

生駒市子育て支援に関するアンケート調査
報告書

令和6年7月

生駒市

目 次

1	調査概要	1
(1)	調査目的	1
(2)	実施方法	1
(3)	回収状況	1
2	就学前児童保護者	2
(1)	回答者の属性	2
(2)	保護者の就労状況	6
(3)	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況・利用意向	10
(4)	土日祝や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用意向	24
(5)	病気の際の対応について	31
(6)	地域子育て支援事業の利用状況	36
(7)	不定期な教育・保育事業や一時預かり等の利用状況	39
(8)	職場の両立支援制度について	44
(9)	小学校就学後の過ごし方について（4歳～6歳の保護者）	55
(10)	こどもや子育てする保護者にとってあればよい場所	67
(11)	子育てに関する相談や子育てをするうえでの心配など	73
(12)	自由記述	80
3	小学生児童保護者	83
(1)	回答者の属性	83
(2)	保護者の就労状況	87
(3)	放課後の過ごし方について	90
(4)	病気の際の対応について	103
(5)	地域子育て支援事業の利用状況	107
(6)	不定期な教育・保育事業や一時預かり等の利用状況	109
(7)	職場の両立支援制度について	113
(8)	こどもや子育てする保護者にとってあればよい場所	119
(9)	子育てに関する相談や子育てをするうえでの心配など	126
(10)	自由記述	133
(11)	こどもへのアンケート調査（小学4～6年生）	135
4	追加集計	142
(1)	就学前児童保護者	142
(2)	小学生児童保護者	147
5	前回調査（令和元年度）との比較	152
(1)	就学前児童保護者	152
(2)	小学生児童保護者	159

参考資料

1 調査概要

(1) 調査目的

市民の皆様のこども・子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握し、令和7年度からの次期こども・子育て支援事業計画、及び今後のこども・子育て支援施策の参考にするため、アンケート調査を実施した。

(2) 実施方法

①対象

- ・市内在住の就学前のこどもがいる保護者 2,000名
- ・市内在住の就学中の小学生がいる保護者 1,200名

※住民基本台帳による無作為抽出

②調査方法

郵送配布、郵送回答またはWEB回答

③調査期間

令和6年2月1日（木）～3月8日（金）

(3) 回収状況

	配布数	有効回収・回答数	回収・回答率
就学前児童保護者	2,000	1,352（郵送：606、WEB:746）	67.6%
小学生児童保護者	1,200	733（郵送：376、WEB:357）	61.0%

※割合を表す数値については、四捨五入により小数点以下第1位までの表示としており、見かけの合計値が100%にならない場合がある。

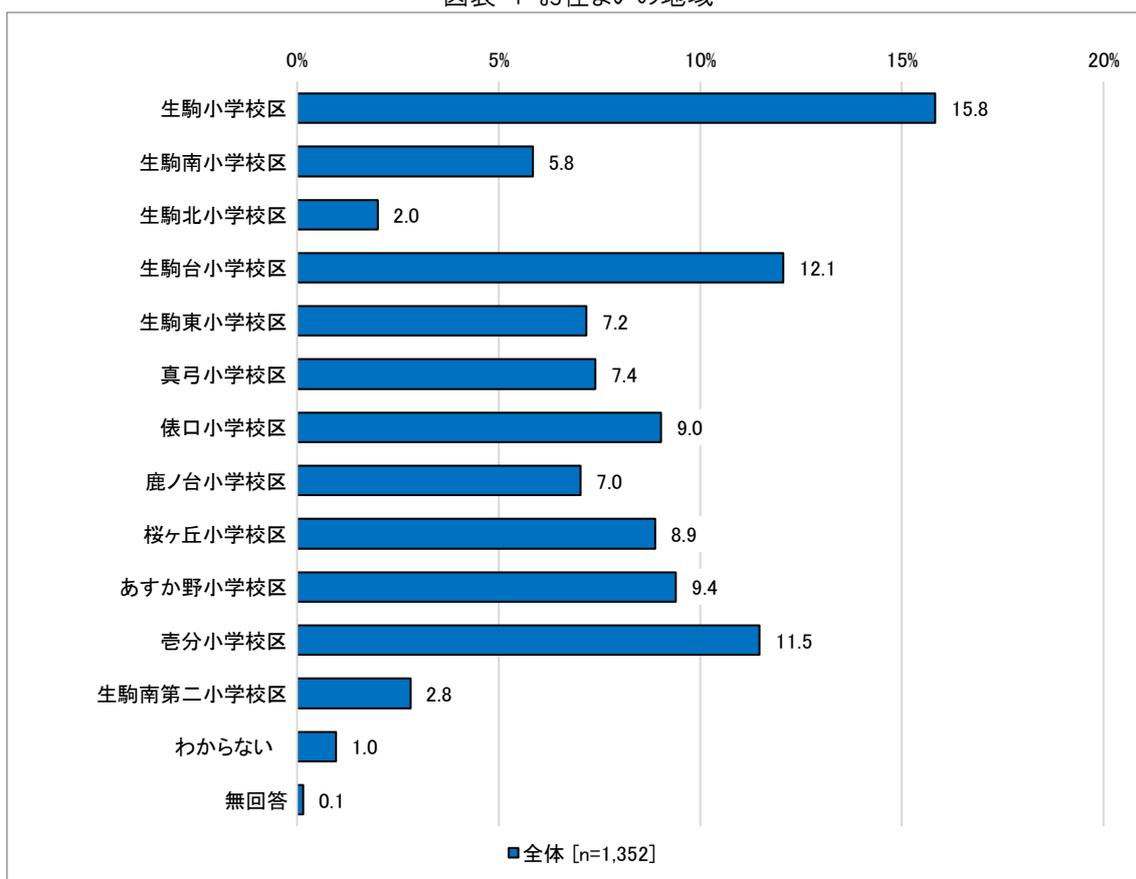
2 就学前児童保護者

(1) 回答者の属性

①お住まいの地域

お住まいの地域は、「生駒小学校区」が15.8%、「生駒台小学校区」が12.1%、「壺分小学校区」が11.5%となっている。

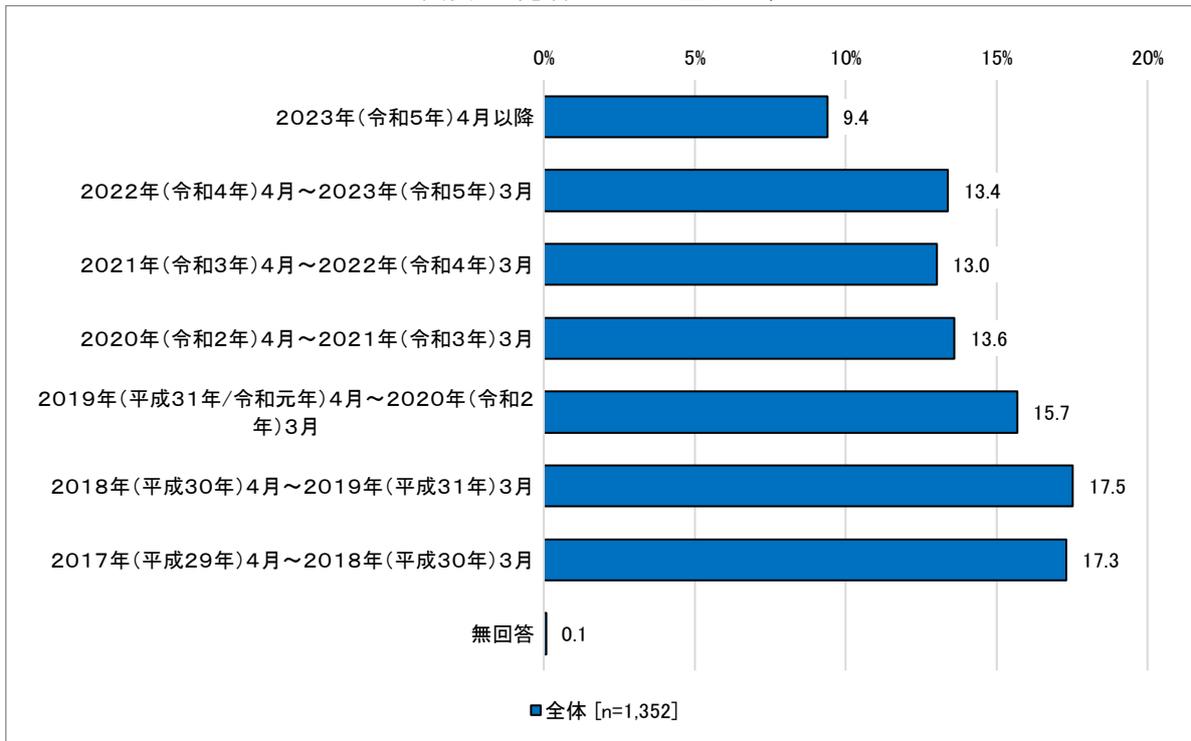
図表 1 お住まいの地域



②宛名のこどもの生まれ年

宛名のこどもの生まれ年は、以下の通りとなっている。

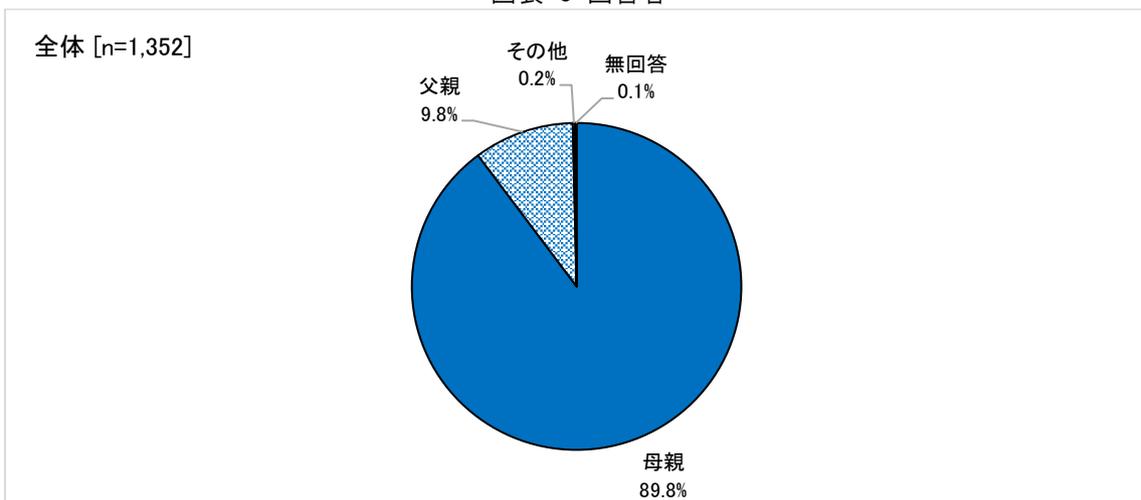
図表 2 宛名のこどもの生まれ年



③回答者

回答者は、「母親」が89.8%、「父親」が9.8%となっている。

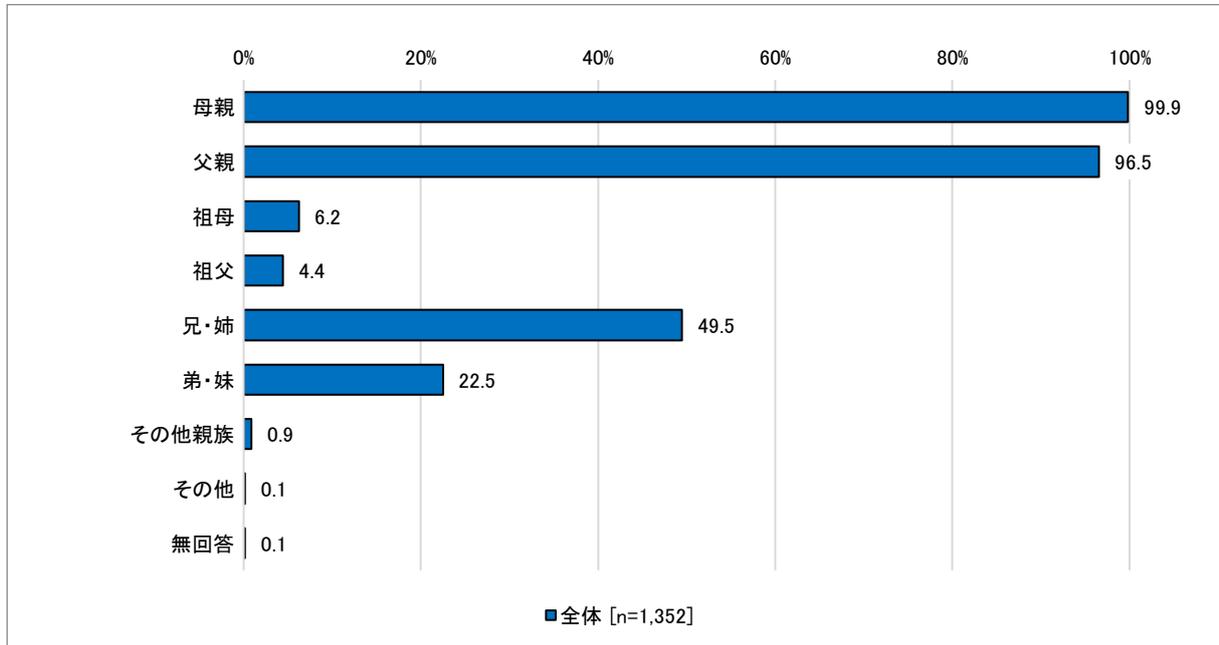
図表 3 回答者



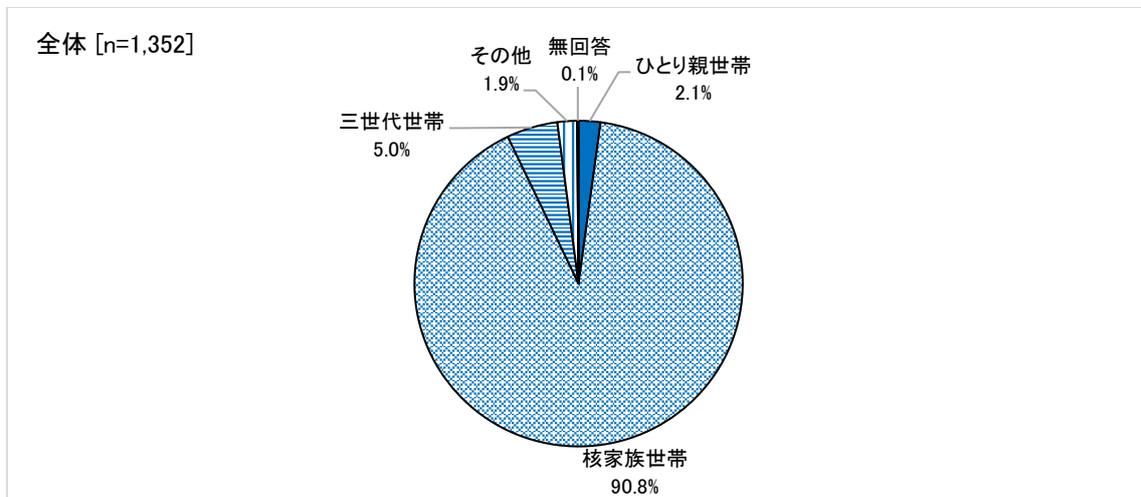
④同居している家族等

同居している家族等は、「母親」が99.9%、「父親」が96.5%、「兄・姉」が49.5%となっている。

図表 4 同居している家族等〔複数回答〕



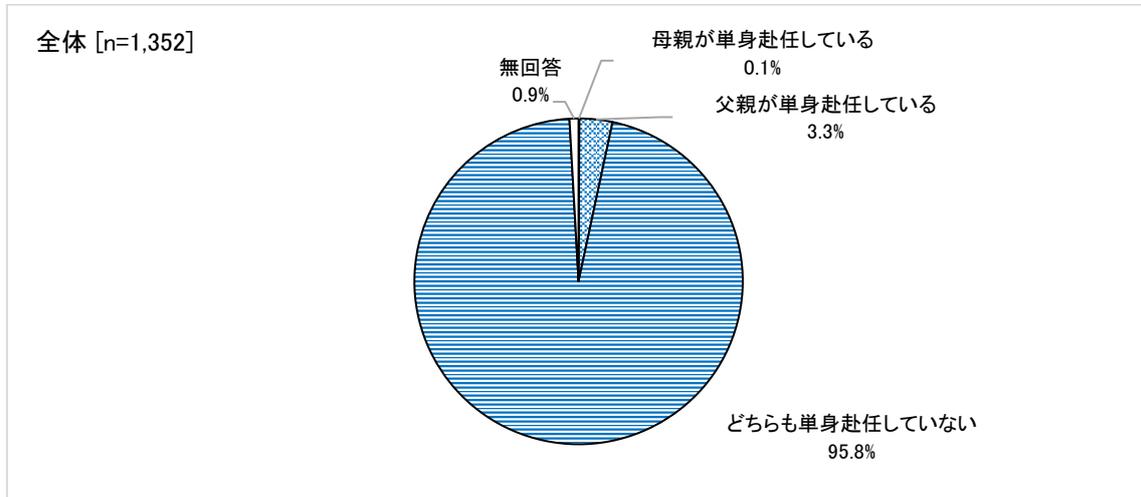
(参考：家族類型)



⑤ 単身赴任中の家族

単身赴任中の家族は、「どちらも単身赴任していない」が95.8%、「父親が単身赴任している」が3.3%となっている。

図表 5 単身赴任中の家族



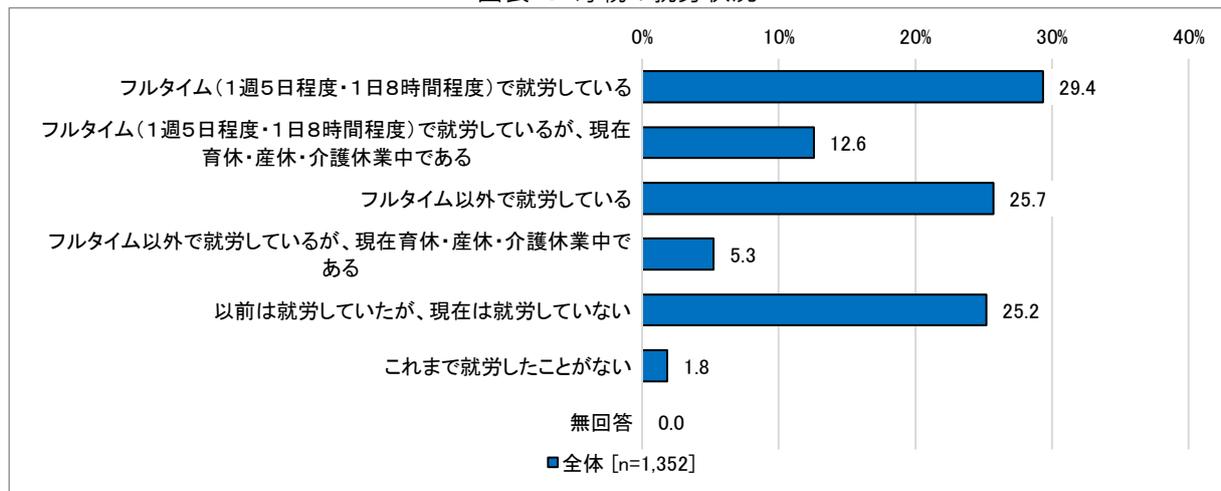
(2) 保護者の就労状況

①母親の就労状況

母親の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労している」が29.4%、「フルタイム以外で就労している」が25.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が25.2%となっている。

こどもの年齢別にみると、「1歳児～2歳児」以降は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労している」が3割を超えている。「3歳児～4歳児」以降は、「フルタイム以外で就労している」も3割を超え、「2歳児～3歳児」以下に比べて高くなっている。

図表 6 母親の就労状況



(クロス集計)

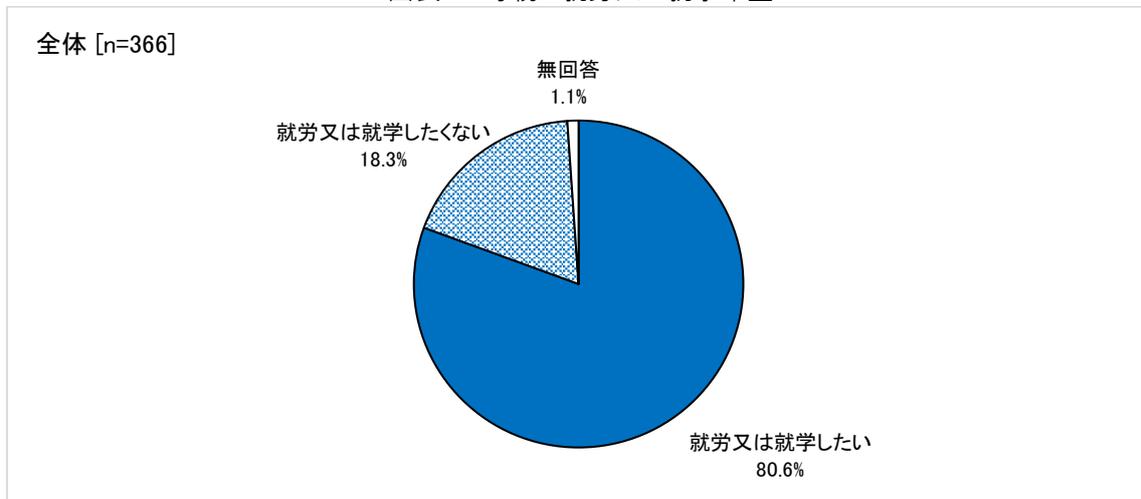
		合計 (n=)	フルタイムで就労している	フルタイムで就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である	フルタイム以外で就労している	フルタイム以外で就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体		1352	29.4	12.6	25.7	5.3	25.2	1.8	0.0
年齢	0歳児 (2023年4月以降)	127	3.1	57.5	2.4	13.4	22.8	0.8	0.0
	0歳児～1歳児 (2022年4月～2023年3月)	181	18.2	26.0	15.5	11.6	24.9	3.9	0.0
	1歳児～2歳児 (2021年4月～2022年3月)	176	33.5	8.0	22.2	5.1	30.7	0.6	0.0
	2歳児～3歳児 (2020年4月～2021年3月)	184	35.9	9.2	23.9	2.7	26.6	1.6	0.0
	3歳児～4歳児 (2019年4月～2020年3月)	212	34.9	2.4	32.1	5.2	22.6	2.8	0.0
	4歳児～5歳児 (2018年4月～2019年3月)	237	33.8	3.0	33.8	2.5	25.7	1.3	0.0
	5歳児～6歳児 (2017年4月～2018年3月)	234	34.6	3.0	36.8	0.9	23.1	1.7	0.0

※年齢の () 内は生まれ年。以降の表では省略。

②母親の就労又は就学希望

現在就労していない場合の母親の就労又は就学希望は、「就労又は就学したい」が80.6%、「就労又は就学したくない」が18.3%となっている。

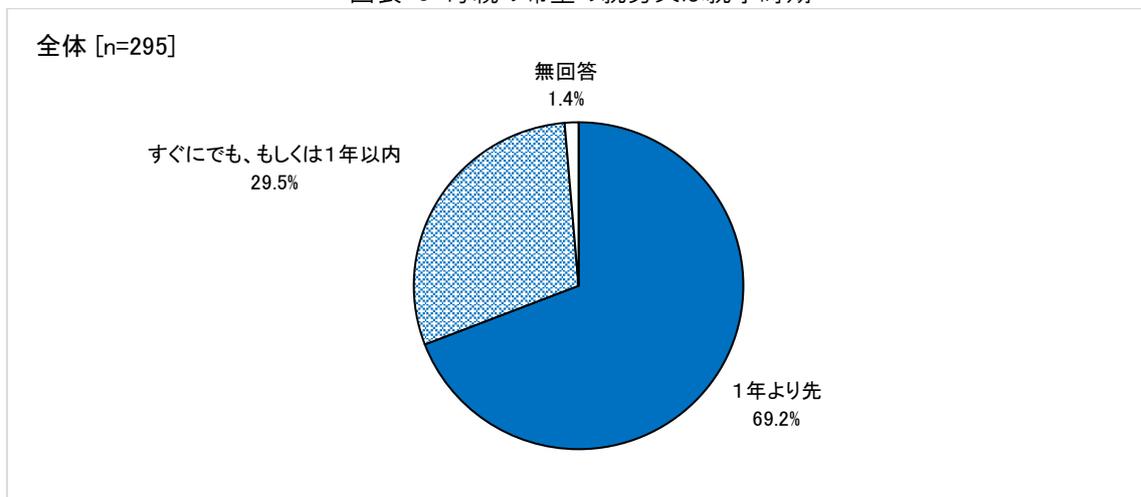
図表 7 母親の就労又は就学希望



③母親の希望の就労又は就学時期

母親の希望の就労又は就学時期は、「1年より先」が69.2%、「すぐにでも、もしくは1年以内」が29.5%となっている。

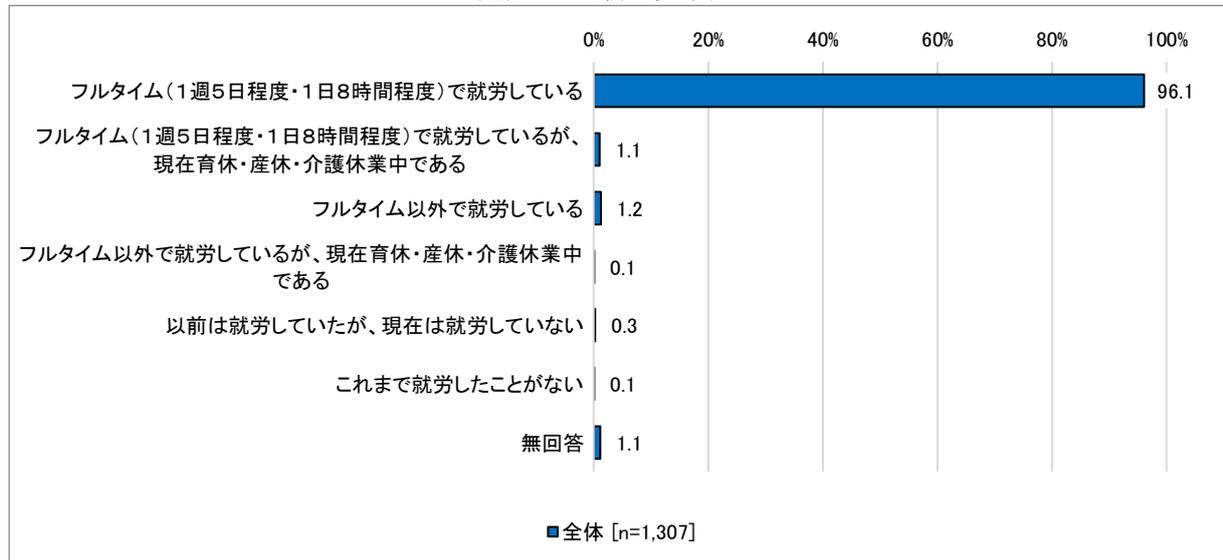
図表 8 母親の希望の就労又は就学時期



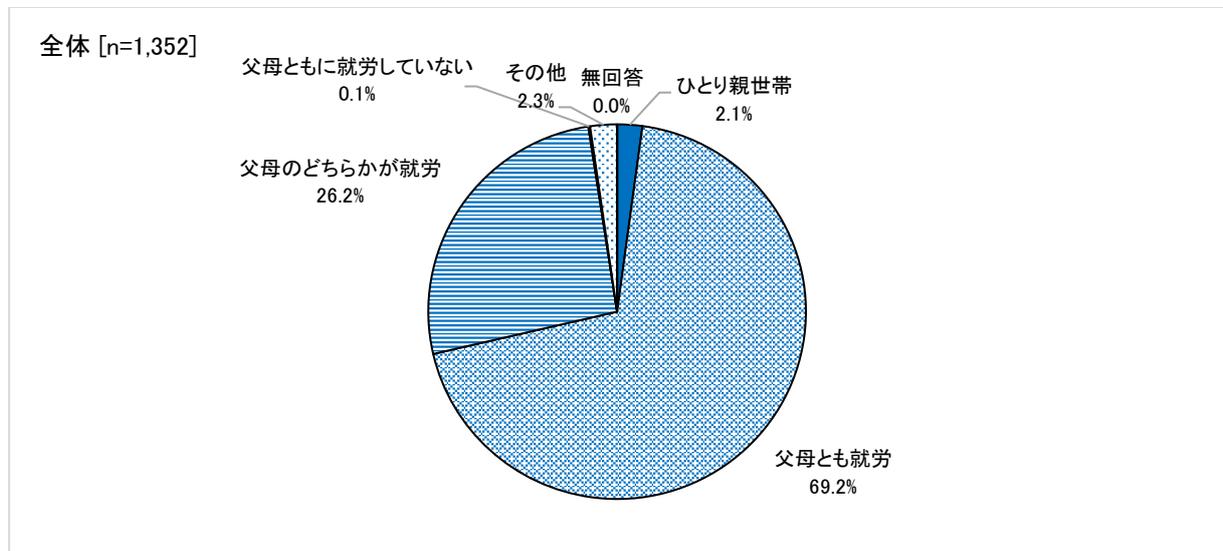
④父親の就労状況

父親の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労している」が96.1%、「フルタイム以外で就労している」が1.2%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である」が1.1%となっている。

図表 9 父親の就労状況



(参考：保護者の就労状況)

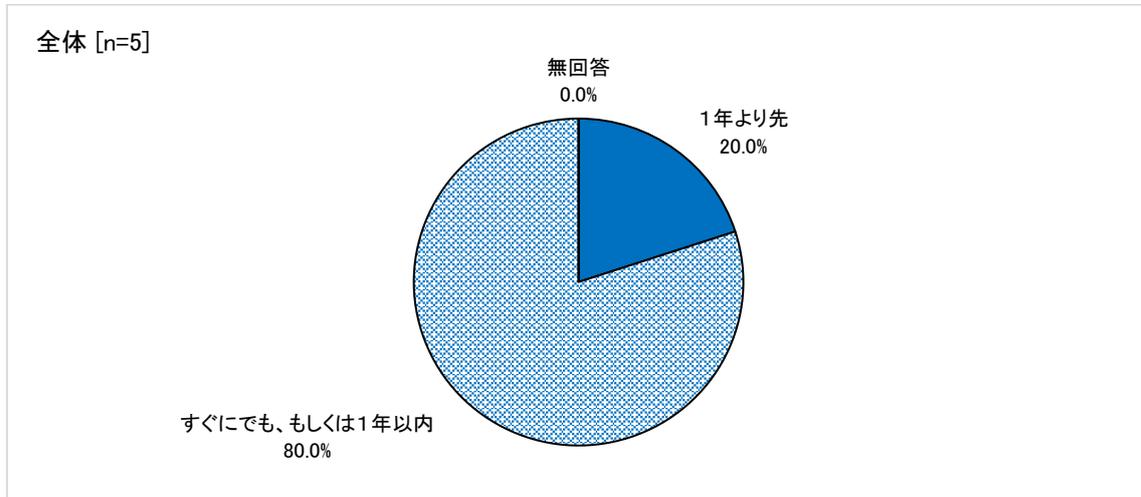


※「その他」には、父母どちらかの就労状況が無回答、ひとり親で祖父・祖母と同居の世帯を含む。

⑤父親の就労又は就学希望、および希望の就労又は就学時期

父親の就労又は就学希望は、「就労又は就学したい」が100%となっており（n=5）、希望の就労又は就学時期は、「すぐにでも、もしくは1年以内」が80.0%、「1年より先」が20.0%となっている。

図表 10 父親の希望の就労又は就学時期



(3) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況・利用意向

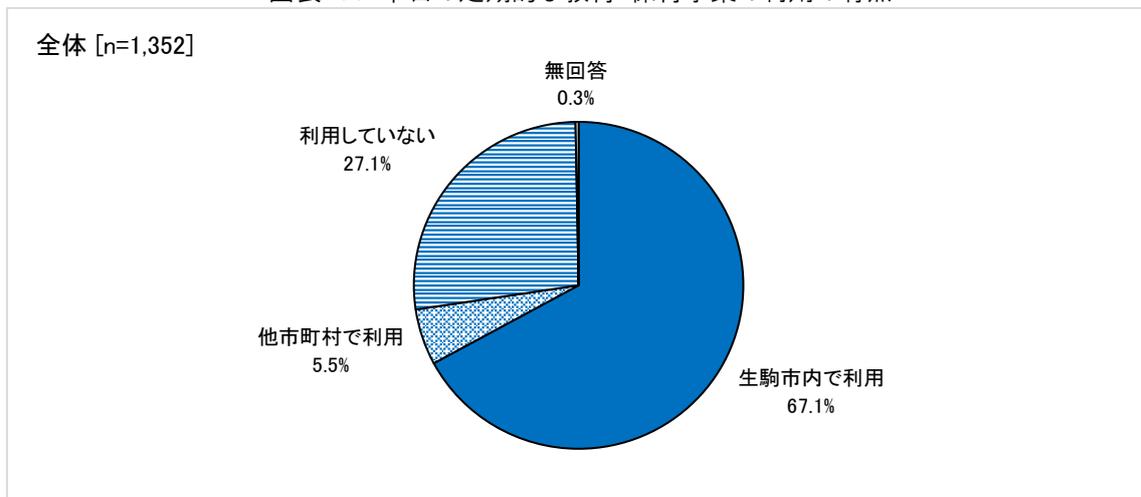
①平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無

平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無は、「生駒市内で利用」が67.1%、「利用していない」が27.1%、「他市町村で利用」が5.5%となっている。

こどもの年齢別にみると、「生駒市内で利用」「他市町村で利用」を合わせると、「1歳児～2歳児」で約6.5割、「2歳児～3歳児」で約7割、「3歳児～4歳児」以降では、ほぼ100%に近い。

保護者の就労別にみると、「生駒市内で利用」「他市町村で利用」を合わせると、「ひとり親世帯」「父母とも就労」で約8割、「父母のどちらかが就労」で約5.5割となっている。

図表 11 平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無



(クロス集計)

(%)

		合計 (n=)	生駒市内で利用	他市町村で利用	利用していない	無回答
全体		1352	67.1	5.5	27.1	0.3
年齢	0歳児	127	7.1	0.0	92.9	0.0
	0歳児～1歳児	181	27.6	1.7	70.7	0.0
	1歳児～2歳児	176	60.2	4.0	35.8	0.0
	2歳児～3歳児	184	66.3	4.9	28.3	0.5
	3歳児～4歳児	212	91.5	6.6	0.9	0.9
	4歳児～5歳児	237	90.7	8.9	0.4	0.0
	5歳児～6歳児	234	89.7	9.0	0.9	0.4
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	69.0	10.3	20.7	0.0
	父母とも就労	936	74.3	4.9	20.4	0.4
	父母のどちらかが就労	354	47.2	6.8	46.0	0.0
	父母ともに就労していない	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	その他	31	77.4	6.5	16.1	0.0

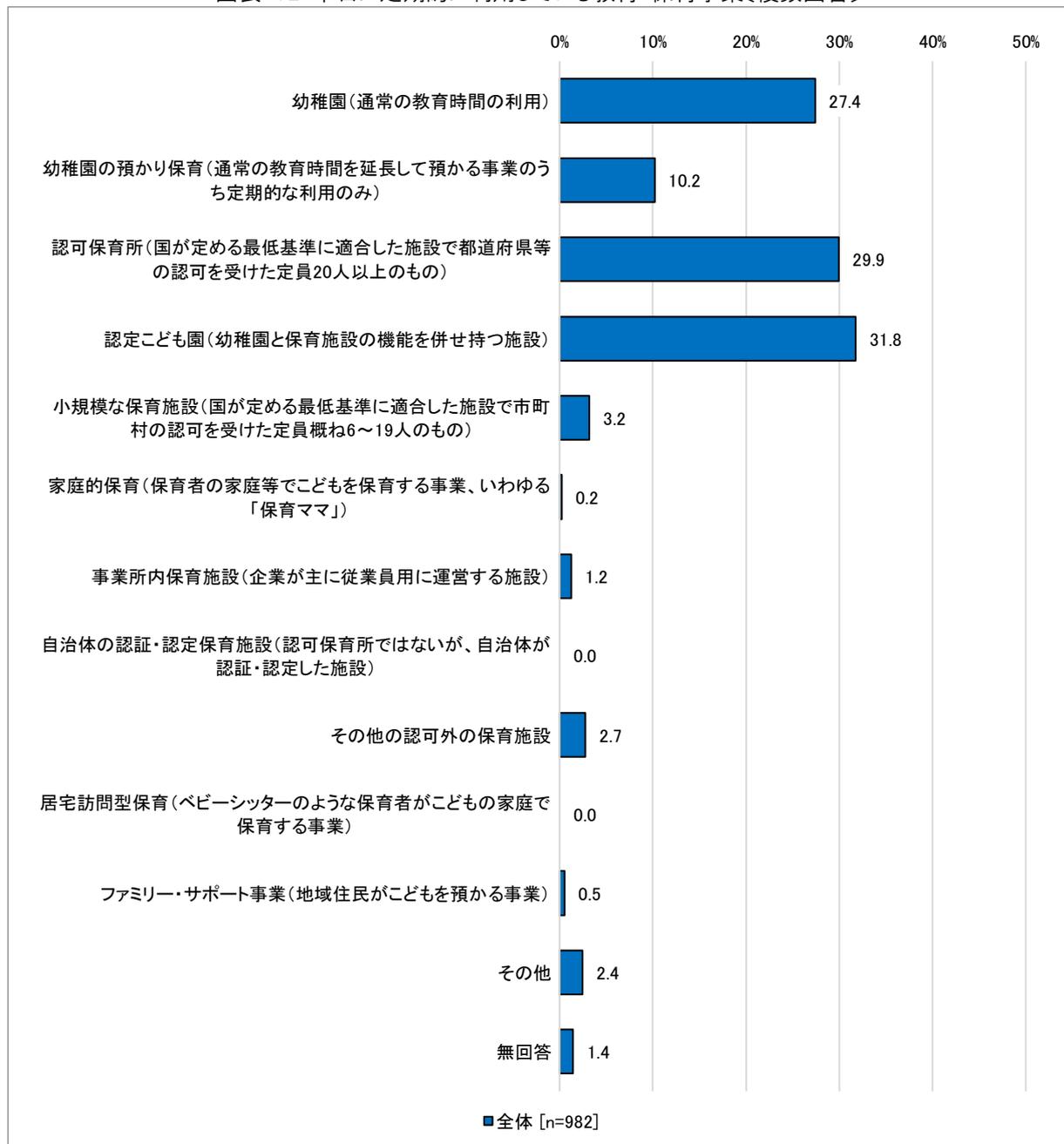
②平日に定期的に利用している教育・保育事業

平日に定期的に利用している教育・保育事業は、「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が31.8%、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）」が29.9%、「幼稚園（通常の教育時間の利用）」が27.4%となっている。

こどもの年齢別にみると、「0歳児～1歳児」から「2歳児～3歳児」では、「認可保育所」が4割～5割と最も高く、「3歳児～4歳児」では、「幼稚園」「認定こども園」が約3割、「4歳児～5歳児」以上では、「幼稚園」が4割を超えている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」では、「認可保育所」「認定こども園」が3.5割前後、「父母のどちらかが就労」では、「幼稚園」が7割を超えている。

図表 12 平日に定期的に利用している教育・保育事業〔複数回答〕



(クロス集計)

(%)

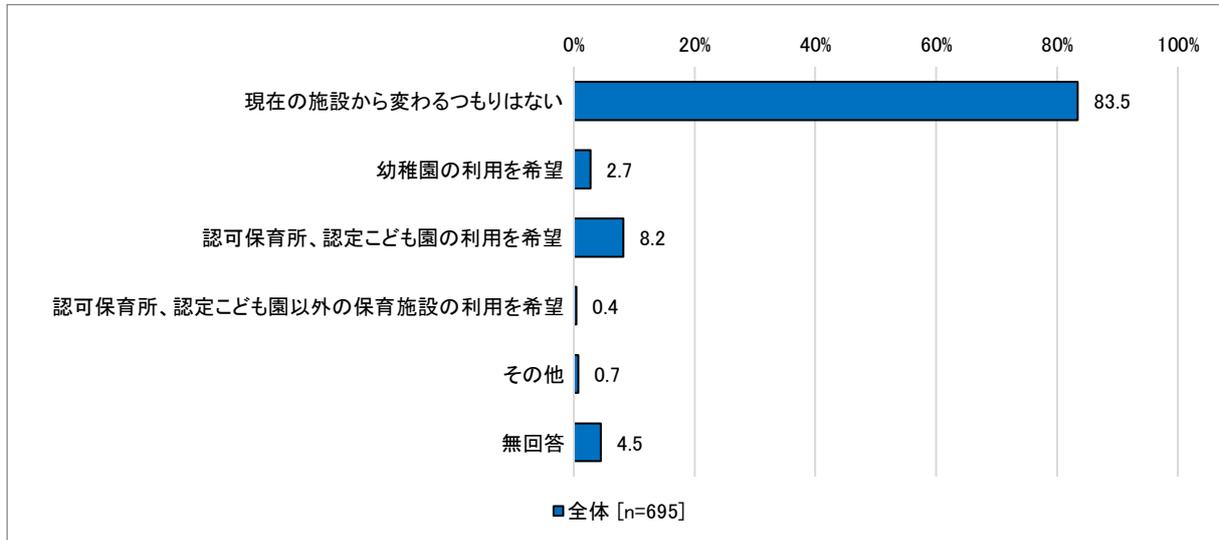
		合計 (n=)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
全体		982	27.4	10.2	29.9	31.8	3.2	0.2	1.2
年齢	0歳児	9	0.0	0.0	22.2	33.3	22.2	0.0	0.0
	0歳児～1歳児	53	0.0	0.0	52.8	24.5	11.3	0.0	5.7
	1歳児～2歳児	113	0.0	0.0	43.4	31.9	12.4	0.0	2.7
	2歳児～3歳児	131	5.3	0.8	44.3	30.5	6.9	0.8	2.3
	3歳児～4歳児	208	33.7	11.1	26.4	30.3	0.0	0.0	0.5
	4歳児～5歳児	236	41.9	17.8	22.0	32.6	0.0	0.4	0.4
	5歳児～6歳児	231	40.3	14.7	21.6	34.2	0.0	0.0	0.4
保護者の就労状況	ひとり親世帯	23	17.4	13.0	26.1	34.8	4.3	0.0	0.0
	父母とも就労	741	17.1	9.2	37.5	34.8	3.8	0.1	1.3
	父母のどちらかが就労	191	70.7	15.2	2.6	16.2	0.5	0.5	0.5
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	26	11.5	0.0	19.2	53.8	3.8	0.0	3.8

		合計 (n=)	自治体の認証認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート事業	その他	無回答
全体		982	0.0	2.7	0.0	0.5	2.4	1.4
年齢	0歳児	9	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1
	0歳児～1歳児	53	0.0	1.9	0.0	1.9	1.9	0.0
	1歳児～2歳児	113	0.0	4.4	0.0	0.9	1.8	2.7
	2歳児～3歳児	131	0.0	5.3	0.0	0.0	3.1	1.5
	3歳児～4歳児	208	0.0	3.8	0.0	0.5	5.8	1.9
	4歳児～5歳児	236	0.0	0.4	0.0	0.4	1.7	0.8
	5歳児～6歳児	231	0.0	2.2	0.0	0.0	0.4	0.9
保護者の就労状況	ひとり親世帯	23	0.0	8.7	0.0	0.0	0.0	8.7
	父母とも就労	741	0.0	3.0	0.0	0.7	1.6	0.8
	父母のどちらかが就労	191	0.0	1.0	0.0	0.0	5.8	3.1
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	26	0.0	3.8	0.0	0.0	3.8	0.0

③入園可能年齢に達した以降の幼稚園の利用意向

入園可能年齢に達した以降、幼稚園利用を考えるかは、「現在の施設から変わるつもりはない」が83.5%と8割を超えており、「認可保育所、認定こども園の利用を希望」が8.2%となっている。

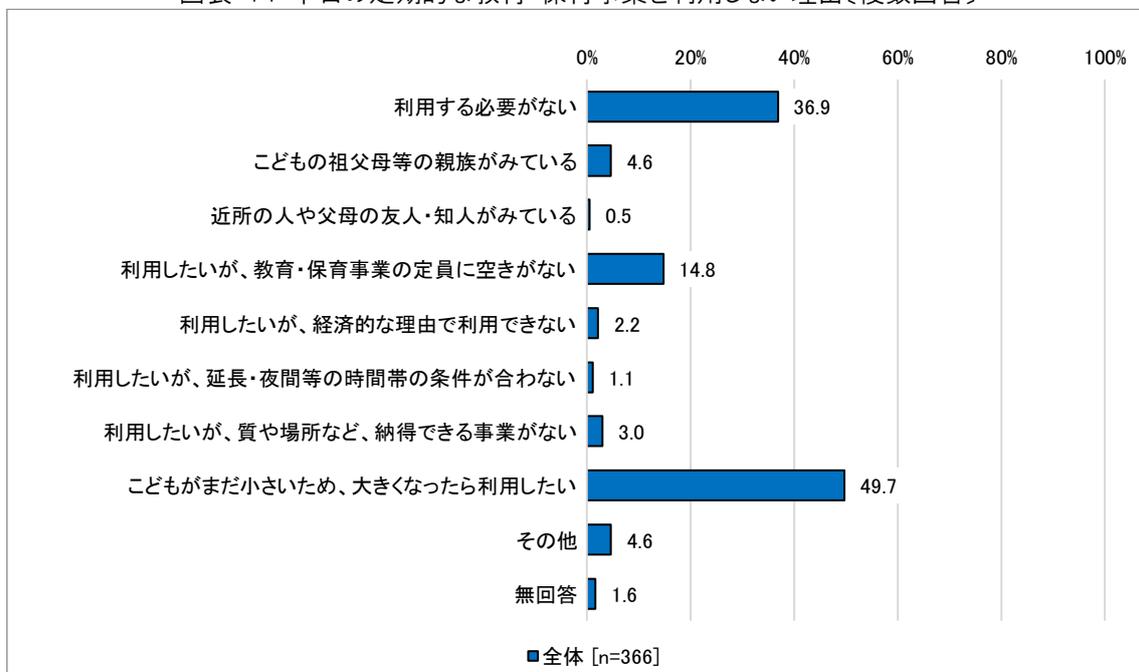
図表 13 入園可能年齢に達した以降の幼稚園の利用意向



④平日の定期的な教育・保育事業を利用しない理由

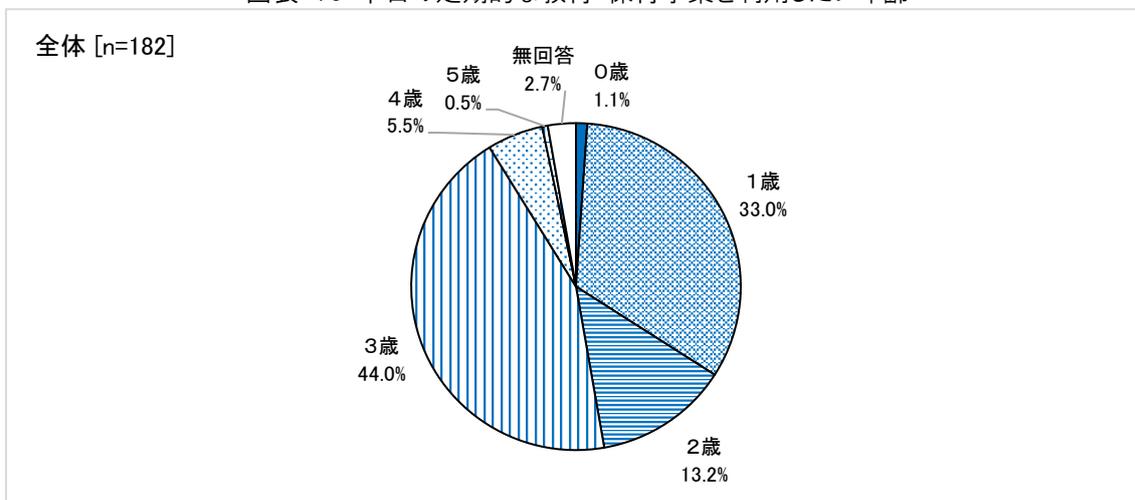
平日の定期的な教育・保育事業を利用しない理由は、「こどもがまだ小さいため、大きくなったら利用したい」が49.7%、「利用する必要がない」が36.9%、「利用したいが、教育・保育事業の定員に空きがない」が14.8%となっている。

図表 14 平日の定期的な教育・保育事業を利用しない理由〔複数回答〕



「こどもがまだ小さいため、大きくなったら利用したい」と回答した場合に、何歳くらいになったら利用したいか聞いたところ、「3歳」が44.0%、「1歳」が33.0%、「2歳」が13.2%となっており、平均で2.3歳となっている。

図表 15 平日の定期的な教育・保育事業を利用したい年齢



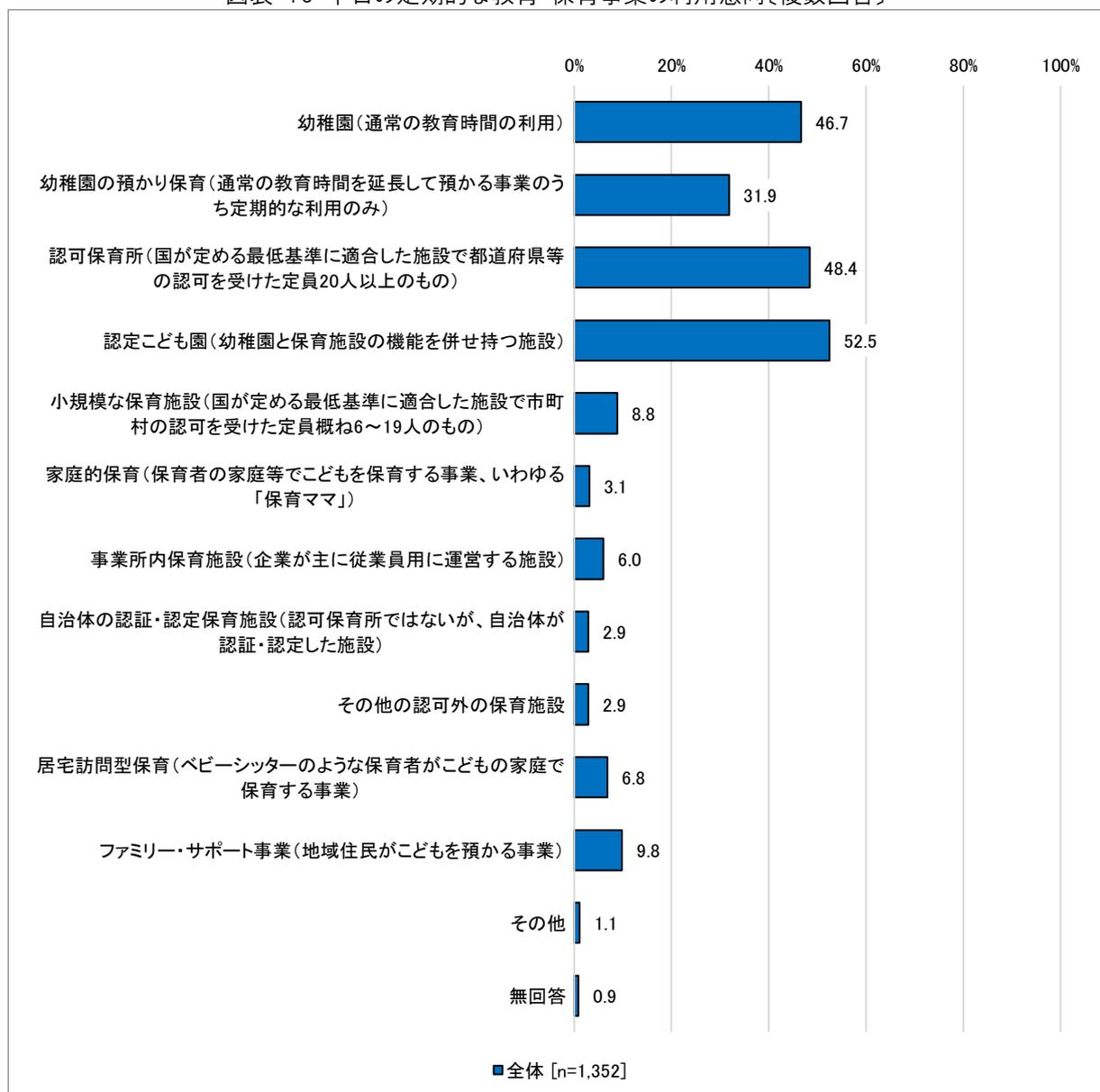
⑤平日の定期的な教育・保育事業の利用意向

平日の定期的な教育・保育事業の利用意向は、「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が52.5%、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）」が48.4%、「幼稚園（通常の教育時間の利用）」が46.7%となっている。

こどもの年齢別にみると、「0歳児」「0歳児～1歳児」では、「認可保育所」「認定こども園」が6割以上、「1歳児～2歳児」では「認可保育所」「認定こども園」が5割以上となっている。「4歳児～5歳児」では、「幼稚園」が5割を超え、「認可保育所」「認定こども園」より高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」では「認可保育所」「認定こども園」が約6割、「幼稚園」が約3割、「父母のどちらかが就労」では、「幼稚園」が8割を超え、「認定こども園」が約3割、「認可保育所」が2割未満となっている。

図表 16 平日の定期的な教育・保育事業の利用意向〔複数回答〕



(クロス集計)

(%)

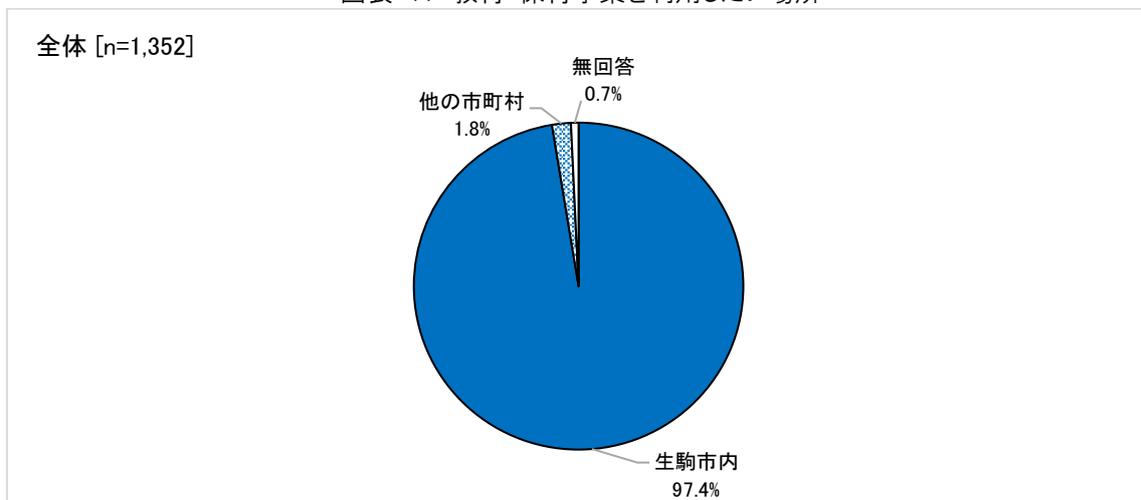
		合計 (n=)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
全体		1352	46.7	31.9	48.4	52.5	8.8	3.1	6.0
年齢	0歳児	127	38.6	26.8	66.1	67.7	26.8	4.7	5.5
	0歳児～1歳児	181	40.3	24.3	61.9	62.4	23.2	5.0	6.6
	1歳児～2歳児	176	48.3	33.0	54.0	57.4	13.6	4.5	6.8
	2歳児～3歳児	184	45.7	29.3	48.9	51.1	10.3	3.3	6.5
	3歳児～4歳児	212	46.7	35.4	42.5	47.2	0.0	1.9	6.1
	4歳児～5歳児	237	52.3	37.6	38.0	44.3	0.0	1.3	4.6
	5歳児～6歳児	234	50.0	32.9	40.2	47.0	0.0	2.6	6.0
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	44.8	24.1	37.9	62.1	6.9	6.9	3.4
	父母とも就労	936	32.8	26.0	60.5	59.3	9.3	3.1	7.2
	父母のどちらかが就労	354	84.7	49.4	17.8	32.8	7.3	3.1	3.1
	父母ともに就労していない	2	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	その他	31	29.0	16.1	48.4	64.5	12.9	0.0	6.5

		合計 (n=)	定保育施設 自治体の認証・認	その他の認可外の 保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポ ト事業	その他	無回答
全体		1352	2.9	2.9	6.8	9.8	1.1	0.9
年齢	0歳児	127	3.1	0.8	12.6	16.5	0.0	0.0
	0歳児～1歳児	181	3.3	3.3	5.0	8.3	0.6	1.7
	1歳児～2歳児	176	4.0	3.4	10.8	13.1	1.1	0.6
	2歳児～3歳児	184	0.5	2.2	7.1	10.3	0.0	0.5
	3歳児～4歳児	212	3.3	3.8	4.2	7.5	4.2	1.9
	4歳児～5歳児	237	4.2	2.5	4.6	9.3	0.8	0.8
	5歳児～6歳児	234	1.7	3.4	6.4	6.8	0.4	0.4
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	6.9	3.4	10.3	10.3	0.0	3.4
	父母とも就労	936	3.1	3.6	7.5	10.7	0.9	0.4
	父母のどちらかが就労	354	2.0	0.6	5.1	8.2	2.0	2.0
	父母ともに就労していない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	31	3.2	6.5	3.2	3.2	0.0	0.0

⑥教育・保育事業を利用したい場所

教育・保育事業を利用したい場所は、「生駒市内」が97.4%、「他の市町村」が1.8%となっている。

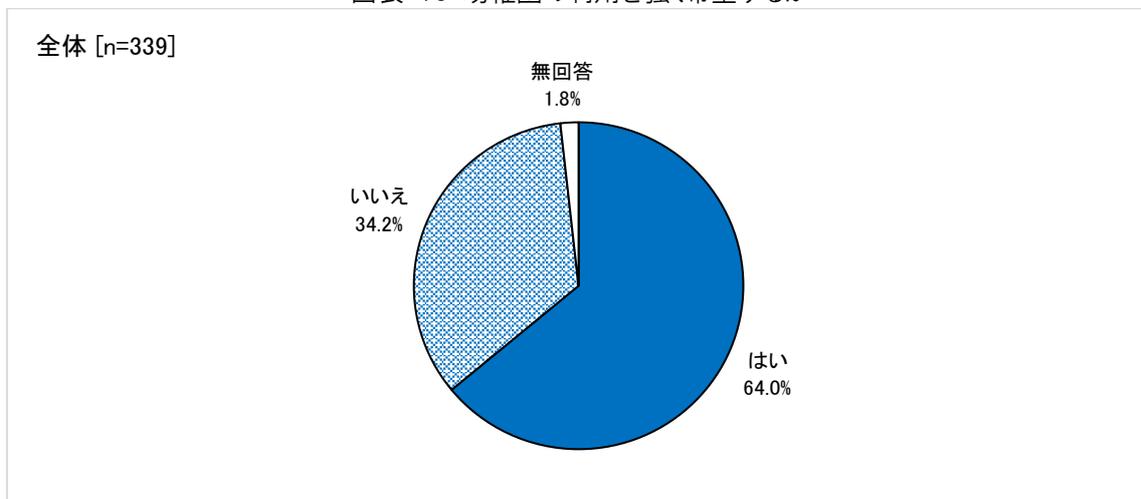
図表 17 教育・保育事業を利用したい場所



⑦幼稚園の利用を強く希望するか

平日の教育・保育事業の定期的な利用意向において、幼稚園と幼稚園以外のサービスを回答した方に、幼稚園の利用を強く希望するかを聞いたところ、「はい」が64.0%、「いいえ」が34.2%となっている。

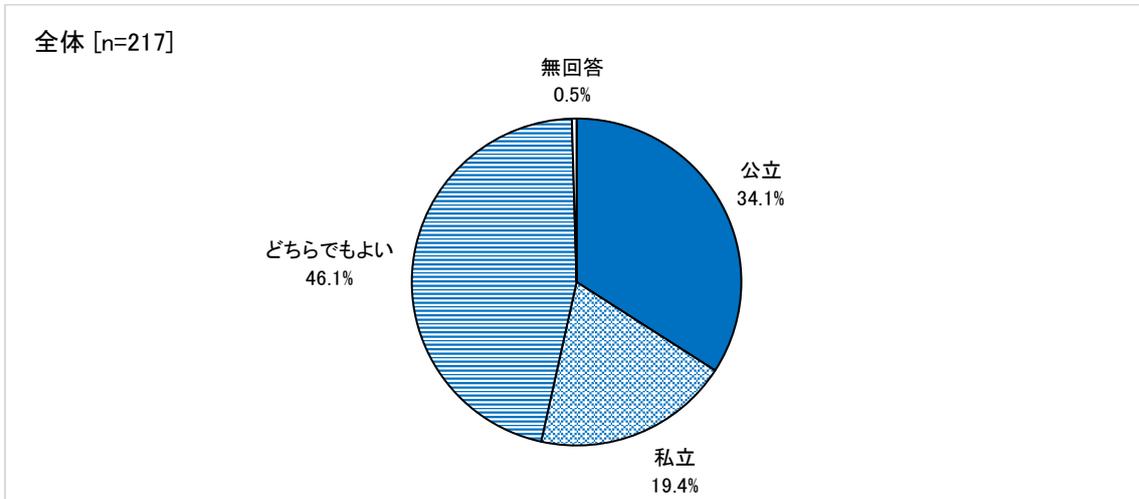
図表 18 幼稚園の利用を強く希望するか



⑧ 幼稚園の種別の希望

幼稚園の利用を強く希望する方において、幼稚園の種別（公立・私立）の希望は、「どちらでもよい」が46.1%、「公立」が34.1%、「私立」が19.4%となっている。

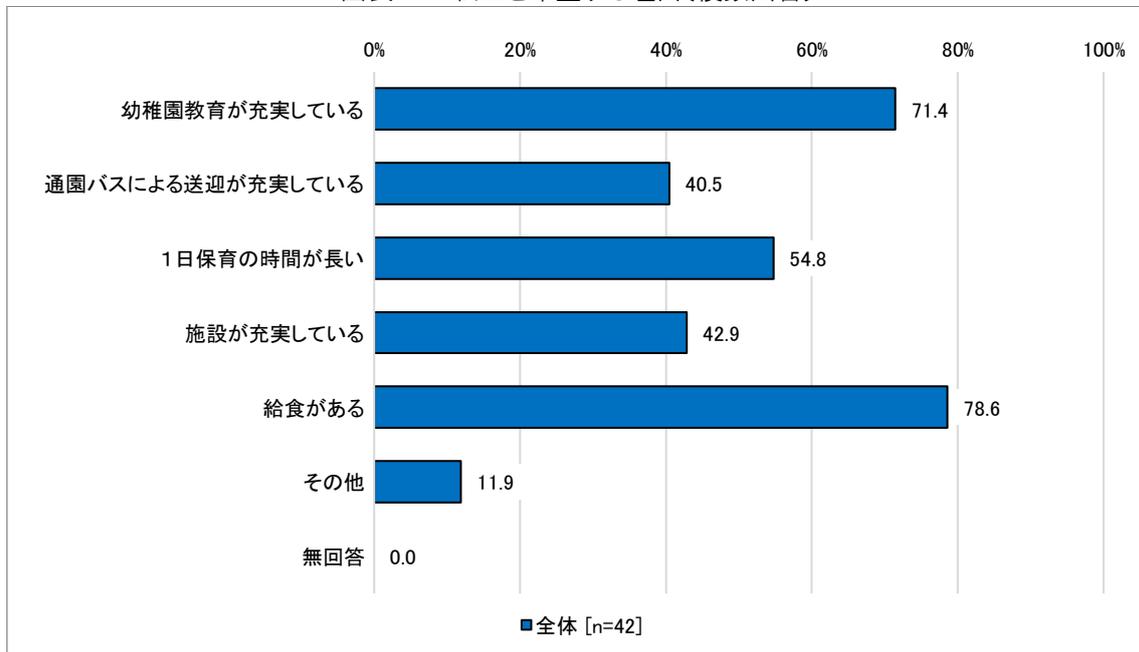
図表 19 幼稚園の種別の希望



⑨ 私立を希望する理由

幼稚園の種別について、私立を希望する理由は、「給食がある」が78.6%、「幼稚園教育が充実している」が71.4%、「1日保育の時間が長い」が54.8%となっている。

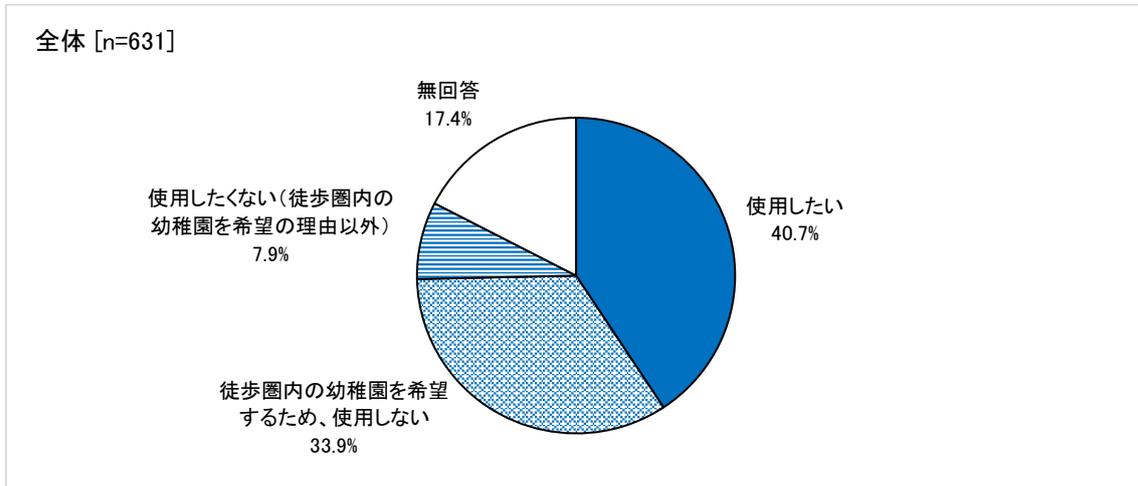
図表 20 私立を希望する理由〔複数回答〕



⑩幼稚園利用の場合の通園バスの使用意向

幼稚園を利用する場合の通園バスの使用意向は、「使用したい」が40.7%、「徒歩圏内の幼稚園を希望するため、使用しない」が33.9%となっている。

図表 21 幼稚園利用の場合の通園バスの使用意向



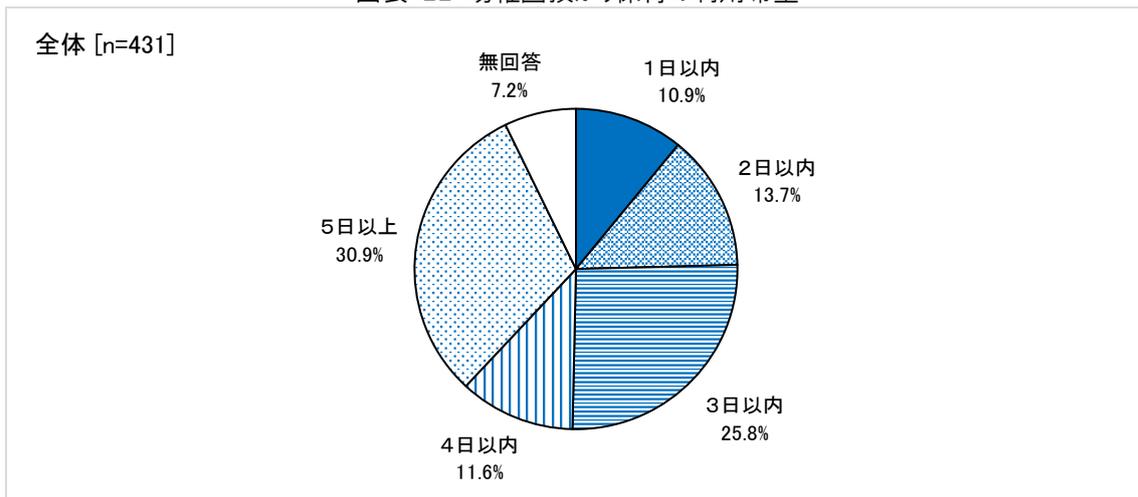
⑪通園バスの使用条件

どのような条件であれば、通園バスを使用したいかについて、主な意見としては、「車内の置き去りなど安全面の確保」「送迎時間を希望に合わせてくれる」「自宅まで送迎」などの意見が挙げられている。

⑫幼稚園預かり保育の利用希望日数

幼稚園の預かり保育の利用を希望する場合の、1週間あたりの利用希望日数は、「5日以上」が30.9%、「3日以内」が25.8%、「2日以内」が13.7%となっており、平均で3.4日となっている。

図表 22 幼稚園預かり保育の利用希望



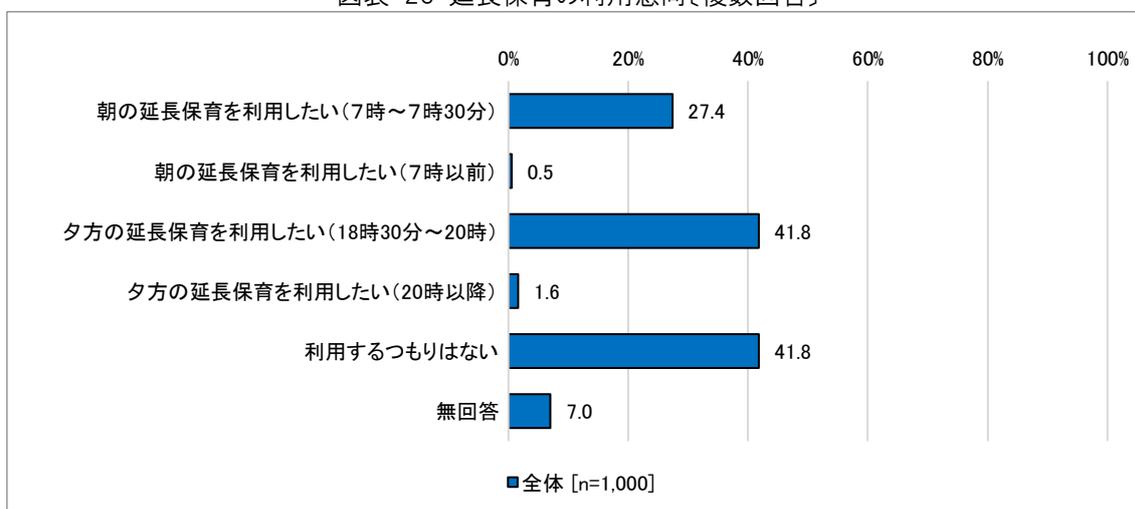
⑬延長保育の利用意向

保育施設の利用を希望する場合の延長保育の利用意向は、「夕方の延長保育を利用したい（18時30分～20時）」「利用するつもりはない」がいずれも41.8%、「朝の延長保育を利用したい（7時～7時30分）」が27.4%となっている。

こどもの年齢別にみると、「0歳児」「4歳児～5歳児」で「夕方の延長保育を利用したい（18時30分～20時）」が他の年齢に比べ高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」では「朝の延長保育を利用したい（7時～7時30分）」が約3割と他に比べて高く、「夕方の延長保育を利用したい（18時30分～20時）」は約4割となっている。「ひとり親世帯」では、「夕方の延長保育を利用したい（18時30分～20時）」が5割を超え、他に比べ高くなっており、また、「父母のどちらかが就労」では、「利用するつもりはない」が5割を超え、他に比べ高くなっている。

図表 23 延長保育の利用意向〔複数回答〕



(クロス集計)

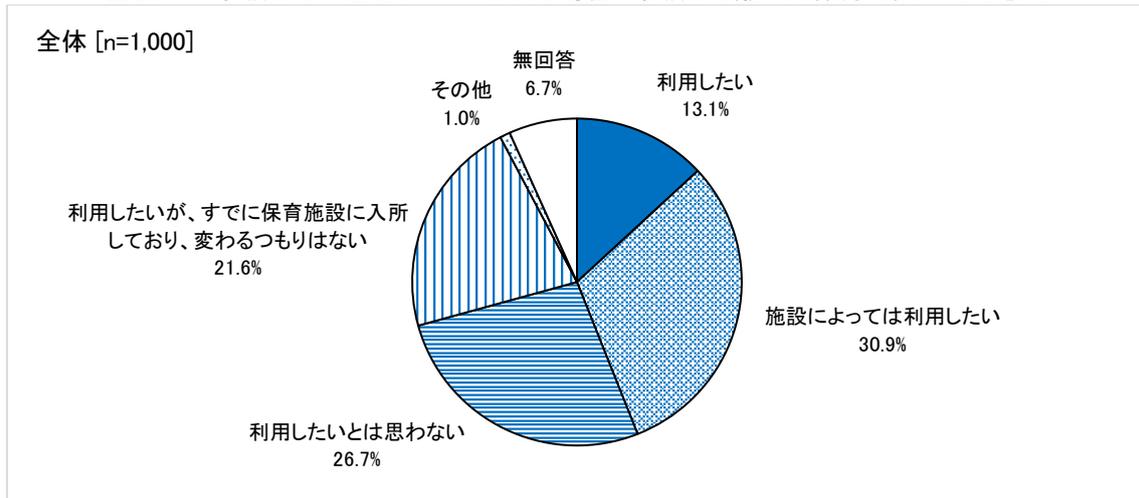
(%)

		合計 (n=)	朝の延長保育を利用したい (7時～7時30分)	朝の延長保育を利用したい (7時以前)	夕方の延長保育を利用したい (18時30分～20時)	夕方の延長保育を利用したい (20時以降)	利用するつもりはない	無回答
全体		1000	27.4	0.5	41.8	1.6	41.8	7.0
年齢	0歳児	116	31.0	0.0	52.6	3.4	33.6	5.2
	0歳児～1歳児	149	28.9	1.3	36.9	0.7	49.7	3.4
	1歳児～2歳児	139	25.9	0.0	42.4	1.4	36.0	8.6
	2歳児～3歳児	140	30.7	0.0	39.3	1.4	42.9	8.6
	3歳児～4歳児	147	19.0	0.0	38.1	0.7	48.3	8.2
	4歳児～5歳児	153	30.7	0.7	47.7	1.3	33.3	9.2
	5歳児～6歳児	155	25.8	1.3	37.4	2.6	47.1	5.8
保護者の就労状況	ひとり親世帯	23	8.7	0.0	52.2	4.3	34.8	13.0
	父母とも就労	812	29.9	0.5	43.2	1.5	40.4	6.3
	父母のどちらかが就労	139	15.1	0.0	30.9	0.7	52.5	10.8
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	25	32.0	4.0	48.0	8.0	32.0	4.0

⑭ 駅前からの送迎サービスがある場合の駅前から離れた保育施設の利用意向

保育施設の利用を希望する場合に、駅前からの送迎サービスがあれば駅前から離れたところに立地している保育施設を利用したいかについては、「施設によっては利用したい」が30.9%、「利用したいとは思わない」が26.7%、「利用したいが、すでに保育施設に入所しており、変わるつもりはない」が21.6%となっている。

図表 24 駅前からの送迎サービスがある場合の駅前から離れた保育施設の利用意向



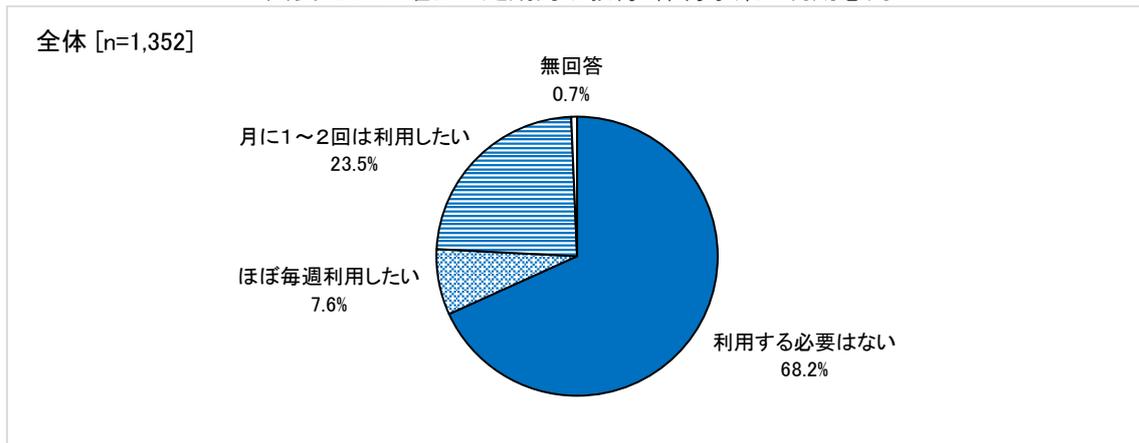
(4) 土日祝や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用意向

①土曜日の定期的な教育・保育事業の利用意向

土曜日の定期的な教育・保育事業の利用意向は、「利用する必要はない」が68.2%、「月に1～2回は利用したい」が23.5%、「ほぼ毎週利用したい」が7.6%となっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」「ひとり親世帯」では「月に1～2回は利用したい」が他に比べ高く、「ひとり親世帯」では「ほぼ毎週利用したい」も他に比べ高くなっている。

図表 25 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用意向



(クロス集計)

		合計 (n=)	利用する 必要 はない	ほぼ 毎週 利用 したい	月に1～2回 は 利用 したい	無 回 答
全体		1352	68.2	7.6	23.5	0.7
年齢	0歳児	127	62.2	12.6	24.4	0.8
	0歳児～1歳児	181	68.5	7.2	24.3	0.0
	1歳児～2歳児	176	65.9	6.8	26.1	1.1
	2歳児～3歳児	184	64.1	9.8	25.5	0.5
	3歳児～4歳児	212	66.0	8.5	25.0	0.5
	4歳児～5歳児	237	70.9	5.5	22.4	1.3
	5歳児～6歳児	234	75.2	5.6	18.8	0.4
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	44.8	27.6	27.6	0.0
	父母とも就労	936	63.6	8.2	27.8	0.4
	父母のどちらかが就労	354	83.1	3.1	12.4	1.4
	父母ともに就労していない	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	31	58.1	22.6	19.4	0.0

(ア)土曜日（ほぼ毎週利用したい場合）の利用希望時間

土曜日をほぼ毎週利用したい場合における、利用希望時間は、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「18時台」が59.6%、開始時刻が「7時台」で終了時刻が「18時台」が53.6%、開始時刻が「9時台」で終了時刻が「17時台」が42.1%となっている。

図表 26 土曜日(ほぼ毎週利用したい場合)の利用希望時間

(%)

	合計 (n=)	終了時刻										
		12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
全体	103	0.0	1.9	1.0	1.0	3.9	3.9	22.3	46.6	10.7	4.9	3.9
開始時刻	7時より前	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時台	28	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	14.3	53.6	14.3	14.3
	8時台	47	0.0	0.0	2.1	0.0	4.3	2.1	19.1	59.6	10.6	2.1
	9時台	19	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3	10.5	42.1	26.3	10.5	0.0
	10時以降	5	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0

(イ)土曜日（月1～2回利用したい場合）の利用希望時間

土曜日を月1～2回利用したい場合における、利用希望時間は、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「18時台」が42.7%、開始時刻が「7時台」で終了時刻が「18時台」が42.6%、開始時刻が「10時以降」で終了時刻が「17時台」が34.8%、開始時刻が「9時台」で終了時刻が「17時台」が33.3%となっている。

図表 27 土曜日(月1～2回利用したい場合)の利用希望時間

(%)

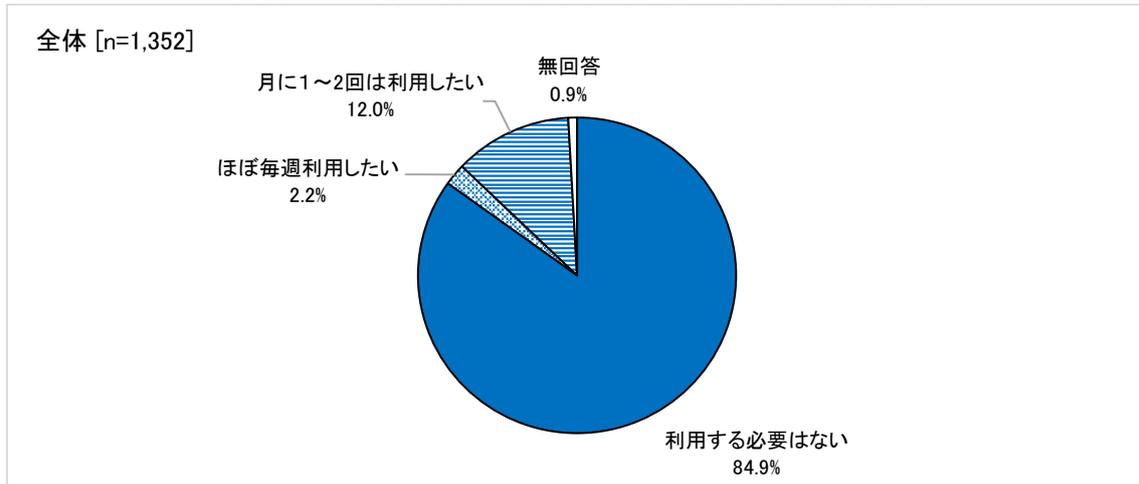
	合計 (n=)	終了時刻										
		12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
全体	318	0.0	4.4	1.3	5.7	7.5	11.6	25.5	26.1	6.3	1.9	9.7
開始時刻	7時より前	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時台	47	0.0	0.0	0.0	6.4	2.1	2.1	12.8	42.6	27.7	6.4
	8時台	103	0.0	1.9	1.0	3.9	2.9	10.7	28.2	42.7	6.8	1.9
	9時台	114	0.0	8.8	2.6	7.9	14.0	18.4	33.3	14.9	0.0	0.0
	10時以降	23	0.0	8.7	0.0	8.7	17.4	17.4	34.8	8.7	0.0	4.3

②日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用意向

日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用意向は、「利用する必要はない」が84.9%、「月に1～2回は利用したい」が12.0%、「ほぼ毎週利用したい」が2.2%となっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」では「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」が他に比べ高くなっている。

図表 28 日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用意向



(クロス集計)

		合計 (n=)	利用する必要 はない	ほぼ毎週利用 したい	月に1～2回は 利用したい	無回答
全体		1352	84.9	2.2	12.0	0.9
年齢	0歳児	127	88.2	3.1	7.9	0.8
	0歳児～1歳児	181	85.1	1.1	13.3	0.6
	1歳児～2歳児	176	85.2	1.1	12.5	1.1
	2歳児～3歳児	184	79.9	3.3	15.8	1.1
	3歳児～4歳児	212	83.0	3.3	12.7	0.9
	4歳児～5歳児	237	86.1	2.1	11.0	0.8
	5歳児～6歳児	234	87.2	1.7	10.3	0.9
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	55.2	13.8	31.0	0.0
	父母とも就労	936	83.7	2.1	13.5	0.7
	父母のどちらかが就労	354	90.7	1.7	6.5	1.1
	父母ともに就労していない	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	31	83.9	0.0	12.9	3.2

(7) 日曜日・祝日（ほぼ毎週利用したい場合）の利用希望時間

日曜日・祝日をほぼ毎週利用したい場合における、利用希望時間は、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「18時台」が41.7%、開始時刻が「7時台」で終了時刻が「18時台」が40.0%となっている。

図表 29 日曜日・祝日(ほぼ毎週利用したい場合)の利用希望時間

(%)

	合計 (n=)	終了時刻										
		12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
全体	30	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7	13.3	30.0	23.3	16.7	3.3
開始時刻	7時より前	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時台	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	30.0	30.0	0.0
	8時台	12	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	16.7	41.7	25.0	8.3	0.0
	9時台	7	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	28.6	0.0	14.3	14.3	0.0
	10時以降	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(イ) 日曜日・祝日（月1～2回利用したい場合）の利用希望時間

日曜日・祝日を月1～2回利用したい場合における、利用希望時間は、開始時刻が「7時台」で終了時刻が「18時台」が65.4%、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「18時台」が54.0%、開始時刻が「10時以降」で終了時刻が「17時台」が35.7%、開始時刻が「9時台」で終了時刻が「17時台」が33.3%となっている。

図表 30 日曜日・祝日(月1～2回)の利用希望時間

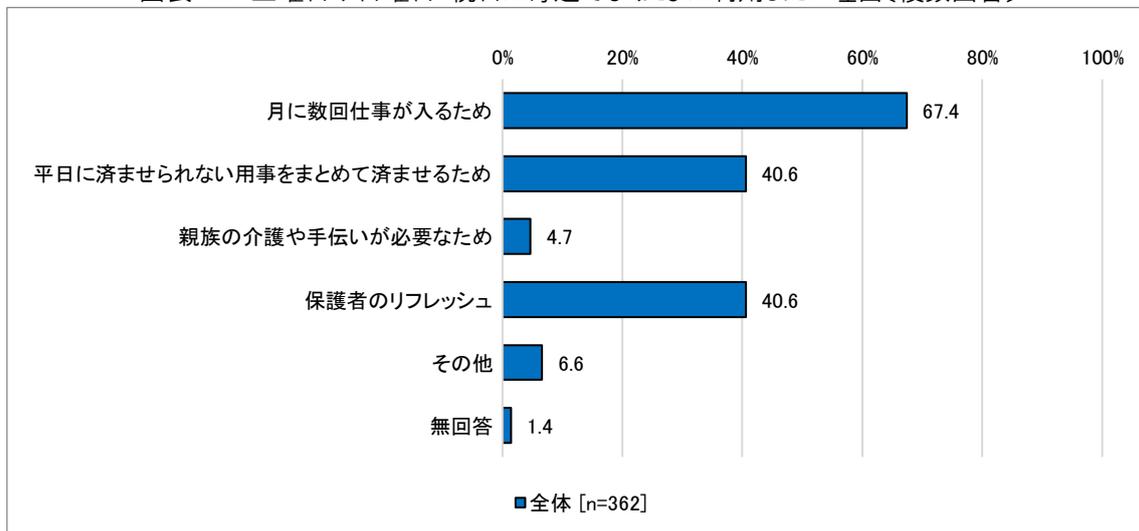
(%)

	合計 (n=)	終了時刻										
		12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
全体	162	0.0	3.1	0.6	1.2	4.3	14.2	21.0	34.0	6.8	1.9	13.0
開始時刻	7時より前	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時台	26	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	3.8	65.4	23.1	3.8	0.0
	8時台	50	0.0	0.0	2.0	0.0	4.0	8.0	54.0	10.0	0.0	0.0
	9時台	51	0.0	5.9	0.0	2.0	9.8	27.5	33.3	19.6	0.0	2.0
	10時以降	14	0.0	14.3	0.0	7.1	0.0	28.6	35.7	7.1	0.0	7.1

③土曜日や日曜日・祝日に毎週でなくたまに利用したい理由

土曜日や日曜日・祝日について、定期的な教育・保育事業を毎週でなくたまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が67.4%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」「保護者のリフレッシュ」がいずれも40.6%となっている。

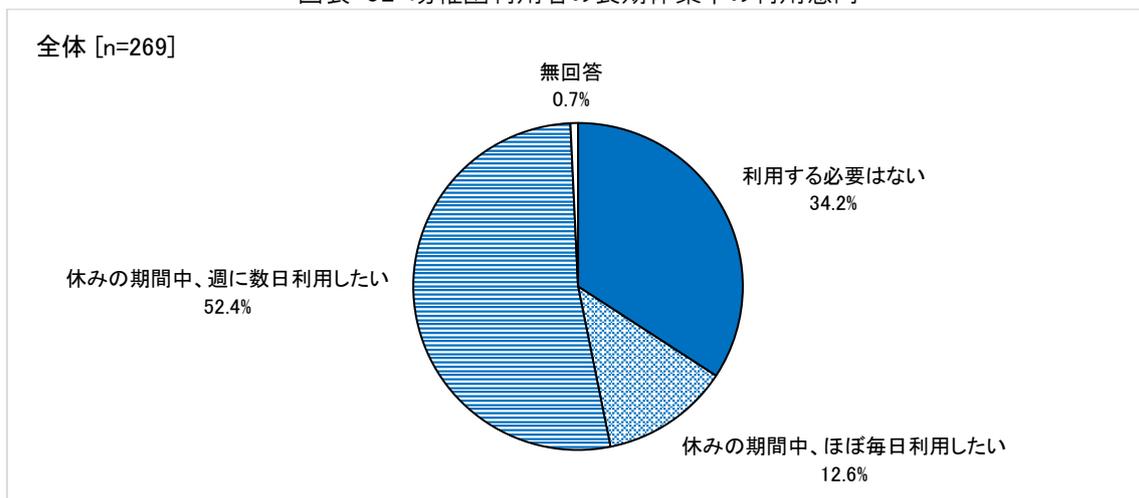
図表 31 土曜日や日曜日・祝日に毎週でなくたまに利用したい理由〔複数回答〕



④幼稚園利用者の長期休業中の教育・保育事業の利用意向

幼稚園利用者の長期休業中の教育・保育事業の利用意向は、「休みの期間中、週に数日利用したい」が52.4%、「利用する必要はない」が34.2%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が12.6%となっている。

図表 32 幼稚園利用者の長期休業中の利用意向



(7) (幼稚園利用者) 長期休業中 (ほぼ毎日利用したい場合) の利用希望時間

長期休業中、ほぼ毎日利用したい場合における、利用希望時間は、開始時刻が「7時台」で終了時刻が「17時台」が73.7%、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「17時台」が54.5%となっている。

図表 33 (幼稚園利用者)長期休業中(ほぼ毎日利用したい場合)の利用希望時間

(%)

	合計 (n=)	終了時刻										
		12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
全体	34	0.0	2.9	2.9	2.9	8.8	11.8	61.8	5.9	0.0	0.0	2.9
開始時刻	7時より前	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	7時台	19	0.0	5.3	0.0	0.0	5.3	5.3	73.7	10.5	0.0	0.0
	8時台	11	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1	27.3	54.5	0.0	0.0	0.0
	9時台	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10時以降	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

(イ) (幼稚園利用者) 長期休業中 (週に数日利用したい場合) の利用希望時間

長期休業中、週に数日利用したい場合における、利用希望時間は、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「17時台」が36.1%、開始時刻が「9時台」で終了時刻が「17時台」が33.3%となっている。

図表 34 (幼稚園利用者)長期休業中(週に数日利用したい場合)の利用希望時間

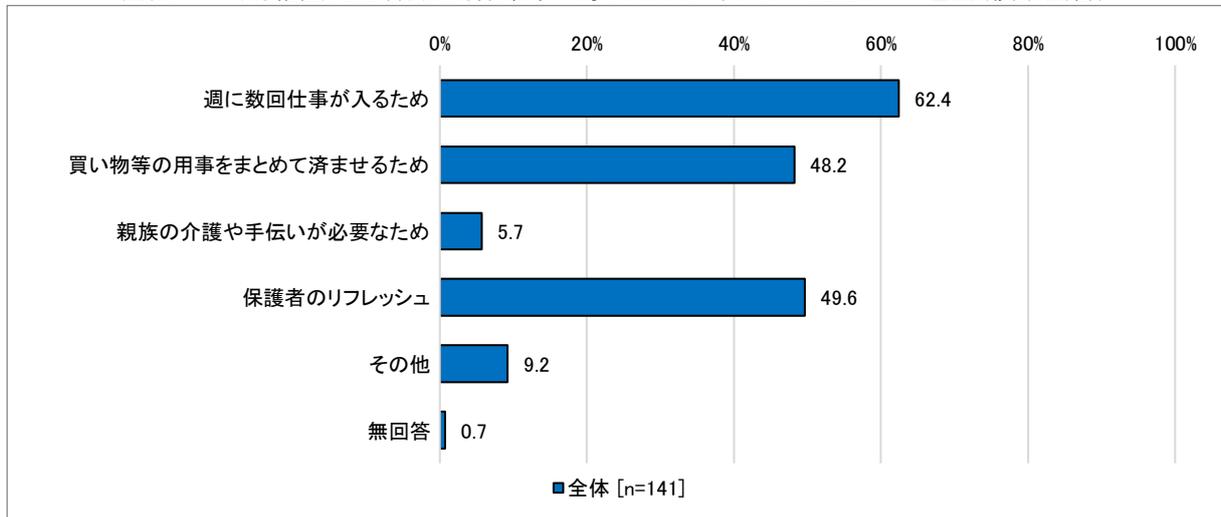
(%)

	合計 (n=)	終了時刻										
		12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
全体	141	0.0	5.0	0.7	17.0	18.4	21.3	31.2	0.0	0.7	0.0	5.7
開始時刻	7時より前	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時台	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
	8時台	36	0.0	0.0	0.0	13.9	22.2	25.0	36.1	0.0	0.0	2.8
	9時台	87	0.0	8.0	1.1	19.5	18.4	19.5	33.3	0.0	0.0	0.0
	10時以降	8	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0

⑤（幼稚園利用者）長期休業中に毎日ではなく、たまに利用したい理由

幼稚園利用者において、長期休業中に毎日ではなく、たまに利用したい理由は、「週に数回仕事が入るため」が62.4%、「保護者のリフレッシュ」が49.6%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が48.2%となっている。

図表 35（幼稚園利用者）長期休業中に毎日ではなく、たまに利用したい理由〔複数回答〕

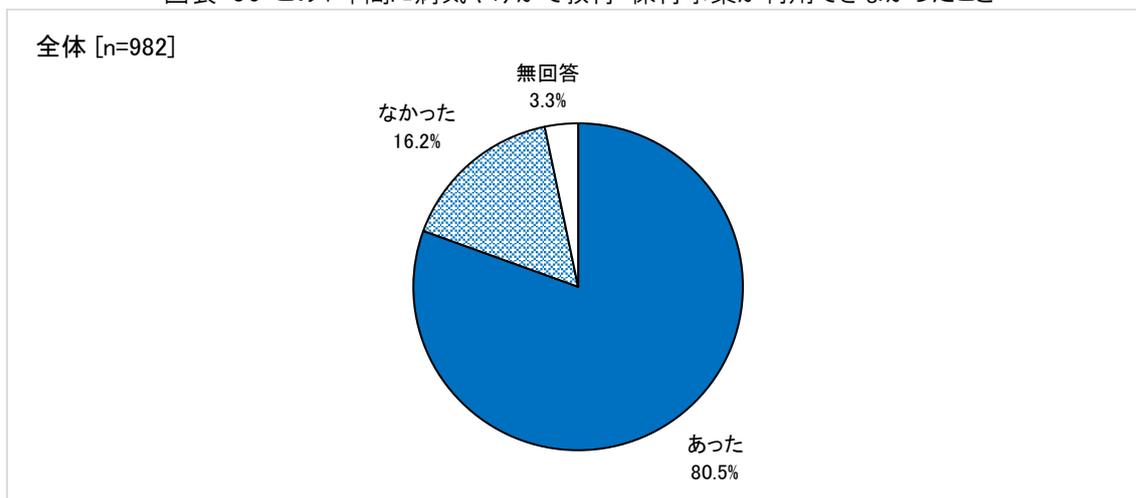


(5) 病気の際の対応について

①この1年間に病気やけがで通常の事業が利用できなかったこと

この1年間に病気やけがで通常の事業が利用できなかったことは、「あった」が80.5%、「なかった」が16.2%となっている。

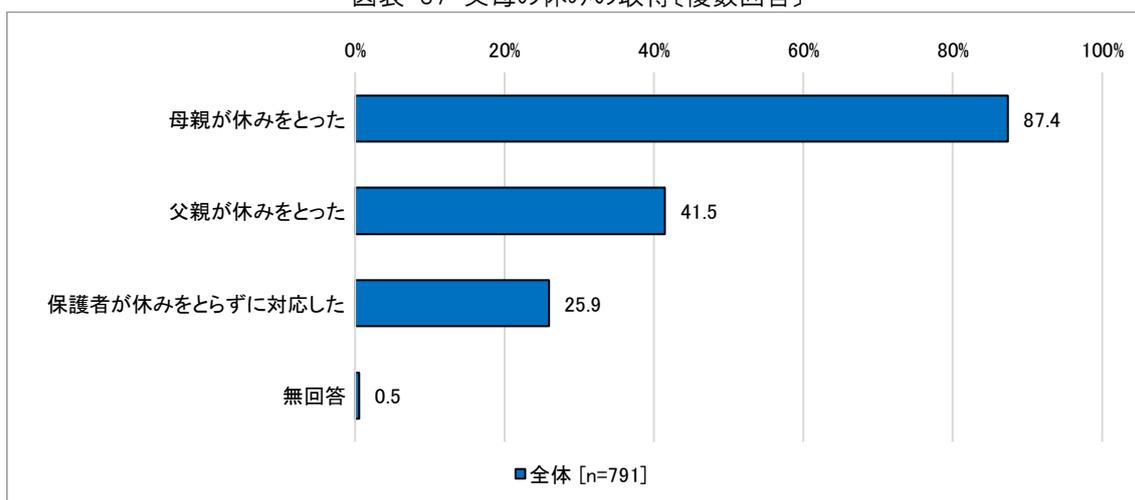
図表 36 この1年間に病気やけがで教育・保育事業が利用できなかったこと



②父母の休みの取得

病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、父母が休みを取ったかについては、「母親が休みをとった」が87.4%、「父親が休みをとった」が41.5%、「保護者が休みをとらずに対応した」が25.9%となっている。

図表 37 父母の休みの取得〔複数回答〕

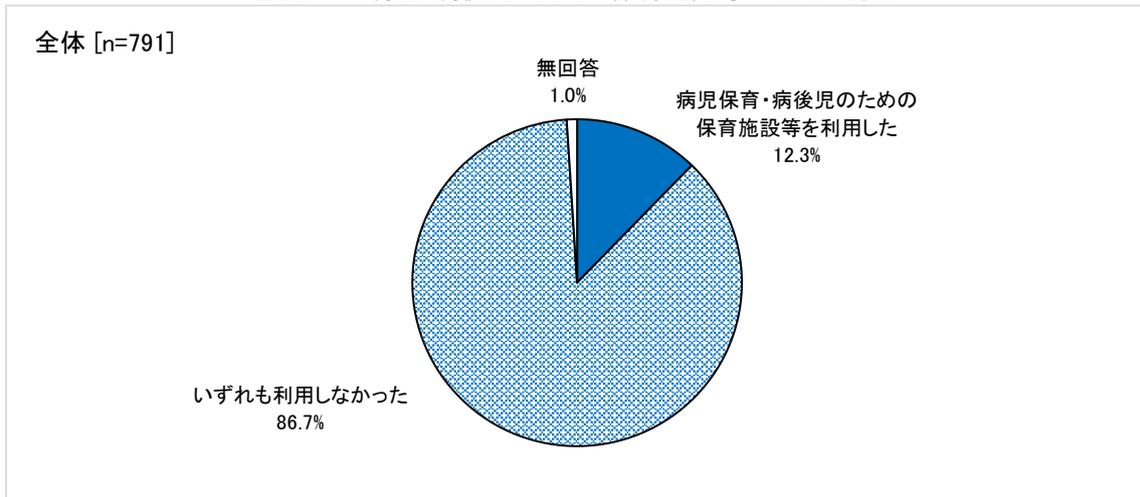


③病児・病後児のための保育施設等の利用の有無

病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、病児・病後児のための保育施設等の利用の有無は、「いずれも利用しなかった」が86.7%、「病児保育・病後児のための保育施設等を利用した」が12.3%となっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」「父母とも就労」では「父母のどちらかが就労」に比べて「病児保育・病後児のための保育施設等を利用した」が高くなっている。

図表 38 病児・病後児のための保育施設等の利用の有無



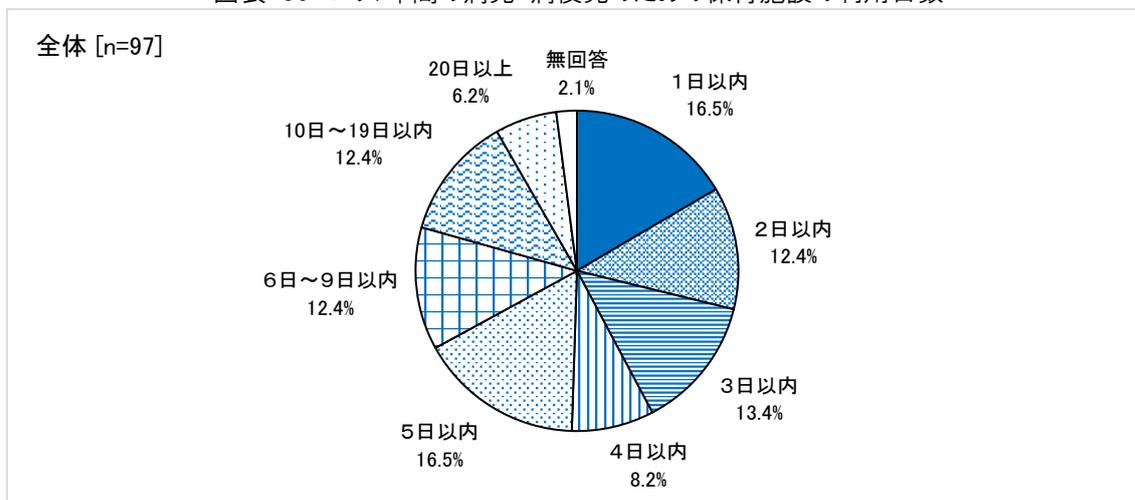
(クロス集計)

		合計 (n=)	病児保育・病後児 のための保育施 設等を利用した	い ず れ も 利 用 し な か っ た	無 回 答
全体		791	12.3	86.7	1.0
年 齢	0歳児	6	0.0	100.0	0.0
	0歳児～1歳児	43	11.6	86.0	2.3
	1歳児～2歳児	95	16.8	83.2	0.0
	2歳児～3歳児	104	11.5	87.5	1.0
	3歳児～4歳児	167	14.4	83.2	2.4
	4歳児～5歳児	193	10.9	88.1	1.0
	5歳児～6歳児	183	10.4	89.6	0.0
保 護 者 の 就 労 状 況	ひとり親世帯	19	21.1	73.7	5.3
	父母とも就労	625	13.9	85.4	0.6
	父母のどちらかが就労	127	0.8	96.9	2.4
	父母ともに就労していない	1	0.0	100.0	0.0
	その他	19	26.3	73.7	0.0

(ア) 病児・病後児のための保育施設の利用日数

病児・病後児のための保育施設を利用した場合の1年間の利用日数については、「1日以内」「5日以内」がいずれも16.5%、「3日以内」が13.4%となっており、平均で5.8日となっている。

図表 39 この1年間の病児・病後児のための保育施設の利用日数



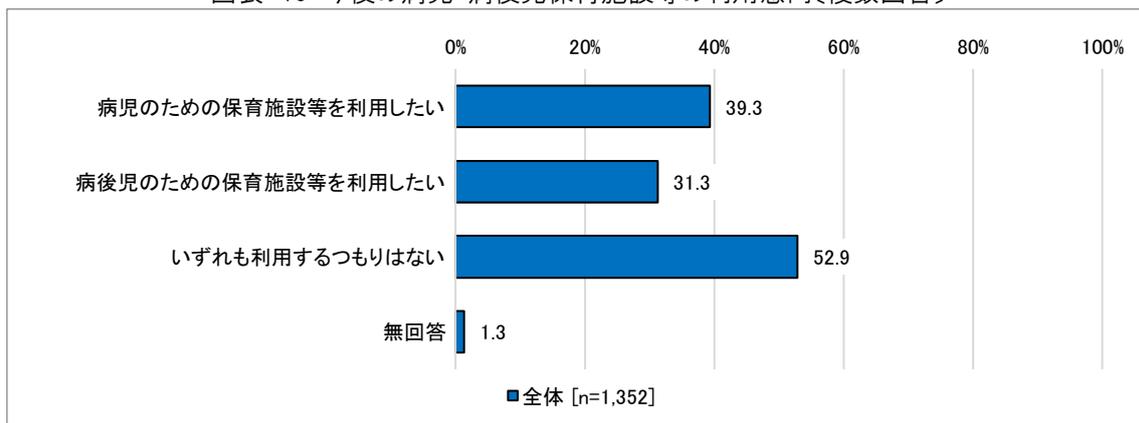
④今後の病児・病後児のための保育施設の利用意向

今後の病児・病後児保育施設の利用意向は、「いずれも利用するつもりはない」が52.9%、「病児のための保育施設等を利用したい」が39.3%、「病後児のための保育施設等を利用したい」が31.3%となっている。

こどもの年齢別にみると、「0歳児」「1歳児～2歳児」で「病児のための保育施設等を利用したい」「病後児のための保育施設等を利用したい」が、他の年齢に比べて高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」では「病後児のための保育施設等を利用したい」が他に比べ高くなっている。

図表 40 今後の病児・病後児保育施設等の利用意向〔複数回答〕



(クロス集計)

		合計 (n=)	病児 のた め の 保 育 施 設 等 を 利 用 し た い	病 後 児 の た め の 保 育 施 設 等 を 利 用 し た い	い ず れ も 利 用 す る つ も り は な い	無 回 答
全体		1352	39.3	31.3	52.9	1.3
年 齢	0歳児	127	55.1	40.9	34.6	3.9
	0歳児～1歳児	181	40.3	30.9	53.0	1.7
	1歳児～2歳児	176	48.9	37.5	40.3	2.3
	2歳児～3歳児	184	37.0	31.5	56.5	0.5
	3歳児～4歳児	212	34.9	31.6	55.2	0.5
	4歳児～5歳児	237	35.4	25.3	60.3	0.8
	5歳児～6歳児	234	32.9	27.4	59.4	0.9
保 護 者 の 就 労 状 況	ひとり親世帯	29	44.8	27.6	41.4	6.9
	父母とも就労	936	46.2	37.3	45.4	0.9
	父母のどちらかが就労	354	20.6	16.4	73.7	2.3
	父母ともに就労していない	2	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	31	45.2	25.8	48.4	0.0

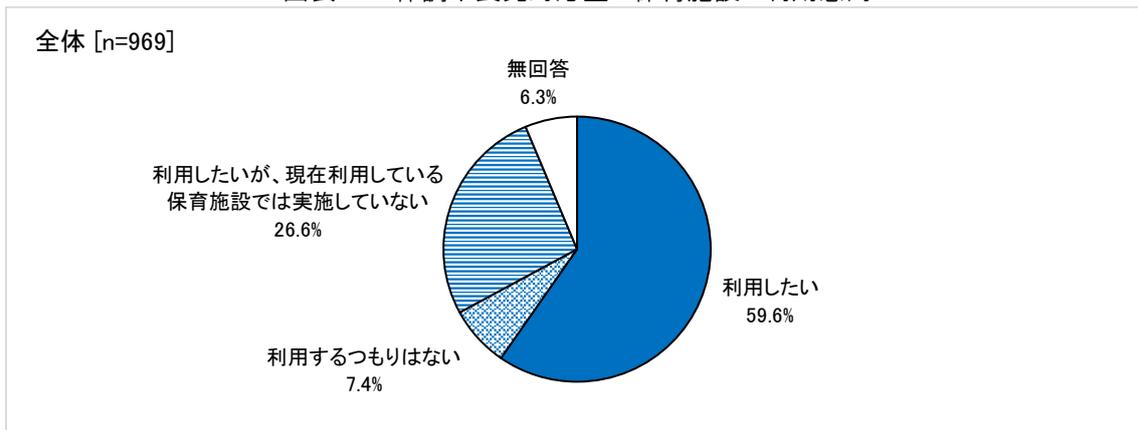
⑤体調不良児対応型の保育施設の利用意向

「認可保育所」「認定こども園」「小規模な保育施設」の利用を希望した場合の、体調不良児対応型の保育施設の利用意向は、「利用したい」が59.6%、「利用したいが、現在利用している保育施設では実施していない」が26.6%、「利用するつもりはない」が7.4%となっている。

こどもの年齢別にみると、「1歳児～2歳児」以下で「利用したい」が「2歳児～3歳児」以上に比べ高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」「父母とも就労」では、「利用したいが、現在利用している保育施設では実施していない」が高くなっている。

図表 41 体調不良児対応型の保育施設の利用意向



(クロス集計)

		合計 (n=)	利用 したい	利用 する つもり はない	利用 したい が、現 在利 用し てい る保 育施 設で は実 施し てい ない	無 回 答
全体		969	59.6	7.4	26.6	6.3
年 齢	0歳児	116	80.2	7.8	6.0	6.0
	0歳児～1歳児	147	70.1	5.4	21.8	2.7
	1歳児～2歳児	135	63.0	4.4	25.9	6.7
	2歳児～3歳児	136	52.2	9.6	30.9	7.4
	3歳児～4歳児	139	50.4	8.6	35.3	5.8
	4歳児～5歳児	144	52.1	5.6	36.1	6.3
	5歳児～6歳児	151	53.6	10.6	26.5	9.3
保 護 者 の 就 労 状 況	ひとり親世帯	22	50.0	4.5	31.8	13.6
	父母とも就労	790	58.4	7.0	28.7	5.9
	父母のどちらかが就労	132	65.9	10.6	15.2	8.3
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	24	79.2	8.3	12.5	0.0

(6) 地域子育て支援事業の利用状況

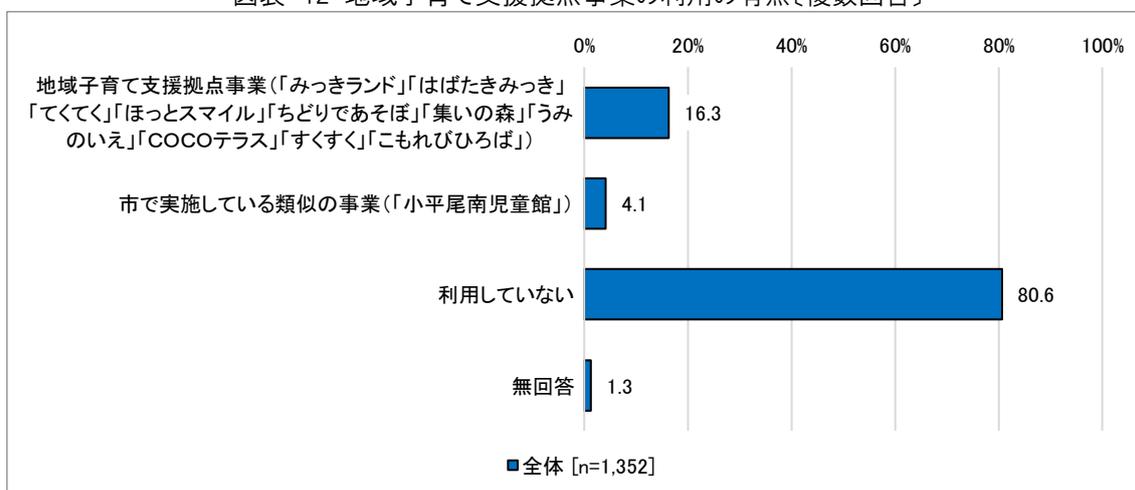
①地域子育て支援拠点事業の利用の有無

地域子育て支援拠点事業の利用の有無は、「地域子育て支援拠点事業（「みっきランド」「はばたきみっき」「てくてく」「ほっとスマイル」「ちどりであそぼ」「集いの森」「うみのいえ」「COCOテラス」「すくすく」「こもれびひろば）」が16.3%、「市で実施している類似の事業（「小平尾南児童館）」が4.1%、「利用していない」が80.6%となっている。

こどもの年齢別にみると、「0歳児～1歳児」で「地域子育て支援拠点事業」が4割を超え、他の年齢に比べ高くなっており、「2歳児～3歳児」以上では、「利用していない」が8割以上となっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」では、「地域子育て支援拠点事業」が他に比べ低くなっている。

図表 42 地域子育て支援拠点事業の利用の有無〔複数回答〕



(クロス集計)

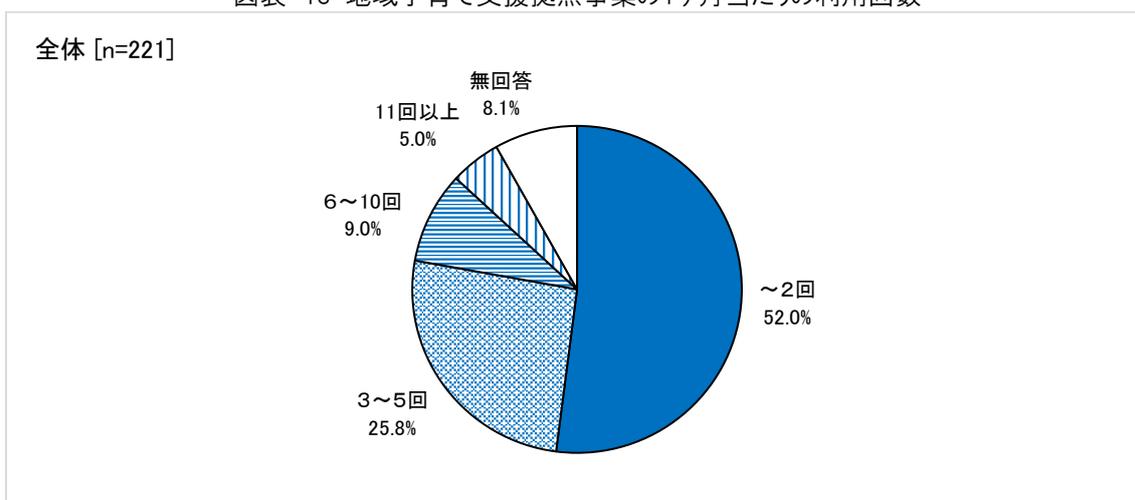
(%)

		合計 (n=)	地域子育て支援 拠点事業	市で実施している 類似の事業	利用していない	無回答
全体		1352	16.3	4.1	80.6	1.3
年齢	0歳児	127	28.3	2.4	70.1	1.6
	0歳児～1歳児	181	43.6	7.7	52.5	1.7
	1歳児～2歳児	176	31.3	7.4	65.3	0.6
	2歳児～3歳児	184	17.4	4.9	81.0	0.0
	3歳児～4歳児	212	4.2	4.2	91.0	1.9
	4歳児～5歳児	237	2.5	1.7	95.4	1.3
	5歳児～6歳児	234	1.7	1.7	94.9	1.7
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	3.4	3.4	89.7	3.4
	父母とも就労	936	15.9	3.5	81.2	1.4
	父母のどちらかが就労	354	19.2	5.6	77.7	0.8
	父母ともに就労していない	2	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	31	9.7	6.5	87.1	0.0

②地域子育て支援拠点事業の1ヶ月当たりの利用回数

地域子育て支援拠点事業の1ヶ月当たりの利用回数は、「～2回」が52.0%、「3～5回」が25.8%、「6～10回」が9.0%となっており、平均で3.3回となっている。

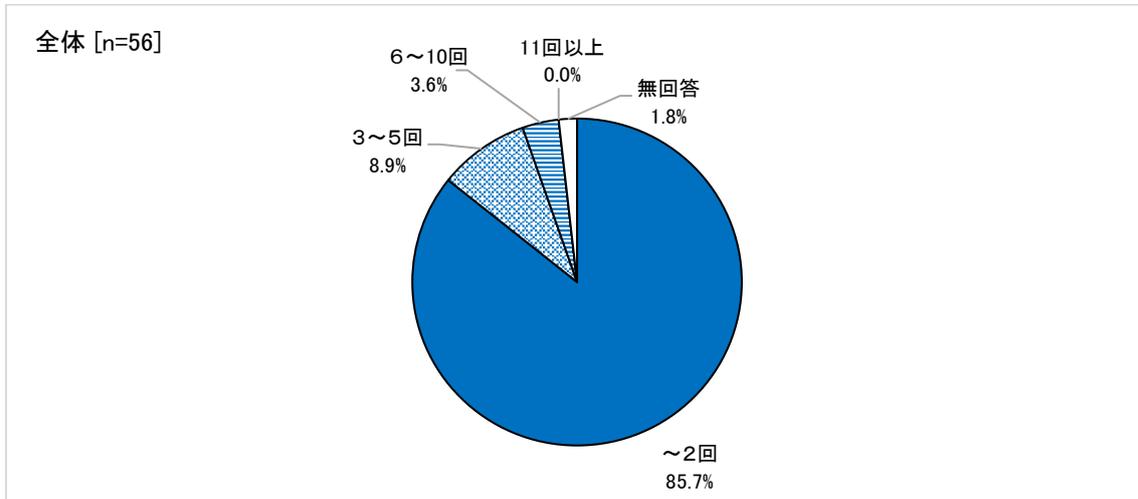
図表 43 地域子育て支援拠点事業の1ヶ月当たりの利用回数



③市で実施している類似の事業の1ヶ月当たりの利用回数

市で実施している類似の事業の1ヶ月当たりの利用回数は、「～2回」が85.7%、「3～5回」が8.9%、「6～10回」が3.6%となっており、平均で1.6回となっている。

図表 44 市で実施している類似の事業の1ヶ月当たりの利用回数



(7) 不定期な教育・保育事業や一時預かり等の利用状況

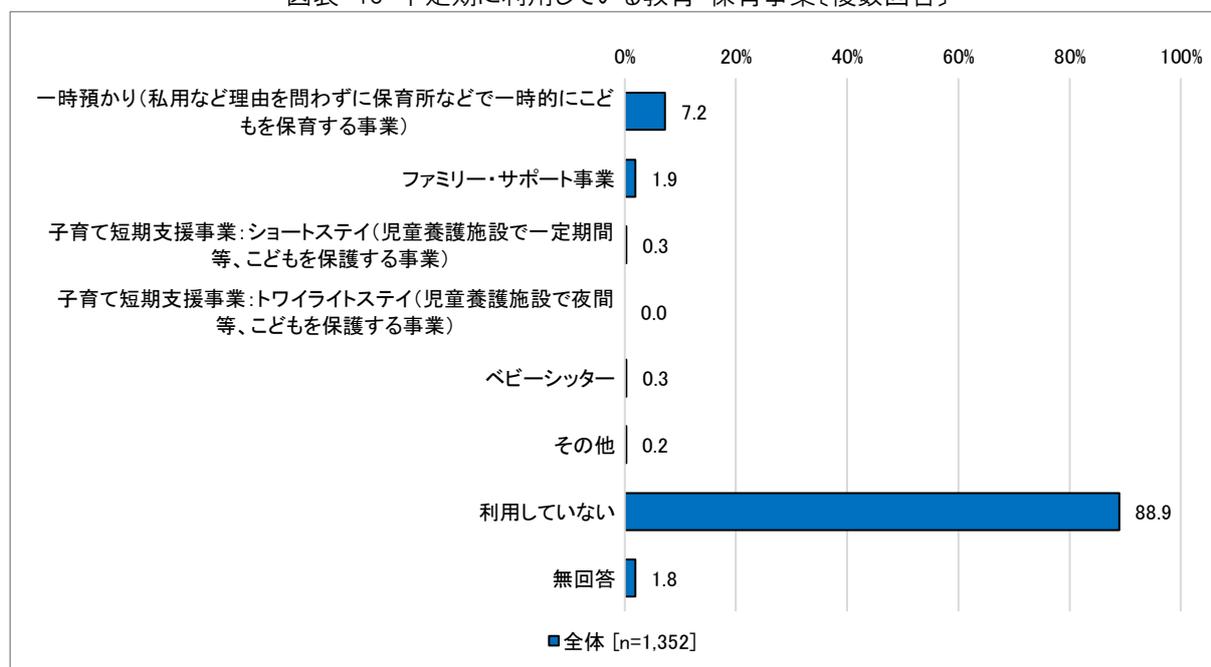
①不定期に利用している教育・保育事業

不定期に利用している教育・保育事業は、「利用していない」が88.9%、「一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的にこどもを保育する事業）」が7.2%、「ファミリー・サポート事業」が1.9%となっている。「子育て短期支援事業：トワイライトステイ（児童養護施設で夜間等、こどもを保護する事業）」は利用がない。

こどもの年齢別にみると、「1歳児～2歳児」「4歳児～5歳児」「5歳児～6歳児」で、一時預かりは、1割程度となっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」「父母のどちらかが就労」で、一時預かりが1割程度となっている。

図表 45 不定期に利用している教育・保育事業〔複数回答〕



(クロス集計)

(%)

		合計 (n=)	一時預かり	ファミリー・サポート 事業	子育て短期支援事業： ショートステイ	子育て短期支援事業： トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全体		1352	7.2	1.9	0.3	0.0	0.3	0.2	88.9	1.8
年齢	0歳児	127	0.8	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	92.9	2.4
	0歳児～1歳児	181	5.5	2.8	0.6	0.0	0.0	0.0	90.1	1.1
	1歳児～2歳児	176	10.2	2.3	0.0	0.0	0.6	0.0	87.5	0.6
	2歳児～3歳児	184	4.9	1.6	0.5	0.0	0.0	0.0	91.8	1.6
	3歳児～4歳児	212	6.6	1.4	0.9	0.0	0.9	0.0	89.2	2.4
	4歳児～5歳児	237	9.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.8	87.3	1.7
	5歳児～6歳児	234	10.3	0.9	0.0	0.0	0.4	0.4	86.3	2.6
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	10.3	3.4	6.9	0.0	3.4	0.0	82.8	3.4
	父母とも就労	936	5.4	2.2	0.2	0.0	0.2	0.3	90.7	1.5
	父母のどちらかが就労	354	12.4	0.6	0.0	0.0	0.3	0.0	84.2	2.8
	父母ともに就労していない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	31	0.0	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	93.5	0.0

(7) 不定期な教育・保育事業の1年あたりの利用日数

不定期な教育・保育事業の各事業の1年あたりの利用日数は以下の通りとなっている。

一時預かりの1年あたりの利用日数は平均で26.0日、ファミリー・サポート事業の1年あたりの利用日数は平均で18.8日、子育て短期支援事業：ショートステイの1年あたりの利用日数は平均で11.2日、ベビーシッターの1年あたりの利用日数は平均で6.7日となっている。

その他について主な回答は「職場の託児所」「認可外のインターナショナルスクール」が挙げられており、1年あたりの利用日数は、平均で36.7日となっている。

図表 46 不定期な教育・保育事業の1年あたりの利用日数

(%)

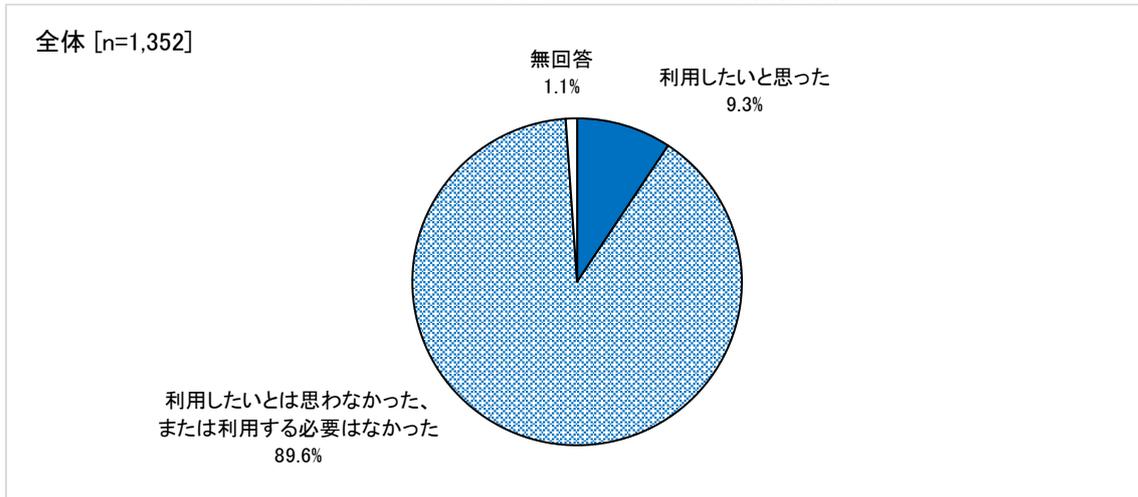
	一時預かり [n=98]	ファミリー・サポ ート事業[n=26]	ショートステイ [n=4]	ベビーシッター [n=4]	その他 [n=3]
1日～2日以内	9.2	11.5	50.0	0.0	0.0
3日～5日以内	21.4	30.8	0.0	50.0	0.0
6日～10日以内	17.3	15.4	0.0	25.0	0.0
11日～20日以内	17.3	11.5	0.0	0.0	0.0
21日～30日以内	6.1	7.7	25.0	0.0	66.7
31日以上	25.5	15.4	0.0	0.0	33.3
無回答	3.1	7.7	25.0	25.0	0.0

②この1年間のショートステイの利用意向

この1年間に、ショートステイを利用したいと思ったかについては、「利用したいと思った」が9.3%、「利用したいとは思わなかった、または利用する必要はなかった」が89.6%となっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」で「利用したいと思った」が3割を超え、他に比べ高くなっている。

図表 47 この1年間のショートステイの利用意向



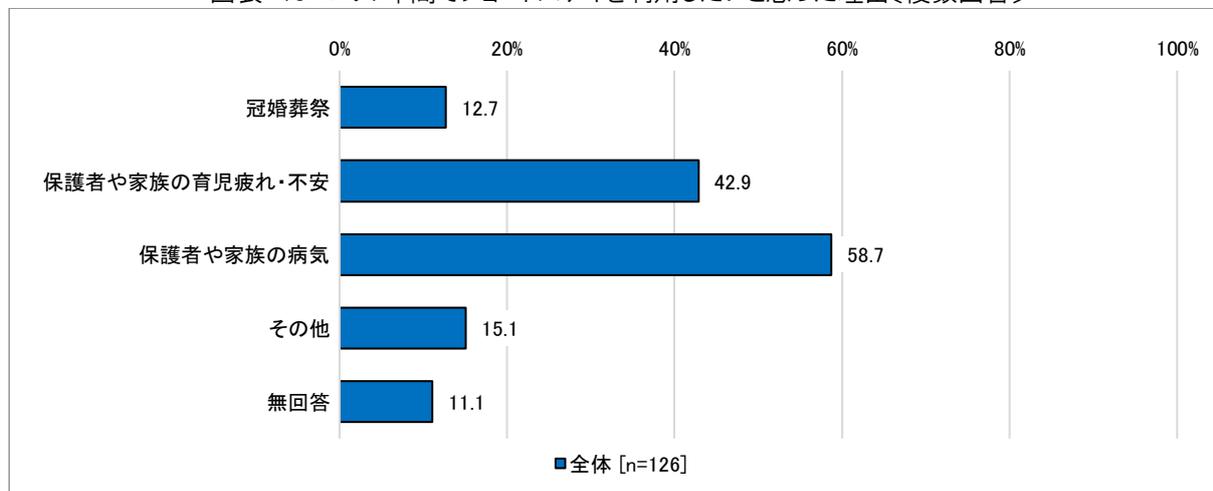
(クロス集計)

		合計 (n=)	利用したいと思った	利用したいとは思わなかった、または利用する必要はなかった	無回答
全体		1352	9.3	89.6	1.1
年齢	0歳児	127	7.9	90.6	1.6
	0歳児～1歳児	181	10.5	89.0	0.6
	1歳児～2歳児	176	11.4	87.5	1.1
	2歳児～3歳児	184	10.3	87.5	2.2
	3歳児～4歳児	212	9.9	88.7	1.4
	4歳児～5歳児	237	8.0	91.1	0.8
	5歳児～6歳児	234	7.7	91.9	0.4
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	31.0	65.5	3.4
	父母とも就労	936	10.4	88.8	0.9
	父母のどちらかが就労	354	5.6	92.9	1.4
	父母ともに就労していない	2	0.0	100.0	0.0
	その他	31	0.0	96.8	3.2

(ア) ショートステイを利用したいと思った理由

ショートステイを利用したいと思った理由については、「保護者や家族の病気」が58.7%、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が42.9%、「冠婚葬祭」が12.7%となっている。

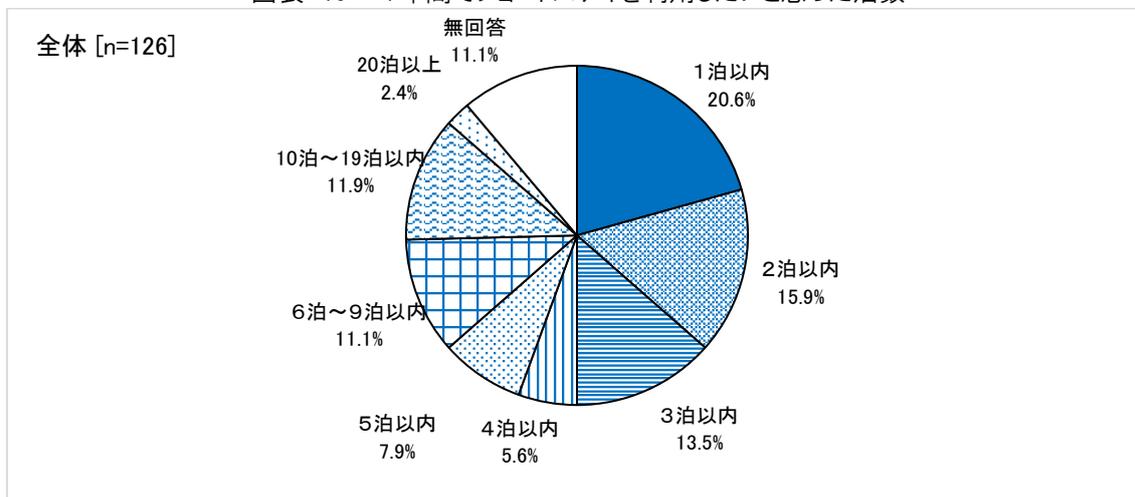
図表 48 この1年間でショートステイを利用したいと思った理由〔複数回答〕



(イ) 1年間でショートステイを利用したいと思った泊数

利用したいと思った場合に、1年間で利用したいと思った泊数は、「1泊以内」が20.6%、「2泊以内」が15.9%、「3泊以内」が13.5%となっており、平均で5.0泊となっている。

図表 49 1年間でショートステイを利用したいと思った泊数



(ウ) ショートステイを利用したい理由別の泊数

ショートステイを利用したい理由別の1年間の泊数については、以下の通りとなっている。

冠婚葬祭は、平均で1.9泊、保護者や家族の育児疲れ・不安は、平均で3.9泊、保護者や家族の病気は、平均で3.7泊となっている。

その他について主な回答は「出張」「仕事」「親の介護」などが挙げられており、平均で3.0泊となっている。

図表 50 ショートステイを利用したい理由別の泊数

(%)

	冠婚葬祭 [n=30]	保護者や家族の 育児疲れ・不安 [n=67]	保護者や家族の 病気 [n=88]	その他 [n=33]
1泊以内	23.3	34.3	21.6	15.2
2泊以内	16.7	6.0	18.2	6.1
3泊以内	3.3	10.4	13.6	12.1
4泊以内	0.0	3.0	2.3	6.1
5泊以内	0.0	9.0	12.5	15.2
6泊～9泊以内	3.3	1.5	4.5	0.0
10泊～19泊以内	0.0	3.0	5.7	0.0
20泊以上	0.0	3.0	1.1	0.0
無回答	53.3	29.9	20.5	45.5

(8) 職場の両立支援制度について

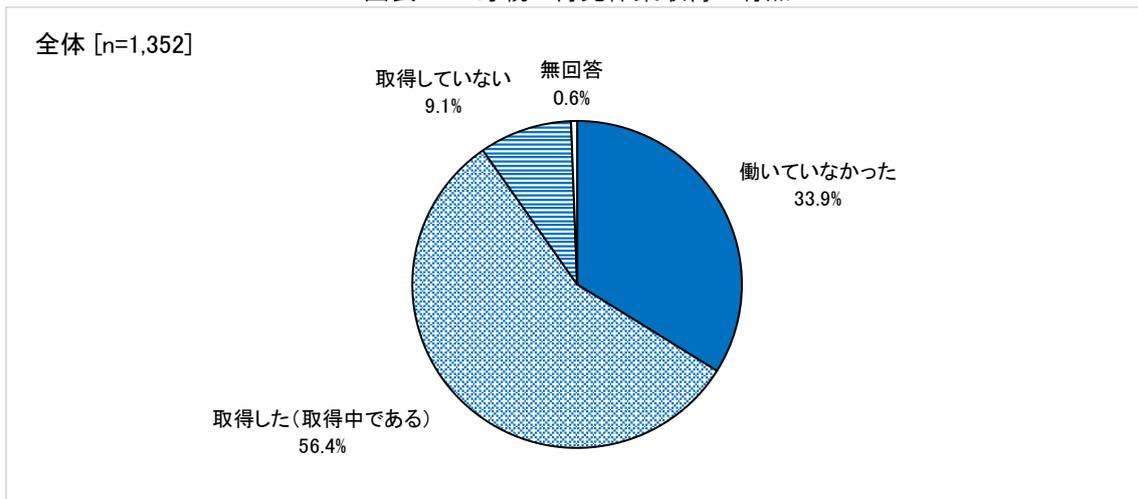
① 育児休業取得の有無

(ア) 母親

母親の育児休業取得の有無は、「取得した（取得中である）」が56.4%、「働いていなかった」が33.9%、「取得していない」が9.1%となっている。

こどもの年齢別にみると、「5歳児～6歳児」では、「取得した（取得中である）」が約4.5割となっているが、「1歳児～2歳児」以下では、「取得した（取得中である）」が6割を超えている。

図表 51 母親の育児休業取得の有無



(クロス集計)

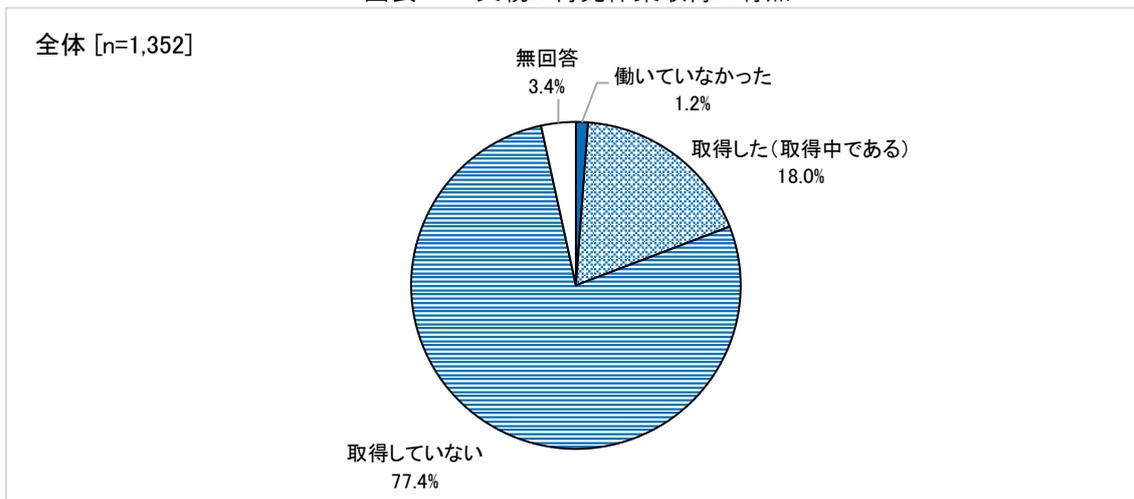
		合計 (n=)	働いて いなかった	取得した (取得中 である)	取得 して いない	無 回 答
全体		1352	33.9	56.4	9.1	0.6
年齢	0歳児	127	22.8	72.4	4.7	0.0
	0歳児～1歳児	181	29.8	61.9	8.3	0.0
	1歳児～2歳児	176	29.5	63.1	6.8	0.6
	2歳児～3歳児	184	32.1	56.0	10.9	1.1
	3歳児～4歳児	212	33.5	56.1	9.9	0.5
	4歳児～5歳児	237	39.7	50.2	9.3	0.8
	5歳児～6歳児	234	42.3	45.3	11.5	0.9

(イ) 父親

父親の育児休業取得の有無は、「取得した（取得中である）」が18.0%、「取得していない」が77.4%となっている。

こどもの年齢別にみると、年齢が低いほど、「取得した（取得中である）」が高くなっており、「1歳児～2歳児」以下では、「取得した（取得中である）」が2割以上となっている。

図表 52 父親の育児休業取得の有無



(クロス集計)

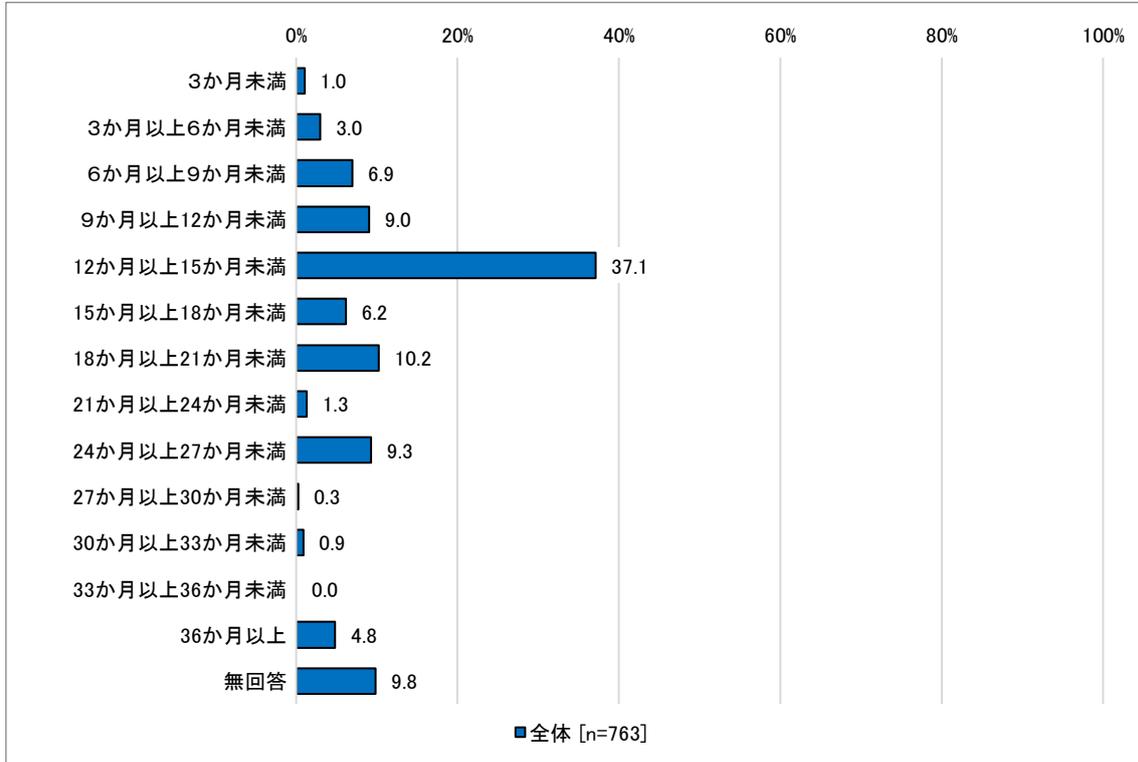
		合計 (n=)	働いていなかった	取得した(取得中である)	取得していない	無回答
全体		1352	1.2	18.0	77.4	3.4
年齢	0歳児	127	0.0	36.2	62.2	1.6
	0歳児～1歳児	181	1.7	35.4	61.3	1.7
	1歳児～2歳児	176	0.6	22.2	76.7	0.6
	2歳児～3歳児	184	0.5	16.8	76.6	6.0
	3歳児～4歳児	212	0.9	10.4	83.0	5.7
	4歳児～5歳児	237	2.5	9.7	84.8	3.0
	5歳児～6歳児	234	1.3	7.7	86.8	4.3

②育児休業の取得期間

(ア) 母親

母親の育児休業の取得期間は、「12か月以上15か月未満」が37.1%と最も高く、「18か月以上21か月未満」が10.2%、「24か月以上27か月未満」が9.3%、「9か月以上12か月未満」が9.0%となっている。

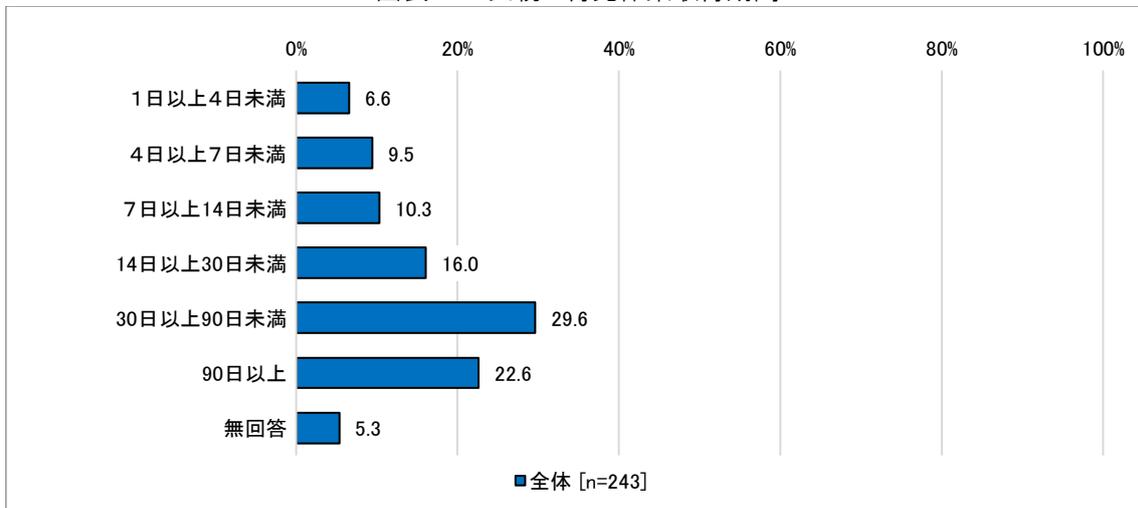
図表 53 母親の育児休業取得期間



(イ) 父親

父親の育児休業の取得期間は、「30日以上90日未満」が29.6%、「90日以上」が22.6%、「14日以上30日未満」が16.0%となっている。

図表 54 父親の育児休業取得期間



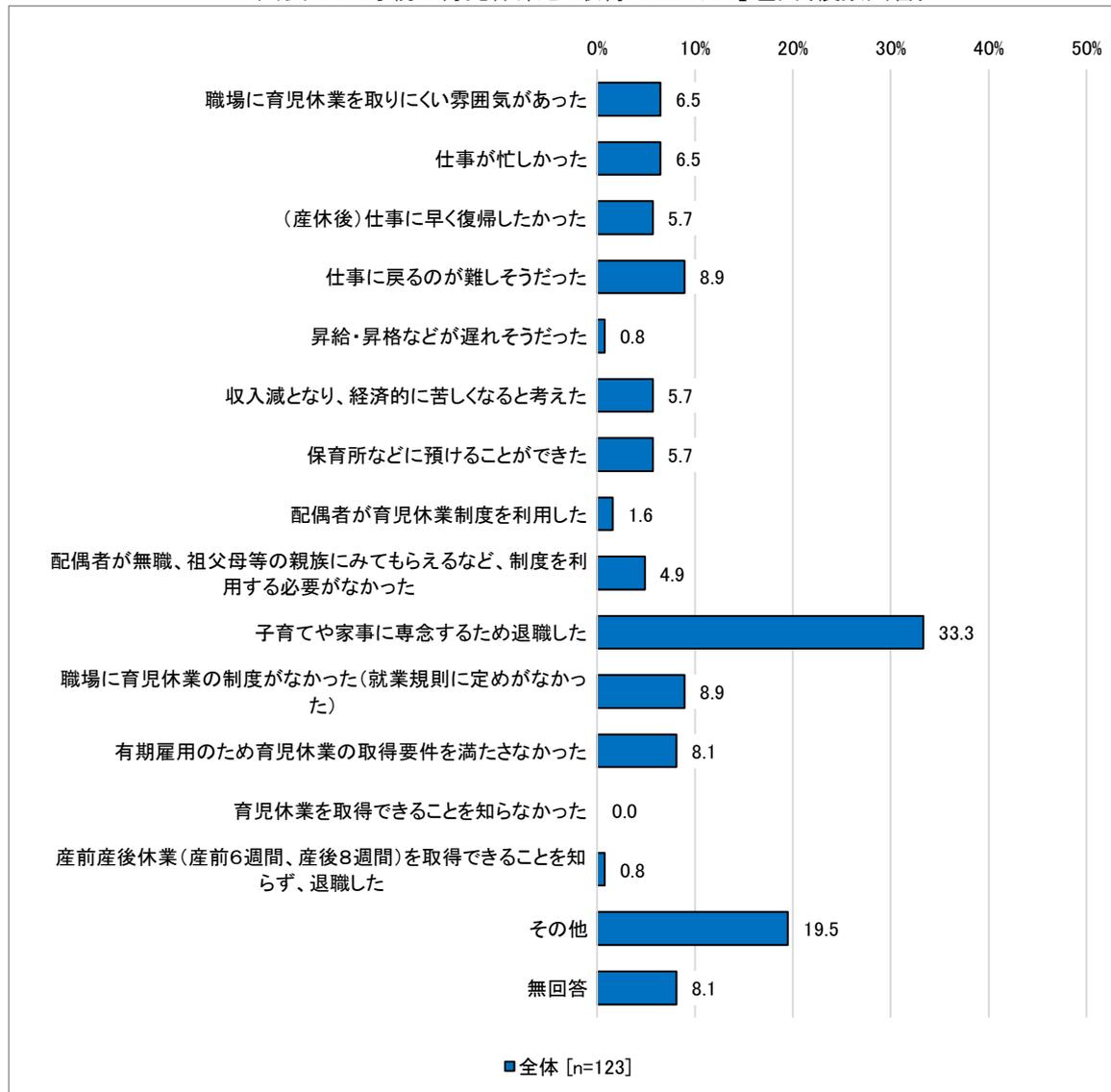
③育児休業を「取得していない」理由

(7) 母親

母親の育児休業を「取得していない」理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が33.3%と突出しており、「仕事に戻るのが難しそうだった」「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」がいずれも8.9%、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が8.1%となっている。

「その他」の主な回答としては、「自営業のため」「自宅でできる仕事のため」などとなっている。

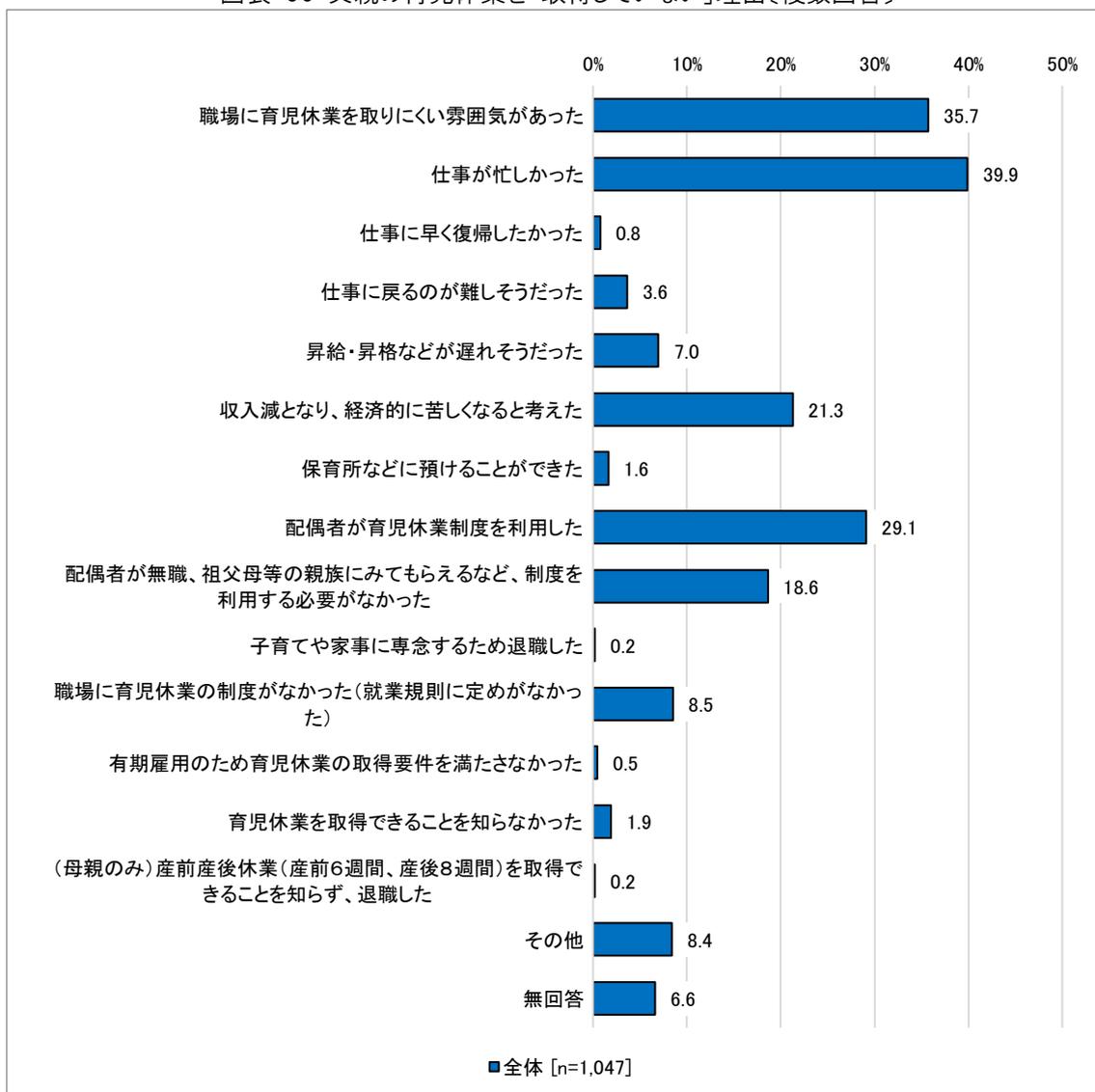
図表 55 母親の育児休業を「取得していない」理由〔複数回答〕



(イ) 父親

父親の育児休業を「取得していない」理由は、「仕事が忙しかった」が39.9%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が35.7%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が29.1%となっている。

図表 56 父親の育児休業を「取得していない」理由〔複数回答〕

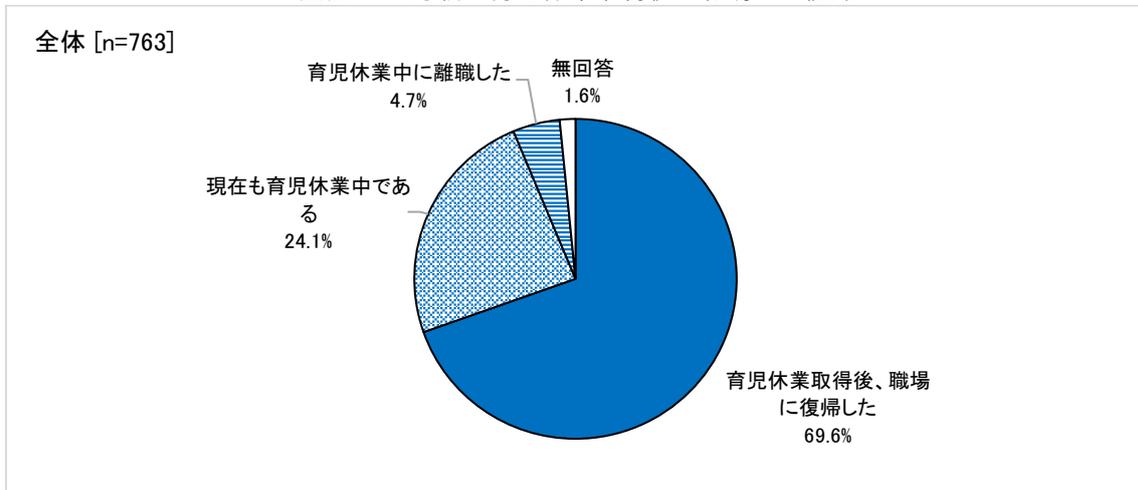


④育児休業取得後の職場への復帰

(7) 母親

母親について、育児休業取得後の職場への復帰は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が69.6%、「現在も育児休業中である」が24.1%、「育児休業中に離職した」が4.7%となっている。

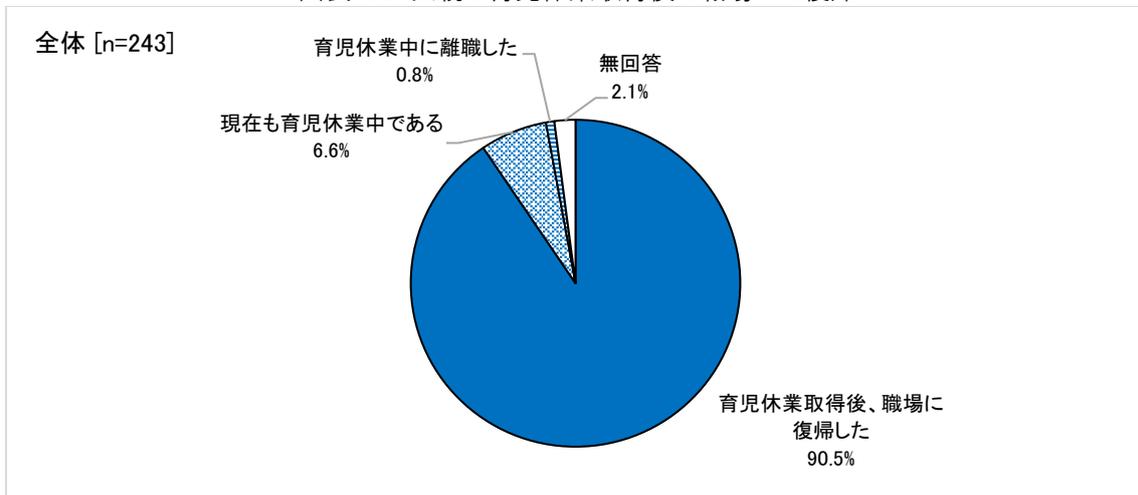
図表 57 母親の育児休業取得後の職場への復帰



(イ) 父親

父親について、育児休業取得後の職場への復帰は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が90.5%、「現在も育児休業中である」が6.6%となっている。

図表 58 父親の育児休業取得後の職場への復帰

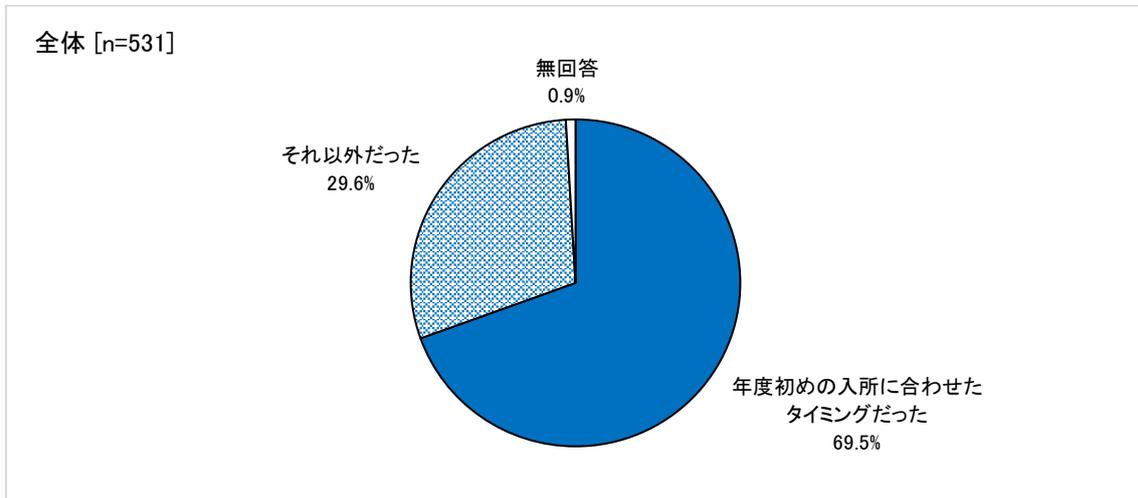


⑤職場への復帰のタイミング

(ア) 母親

母親の職場への復帰のタイミングは、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が69.5%、「それ以外だった」が29.6%となっている。

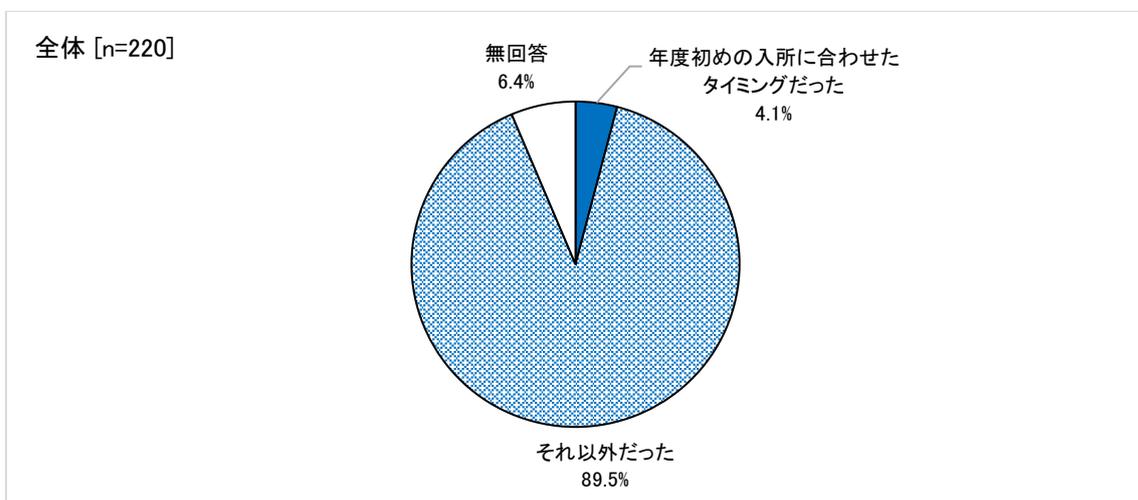
図表 59 母親の職場への復帰のタイミング



(イ) 父親

父親の職場への復帰のタイミングは、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が4.1%、「それ以外だった」が89.5%となっている。

図表 60 父親の職場への復帰のタイミング

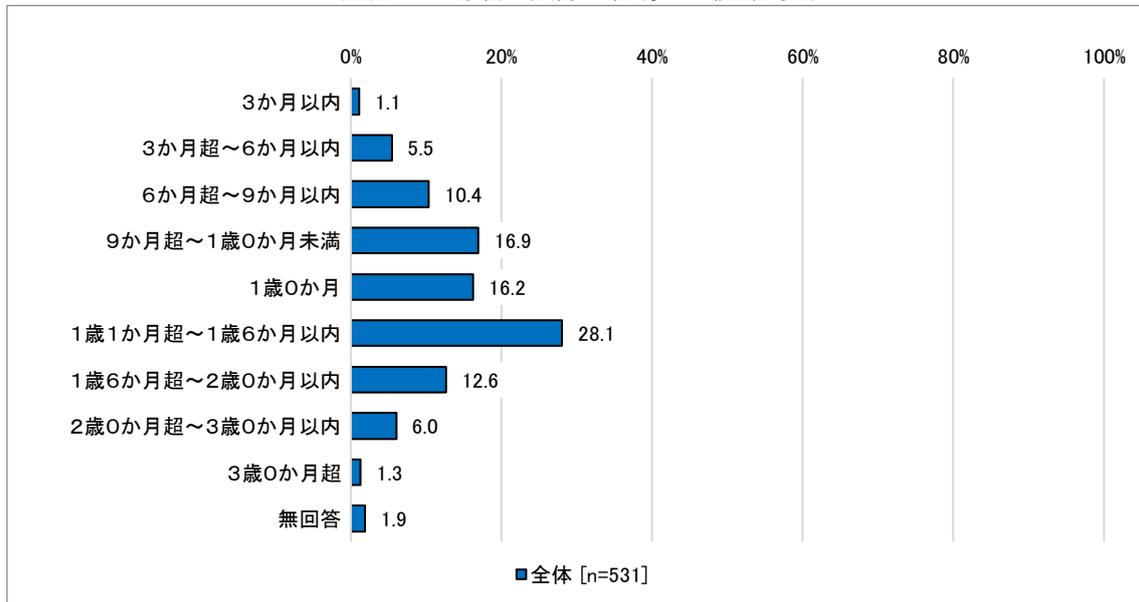


⑥実際の職場への復帰時期

(7) 母親

母親の実際の復帰時期は、「1歳1か月超～1歳6か月以内」が28.1%、「9か月超～1歳0か月以内」が16.9%、「1歳0か月」が16.2%となっており、平均で1.2歳（14.7か月）となっている。

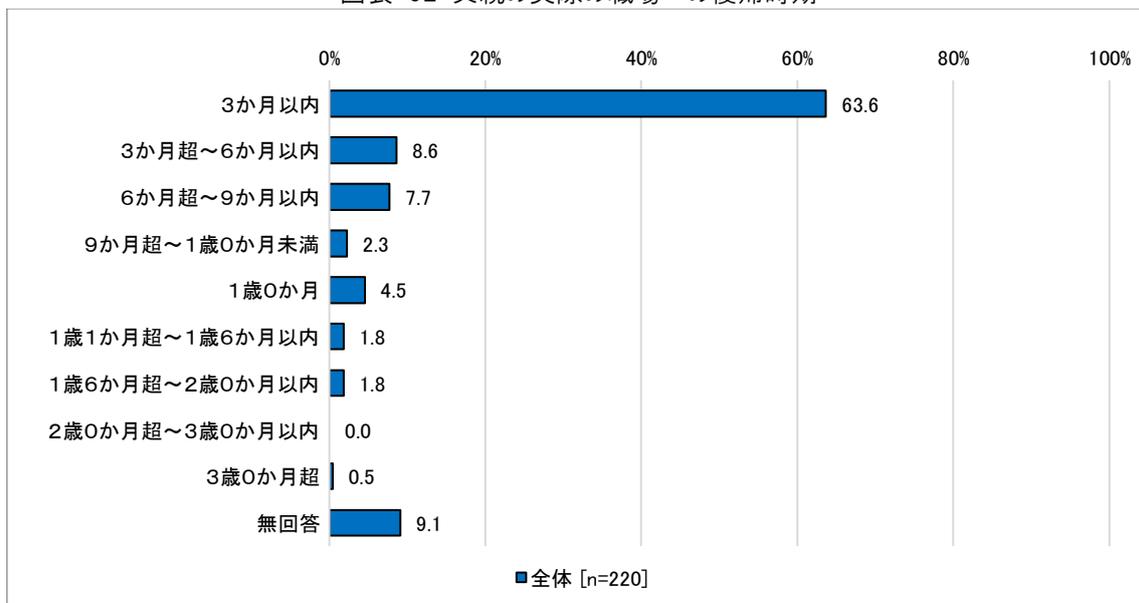
図表 61 母親の実際の職場への復帰時期



(イ) 父親

父親の実際の復帰時期は、「3か月以内」が63.6%と突出して高く、「3か月超～6か月以内」が8.6%、「6か月超～9か月以内」が7.7%となっており、平均で0.3歳（3.9か月）となっている。

図表 62 父親の実際の職場への復帰時期

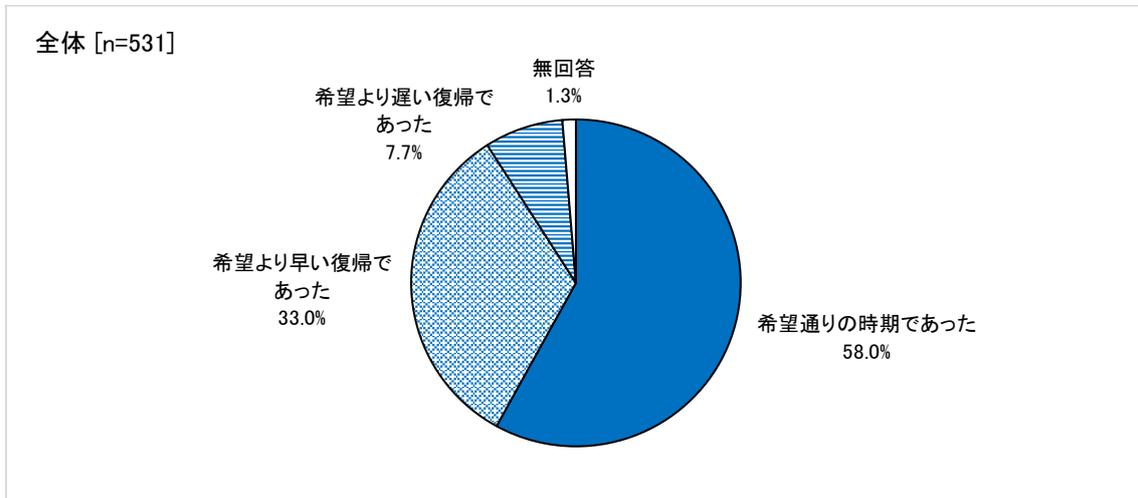


⑦職場への復帰時期は希望通りだったか

(ア) 母親

母親の職場への復帰時期については、「希望通りの時期であった」が58.0%、「希望より早い復帰であった」が33.0%、「希望より遅い復帰であった」が7.7%となっている。

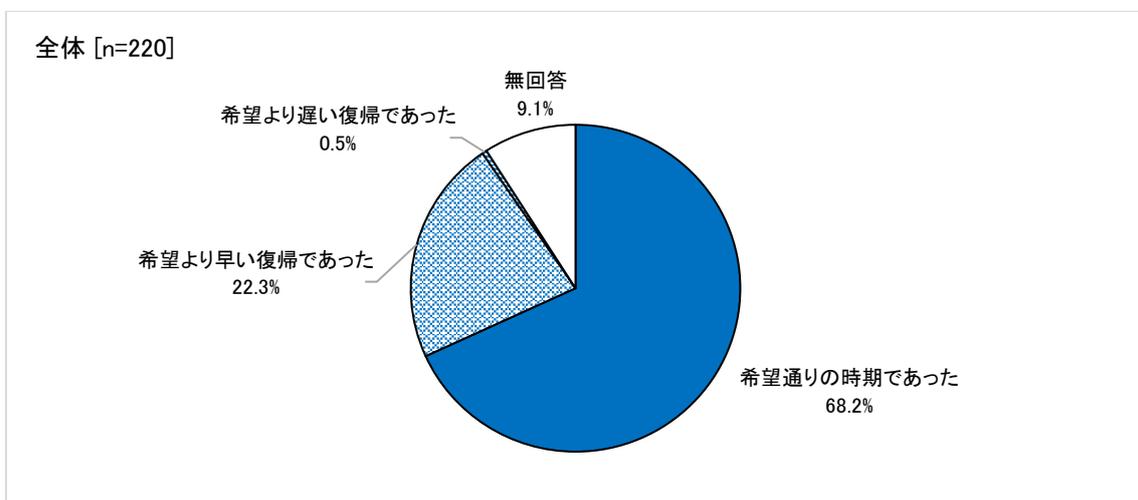
図表 63 母親の職場への復帰時期



(イ) 父親

父親の職場への復帰時期については、「希望通りの時期であった」が68.2%、「希望より早い復帰であった」が22.3%となっている。

図表 64 父親の職場への復帰時期

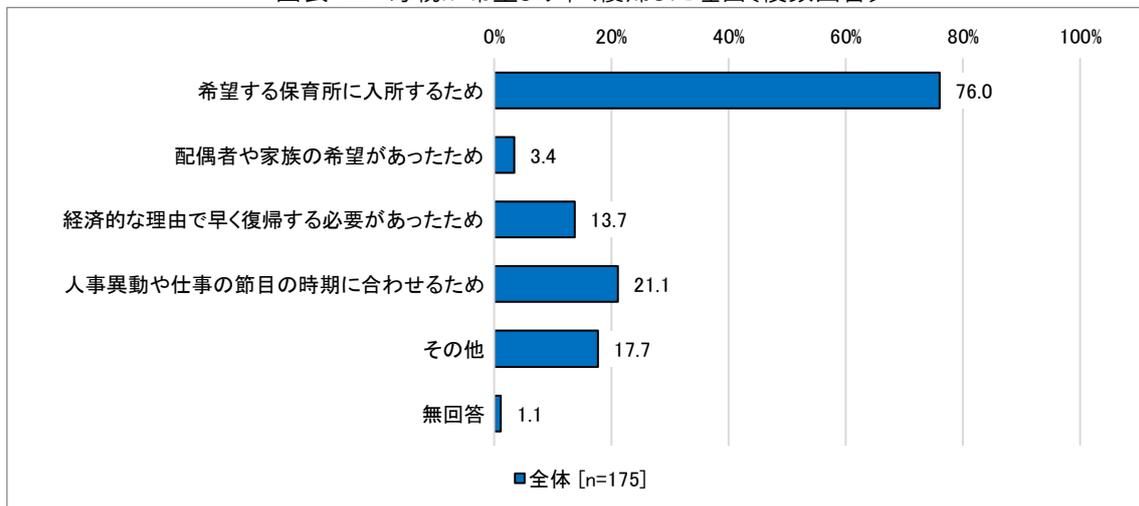


⑧希望より早く復帰した理由

(7) 母親

母親が希望より早く復帰した理由は、「希望する保育所に入所するため」が76.0%が7割を超え高く、「人事異動や仕事の節目の時期に合わせるため」が21.1%となっている。

図表 65 母親が希望より早く復帰した理由〔複数回答〕

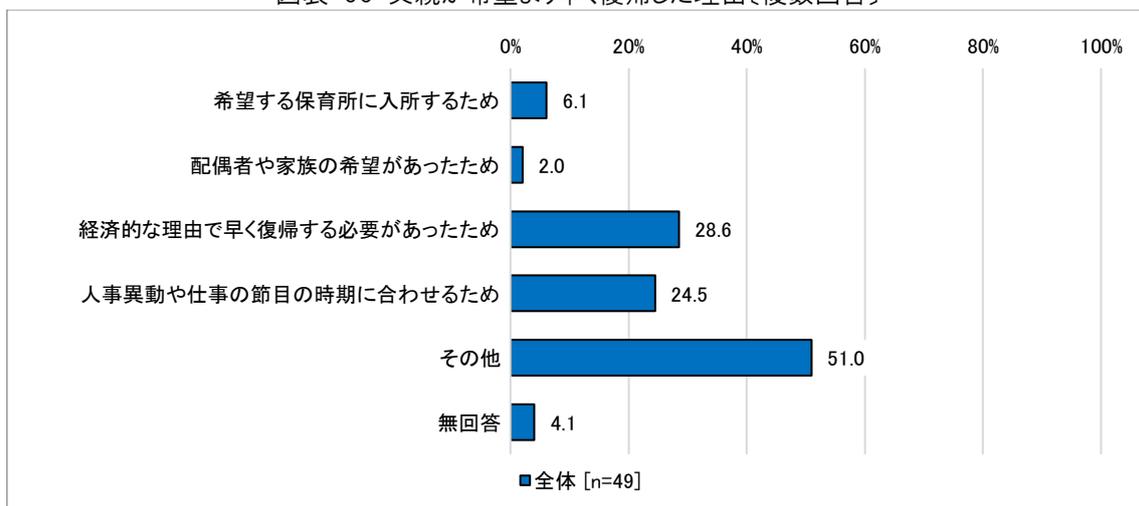


(イ) 父親

父親が希望より早く復帰した理由は、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が28.6%、「人事異動や仕事の節目の時期に合わせるため」が24.5%となっている。

「その他」の主な回答としては、「長期の育児休業をとれる職場ではなかった」「職場の都合」などとなっている。

図表 66 父親が希望より早く復帰した理由〔複数回答〕

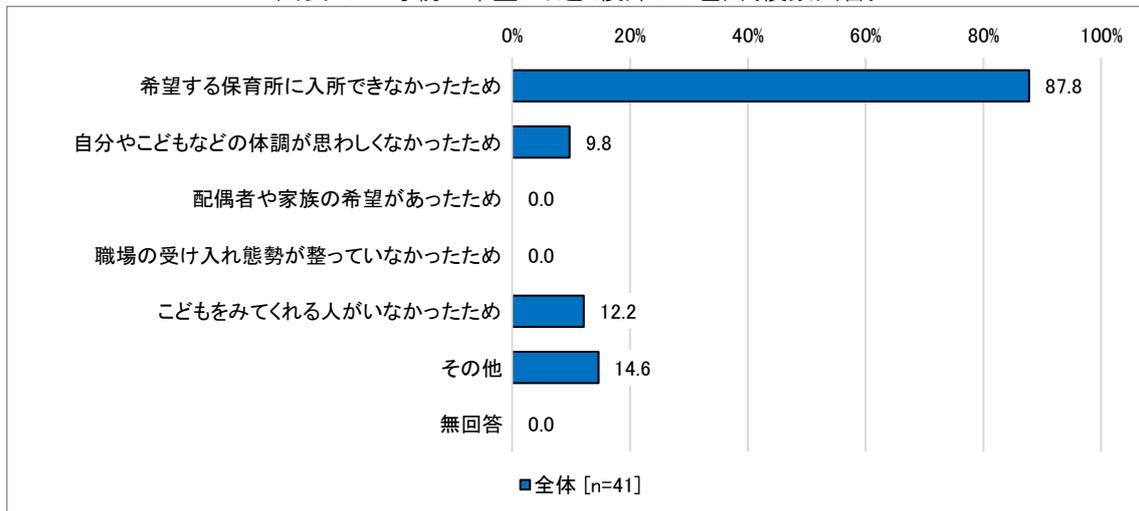


⑨希望より遅く復帰した理由

(ア) 母親

母親が希望より遅く復帰した理由は、「希望する保育所に入所できなかったため」が87.8%、「子どもをみてくれる人がいなかったため」が12.2%、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が9.8%となっている。

図表 67 母親が希望より遅く復帰した理由〔複数回答〕



(イ) 父親

父親が希望より遅く復帰した理由は、「配偶者や家族の希望があったため」(n=1) となっている。

(9) 小学校就学後の過ごし方について（4歳～6歳の保護者）

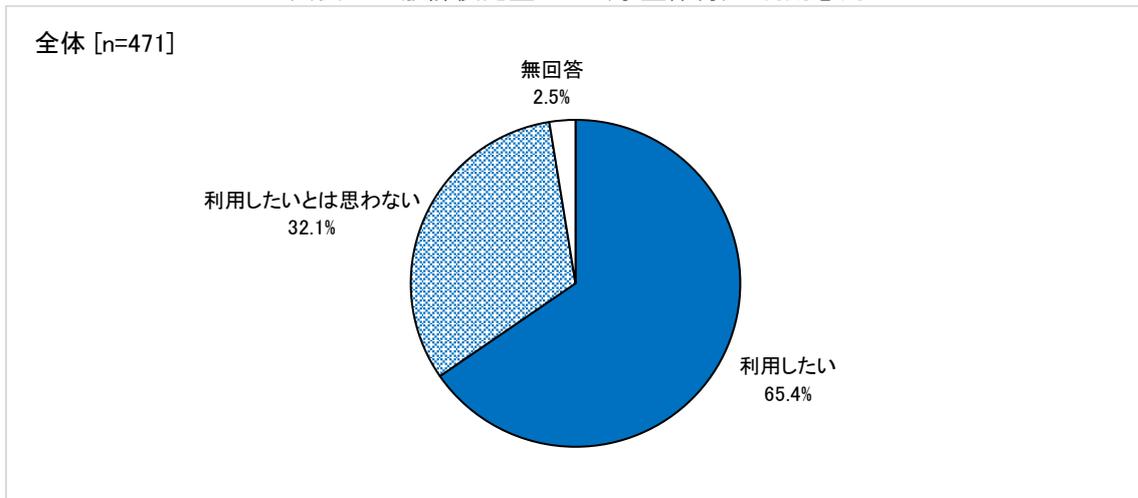
①放課後児童クラブ（学童保育）の利用意向

放課後児童クラブ（学童保育）の利用意向は、「利用したい」が65.4%、「利用したいとは思わない」が32.1%となっている。

こどもの年齢別にみると、「4歳児～5歳児」では「利用したい」が7割となり、「5歳児～6歳児」より高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」「父母とも就労」では、「利用したい」が8割以上と他に比べ高くなっている。

図表 68 放課後児童クラブ(学童保育)の利用意向



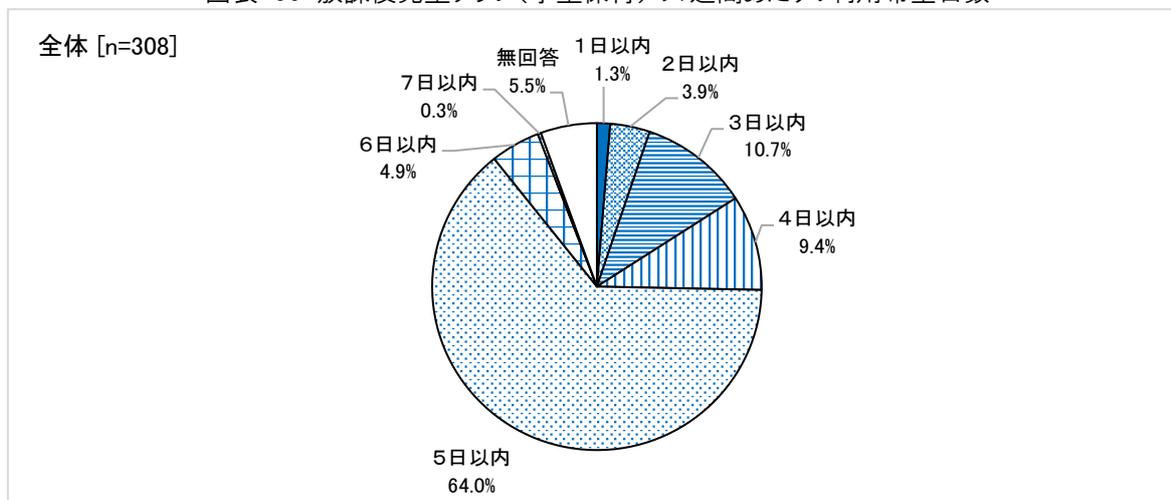
(クロス集計)

		合計 (n=)	利用 したい	利用 したいとは 思わない	無 回答
全体		471	65.4	32.1	2.5
年 齢	4歳児～5歳児	237	70.0	27.0	3.0
	5歳児～6歳児	234	60.7	37.2	2.1
保 護 者 の 就 労 状 況	ひとり親世帯	12	91.7	8.3	0.0
	父母とも就労	324	81.2	18.2	0.6
	父母のどちらかが就労	122	21.3	70.5	8.2
	父母ともに就労していない	1	0.0	100.0	0.0
	その他	12	66.7	33.3	0.0

(ア) 1週間あたりの利用希望日数

放課後児童クラブ（学童保育）の1週間あたりの利用希望日数は、「5日以内」が64.0%、「3日以内」が10.7%、「4日以内」が9.4%となっており、平均で4.5日となっている。

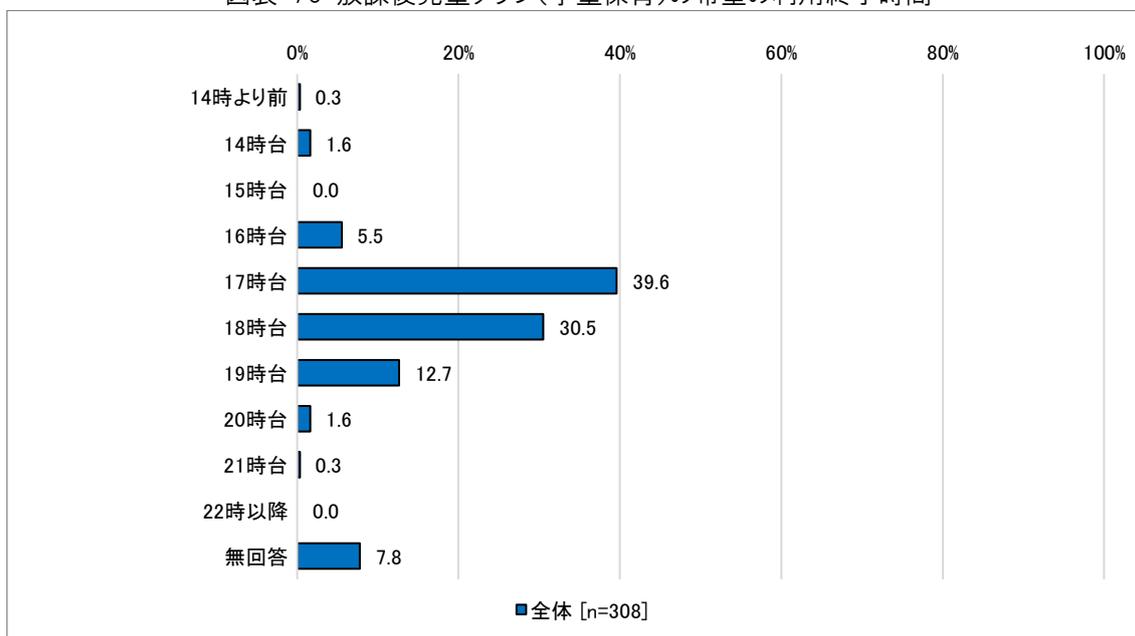
図表 69 放課後児童クラブ(学童保育)の1週間あたりの利用希望日数



(イ) 希望の利用終了時間

放課後児童クラブ（学童保育）の希望の利用終了時間は、「17時台」が39.6%、「18時台」が30.5%、「19時台」が12.7%となっている。

図表 70 放課後児童クラブ(学童保育)の希望の利用終了時間



(ウ) 利用したい学年

放課後児童クラブ（学童保育）を利用したい学年は、開始が「1年生」で終了が「6年生」が52.7%、開始が「1年生」で終了が「4年生」が21.8%となっている。

図表 71 放課後児童クラブ(学童保育)を利用したい学年

(%)

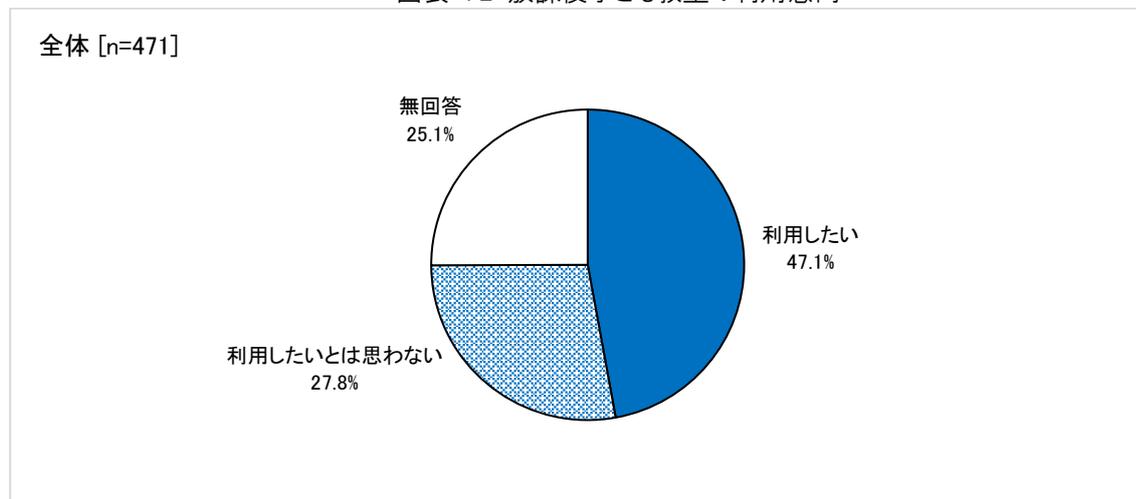
		合計 (n=)	終了学年						
			1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答
全体		133	0.0	3.0	13.5	18.8	1.5	45.9	17.3
開始学年	1年生	110	0.0	3.6	16.4	21.8	1.8	52.7	3.6
	2年生	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3
	3年生	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	4年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

②放課後子ども教室の利用意向

放課後子ども教室の利用意向は、「利用したい」が47.1%、「利用したいとは思わない」が27.8%となっている。

こどもの年齢別にみると、「4歳児～5歳児」では「利用したい」が約5割と、「5歳児～6歳児」より高くなっている。

図表 72 放課後子ども教室の利用意向



(クロス集計)

		合計 (n=)	利用 したい	利用 したいとは 思わない	無 回答
全体		471	47.1	27.8	25.1
年 齢	4歳児～5歳児	237	51.9	23.6	24.5
	5歳児～6歳児	234	42.3	32.1	25.6
保 護 者 の 就 労 状 況	ひとり親世帯	12	41.7	16.7	41.7
	父母とも就労	324	48.1	22.8	29.0
	父母のどちらかが就労	122	45.9	41.8	12.3
	父母ともに就労していない	1	0.0	100.0	0.0
	その他	12	41.7	25.0	33.3

③土曜日、日曜日・祝日、長期休業中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用意向

(ア)土曜日

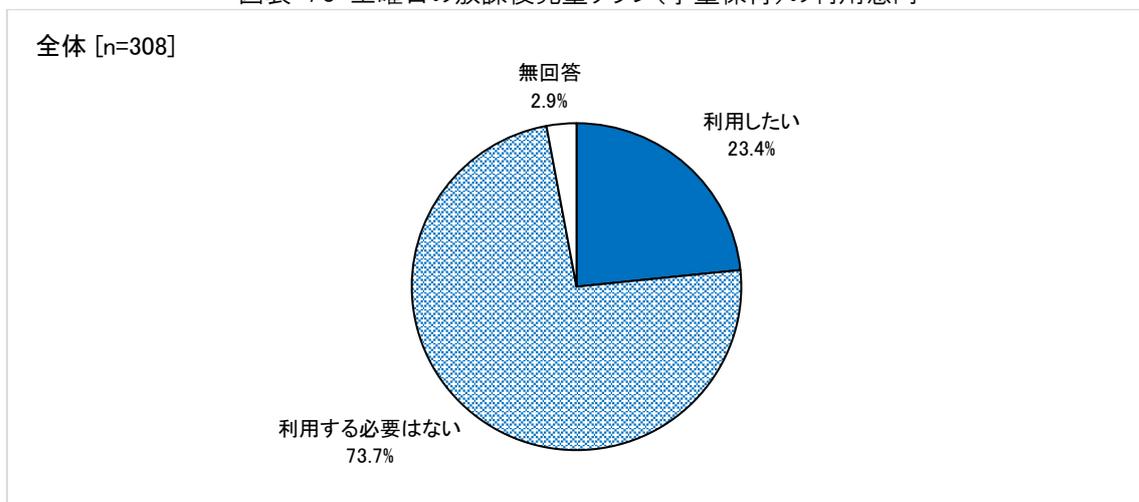
i) 利用意向

放課後児童クラブ（学童保育）の土曜日の利用意向は、「利用したい」が23.4%、「利用する必要はない」が73.7%となっている。

こどもの年齢別にみると、「5歳児～6歳児」で「利用したい」が「4歳児～5歳児」に比べ高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」では「利用したい」が5割を超え、他に比べ高くなっている。

図表 73 土曜日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用意向



(クロス集計)

		合計 (n=)	利用したい	利用する必要はない	無回答
全体		308	23.4	73.7	2.9
年齢	4歳児～5歳児	166	20.5	75.9	3.6
	5歳児～6歳児	142	26.8	71.1	2.1
保護者の就労状況	ひとり親世帯	11	54.5	36.4	9.1
	父母とも就労	263	21.7	75.7	2.7
	父母のどちらかが就労	26	19.2	80.8	0.0
	父母ともに就労していない	0	0.0	0.0	0.0
	その他	8	50.0	37.5	12.5

ii) 利用希望時間（土曜日）

放課後児童クラブ（学童保育）の土曜日の利用希望時間は、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「17時台」が45.7%、開始時刻が「9時台」で終了時刻が「18時台」が45.0%、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「18時台」が40.0%となっている。

図表 74（放課後児童クラブ(学童保育))土曜日の利用希望時間

(%)

	合計 (n=)	終了時刻										
		12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
全体	72	0.0	0.0	1.4	4.2	4.2	4.2	38.9	37.5	5.6	1.4	2.8
開始時刻	7時より前	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時台	14	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	28.6	28.6	28.6	7.1
	8時台	35	0.0	0.0	2.9	5.7	2.9	2.9	45.7	40.0	0.0	0.0
	9時台	20	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	10.0	35.0	45.0	0.0	0.0
	10時以降	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

iii) 利用したい学年（土曜日）

放課後児童クラブ（学童保育）を土曜日に利用したい学年は、開始が「1年生」で終了が「6年生」が48.5%、開始が「1年生」で終了が「3年生」、開始が「1年生」で終了が「4年生」がいずれも21.2%となっている。

図表 75（放課後児童クラブ(学童保育))土曜日に利用したい学年

(%)

	合計 (n=)	終了学年							無回答
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		
全体	72	0.0	2.8	19.4	19.4	1.4	48.6	8.3	
開始学年	1年生	66	0.0	3.0	21.2	21.2	1.5	48.5	4.5
	2年生	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
	3年生	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	4年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(イ) 日曜日・祝日

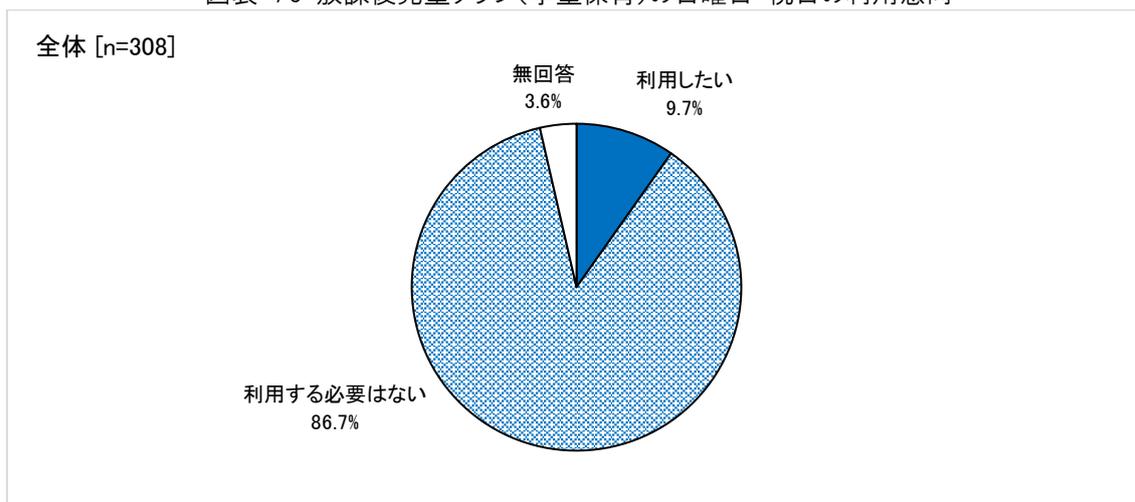
i) 利用意向

放課後児童クラブ（学童保育）の日曜日・祝日の利用意向は、「利用したい」が9.7%、「利用する必要はない」が86.7%となっている。

こどもの年齢別にみると、「5歳児～6歳児」で「利用したい」が「4歳児～5歳児」に比べ高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」では「利用したい」が他に比べ高くなっている。

図表 76 放課後児童クラブ(学童保育)の日曜日・祝日の利用意向



(クロス集計)

		合計 (n=)	利用 したい	利用 する必要 はない	無 回答
全体		308	9.7	86.7	3.6
年 齢	4歳児～5歳児	166	6.0	89.2	4.8
	5歳児～6歳児	142	14.1	83.8	2.1
保 護 者 の 就 労 状 況	ひとり親世帯	11	27.3	54.5	18.2
	父母とも就労	263	9.1	88.2	2.7
	父母のどちらかが就労	26	7.7	88.5	3.8
	父母ともに就労していない	0	0.0	0.0	0.0
	その他	8	12.5	75.0	12.5

ii) 利用希望時間（日曜日・祝日）

放課後児童クラブ（学童保育）の日曜日・祝日の利用希望時間は、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「17時台」が54.5%、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「18時台」が36.4%となっている。

図表 77（放課後児童クラブ(学童保育)）日曜日・祝日の利用希望時間

(%)

		合計 (n=)	終了時刻										
			12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
全体		30	0.0	0.0	0.0	6.7	3.3	6.7	30.0	36.7	10.0	0.0	6.7
開始時刻	7時より前	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	7時台	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	14.3	42.9	0.0	0.0
	8時台	11	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	54.5	36.4	0.0	0.0	0.0
	9時台	8	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0	0.0	62.5	0.0	0.0	0.0
	10時以降	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

iii) 利用したい学年（日曜日・祝日）

放課後児童クラブ（学童保育）を日曜日・祝日に利用したい学年は、開始の学年はすべて「1年生」となっており、開始が「1年生」で終了が「6年生」が53.6%、開始が「1年生」で終了が「3年生」、開始が「1年生」で終了が「4年生」がいずれも17.9%となっている。

図表 78（放課後児童クラブ(学童保育)）日曜日・祝日に利用したい学年

(%)

		合計 (n=)	終了学年						無回答
			1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
全体		30	0.0	6.7	16.7	16.7	3.3	50.0	6.7
開始学年	1年生	28	0.0	7.1	17.9	17.9	3.6	53.6	0.0
	2年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	3年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	4年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

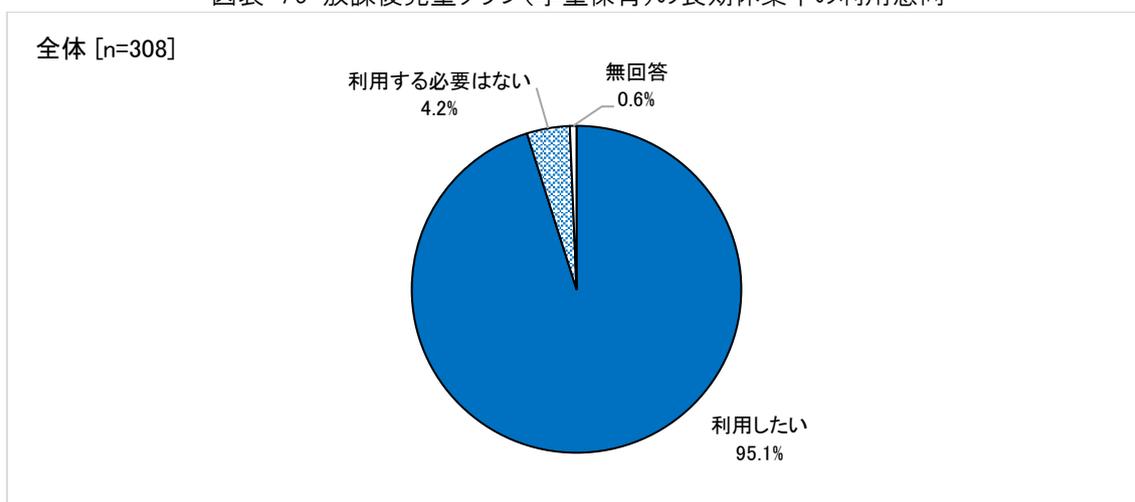
(ウ) 長期休業中

i) 利用意向

放課後児童クラブ（学童保育）の長期休業中の利用意向は、「利用したい」が95.1%、「利用する必要はない」が4.2%となっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」では「利用したい」が「ひとり親世帯」「父母のどちらかが就労」に比べ高くなっている。

図表 79 放課後児童クラブ(学童保育)の長期休業中の利用意向



(クロス集計)

(%)

		合計 (n=)	利用したい	利用する必要はない	無回答
全体		308	95.1	4.2	0.6
年齢	4歳児～5歳児	166	95.8	3.6	0.6
	5歳児～6歳児	142	94.4	4.9	0.7
保護者の就労状況	ひとり親世帯	11	81.8	9.1	9.1
	父母とも就労	263	96.2	3.4	0.4
	父母のどちらかが就労	26	88.5	11.5	0.0
	父母ともに就労していない	0	0.0	0.0	0.0
	その他	8	100.0	0.0	0.0

ii) 利用希望時間（長期休業中）

放課後児童クラブ（学童保育）の長期休業中の利用希望時間は、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「17時台」が47.8%、開始時刻が「7時台」で終了時刻が「19時台」が47.2%、開始時刻が「9時台」で終了時刻が「17時台」が46.8%となっている。

図表 80（放課後児童クラブ(学童保育))長期休業中の利用希望時間

(%)

		合計 (n=)	終了時刻										
			12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
全体		293	0.0	0.0	0.3	1.0	0.7	6.8	43.0	30.7	11.9	1.4	4.1
開始時刻	7時より前	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時台	36	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.4	30.6	47.2	2.8	0.0
	8時台	180	0.0	0.0	0.6	1.1	0.6	4.4	47.8	33.9	10.0	1.7	0.0
	9時台	62	0.0	0.0	0.0	1.6	1.6	19.4	46.8	29.0	0.0	0.0	1.6
	10時以降	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

iii) 利用したい学年（夏休み・冬休みなどの長期休業中）

放課後児童クラブ（学童保育）を夏休み・冬休みなどの長期休業中に利用したい学年は、開始が「1年生」で終了が「6年生」が54.1%、開始が「1年生」で終了が「4年生」が20.1%、開始が「1年生」で終了が「3年生」が16.8%となっている。

図表 81（放課後児童クラブ(学童保育))長期休業中に利用したい学年

(%)

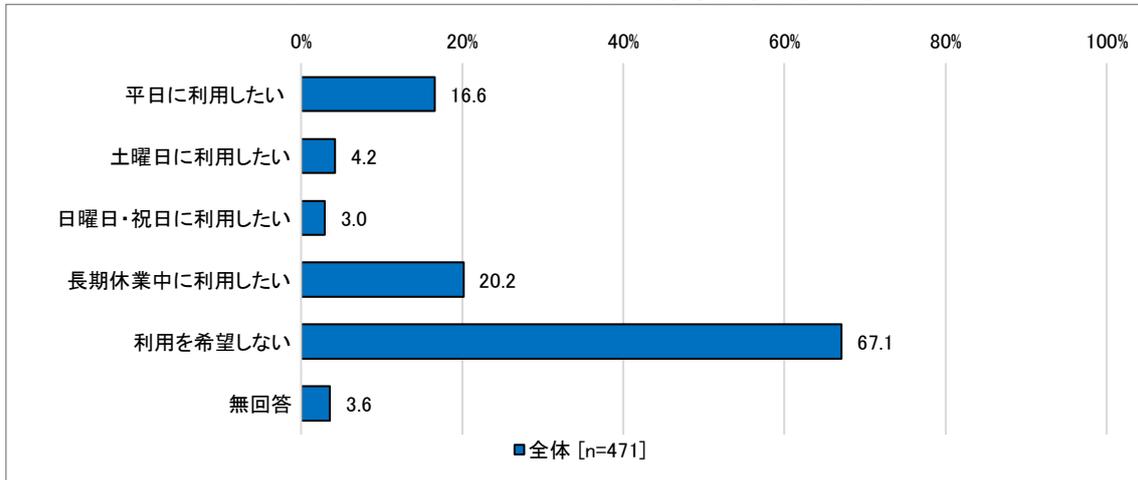
		合計 (n=)	終了学年						
			1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答
全体		293	0.3	2.7	15.7	19.1	2.7	51.9	7.5
開始学年	1年生	268	0.4	3.0	16.8	20.1	3.0	54.1	2.6
	2年生	9	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0	55.6	11.1
	3年生	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	4年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

④ファミリー・サポート事業の利用意向

ファミリー・サポート事業の利用意向は、「利用を希望しない」が67.1%、「長期休業中に利用したい」が20.2%、「平日に利用したい」が16.6%となっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」では、「平日に利用したい」が、「父母のどちらかが就労」「ひとり親世帯」に比べ高くなっている。

図表 82 ファミリー・サポート事業の利用意向〔複数回答〕



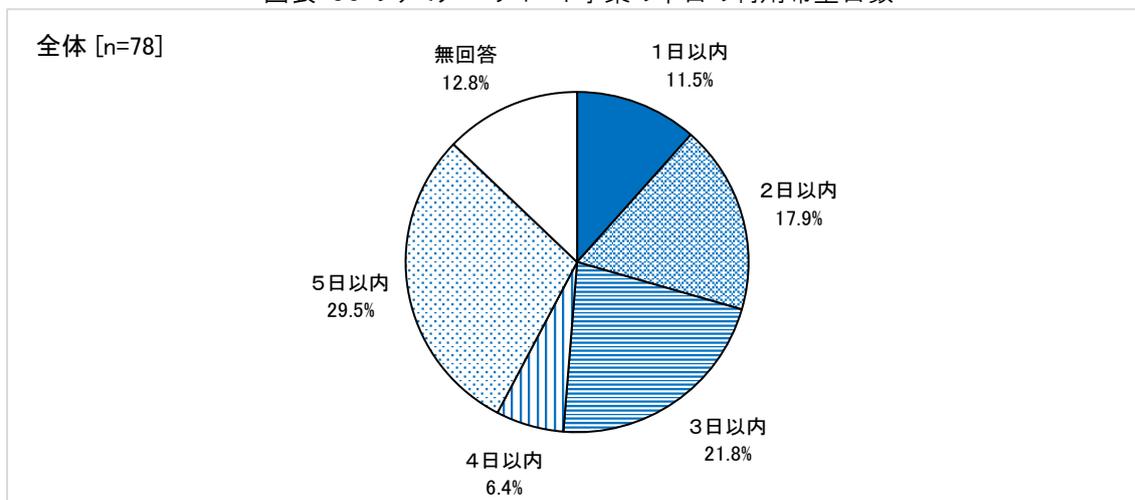
(クロス集計)

		合計 (n=)	平日に 利用 したい	土 曜 日 に 利 用 し た い	日 曜 日 ・ 祝 日 に 利 用 し た い	長 期 休 業 中 に 利 用 し た い	利 用 を 希 望 し な い	無 回 答
全体		471	16.6	4.2	3.0	20.2	67.1	3.6
年 齢	4歳児～5歳児	237	17.3	3.8	2.5	21.9	65.0	3.4
	5歳児～6歳児	234	15.8	4.7	3.4	18.4	69.2	3.8
保 護 者 の 就 労 状 況	ひとり親世帯	12	0.0	0.0	0.0	0.0	91.7	8.3
	父母とも就労	324	18.8	4.9	4.3	21.3	66.0	2.2
	父母のどちらかが就労	122	12.3	2.5	0.0	19.7	68.9	4.9
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	12	16.7	8.3	0.0	16.7	50.0	25.0

(7) 平日の利用希望日数

ファミリー・サポート事業の平日の利用希望日数は、「5日以内」が29.5%、「3日以内」が21.8%、「2日以内」が17.9%となっており、平均で3.3日となっている。

図表 83 ファミリー・サポート事業の平日の利用希望日数



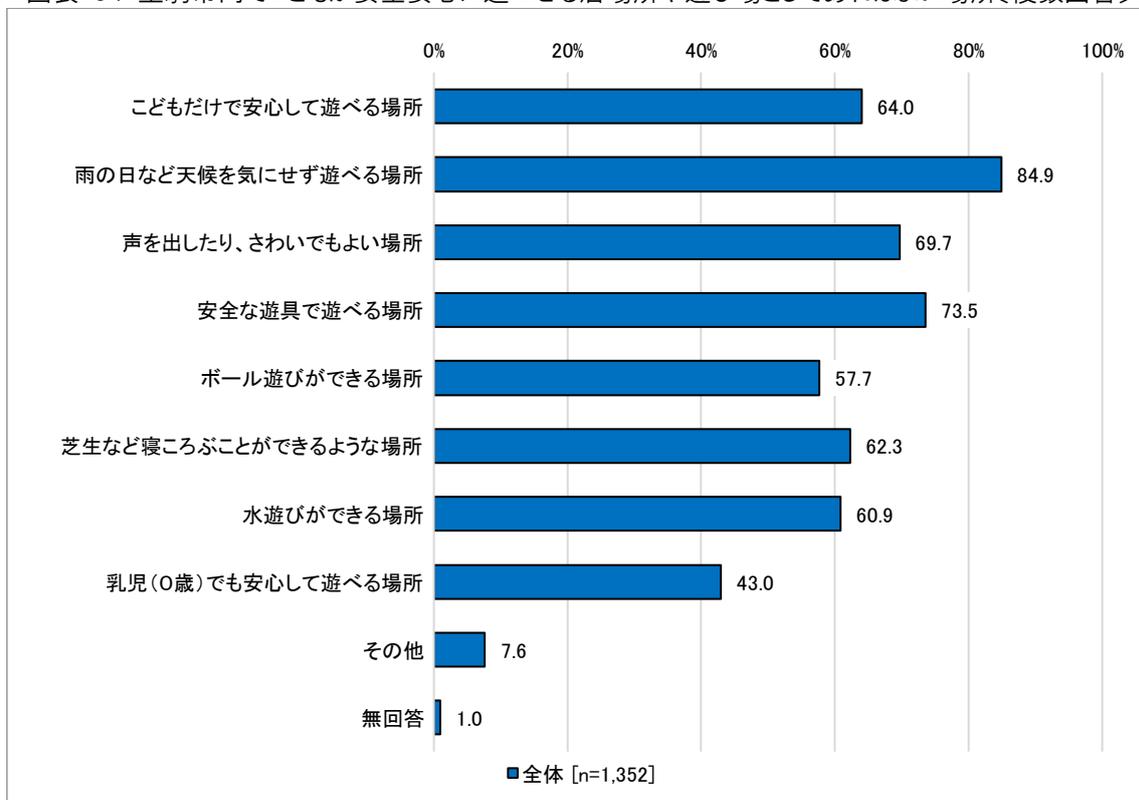
(10) こどもや子育てする保護者にとってあればよい場所

①生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所

生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所は、「雨の日など天候を気にせず遊べる場所」が84.9%、「安全な遊具で遊べる場所」が73.5%、「声を出したり、さわいでもよい場所」が69.7%となっている。

こどもの年齢別にみると、「4歳児～5歳児」「5歳児～6歳児」では、「こどもだけで安心して遊べる場所」、「1歳児～2歳児」以下では、「乳児（0歳）でも安心して遊べる場所」が他の年齢に比べて高くなっている。

図表 84 生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所〔複数回答〕



(クロス集計)

(%)

		合計 (n=)	こどもだけで安心して遊べる場所	雨の日など天候を気にせず遊べる場所	声を出したり、さわいでもよい場所	安全な遊具で遊べる場所	ボール遊びができる場所	芝生など寝ころぶことができるような場所	水遊びができる場所	乳児(0歳)でも安心して遊べる場所	その他	無回答
全体		1352	64.0	84.9	69.7	73.5	57.7	62.3	60.9	43.0	7.6	1.0
年齢	0歳児	127	54.3	85.0	75.6	76.4	54.3	69.3	62.2	80.3	6.3	0.8
	0歳児～1歳児	181	50.3	84.0	65.2	77.3	47.0	65.7	53.6	65.2	6.6	1.1
	1歳児～2歳児	176	57.4	86.4	63.6	76.1	60.8	65.3	61.9	52.8	8.5	0.0
	2歳児～3歳児	184	60.9	89.1	71.2	72.3	51.1	60.3	61.4	39.1	9.2	1.6
	3歳児～4歳児	212	64.2	88.2	67.0	75.0	59.0	62.7	64.6	33.0	7.1	1.4
	4歳児～5歳児	237	74.7	85.2	74.3	73.4	65.4	59.1	62.9	29.1	7.6	0.4
	5歳児～6歳児	234	76.5	77.8	71.4	67.1	62.0	57.7	59.0	23.9	7.7	1.3

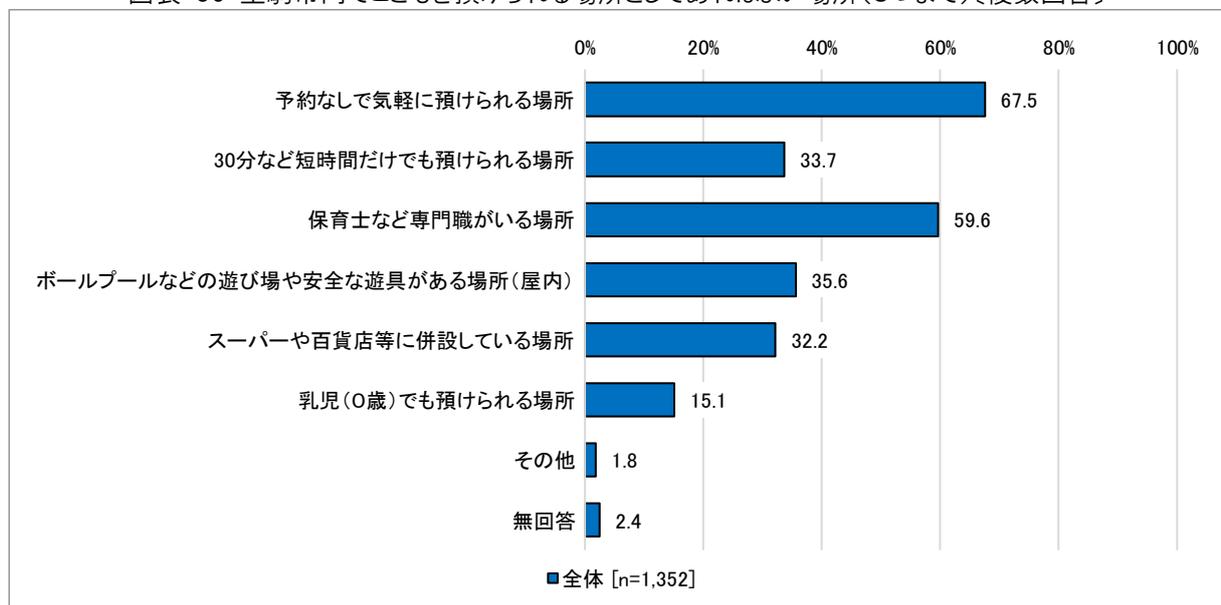
②生駒市内でこどもを預けられる場所としてあればよい場所

生駒市内で、仕事以外の用事（買い物や通院含む）の際にこどもを預けられる場所としてあればよい場所は、「予約なしで気軽に預けられる場所」が67.5%、「保育士など専門職がいる場所」が59.6%、「ボールプールなどの遊び場や安全な遊具がある場所（屋内）」が35.6%となっている。

こどもの年齢別にみると、「0歳児」「5歳児～6歳児」では「30分など短時間だけでも預けられる場所」が他の年齢に比べ高く、また「1歳児～2歳児」から「4歳児～5歳児」では、「ボールプールなどの遊び場や安全な遊具がある場所（屋内）」が4割程度と、他の年齢に比べ高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」「父母のどちらかが就労」では「予約なしで気軽に預けられる場所」が「父母とも就労」に比べ高く、また、「父母とも就労」「父母のどちらかが就労」では、「30分など短時間だけでも預けられる場所」「スーパーや百貨店に併設している場所」が「ひとり親世帯」に比べ高くなっている。

図表 85 生駒市内でこどもを預けられる場所としてあればよい場所(3つまで)〔複数回答〕



(クロス集計)

(%)

		合計 (n=)	予約なしで気軽に預けられる場所	30分など短時間だけでも預けられる場所	保育士など専門職がいる場所	ボールプールなどの遊び場や安全な遊具がある場所(屋内)	スーパーや百貨店等に併設している場所	乳児(0歳)でも預けられる場所	その他	無回答
全体		1352	67.5	33.7	59.6	35.6	32.2	15.1	1.8	2.4
年齢	0歳児	127	58.3	40.2	66.1	19.7	29.9	52.8	3.1	2.4
	0歳児～1歳児	181	69.6	28.7	61.3	29.3	31.5	23.8	1.7	2.8
	1歳児～2歳児	176	67.6	33.0	61.9	38.6	35.2	12.5	1.7	1.7
	2歳児～3歳児	184	63.0	33.7	64.7	38.6	26.6	11.4	3.3	2.2
	3歳児～4歳児	212	67.5	32.5	57.1	40.6	33.0	7.5	1.4	2.4
	4歳児～5歳児	237	70.9	29.5	58.2	42.2	32.9	7.6	1.3	2.5
	5歳児～6歳児	234	70.9	39.7	52.6	33.3	34.2	7.3	0.9	3.0
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	75.9	13.8	55.2	34.5	24.1	13.8	3.4	6.9
	父母とも就労	936	66.0	33.5	60.1	36.2	31.3	16.2	1.5	2.4
	父母のどちらかが就労	354	71.5	35.6	60.2	33.9	34.7	12.7	2.3	2.0
	父母ともに就労していない	2	100.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	その他	31	58.1	32.3	41.9	38.7	35.5	9.7	3.2	6.5

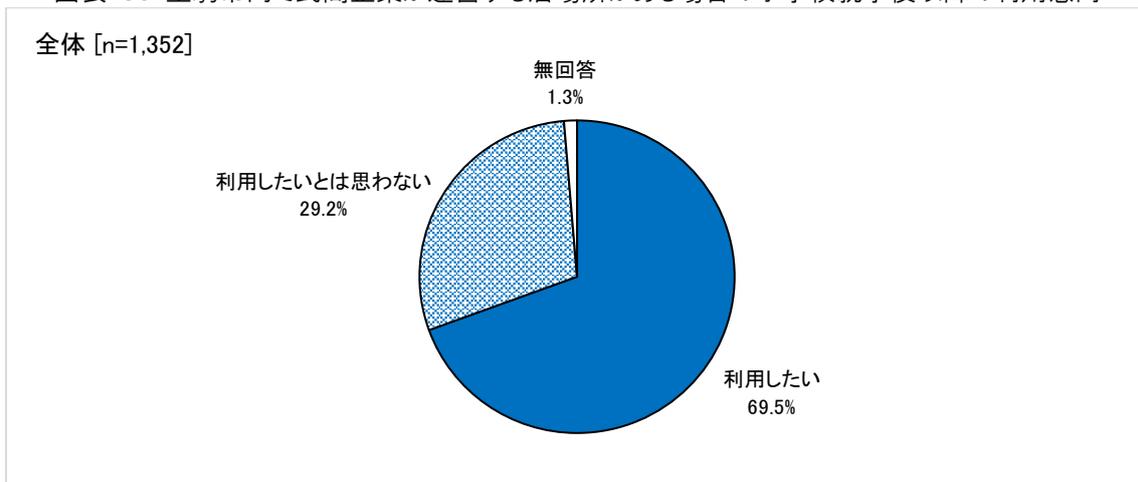
③生駒市内で民間企業が運営する居場所がある場合の小学校就学後以降の利用意向

生駒市内で民間企業が運営する居場所がある場合の小学校就学後以降の利用意向は、「利用したい」が69.5%、「利用したいとは思わない」が29.2%となっている。

こどもの年齢別にみると、「3歳児～4歳児」以下では、「利用したい」が7割を超え、「4歳児～5歳児」以上より高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」「父母とも就労」では、「利用したい」が他に比べ高くなっている。

図表 86 生駒市内で民間企業が運営する居場所がある場合の小学校就学後以降の利用意向



(クロス集計)

		合計 (n=)	利用 したい	利用 したい とは思 わない	無 回 答
全体		1352	69.5	29.2	1.3
年 齢	0歳児	127	72.4	26.0	1.6
	0歳児～1歳児	181	72.4	26.5	1.1
	1歳児～2歳児	176	77.3	21.6	1.1
	2歳児～3歳児	184	70.1	27.2	2.7
	3歳児～4歳児	212	72.2	26.9	0.9
	4歳児～5歳児	237	62.4	36.3	1.3
	5歳児～6歳児	234	63.7	35.5	0.9
保 護 者 の 就 労 状 況	ひとり親世帯	29	69.0	27.6	3.4
	父母とも就労	936	74.1	24.6	1.3
	父母のどちらかが就労	354	59.6	39.3	1.1
	父母ともに就労していない	2	0.0	100.0	0.0
	その他	31	45.2	51.6	3.2

(7) 利用したい学年

民間企業が運営する居場所を利用したい学年は、開始学年が「4年生」で終了学年が「6年生」が100.0%、開始学年が「3年生」で終了学年が「6年生」が93.2%、開始学年が「2年生」で終了学年が「6年生」が66.7%、開始学年が「1年生」で終了学年が「6年生」が63.4%となっている。

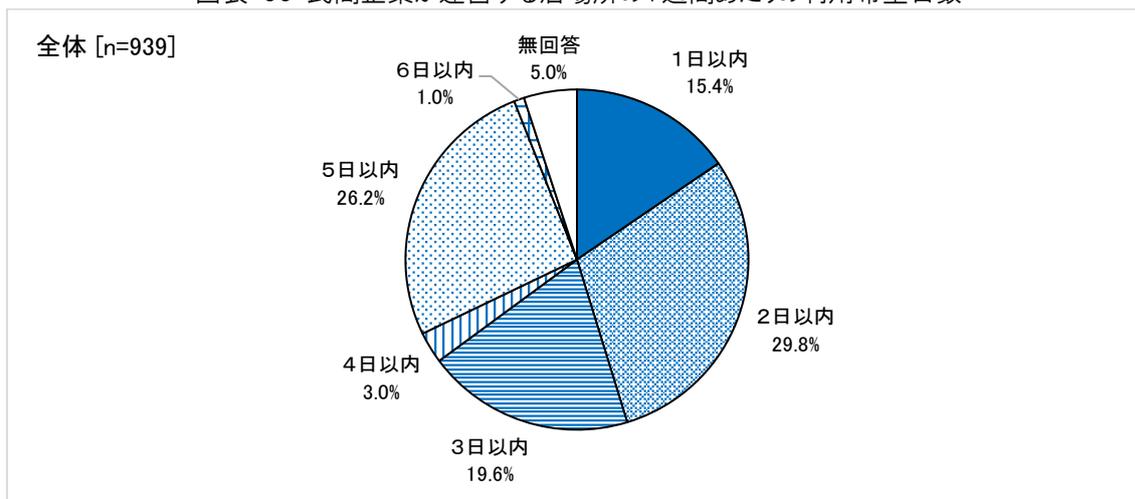
図表 87 民間企業が運営する居場所を利用したい学年

		合計 (n=)	終了学年						無回答
			1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
全体		939	0.1	0.9	15.5	13.4	1.2	63.3	5.6
開始学年	1年生	807	0.1	1.0	18.1	14.9	1.1	63.4	1.4
	2年生	30	0.0	0.0	0.0	16.7	6.7	66.7	10.0
	3年生	44	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	93.2	4.5
	4年生	20	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	5年生	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	6年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(イ) 1週間あたりの利用希望日数

民間企業が運営する居場所の1週間あたりの利用希望日数は、「2日以内」が29.8%、「5日以内」が26.2%、「3日以内」が19.6%となっており、平均で3.0日となっている。

図表 88 民間企業が運営する居場所の1週間あたりの利用希望日数

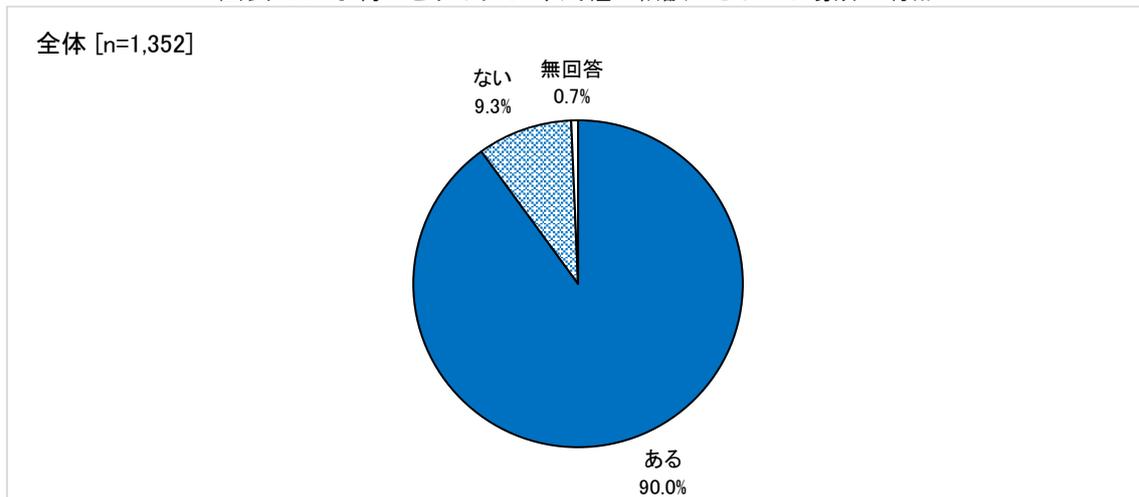


(11) 子育てに関する相談や子育てをするうえでの心配など

①子育てをするうえで、気軽に相談できる人や場所

子育てをするうえで、気軽に相談できる人や場所は、「ある」が90.0%、「ない」が9.3%となっている。

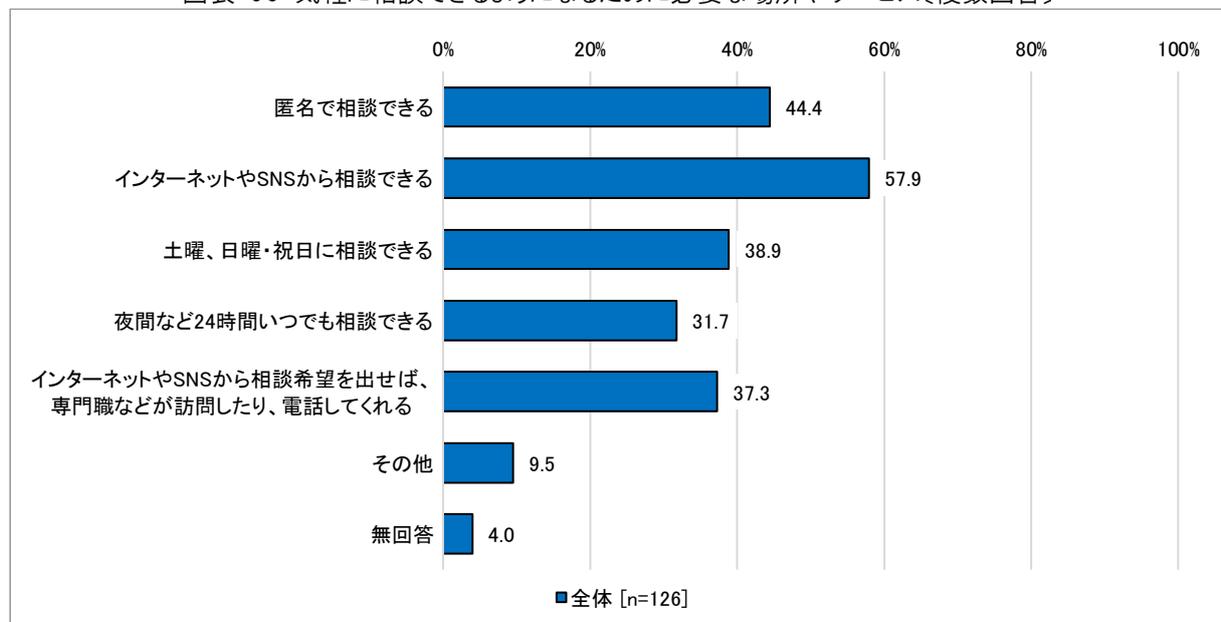
図表 89 子育てをするうえで、気軽に相談できる人や場所の有無



②気軽に相談できるようになるために必要な場所やサービス

気軽に相談できるようになるために必要な場所やサービスは、「インターネットやSNSから相談できる」が57.9%、「匿名で相談できる」が44.4%、「土曜、日曜・祝日に相談できる」が38.9%となっている。

図表 90 気軽に相談できるようになるために必要な場所やサービス〔複数回答〕



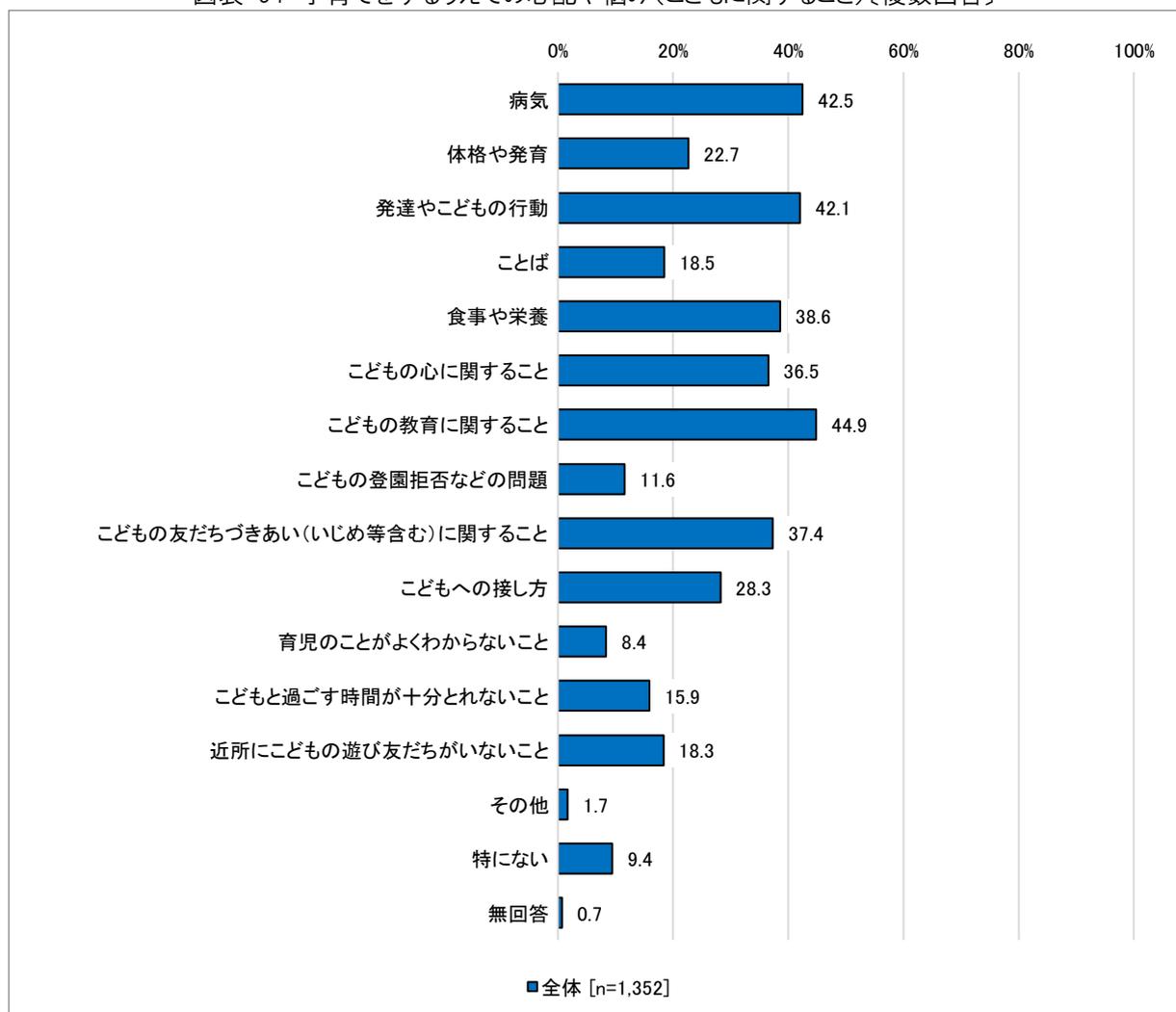
③子育てをするうえでの心配や悩み（こどもに関すること）

子育てをするうえでの心配や悩み(こどもに関すること)は、「こどもの教育に関すること」が44.9%、「病気」が42.5%、「発達やこどもの行動」が42.1%となっている。

こどもの年齢別にみると、「0歳児」では、「病気」、「1歳児～2歳児」以下では、「体格や発育」が他の年齢に比べて高くなっている。また、「4歳児～5歳児」以上では、「こどもの友だちづきあい(いじめ等含む)に関すること」が「3歳児～4歳児」以下に比べて高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」「父母とも就労」では「こどもと過ごす時間が十分とれないこと」が「父母のどちらかが就労」に比べて高く、「ひとり親世帯」では、「こどもへの接し方」「近所にこどもの遊び友だちがいないこと」が「父母とも就労」「父母のどちらかが就労」に比べ高くなっている。

図表 91 子育てをするうえでの心配や悩み(こどもに関すること)[複数回答]



(クロス集計)

(%)

		合計 (n=)	病気	体格や発育	動 発達やこどもの行 動	こころ	食事や栄養	こどもの心に関する こと	こどもの教育に関 すること	こどもの登園拒否 などの問題
全体		1352	42.5	22.7	42.1	18.5	38.6	36.5	44.9	11.6
学年	0歳児	127	55.1	39.4	44.9	21.3	40.9	28.3	36.2	10.2
	0歳児～1歳児	181	43.6	27.6	41.4	24.3	55.2	30.9	40.3	8.3
	1歳児～2歳児	176	48.3	28.4	48.3	27.8	50.6	34.1	48.9	7.4
	2歳児～3歳児	184	40.2	21.2	38.0	14.1	41.8	38.6	42.9	12.0
	3歳児～4歳児	212	40.1	17.5	46.7	14.6	33.5	36.3	42.5	14.2
	4歳児～5歳児	237	40.1	15.2	39.7	19.0	32.5	40.1	48.1	12.2
	5歳児～6歳児	234	37.2	19.2	38.0	12.0	23.9	42.3	50.9	15.0
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	51.7	10.3	41.4	17.2	24.1	31.0	41.4	17.2
	父母とも就労	936	44.3	24.5	41.1	17.5	37.9	36.5	46.5	11.2
	父母のどちらかが就労	354	37.3	19.8	44.6	21.2	42.1	37.3	42.1	12.1
	父母ともに就労していない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0
	その他	31	41.9	16.1	45.2	19.4	32.3	32.3	32.3	12.9

		合計 (n=)	こどもの友だちづ きあい(いじめ等言 む)に関すること	こどもへの接し方	育児のことがよく わからないこと	こどもと過ごす時 間が十分とれない こと	近所にこどもの遊 び友だちがいない こと	その他	特 に ない	無 回 答
全体		1352	37.4	28.3	8.4	15.9	18.3	1.7	9.4	0.7
学年	0歳児	127	32.3	18.1	15.7	10.2	14.2	2.4	14.2	0.0
	0歳児～1歳児	181	25.4	27.1	13.8	14.4	19.3	1.1	10.5	1.1
	1歳児～2歳児	176	29.0	32.4	6.8	17.0	19.9	0.0	8.5	0.6
	2歳児～3歳児	184	34.8	34.8	8.7	16.3	20.7	3.3	7.6	0.5
	3歳児～4歳児	212	37.7	26.9	7.5	18.9	19.3	0.9	9.4	0.5
	4歳児～5歳児	237	44.7	26.6	5.5	16.5	17.3	2.1	9.3	0.8
	5歳児～6歳児	234	50.0	29.5	4.7	15.8	17.1	2.1	7.7	0.9
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	37.9	37.9	6.9	24.1	41.4	3.4	3.4	6.9
	父母とも就労	936	36.2	28.2	9.1	20.6	17.4	2.0	9.0	0.6
	父母のどちらかが就労	354	40.1	27.4	6.5	2.8	18.4	0.8	11.3	0.3
	父母ともに就労していない	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	その他	31	38.7	32.3	9.7	16.1	22.6	0.0	3.2	0.0

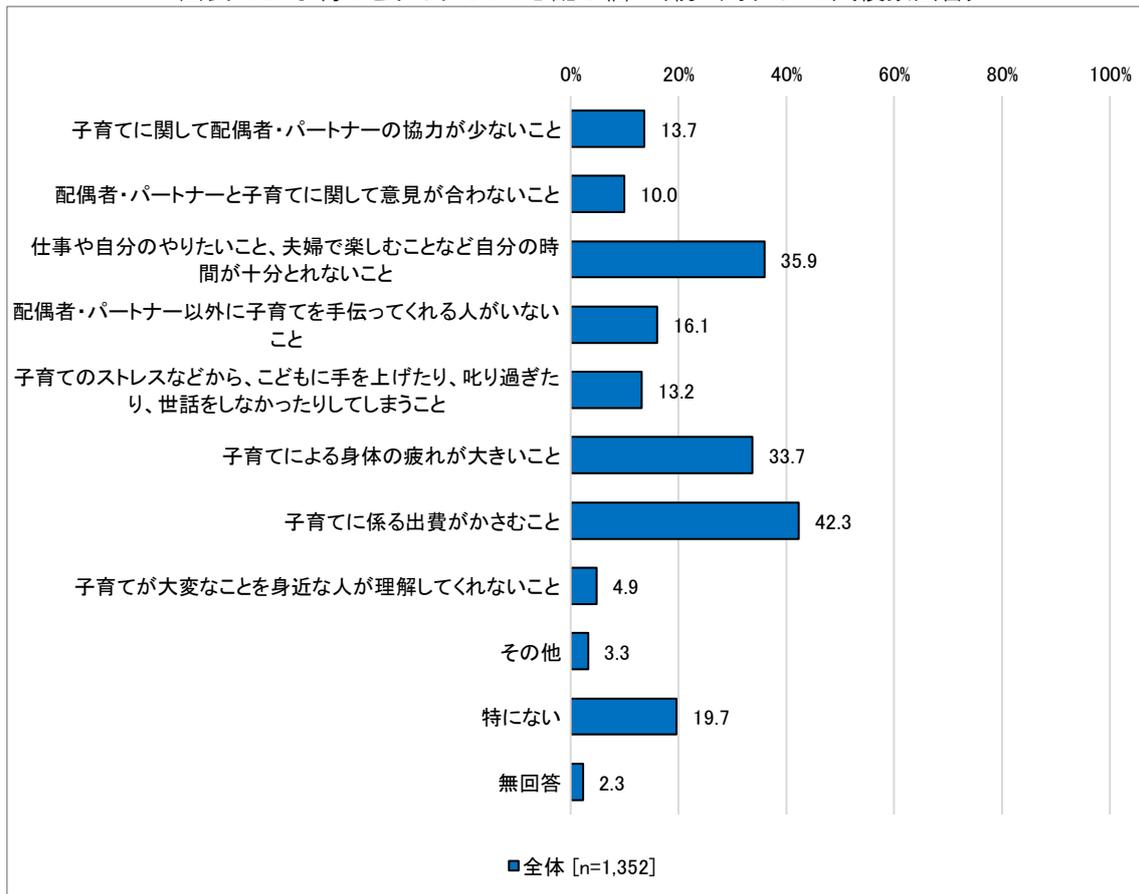
④子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）

子育てをするうえでの心配や悩み(親に関すること)は、「子育てに係る出費がかさむこと」が42.3%、「仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと」が35.9%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が33.7%となっている。

こどもの年齢別にみると、「1歳児～2歳児」以上では、「子育てのストレスなどから、子どもに手を上げたり、叱り過ぎたり、世話をしなかつたりしてしまうこと」が「0歳児～1歳児」以下に比べて高くなっている。また、「0歳児～1歳児」から「2歳児～3歳児」では、「仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと」、「1歳児～2歳児」「2歳児～3歳児」では、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」、「3歳児～4歳児」では、「配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと」が他の年齢に比べやや高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」では、「仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと」が「ひとり親世帯」「父母のどちらかが就労」に比べ高くなっている。

図表 92 子育てをするうえでの心配や悩み(親に関すること)[複数回答]



(クロス集計)

(%)

	合計 (n=)	子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと	配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	叱り過ぎたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	子育てに係る出費がかさむこと	子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと	その他	特にない	無回答	
全体	1352	13.7	10.0	35.9	16.1	13.2	33.7	42.3	4.9	3.3	19.7	2.3	
年齢	0歳児	127	11.0	8.7	32.3	14.2	4.7	32.3	49.6	5.5	2.4	18.9	0.8
	0歳児～1歳児	181	9.9	7.7	39.2	15.5	7.7	34.8	43.1	5.0	2.2	24.9	1.1
	1歳児～2歳児	176	11.9	8.0	42.0	19.3	14.8	40.9	38.6	6.8	5.1	19.9	1.7
	2歳児～3歳児	184	15.2	10.3	40.8	13.0	16.8	39.1	41.8	4.3	4.3	16.3	3.8
	3歳児～4歳児	212	14.2	15.1	35.4	19.8	15.1	33.0	40.1	6.1	0.9	18.4	1.4
	4歳児～5歳児	237	18.1	10.1	35.4	13.1	14.3	30.0	40.5	5.5	3.4	20.7	3.0
	5歳児～6歳児	234	12.8	9.0	28.2	16.7	15.0	28.6	44.9	1.7	4.3	18.8	3.4
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	6.9	0.0	27.6	6.9	17.2	34.5	51.7	3.4	3.4	10.3	3.4
	父母とも就労	936	14.1	10.9	38.1	15.4	13.6	33.0	45.2	4.6	3.3	18.2	2.5
	父母のどちらかが就労	354	13.3	9.3	32.8	19.2	11.6	34.5	33.6	5.4	2.8	25.7	2.0
	父母ともに就労していない	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	その他	31	9.7	0.0	12.9	9.7	16.1	45.2	48.4	9.7	3.2	6.5	0.0

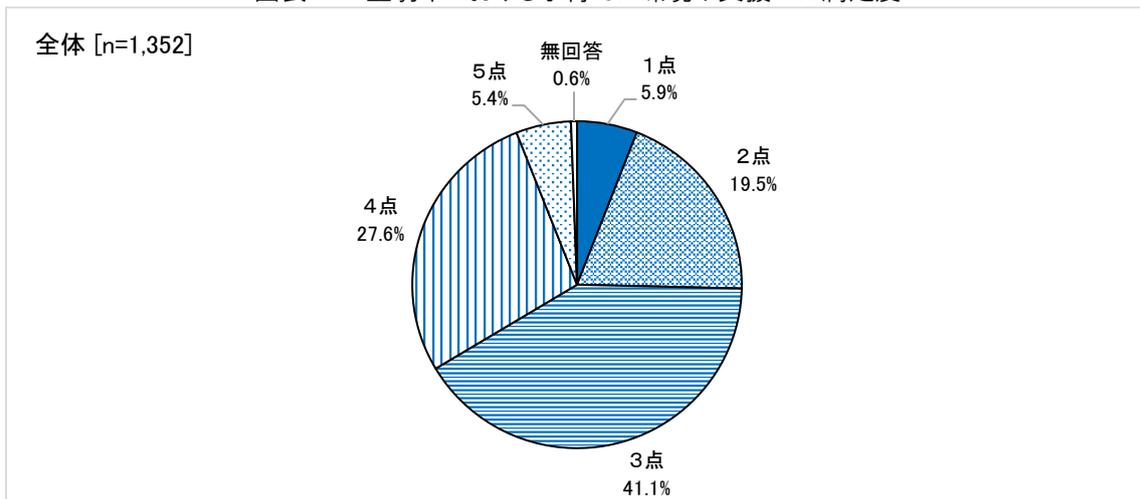
⑤生駒市における子育ての環境や支援への満足度

生駒市における子育ての環境や支援への満足度は、「3点」が41.1%、「4点」が27.6%、「2点」が19.5%となっており、平均で3.07点となっている。

こどもの年齢別にみると、「0歳児」で平均点がやや高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」では、「1点」「2点」が他に比べ高くなっており、平均点も低くなっている。

図表 93 生駒市における子育ての環境や支援への満足度



(クロス集計)

		(%)							平均
		合計 (n=)	1点	2点	3点	4点	5点	無回答	(点)
全体		1352	5.9	19.5	41.1	27.6	5.4	0.6	3.07
年齢	0歳児	127	3.1	16.5	43.3	30.7	5.5	0.8	3.19
	0歳児～1歳児	181	6.1	18.2	39.8	29.3	6.6	0.0	3.12
	1歳児～2歳児	176	6.8	17.6	46.0	25.6	4.0	0.0	3.02
	2歳児～3歳児	184	6.0	16.8	40.2	32.1	4.3	0.5	3.12
	3歳児～4歳児	212	5.7	20.8	43.4	23.6	5.7	0.9	3.03
	4歳児～5歳児	237	5.9	19.8	40.1	26.2	6.3	1.7	3.07
	5歳児～6歳児	234	6.8	23.9	36.8	27.4	5.1	0.0	3.00
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	17.2	31.0	37.9	10.3	0.0	3.4	2.43
	父母とも就労	936	5.4	19.0	41.1	28.8	5.2	0.3	3.09
	父母のどちらかが就労	354	6.5	20.1	41.5	25.1	5.9	0.8	3.04
	父母ともに就労していない	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	3.50
	その他	31	3.2	16.1	35.5	32.3	9.7	3.2	3.30

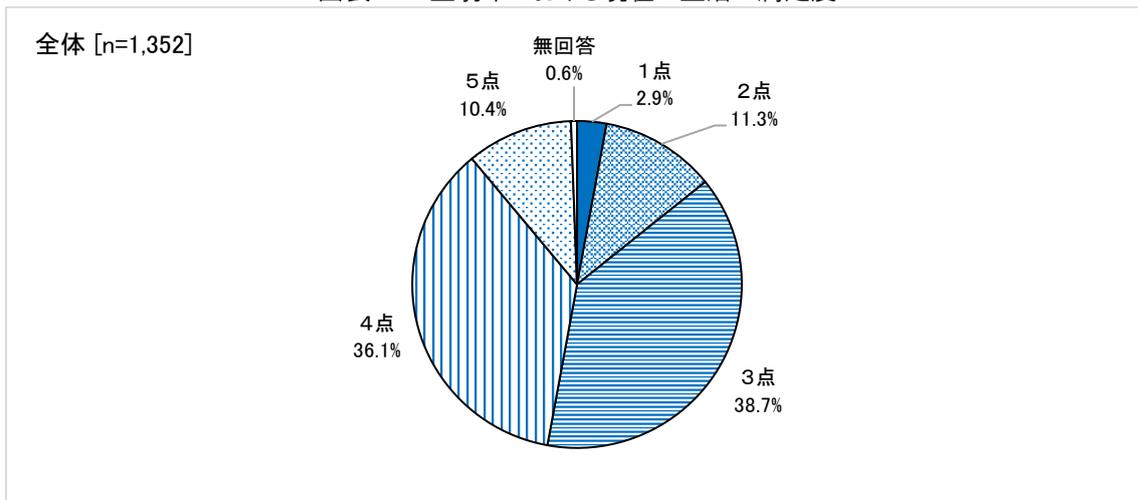
⑥生駒市における現在の生活の満足度

生駒市における現在の生活の満足度は、「3点」が38.7%、「4点」が36.1%、「2点」が11.3%となっており、平均で3.40点となっている。

こどもの年齢別にみると、「0歳児」「0歳児～1歳児」では、「4点」が他の年齢に比べ高く、「4点」と「5点」の合計が5割を超えおり、「1歳児～2歳児」以下では、平均点が「2歳児～3歳児」以上に比べて高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」では、「3点」が他に比べ高く、平均点も低くなっている。

図表 94 生駒市における現在の生活の満足度



(クロス集計)

		合計 (n=)	1点	2点	3点	4点	5点	無回答	平均 (点)
全体		1352	2.9	11.3	38.7	36.1	10.4	0.6	3.40
年齢	0歳児	127	2.4	7.9	34.6	44.1	11.0	0.0	3.54
	0歳児～1歳児	181	2.2	11.0	29.8	43.6	13.3	0.0	3.55
	1歳児～2歳児	176	1.1	8.5	41.5	36.4	11.9	0.6	3.50
	2歳児～3歳児	184	1.6	16.8	36.4	35.3	8.7	1.1	3.32
	3歳児～4歳児	212	4.2	8.5	44.8	36.3	5.7	0.5	3.31
	4歳児～5歳児	237	3.8	11.8	40.9	31.6	10.1	1.7	3.33
	5歳児～6歳児	234	3.8	13.2	39.7	30.3	12.8	0.0	3.35
保護者の就労状況	ひとり親世帯	29	3.4	20.7	55.2	10.3	6.9	3.4	2.96
	父母とも就労	936	3.5	10.6	39.0	36.6	9.8	0.4	3.39
	父母のどちらかが就労	354	1.4	11.9	37.3	36.2	12.7	0.6	3.47
	父母ともに就労していない	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	3.00
	その他	31	0.0	19.4	25.8	45.2	6.5	3.2	3.40

(12) 自由記述

こどもの遊び場やこどものさまざまな経験のために必要なことなどに関する意見を聞いたところ、以下のような主な意見が得られた。

公園について
<ul style="list-style-type: none"> ・ 就学児でも遊べる室内遊び場がほしい。もっと遊具がたくさんある公園があれば良い ・ 近所に大きな公園がない。親もリフレッシュしながらこどもが遊べるような施設がほしい ・ 近所の公園の遊具が新しくなったり、ネットが張替えられたりととても遊ばせやすくなった。その反面、最近の遊具は低年齢を対象とした遊具が多い。小学生も楽しめるかつ体力づくりができる遊具もあればいい ・ 奈良市の「にじいろ」と併設されている公園のような施設がいくつかほしい。新しい遊具や広々として安全に遊べ、雨でも遊べ、駐車場があるとありがたい。こどもをどこかに預けるよりも一緒に楽しく遊べる場所にもフォーカスしてほしい ・ 3歳以上のこどもと0歳の乳児が外で一緒に遊べる環境がないので、親一人で外出して遊ぶことが難しい。山麓公園などにキッズスペースのような遊び場がほしい ・ ボール遊びができる公園が少ない。夏場、水遊びができる公園が近くにほしい。 ・ 小さい公園などはたくさんあるが、大きな公園が少ない。年齢差のあるきょうだいで行っても楽しい場所がほしい
公園以外の遊び場や居場所
<ul style="list-style-type: none"> ・ こどもがまだ小さいので公園以外にも天候に左右されずに予約制ではない遊び場がもっと増えてほしい。民間と学校の連携で休日体育館や多目的スペースを使う等とかでもよい ・ 就園すると利用できなくなる施設が多く、幼稚園+1～2歳のきょうだいの場合、夏休み等に遊びに行ける児童館のような場所があるとより充実した育児であったり、親子で色々な交流、遊びができると感じる ・ 茨木市にできた「おにクル」のような多世代が気軽に集える場所があったらいいと思う。色々なイベントや人、物に触れることができるような施設。また学びや興味を促すこども向けのイベントや講座がたくさんあるといい ・ こどもがメインの図書館があればいい ・ 生駒は赤ちゃんが遊べる施設がたくさんあり、色んな会(ぴよぴよやかるがも、おでかけみつきなど)があってそこで友達がたくさんできたのでとても良かった。室内で3歳以上が遊べる楽しい施設ができれば嬉しい ・ 雨の日も遊べる児童館みたいなものが少ないので、あれば嬉しい。北海道に行った際、児童館がたくさんあって市内の方は安く利用できて羨ましかった。カフェを併設していて、小さいこどもも大きいこどもも遊べるような遊具があった。外には公園と遊具もあった ・ 雨の日に小さなこどもが遊べる場所がほとんどないと思う。土日祝日などに利用できるこどもの室内遊び場があればもう少し働く親同士のコミュニケーションの場も増えると思う ・ 児童館の他にもエリアを分散して同世代の親子が気軽に交流できる場所ができると嬉しい ・ カフェやスーパーの敷地内に屋内外で遊べる大きなスペースがあるとこどものいるファミリー層は行きやすく、大人も楽しめると思う
預かりについて
<ul style="list-style-type: none"> ・ 発達に遅れがある子を受け入れてくれるような預かり場所がほしい。きっちり15時ぐらいに帰

<ul style="list-style-type: none"> ・ ってくる場合、仕事が出来ない ・ 病児保育、病後児保育の利用ハードルが高く（定員オーバー等）、共働き核家族にとってこどもの体調不良のときの対応が大変 ・ 生駒駅近くにもっと病児保育の施設を作ってほしい。たけつなクリニックの病児保育を利用できた時は大変助かったが、枠が埋まると利用出来ずとても困る。駅から徒歩で行ける病児保育を充実してもらえると大変有難い ・ 生駒市は、一時預かりの料金が他府県と比べて高い。一日500円、短時間なら1時間300円などが全国的に多く、利用しやすい金額だと思う。せめて、大阪市などと揃えて欲しい ・ 生駒駅周辺に一時預かりをもらえる保育園がないので、保育士等の専門職が預かってくれるような場所があるとありがたい ・ 図書館託児のように、保育園の一時預かりとは違って短時間気軽に預けられるところが増えるといい。一時保育園だと、預けるのもキャンセルするのも敷居が高い感じがする
<p>学童について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学童保育が17時までというのも母親の働く時間を制限しているように思う。国が3人目に手当を出すなら市は1～2人の子育て世帯へ補助すべき ・ 学童の選択肢が増えたら嬉しい（生駒市内は今のところ公営か民間では英語のところくらい） ・ 学童保育はこどもの人数に対して指導員が少なく、教室が狭い印象 ・ 長期休み中の学童は預かり開始時間が9時である点は子どもたちの安全にも関わるので改善してほしい ・ 平日働いていると習い事に通わせることができないので、保育園や学童で習い事などと提携してほしい ・ こどもに習い事をさせたいが、徒歩圏内にないため土曜日に習い事を詰め込んでいる。平日に習い事もできる学童施設が近くに充実してほしい ・ 夏休みなどの学童で、奈良市のようにお弁当を注文できたら大変助かる
<p>習い事について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共働きだとこどもの習い事の時間に制限がかかり仕事を早く終わらせないといけないため、フルタイムでは困難となり、パートになった ・ 両親ともに働いていると習い事に子どもを連れていくことが難しいので、放課後各学校に音楽、スポーツ、英語などの教室を外部の先生を呼んで開いてもらえると助かる ・ 保育園から直に送り迎えしてくれる送迎があって、習い事に通わせてあげたらよい ・ 民間でも市の事業でもいいので、学校の周り（ひとりですぐ行ける場所）に習い事の教室や体験活動が出来る所ができると嬉しい（学童の代わりになるもの） ・ 幼児期および小学校低学年のこどもの習い事の送迎の問題が共働きでは出てくる。下に兄弟がいる場合は仕事終わりに習い事に通うことは不可能である ・ 保育園や学校から習い事に行けたり、放課後児童クラブに習い事が含まれたりするなどの市営または民間事業が複数あれば、子どもを安心して育てられる ・ 障害児でも習える習い事が少ない。たくさん経験させたいが、障害児を指導してくれる施設も指導員もあまりいない
<p>体験活動やイベントなどについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然を感じられる体験をもっとさせてみたい ・ こどもが思い切り体を動かして遊んだり体験が出来る場所を作ってほしい ・ 子育て世代が集うイベントなどがあると嬉しい。地域子育て支援事業は、利用してみたいが、

情報が少なく足を運びづらい。広報に載っているイベントも、事前予約制であったりと、気軽に参加できない印象

- ・ 生駒駅のベルテラスなどでよくイベントをやっているが、生駒北部、南部の人にとっては子連れでの外出としては遠く、車を利用しなければ行けないので行きたくても行きづらい。年に1度でよいので、北部、南部でも開催してほしい
- ・ イベントは、平日が多く、参加できない。
- ・ 市のイベント等は参加年齢が年長～等、小さい子向けがあまりなくて少し残念
- ・ 気軽にママとこどもが参加できるイベントが少ない
- ・ 0歳児の参加できるイベントは母子がメインのものが多いと感じる為、家族(父母と子)で参加する育児イベントなどがあれば嬉しい
- ・ 平日は仕事をしているので参加できず、なかなか地域の子育て世帯とのつながりができず悩んでいる。有償のものでいいので、地域の方とつながれる(交流できる)場があればありがたい
- ・ 生駒市でしているイベントや、生駒市の施設で行われているイベントがWEB上で一括で見られるようにしてほしい
- ・ 地域子育ての集まりも色々あるが、その中でもリトミックや体操や足育など何かに特化したものがあれば魅力を感じ、足を運びたくなる
- ・ ikoma sun festaは可能なら復活させてほしい。自然の中で過ごせるのがよかった。図書館で3月末に年に一度やっていた人形劇のイベントもまたやってほしい
- ・ 一定期間の習い事ではなく、一日体験(制作、体を動かす等)できるような所があったら良い

子育て支援や子育て環境について

- ・ 住宅ばかりが建ち公園などこどもたちが遊べる場所や小児科などもなく、とても不便。子育てにはかなりの不便さを感じる
- ・ 産後ケア施設があれば1週間ほど滞在したかった(第1子第2子関わらず両方)。トワイライトステイとは違い、親子で滞在したい
- ・ みっきランドをよく利用させてもらっているが、日曜日まで空いており、予約なしでいけるのは本当にありがたい
- ・ 明石市のようにさらに金銭的な面でのバックアップ(おむつの提供など)があればよい
- ・ こどもに読んでほしい本など教育に力を入れるためにも、図書館には新しい本や今の時代についていくために人を育てるような本を揃えることは大事
- ・ 孤独な母親同士をつなぐシステムやイベントがあると心強い
- ・ 歩道の整備をしてほしい。こどもが歩くには怖い道路が多すぎる
- ・ 車でしか行けない所があるので、自転車でも行きやすい場所があればいいと思う。自転車(こどもを乗せて)が走りやすいように道路や歩道を整備してほしい
- ・ こどもが小さいので街をベビーカーで散歩して色んな景色を見せて経験させたいが歩道の道が悪すぎる&段差がありすぎてベビーカーで通れない所が多くて困る

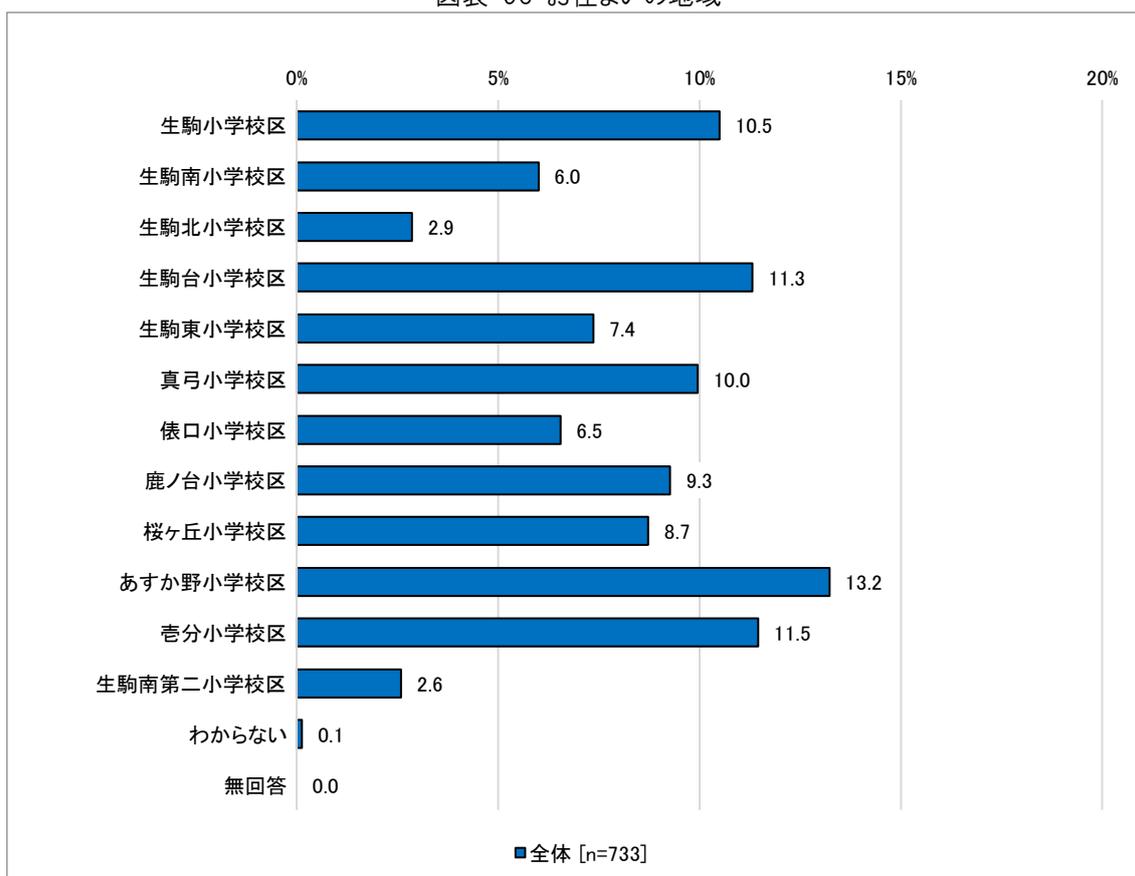
3 小学生児童保護者

(1) 回答者の属性

①お住まいの地域

お住まいの地域は、「あすか野小学校区」が13.2%、「壱分小学校区」が11.5%、「生駒台小学校区」が11.3%となっている。

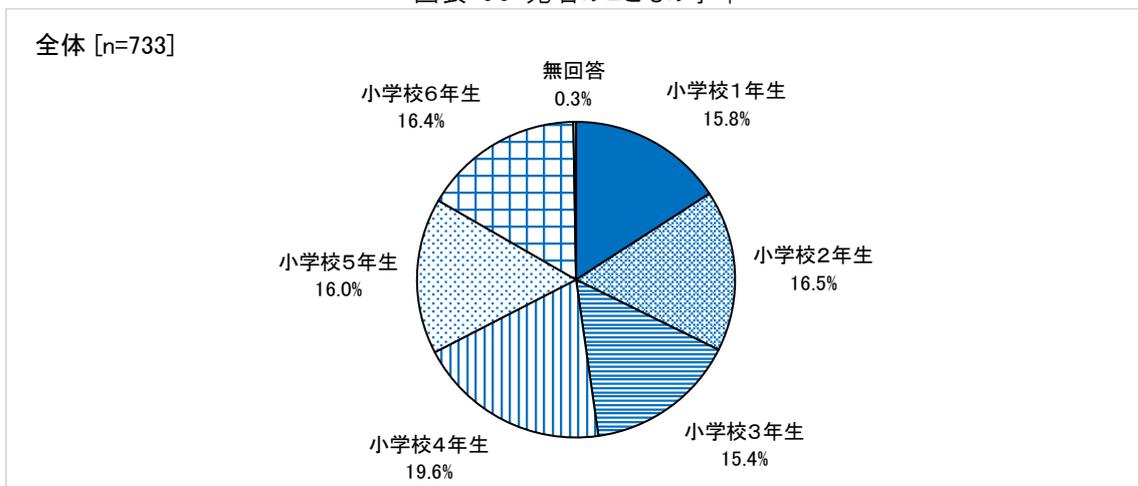
図表 95 お住まいの地域



②宛名のこどもの学年

宛名のこどもの学年は、以下の通りとなっており、各学年に分散している。

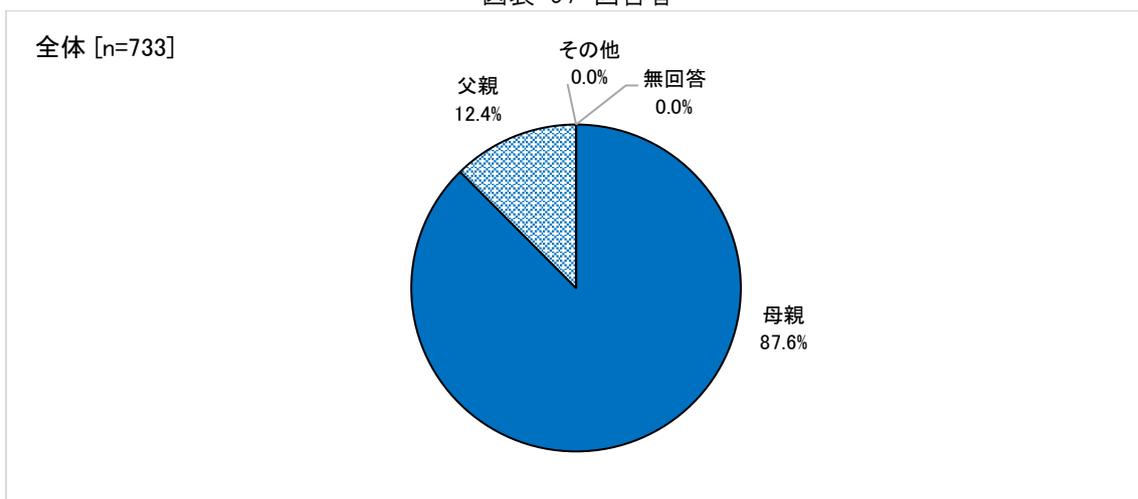
図表 96 宛名のこどもの学年



③回答者

回答者は、「母親」が87.6%、「父親」が12.4%となっている。

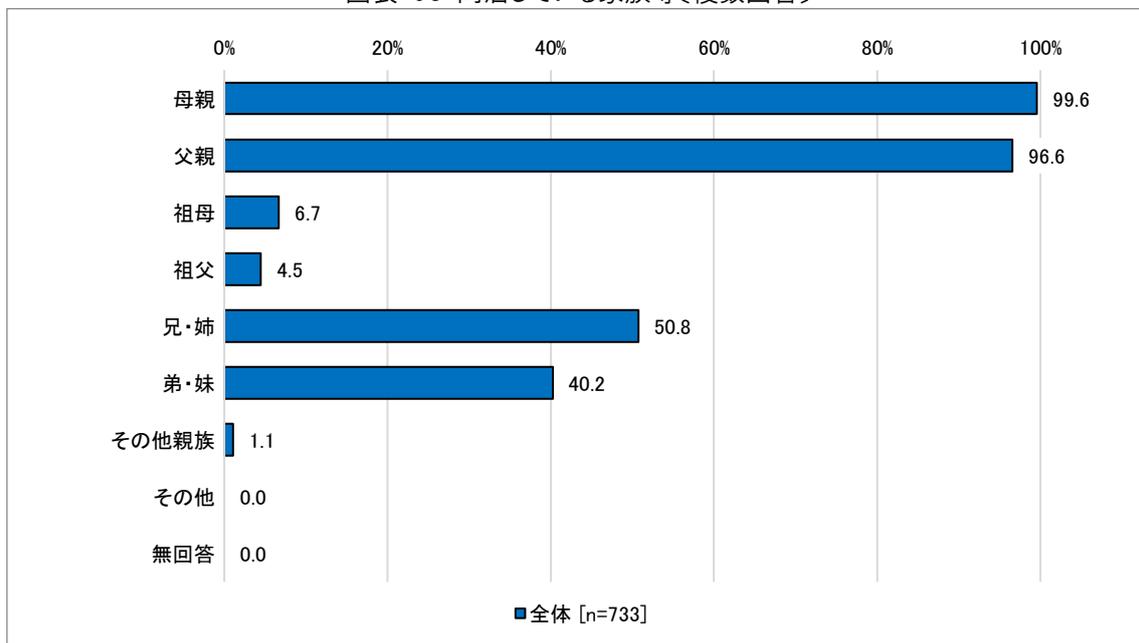
図表 97 回答者



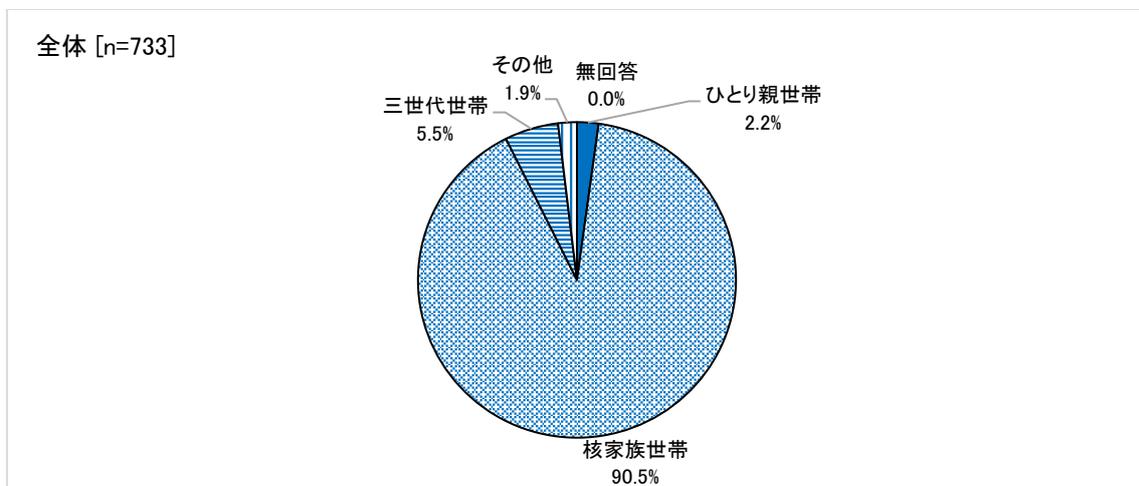
④同居している家族等

同居している家族等は、「母親」が99.6%、「父親」が96.6%、「兄・姉」が50.8%となっている。

図表 98 同居している家族等〔複数回答〕



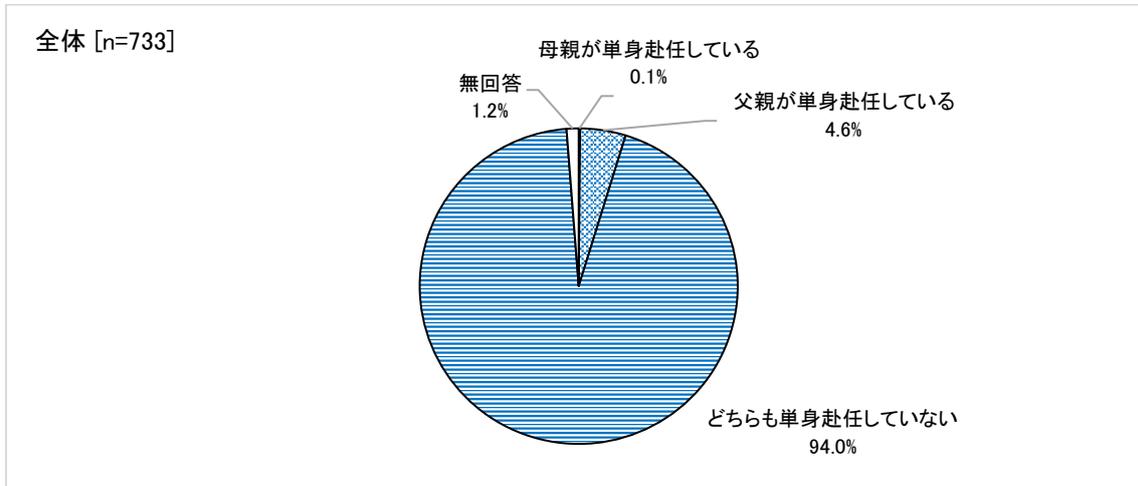
(参考：家族類型)



⑤ 単身赴任中の家族

単身赴任中の家族は、「どちらも単身赴任していない」が94.0%、「父親が単身赴任している」が4.6%となっている。

図表 99 単身赴任中の家族



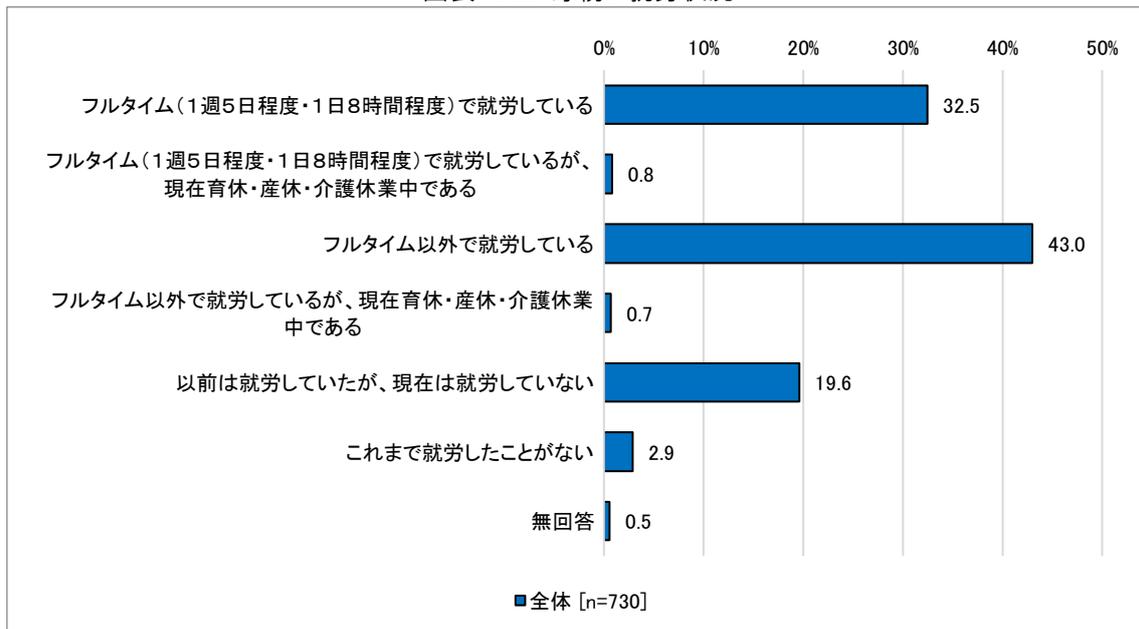
(2) 保護者の就労状況

①母親の就労状況

母親の就労状況は、「フルタイム以外で就労している」が43.0%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労している」が32.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が19.6%となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校5年生」以上では、「フルタイム以外で就労している」が「小学校4年生」以下に比べてやや高くなっている。

図表 100 母親の就労状況



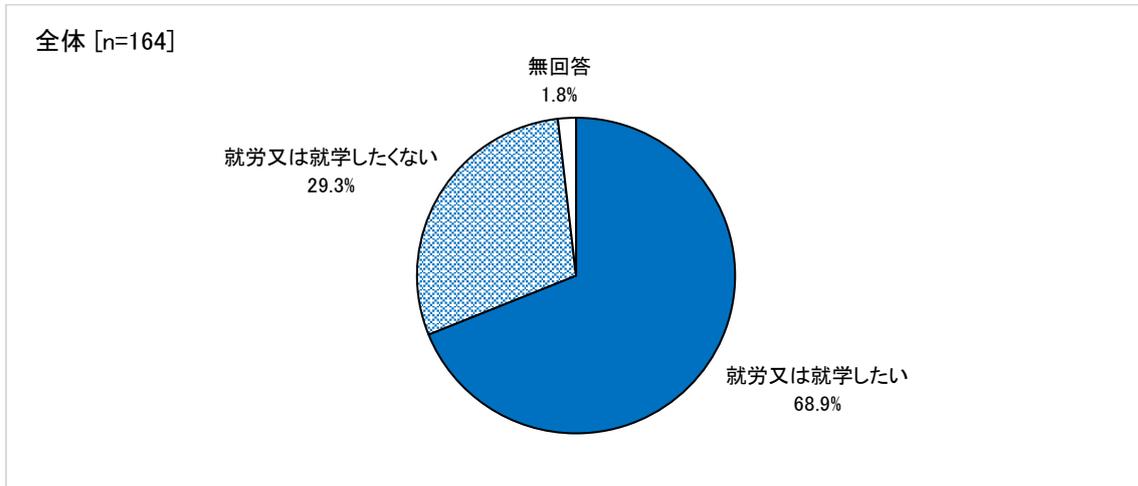
(クロス集計)

		合計 (n=)	フルタイムで就労している	フルタイムで就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である	フルタイム以外で就労している	フルタイム以外で就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体		730	32.5	0.8	43.0	0.7	19.6	2.9	0.5
学年	小学校1年生	115	29.6	1.7	41.7	0.9	21.7	2.6	1.7
	小学校2年生	120	28.3	0.8	42.5	1.7	20.0	6.7	0.0
	小学校3年生	113	34.5	0.0	40.7	0.0	22.1	0.9	1.8
	小学校4年生	143	40.6	0.7	39.2	0.7	15.4	3.5	0.0
	小学校5年生	117	27.4	1.7	47.0	0.0	22.2	1.7	0.0
	小学校6年生	120	32.5	0.0	47.5	0.8	17.5	1.7	0.0

②母親の就労又は就学希望

現在就労していない場合の母親の就労又は就学希望は、「就労又は就学したい」が68.9%、「就労又は就学したくない」が29.3%となっている。

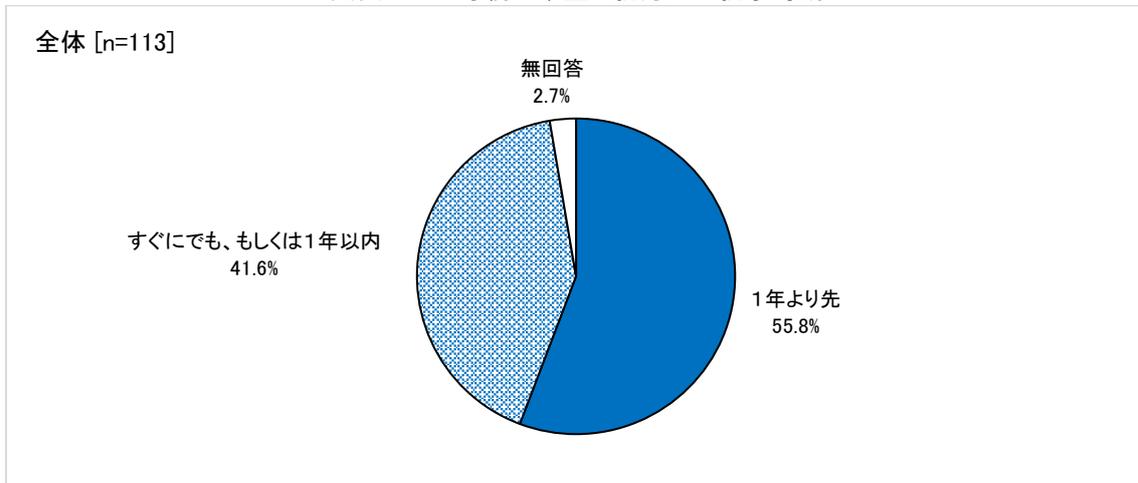
図表 101 母親の就労又は就学希望



③母親の希望の就労又は就学時期

母親の希望の就労又は就学時期は、「1年より先」が55.8%、「すぐにでも、もしくは1年以内」が41.6%となっている。

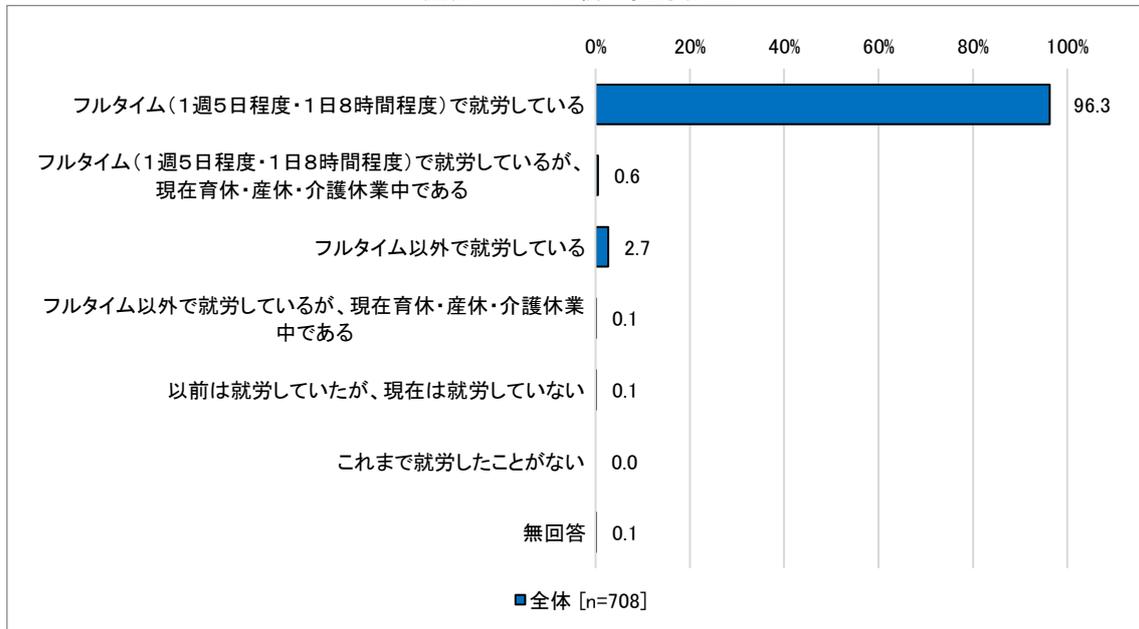
図表 102 母親の希望の就労又は就学時期



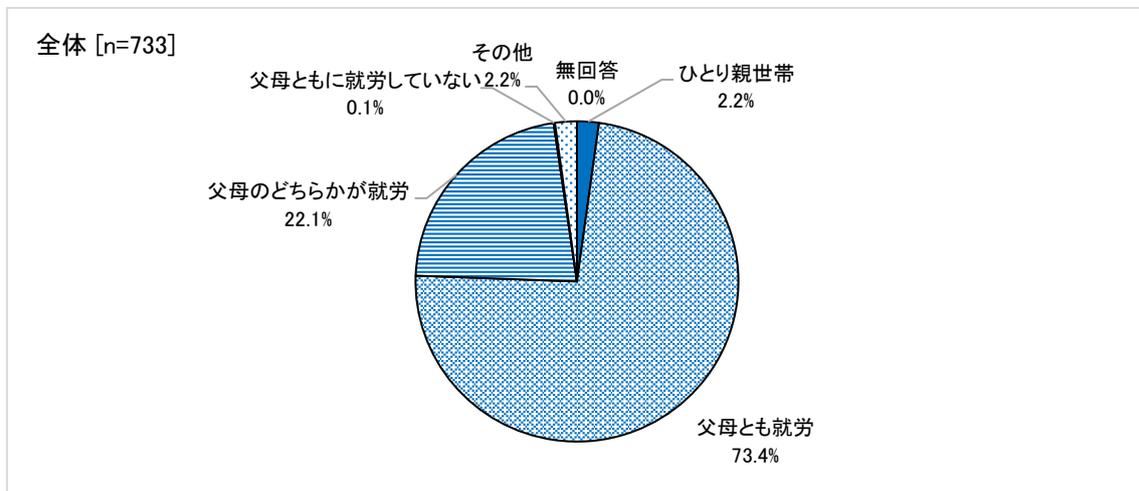
④父親の就労状況

父親の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労している」が96.3%、「フルタイム以外で就労している」が2.7%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である」が0.6%となっている。

図表 103 父親の就労状況



(参考：保護者の就労状況)



⑤父親の就労又は就学希望、希望の就労又は就学時期

現在就労していない場合の父親の就労又は就学希望は、1件の回答があり、「就労又は就学したい」となっている。

また、希望の就労又は就学時期は、「すぐにでも、もしくは1年以内」となっている。

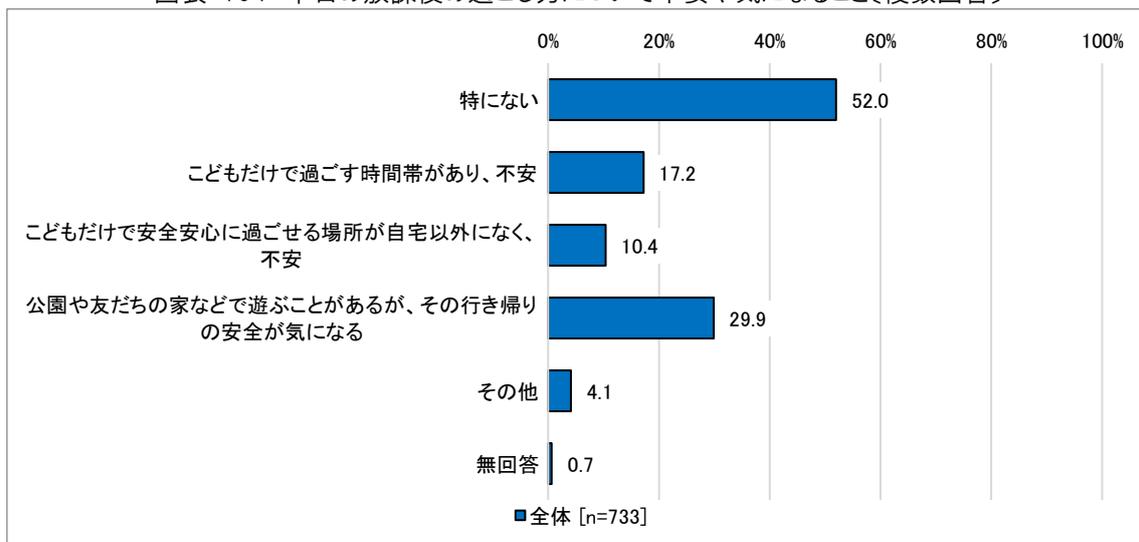
(3) 放課後の過ごし方について

①平日の放課後の過ごし方について不安や気になること

平日の放課後の過ごし方について不安や気になることは、「特にない」が52.0%と過半数を占めるが、不安や気になることとしては、「公園や友だちの家などで遊ぶことがあるが、その行き帰りの安全が気になる」が29.9%、「こどもだけで過ごす時間帯があり、不安」が17.2%となっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」「父母とも就労」では、「こどもだけで過ごす時間帯があり、不安」が他に比べ高くなっている。

図表 104 平日の放課後の過ごし方について不安や気になること〔複数回答〕



(クロス集計)

		合計 (n=)	特にない	こどもだけで過ごす時間帯があり、不安	公園や友だちの家などで遊ぶことがあるが、その行き帰りの安全が気になる	その他	無回答	
全体		733	52.0	17.2	10.4	29.9	4.1	0.7
保護者の就労状況	ひとり親世帯	16	37.5	25.0	12.5	37.5	0.0	0.0
	父母とも就労	538	50.4	21.6	9.9	29.4	5.0	0.6
	父母のどちらかが就労	162	56.8	3.1	12.3	31.5	1.9	0.6
	父母ともに就労していない	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	16	68.8	6.3	6.3	25.0	0.0	6.3

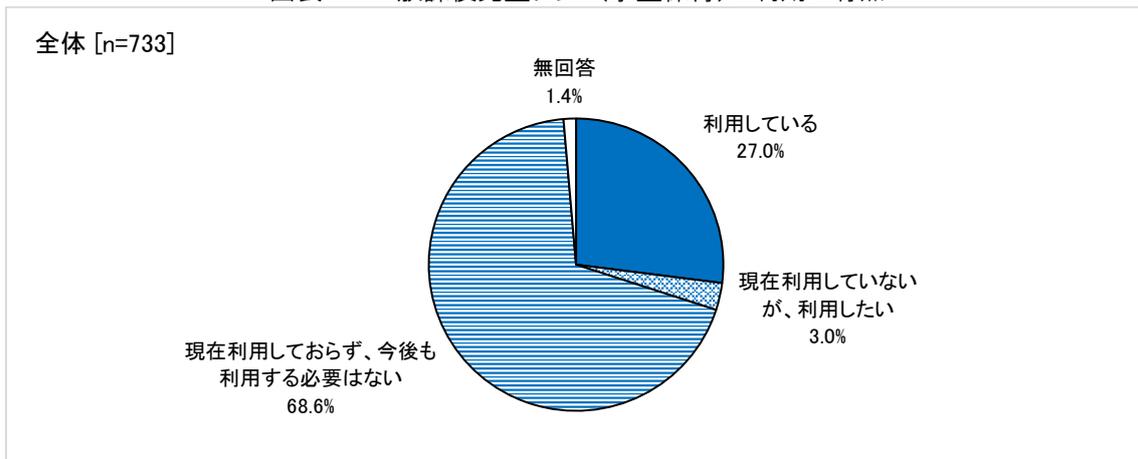
②放課後児童クラブ（学童保育）の利用の有無

放課後児童クラブ（学童保育）の利用の有無は、「利用している」が27.0%、「現在利用していないが、利用したい」が3.0%、「現在利用しておらず、今後も利用する必要はない」が68.6%、となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校1年生」「小学校2年生」で「利用している」が4～4.5割、「小学校3年生」で3割強、「小学校4年生」で2割強、「小学校5年生」以上では1割未満となっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」では「利用している」が「ひとり親世帯」「父母のどちらかが就労」に比べ高くなっている。

図表 105 放課後児童クラブ(学童保育)の利用の有無



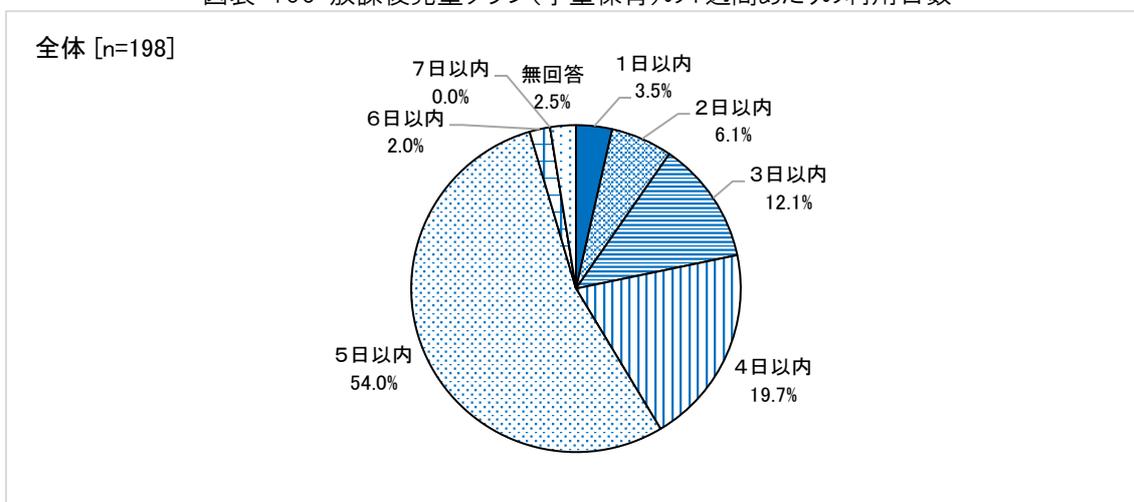
(クロス集計)

		合計 (n=)	利用している	現在利用していない が、利用したい	現在利用しておらず、 今後も利用する必要 はない	無回答
全体		733	27.0	3.0	68.6	1.4
学年	小学校1年生	116	45.7	6.9	46.6	0.9
	小学校2年生	121	42.1	1.7	56.2	0.0
	小学校3年生	113	34.5	7.1	57.5	0.9
	小学校4年生	144	22.9	1.4	75.0	0.7
	小学校5年生	117	9.4	0.9	88.0	1.7
	小学校6年生	120	7.5	0.8	87.5	4.2
保護者の就労状況	ひとり親世帯	16	25.0	6.3	68.8	0.0
	父母とも就労	538	34.4	3.0	61.7	0.9
	父母のどちらかが就労	162	2.5	3.1	92.6	1.9
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	16	31.3	0.0	56.3	12.5

(ア) 放課後児童クラブ（学童保育）の1週間あたりの利用日数

放課後児童クラブ（学童保育）の1週間あたりの利用日数は、「5日以内」が54.0%、「4日以内」が19.7%、「3日以内」が12.1%となっており、平均で4.2日となっている。

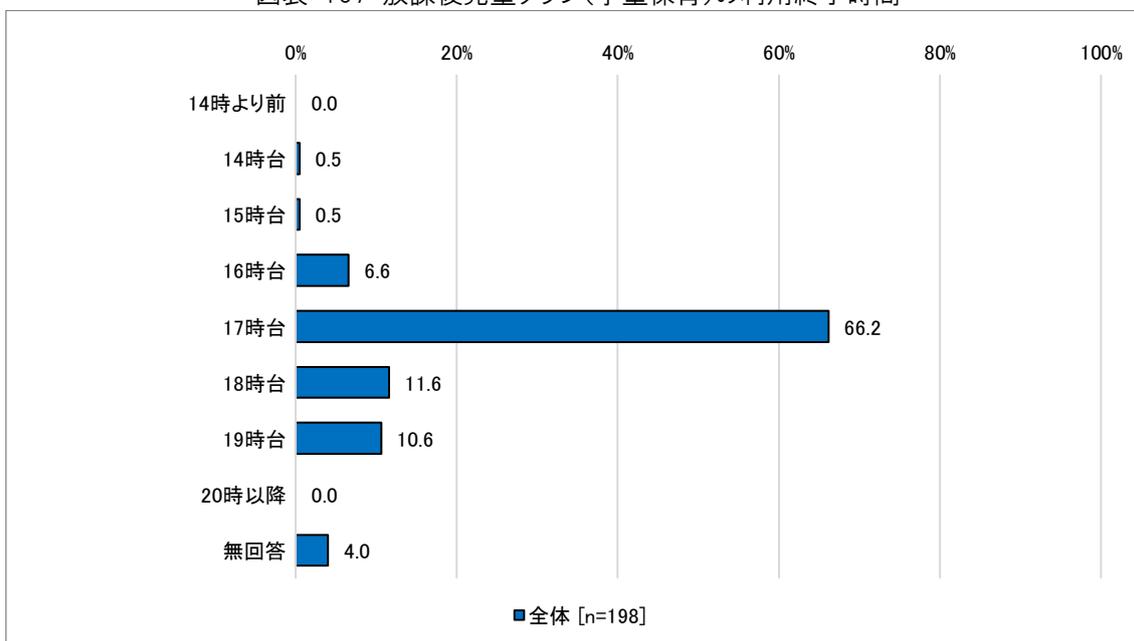
図表 106 放課後児童クラブ(学童保育)の1週間あたりの利用日数



(イ) 放課後児童クラブ（学童保育）の利用終了時間

放課後児童クラブ（学童保育）の利用終了時間は、「17時台」が66.2%、「18時台」が11.6%、「19時台」が10.6%となっている。

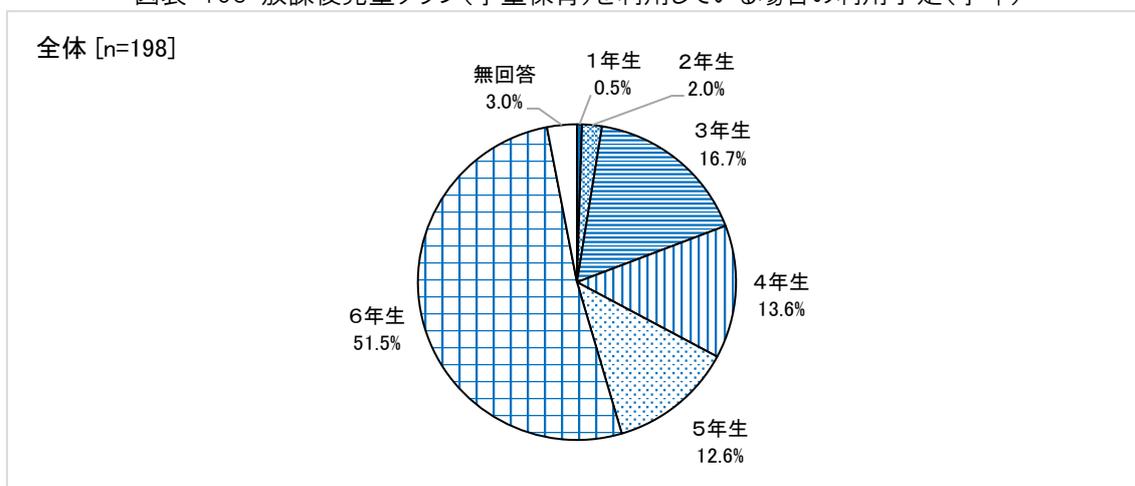
図表 107 放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時間



(ウ) 放課後児童クラブ（学童保育）の利用予定（学年）

放課後児童クラブ（学童保育）を利用している場合に、何年生まで利用したいかについては、「6年生」が51.5%と過半数を占め、「3年生」が16.7%、「4年生」が13.6%となっている。

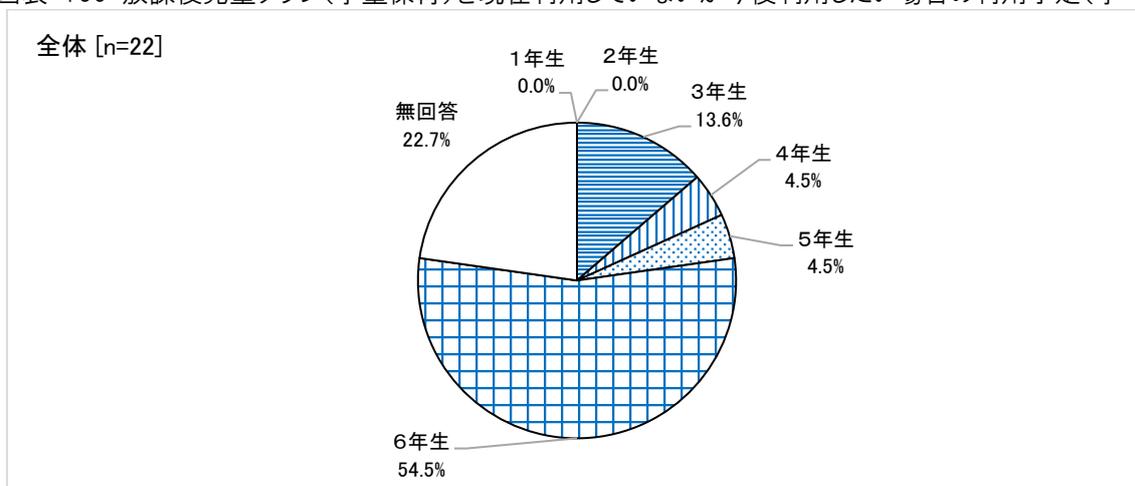
図表 108 放課後児童クラブ(学童保育)を利用している場合の利用予定(学年)



(エ) 放課後児童クラブ（学童保育）を今後利用したい場合の利用予定

放課後児童クラブ（学童保育）を現在利用していないが今後利用したい場合に、何年生まで利用したいかについては、「6年生」が54.5%、「3年生」が13.6%となっている。

図表 109 放課後児童クラブ(学童保育)を現在利用していないが今後利用したい場合の利用予定(学年)



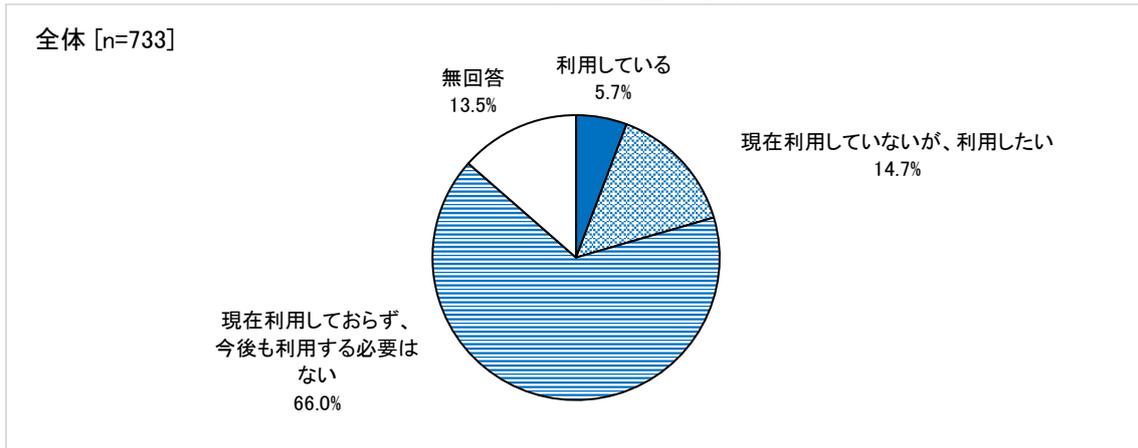
③放課後子ども教室の利用の有無

放課後子ども教室の利用の有無は、「利用している」が5.7%、「現在利用していないが、利用したい」が14.7%、「現在利用しておらず、今後も利用する必要はない」が66.0%となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校1年生」「小学校2年生」では、「現在利用していないが、利用したい」が他の学年に比べ高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母のどちらかが就労」では、「現在利用していないが、利用したい」が他に比べやや高くなっている。

図表 110 放課後子ども教室の利用の有無



(クロス集計)

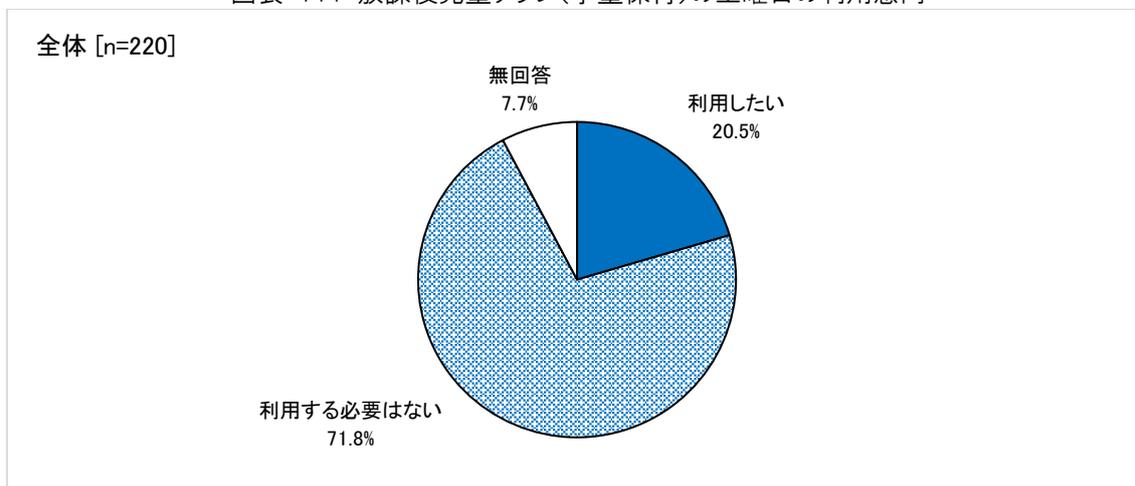
		合計 (n=)	利用している	現在利用していないが、利用したい	現在利用しておらず、今後も利用する必要はない	無回答
全体		733	5.7	14.7	66.0	13.5
学年	小学校1年生	116	9.5	23.3	44.0	23.3
	小学校2年生	121	9.1	24.8	47.1	19.0
	小学校3年生	113	9.7	17.7	61.9	10.6
	小学校4年生	144	4.2	9.0	75.7	11.1
	小学校5年生	117	2.6	12.0	76.1	9.4
	小学校6年生	120	0.0	2.5	90.0	7.5
保護者の就労状況	ひとり親世帯	16	6.3	0.0	68.8	25.0
	父母とも就労	538	5.6	14.3	63.9	16.2
	父母のどちらかが就労	162	6.8	17.9	72.8	2.5
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	16	0.0	12.5	62.5	25.0

④土曜日、日曜日・祝日、長期休業中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用意向

(ア)土曜日

放課後児童クラブ（学童保育）の土曜日の利用意向は、「利用したい」が20.5%、「利用する必要はない」が71.8%となっている。

図表 111 放課後児童クラブ(学童保育)の土曜日の利用意向



(クロス集計)

		合計 (n=)	利用したい	利用する必要はない	無回答
全体		220	20.5	71.8	7.7
学年	小学校1年生	61	19.7	75.4	4.9
	小学校2年生	53	22.6	75.5	1.9
	小学校3年生	47	25.5	61.7	12.8
	小学校4年生	35	17.1	68.6	14.3
	小学校5年生	12	25.0	75.0	0.0
	小学校6年生	10	0.0	90.0	10.0

i) 利用希望時間（土曜日）

放課後児童クラブ（学童保育）の土曜日の利用希望時間は、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「17時台」が37.5%、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「18時台」が31.3%となっている。

図表 112（放課後児童クラブ(学童保育)）土曜日の利用希望時間

(%)

	合計 (n=)	終了時刻										
		12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
全体	45	2.2	0.0	0.0	2.2	6.7	4.4	42.2	28.9	11.1	0.0	2.2
開始時刻	7時より前	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時台	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	8時台	32	0.0	0.0	0.0	3.1	9.4	3.1	37.5	31.3	15.6	0.0
	9時台	10	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	70.0	10.0	0.0	0.0
	10時以降	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

ii) 利用したい学年（土曜日）

放課後児童クラブ（学童保育）を土曜日に利用したい学年は、開始学年が「1年生」で終了学年が「6年生」が70.3%、開始学年が「1年生」で終了学年が「5年生」が10.8%となっている。

図表 113（放課後児童クラブ(学童保育)）土曜日に利用したい学年

(%)

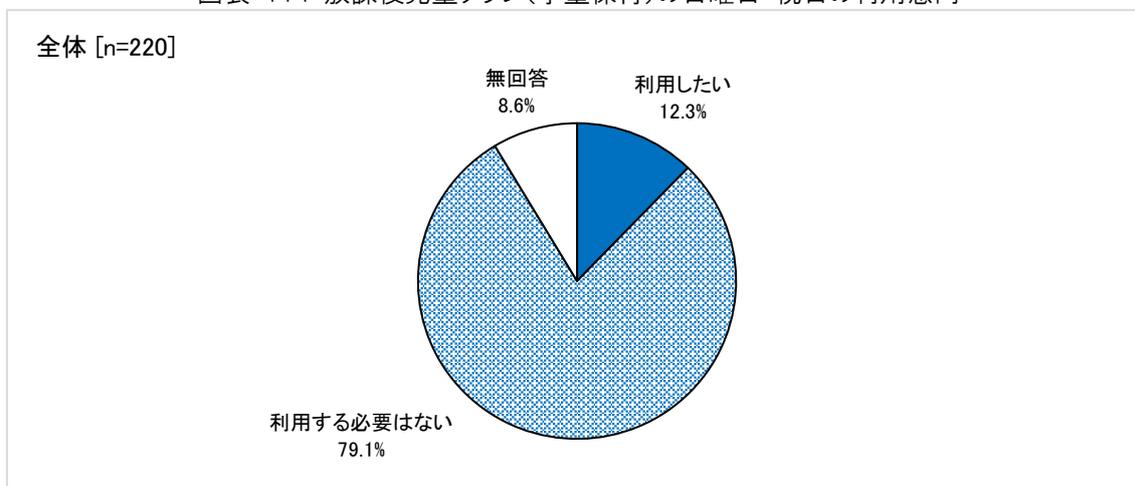
	合計 (n=)	終了学年							無回答
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		
全体	45	0.0	2.2	6.7	6.7	11.1	68.9	4.4	
開始学年	1年生	37	0.0	2.7	8.1	8.1	10.8	70.3	0.0
	2年生	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	3年生	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	4年生	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0
	5年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(イ) 日曜日・祝日

放課後児童クラブ（学童保育）の日曜日・祝日の利用意向は、「利用したい」が12.3%、「利用する必要はない」が79.1%となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校3年生」で「利用したい」が他の学年に比べ高くなっている。

図表 114 放課後児童クラブ(学童保育)の日曜日・祝日の利用意向



(クロス集計)

		合計 (n=)	利用したい	利用する必要はない	無回答
全体		220	12.3	79.1	8.6
学年	小学校1年生	61	8.2	85.2	6.6
	小学校2年生	53	13.2	84.9	1.9
	小学校3年生	47	21.3	66.0	12.8
	小学校4年生	35	11.4	74.3	14.3
	小学校5年生	12	8.3	83.3	8.3
	小学校6年生	10	0.0	90.0	10.0

i) 利用希望時間（日曜日・祝日）

放課後児童クラブ（学童保育）の日曜日・祝日の利用希望時間は、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「17時台」、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「18時台」がいずれも33.3%となっている。

図表 115（放課後児童クラブ(学童保育)）日曜日・祝日の利用希望時間

(%)

	合計 (n=)	終了時刻										
		12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
全体	27	0.0	0.0	0.0	3.7	7.4	3.7	37.0	29.6	14.8	0.0	3.7
開始時刻	7時より前	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時台	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	8時台	18	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	33.3	33.3	22.2	0.0
	9時台	6	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	66.7	0.0	0.0	0.0
	10時以降	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

ii) 利用したい学年（日曜日・祝日）

放課後児童クラブ（学童保育）を日曜日・祝日に利用したい学年は、開始学年が「1年生」で終了学年が「6年生」が75.0%、開始学年が「1年生」で終了学年が「3年生」、開始学年が「1年生」で終了学年が「4年生」がいずれも10.0%となっている。

図表 116（放課後児童クラブ(学童保育)）日曜日・祝日に利用したい学年

(%)

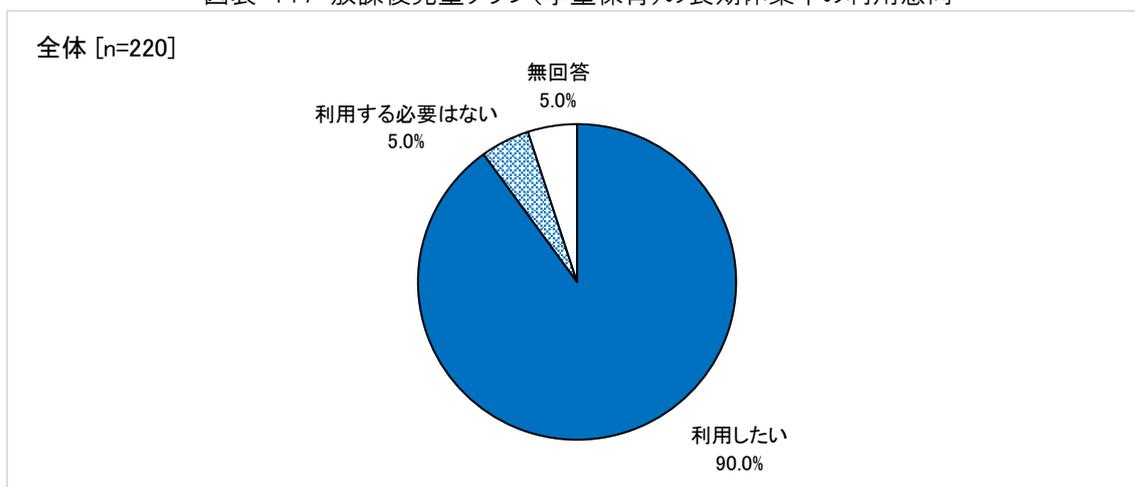
	合計 (n=)	終了学年							無回答
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		
全体	27	0.0	0.0	7.4	7.4	7.4	70.4	7.4	
開始学年	1年生	20	0.0	0.0	10.0	10.0	5.0	75.0	0.0
	2年生	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	3年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	4年生	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0
	5年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(ウ) 長期休業中

放課後児童クラブ（学童保育）の長期休業中の利用意向は、「利用したい」が90.0%、「利用する必要はない」5.0%となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校5年生」で「利用したい」が100.0%と、他の学年に比べ高くなっている。

図表 117 放課後児童クラブ(学童保育)の長期休業中の利用意向



(クロス集計)

		合計 (n=)	利用したい	利用する必要はない	無回答
全体		220	90.0	5.0	5.0
学年	小学校1年生	61	93.4	1.6	4.9
	小学校2年生	53	92.5	5.7	1.9
	小学校3年生	47	89.4	4.3	6.4
	小学校4年生	35	82.9	8.6	8.6
	小学校5年生	12	100.0	0.0	0.0
	小学校6年生	10	70.0	20.0	10.0

i) 利用希望時間（長期休業中）

放課後児童クラブ（学童保育）の長期休業中の利用希望時間は、開始時刻が「9時台」で終了時刻が「17時台」が73.0%、開始時刻が「8時台」で終了時刻が「17時台」が54.0%となっている。

図表 118（放課後児童クラブ(学童保育)）長期休業中の利用希望時間

(%)

	合計 (n=)	終了時刻										
		12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
全体	198	0.5	0.5	0.0	1.0	4.5	6.6	54.5	16.2	14.1	0.5	1.5
開始時刻	7時より前	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時台	16	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	31.3	31.3	31.3	0.0	0.0
	8時台	139	0.0	0.7	0.0	1.4	3.6	5.0	54.0	18.0	16.5	0.7
	9時台	37	2.7	0.0	0.0	0.0	5.4	13.5	73.0	5.4	0.0	0.0
	10時以降	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0

ii) 利用したい学年（長期休業中）

放課後児童クラブ（学童保育）を長期休業中に利用したい学年は、開始学年が「4年生」で終了学年が「6年生」が76.9%、開始学年が「1年生」で終了学年が「6年生」が66.3%となっている。

図表 119（放課後児童クラブ(学童保育)）長期休業中に利用したい学年

(%)

	合計 (n=)	終了学年							無回答
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		
全体	198	0.0	0.5	9.1	14.1	8.1	65.7	2.5	
開始学年	1年生	166	0.0	0.6	10.2	15.1	7.8	66.3	0.0
	2年生	5	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	60.0	0.0
	3年生	7	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	71.4	0.0
	4年生	13	0.0	0.0	0.0	7.7	15.4	76.9	0.0
	5年生	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	6年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

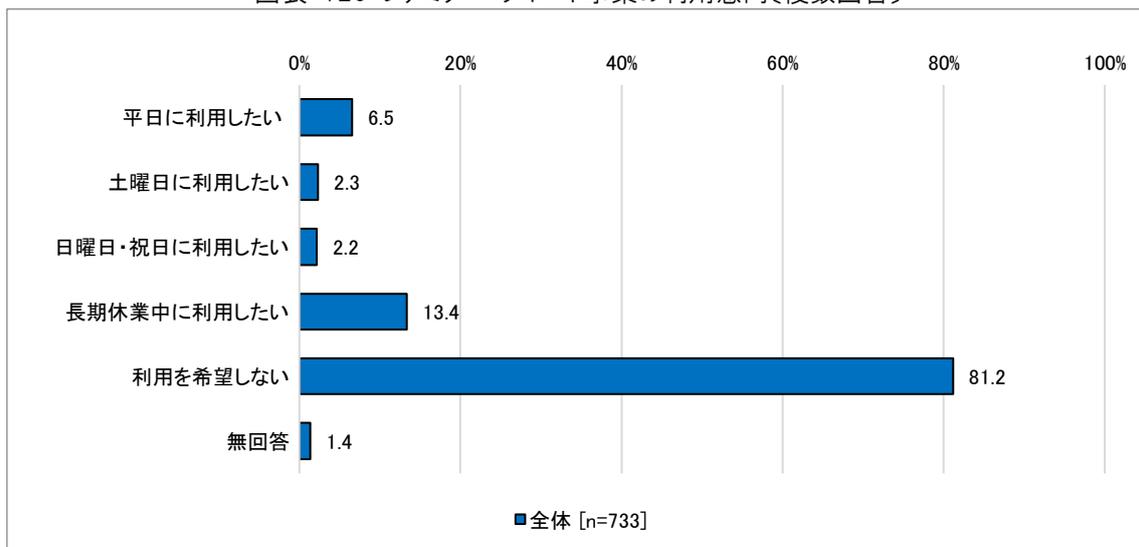
⑤ファミリー・サポート事業の利用意向

ファミリー・サポート事業の利用意向は、「利用を希望しない」が81.2%、「長期休業中に利用したい」が13.4%、「平日に利用したい」が6.5%となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校3年生」以下では、「平日に利用したい」が「小学校4年生」以上に比べやや高く、また、「小学校1年生」「小学校3年生」では「長期休業中に利用したい」が他の学年に比べ高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」では「平日に利用したい」が他に比べ高く、「ひとり親世帯」「父母とも就労」では「長期休業中に利用したい」が他の学年に比べ高くなっている。

図表 120 ファミリー・サポート事業の利用意向〔複数回答〕



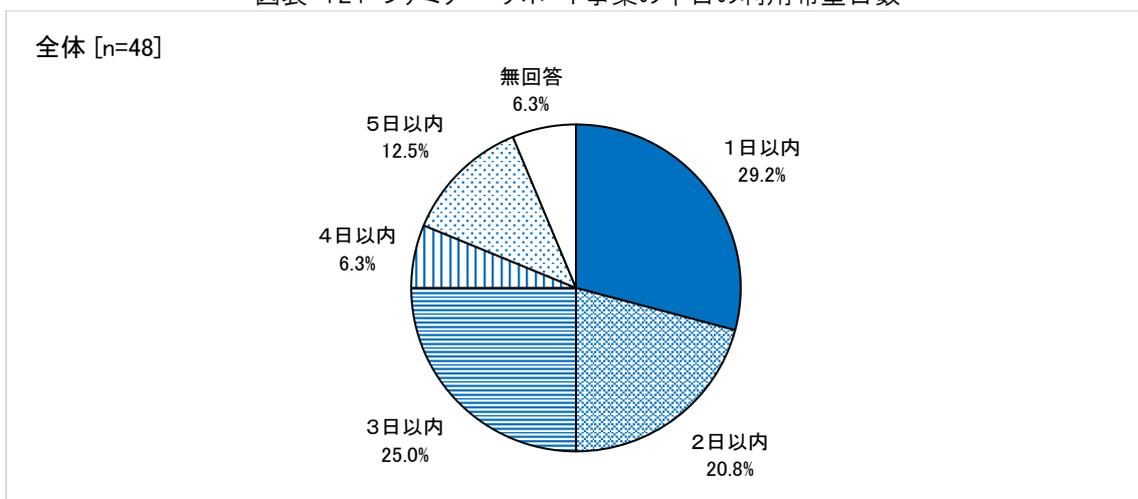
(クロス集計)

								(%)
		合計 (n=)	平日に 利用したい	土曜日に 利用したい	日曜日・祝日に 利用したい	長期休業中に 利用したい	利用を希望しない	無回答
全体		733	6.5	2.3	2.2	13.4	81.2	1.4
学年	小学校1年生	116	9.5	1.7	2.6	20.7	75.9	0.0
	小学校2年生	121	9.1	1.7	2.5	13.2	76.9	2.5
	小学校3年生	113	10.6	6.2	5.3	20.4	71.7	2.7
	小学校4年生	144	4.9	2.8	2.1	7.6	87.5	0.7
	小学校5年生	117	3.4	0.9	0.0	15.4	80.3	1.7
	小学校6年生	120	2.5	0.8	0.8	4.2	93.3	0.8
保護者の就労状況	ひとり親世帯	16	0.0	0.0	0.0	18.8	81.3	0.0
	父母とも就労	538	8.6	2.8	2.4	15.8	77.9	1.5
	父母のどちらかが就労	162	1.2	0.6	1.2	5.6	90.7	1.2
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	16	0.0	6.3	6.3	6.3	93.8	0.0

⑥ファミリー・サポート事業の平日の利用希望日数

ファミリー・サポート事業の平日の利用希望日数は、「1日以内」が29.2%、「3日以内」が25.0%、「2日以内」が20.8%となっており、平均で2.5日となっている。

図表 121 ファミリー・サポート事業の平日の利用希望日数

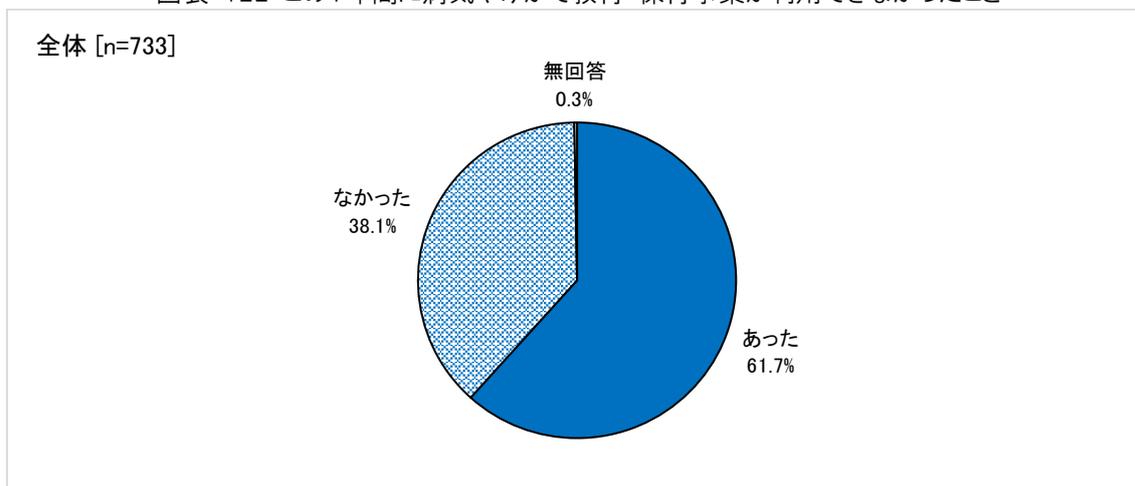


(4) 病気の際の対応について

①この1年間に病気やけがで教育・保育事業が利用できなかったこと

この1年間に病気やけがで教育・保育事業が利用できなかったことは、「あった」が61.7%、「なかった」が38.1%となっている。

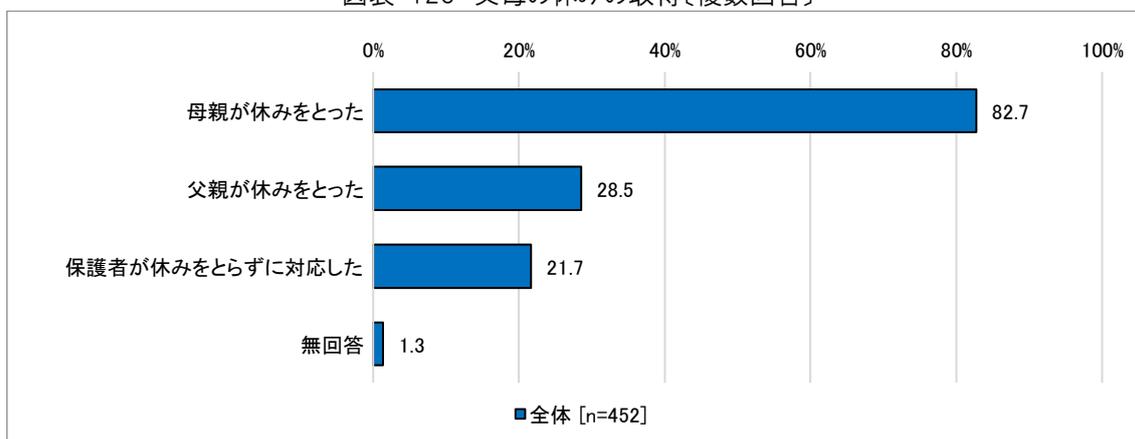
図表 122 この1年間に病気やけがで教育・保育事業が利用できなかったこと



②父母の休みの取得

病気やけがで教育・保育事業が利用できなかった場合に、父母が休みを取ったかについては、父母の休みの取得は、「母親が休みをとった」が82.7%、「父親が休みをとった」が28.5%、「保護者が休みをとらずに対応した」が21.7%となっている。

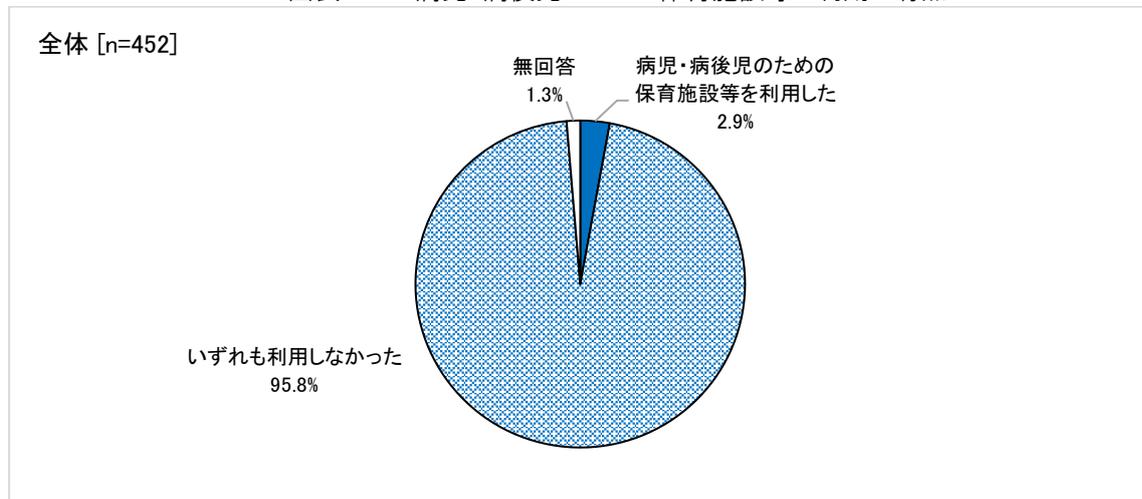
図表 123 父母の休みの取得〔複数回答〕



③病児・病後児のための保育施設等の利用の有無

病児・病後児のための保育施設等の利用の有無は、「いずれも利用しなかった」が95.8%、「病児・病後児のための保育施設等を利用した」が2.9%となっている。

図表 124 病児・病後児のための保育施設等の利用の有無



(クロス集計)

		合計 (n=)	病児・病後児のための保 育施設等を利用した	いづれも利用しなかつた	無 回 答
全体		452	2.9	95.8	1.3
学 年	小学校1年生	82	3.7	95.1	1.2
	小学校2年生	76	5.3	93.4	1.3
	小学校3年生	80	3.8	95.0	1.3
	小学校4年生	93	2.2	96.8	1.1
	小学校5年生	67	1.5	98.5	0.0
	小学校6年生	53	0.0	96.2	3.8
保 護 者 の 就 労 状 況	ひとり親世帯	11	0.0	100.0	0.0
	父母とも就労	368	3.3	95.7	1.1
	父母のどちらかが就労	66	1.5	97.0	1.5
	父母ともに就労していない	0	0.0	0.0	0.0
	その他	7	0.0	85.7	14.3

④病児・病後児のための保育施設等の利用日数

病児・病後児のための保育施設等のこの1年間の利用日数は、以下の通りとなっており、平均で4.5日となっている。

図表 125 この1年間の病児・病後児のための保育施設等の利用日数

	(単位:件)
1日	4
2日	3
3~5日	4
10日以上	2
計	13

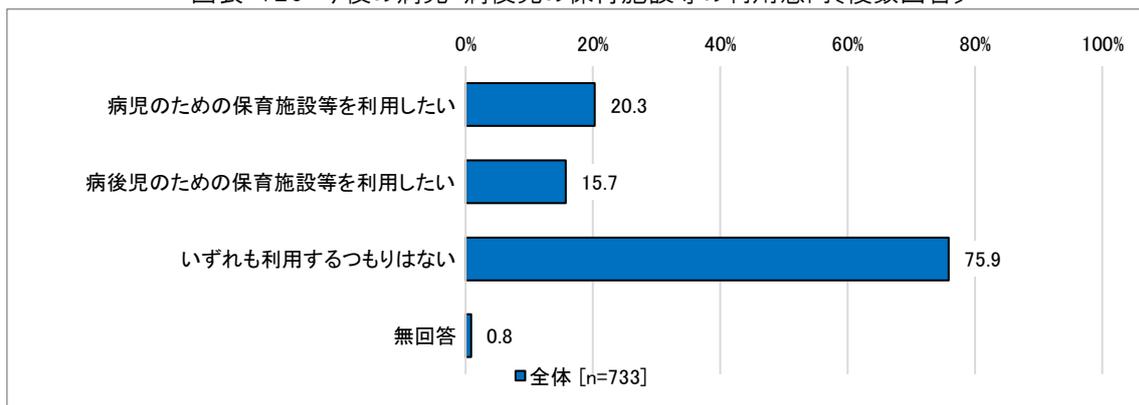
⑤今後の病児・病後児のための保育施設等の利用意向

今後の病児・病後児のための保育施設等の利用意向は、「いずれも利用するつもりはない」が75.9%、「病児のための保育施設等を利用したい」が20.3%、「病後児のための保育施設等を利用したい」が15.7%となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校1年生」では「病児のための保育施設等を利用したい」が「小学校2年生」以上に比べ高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」「父母とも就労」では、「病児のための保育施設等を利用したい」「病後児のための保育施設等を利用したい」が他に比べ高くなっている。

図表 126 今後の病児・病後児の保育施設等の利用意向〔複数回答〕



(クロス集計)

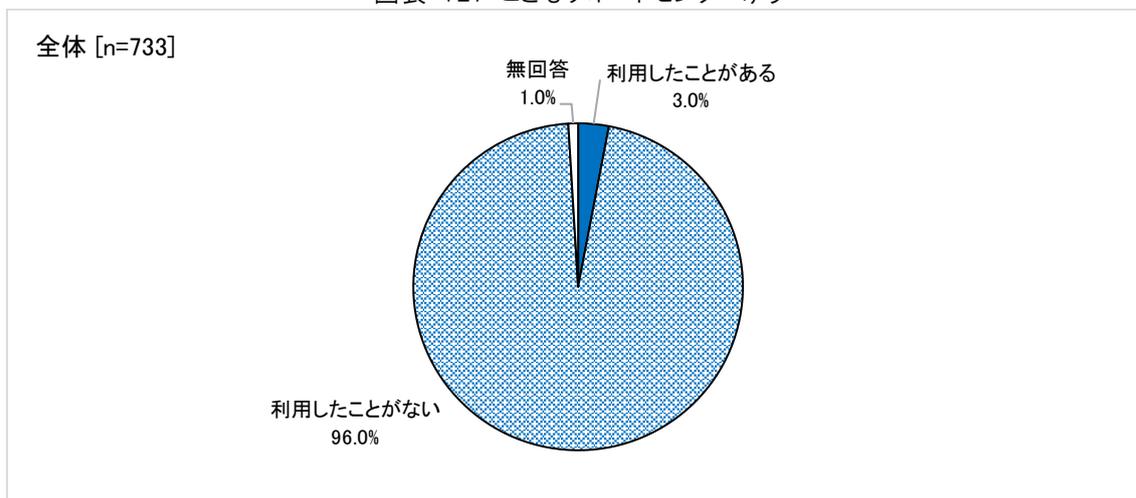
		合計 (n=)	病児のための保育施設等を利用したい	病後児のための保育施設等を利用したい	いずれも利用するつもりはない	無回答
全体		733	20.3	15.7	75.9	0.8
学年	小学校1年生	116	25.9	19.0	72.4	0.0
	小学校2年生	121	20.7	17.4	73.6	1.7
	小学校3年生	113	20.4	16.8	75.2	0.0
	小学校4年生	144	20.1	15.3	76.4	0.7
	小学校5年生	117	17.1	12.8	79.5	0.0
	小学校6年生	120	18.3	13.3	77.5	2.5
保護者の就労状況	ひとり親世帯	16	31.3	25.0	68.8	0.0
	父母とも就労	538	23.6	18.2	72.1	0.7
	父母のどちらかが就労	162	9.9	6.8	87.7	1.2
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	16	6.3	12.5	87.5	0.0

(5) 地域子育て支援事業の利用状況

①こどもサポートセンターゆう

こどもサポートセンターゆうは、「利用したことがある」が3.0%、「利用したことがない」が96.0%となっている。

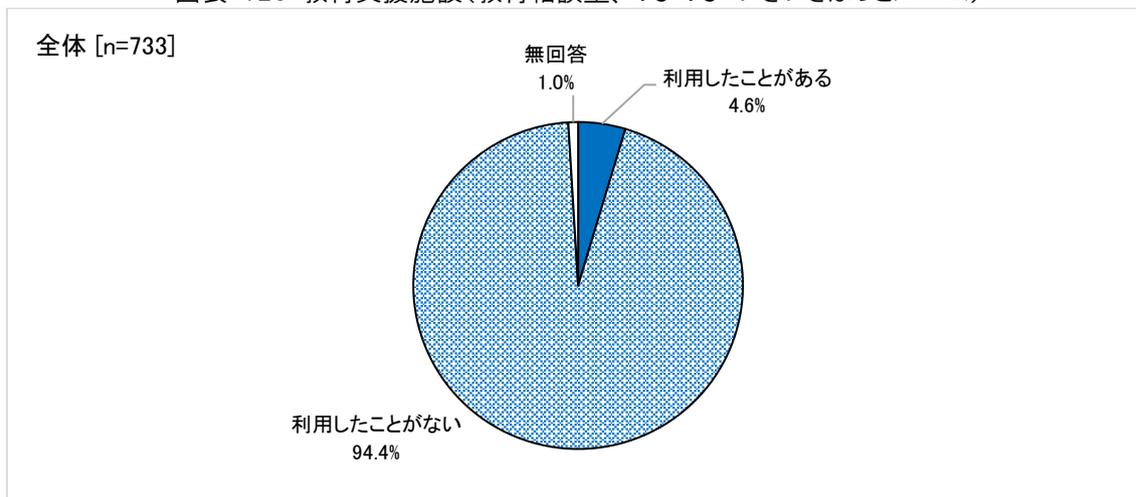
図表 127 こどもサポートセンターゆう



②教育支援施設（教育相談室、のびのび・いきいきほっとルーム）

教育支援施設（教育相談室、のびのび・いきいきほっとルーム）は、「利用したことがある」が4.6%、「利用したことがない」が94.4%となっている。

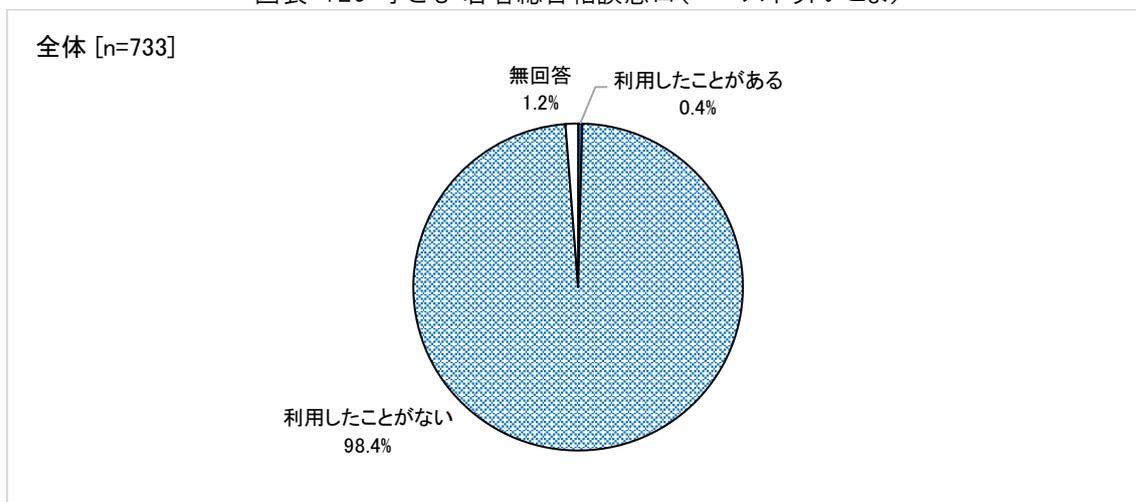
図表 128 教育支援施設(教育相談室、のびのび・いきいきほっとルーム)



③子ども・若者総合相談窓口（ユースネットいこま）

子ども・若者総合相談窓口（ユースネットいこま）は、「利用したことがある」が0.4%、「利用したことがない」が98.4%となっている。

図表 129 子ども・若者総合相談窓口(ユースネットいこま)



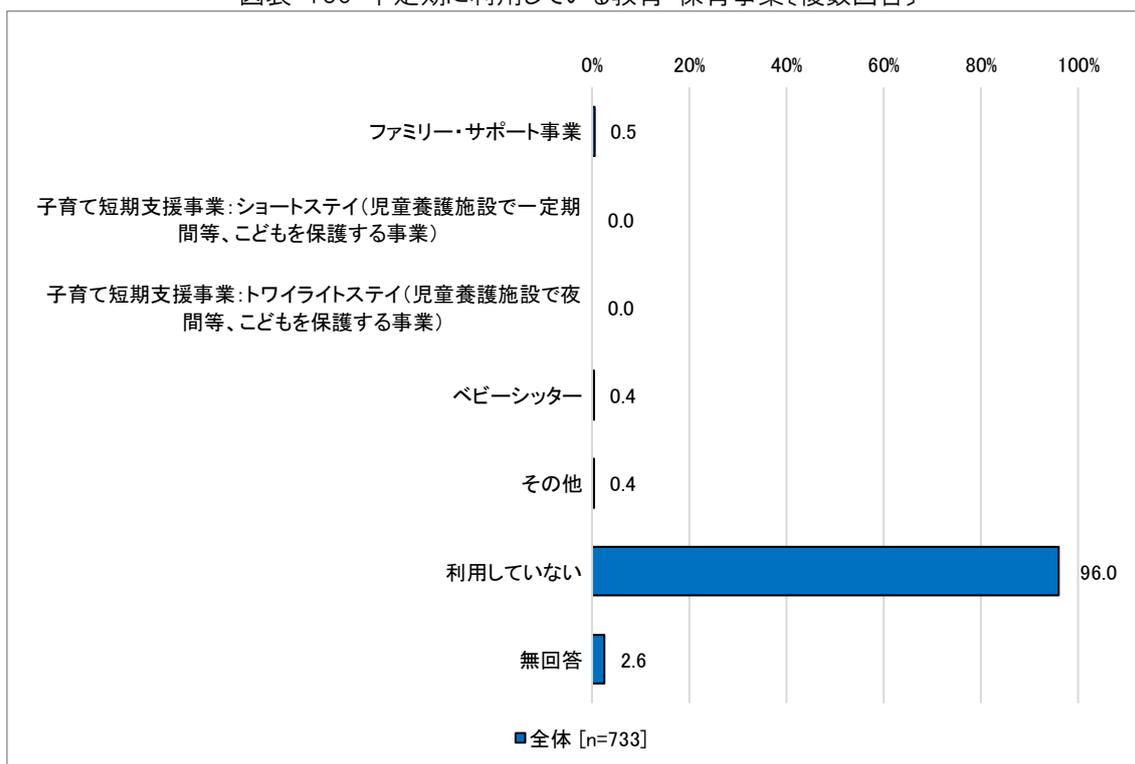
(6) 不定期的な教育・保育事業や一時預かり等の利用状況

①不定期的に利用している教育・保育事業

不定期的に利用している教育・保育事業は、「利用していない」が96.0%、「ファミリー・サポート事業」が0.5%、「ベビーシッター」が0.4%と1%未満となっている。また、子育て短期支援事業については、ショートステイ、トワイライトともに利用がない状況となっている。

「その他」の回答としては、「民間学童」などが挙げられている。

図表 130 不定期的に利用している教育・保育事業〔複数回答〕



(7) 1年あたりの利用日数

不定期的な教育・保育事業の1年あたりの利用日数は、以下の通りとなっている。

図表 131 不定期的な教育・保育事業の1年あたりの利用日数

(単位: 件)	ファミリー・サポート事業 [n=4]	ベビーシッター [n=3]	その他 [n=3]
1日~2日	0	1	0
3日~5日	1	1	1
6日~10日	0	0	0
11日~20日	0	0	0
21日~30日	0	0	0
31日以上	3	1	1
無回答	0	0	1

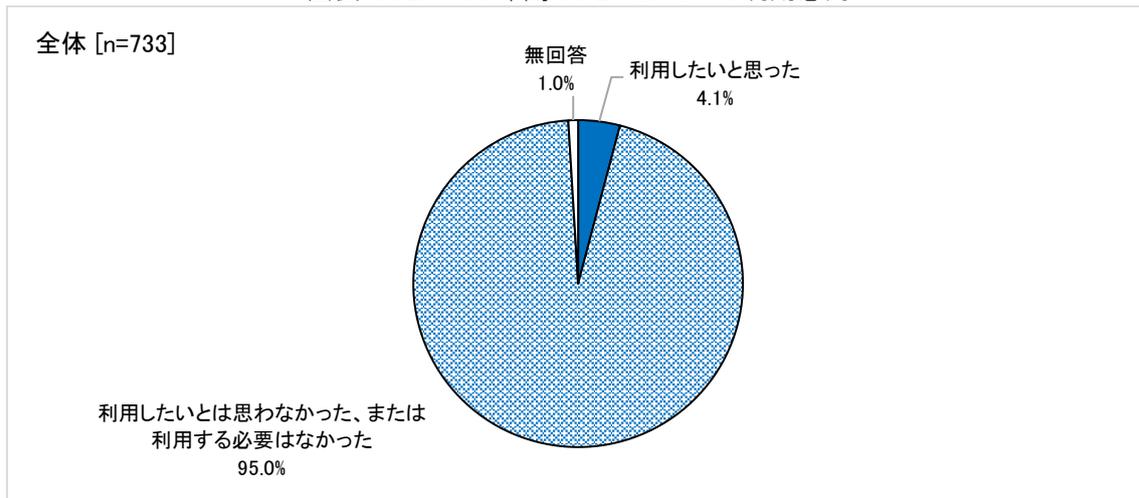
②この1年間のショートステイの利用意向

この1年間に、ショートステイを利用したいと思ったかは、「利用したいと思った」が4.1%、「利用したいとは思わなかった、または利用する必要はなかった」が95.0%となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校3年生」以下では、「利用したい」が「小学校4年生」以上に比べてやや高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」では「利用したい」が他に比べてやや高くなっている。

図表 132 この1年間のショートステイの利用意向



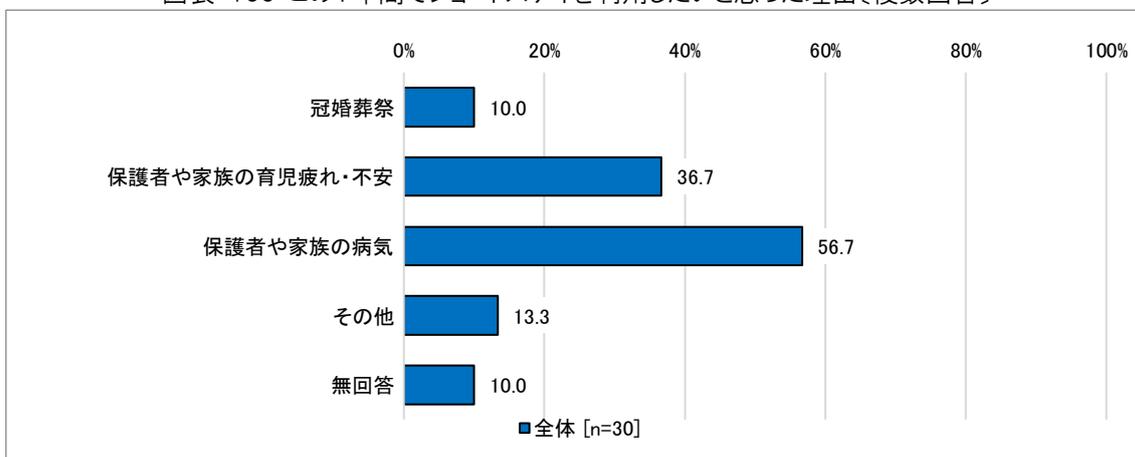
(クロス集計)

		合計 (n=)	利用したいと思った	利用したいとは思わなかった、または利用する必要はなかった	無回答
全体		733	4.1	95.0	1.0
学年	小学校1年生	116	7.8	89.7	2.6
	小学校2年生	121	6.6	93.4	0.0
	小学校3年生	113	7.1	92.0	0.9
	小学校4年生	144	1.4	98.6	0.0
	小学校5年生	117	2.6	96.6	0.9
	小学校6年生	120	0.0	98.3	1.7
保護者の就労状況	ひとり親世帯	16	0.0	100.0	0.0
	父母とも就労	538	5.0	94.1	0.9
	父母のどちらかが就労	162	1.9	97.5	0.6
	父母ともに就労していない	1	0.0	100.0	0.0
	その他	16	0.0	93.8	6.3

(ア) ショートステイを利用したいと思った理由

ショートステイを利用したいと思った理由については、「保護者や家族の病気」が56.7%、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が36.7%、「冠婚葬祭」が10.0%となっている。その他の主な回答としては、「出張」「宿泊を伴う仕事」などが挙げられている。

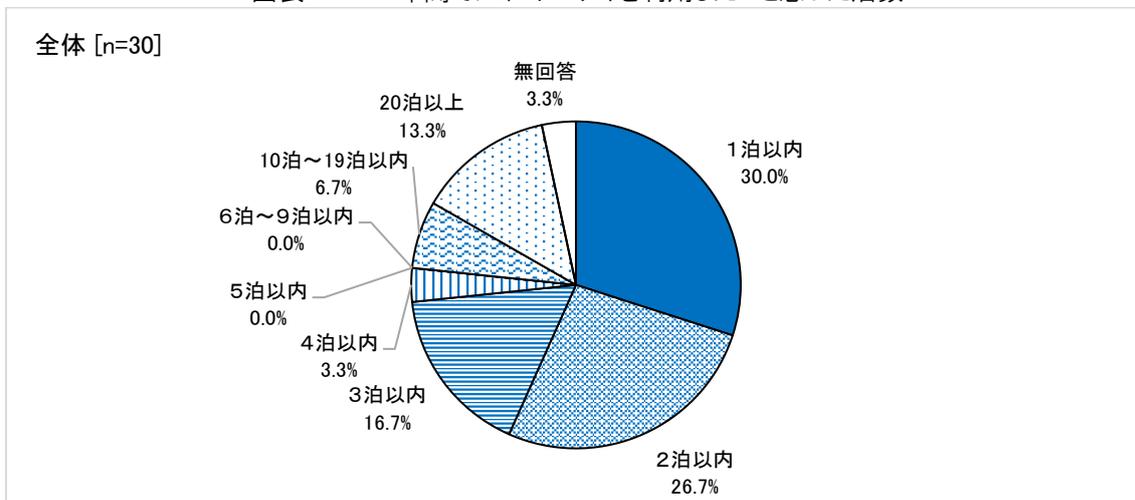
図表 133 この1年間でショートステイを利用したいと思った理由〔複数回答〕



(イ) 1年間でショートステイを利用したいと思った泊数

1年間でショートステイを利用したいと思った泊数は、「1泊以内」が30.0%、「2泊以内」が26.7%、「3泊以内」が16.7%となっており、平均で6.0泊となっている。

図表 134 1年間でショートステイを利用したいと思った泊数



(ウ) ショートステイを利用したい理由別の泊数

ショートステイを利用したい理由別の泊数は以下の通りとなっている。

図表 135 ショートステイを利用したい理由別の泊数

(件)

(単位:件)	冠婚葬祭 [n=3]	保護者や家族の 育児疲れ・不安 [n=11]	保護者や家族の 病気 [n=17]	その他 [n=4]
1泊	1	5	5	1
2泊	2	3	5	2
3～4泊			2	
5～9泊		1	4	
10～19泊				1
20泊以上		1	1	
無回答		1		

(7) 職場の両立支援制度について

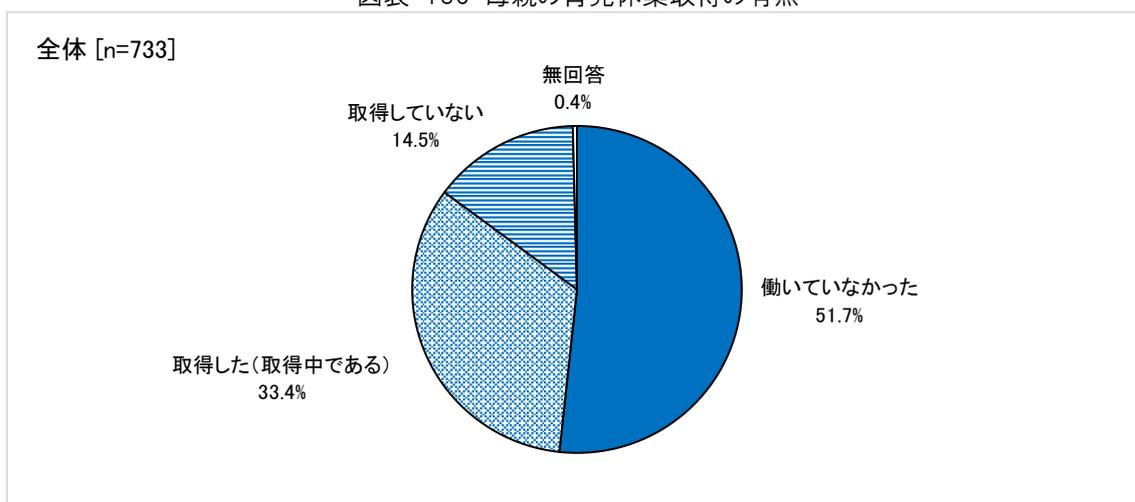
① 育児休業取得の有無

(ア) 母親

母親の育児休業取得の有無は、「働いていなかった」が51.7%、「取得した（取得中である）」が33.4%、「取得していない」が14.5%となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校4年生」以下では、「取得した（取得中である）」が「小学校5年生」以上に比べて高くなっている。

図表 136 母親の育児休業取得の有無



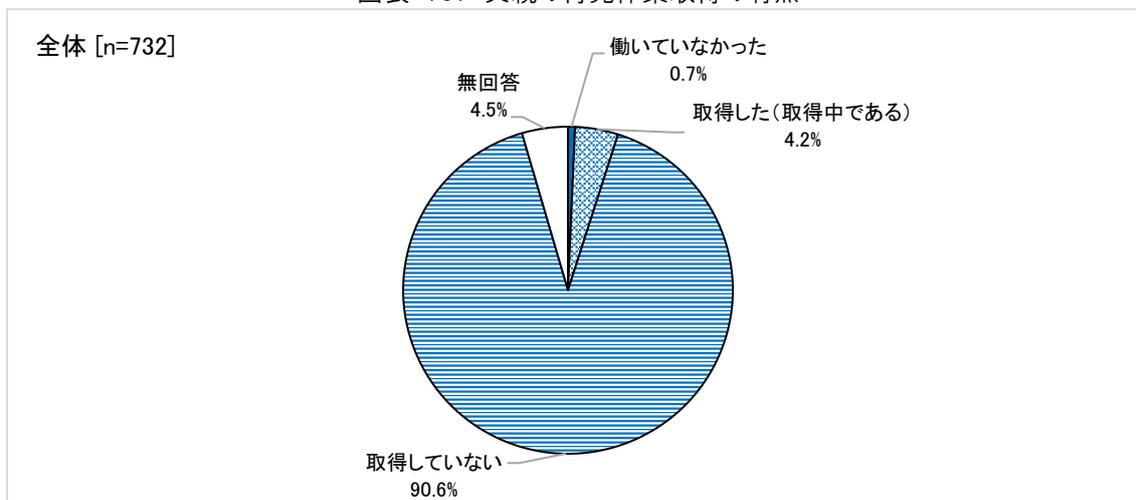
(クロス集計)

		合計 (n=)	働いて いなかった	取得した (取得中である)	取得して いない	無 回答
全体		733	51.7	33.4	14.5	0.4
学年	小学校1年生	116	44.8	37.1	17.2	0.9
	小学校2年生	121	49.6	38.0	12.4	0.0
	小学校3年生	113	46.9	38.1	14.2	0.9
	小学校4年生	144	49.3	35.4	15.3	0.0
	小学校5年生	117	59.8	25.6	14.5	0.0
	小学校6年生	120	60.0	25.8	13.3	0.8

(イ) 父親

父親の育児休業取得の有無は、「取得していない」が90.6%、「取得した（取得中である）」が4.2%となっている。

図表 137 父親の育児休業取得の有無

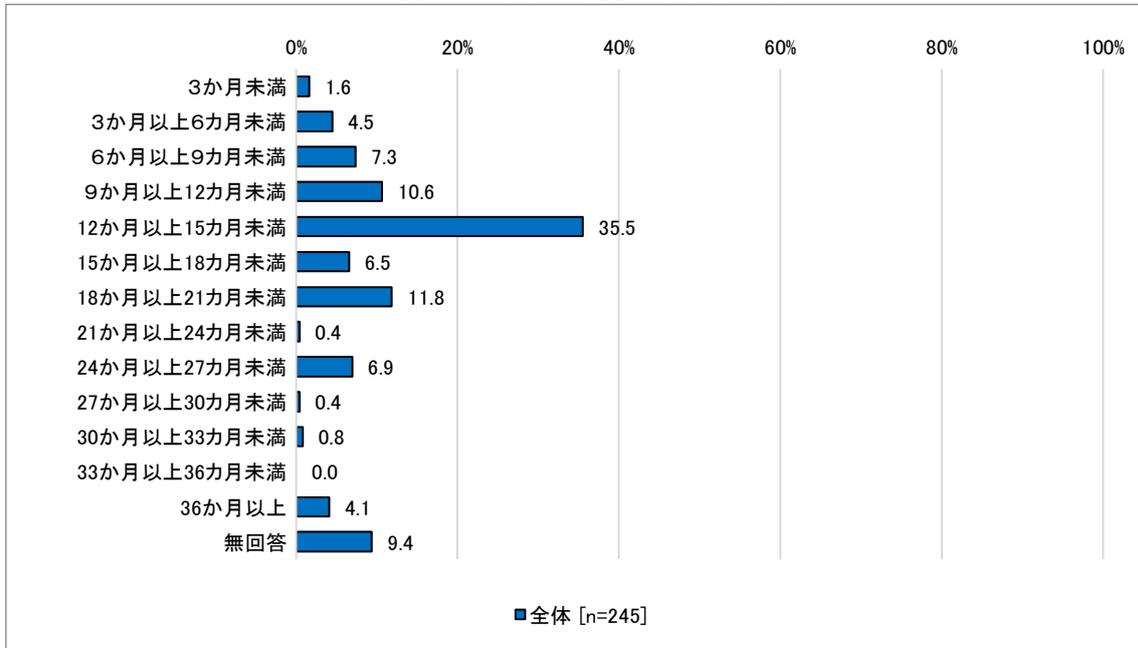


②育児休業の取得期間

(7) 母親

母親の育児休業の取得期間は、「12か月以上15か月未満」が35.5%、「18か月以上21か月未満」が11.8%、「9か月以上12か月未満」が10.6%となっている。

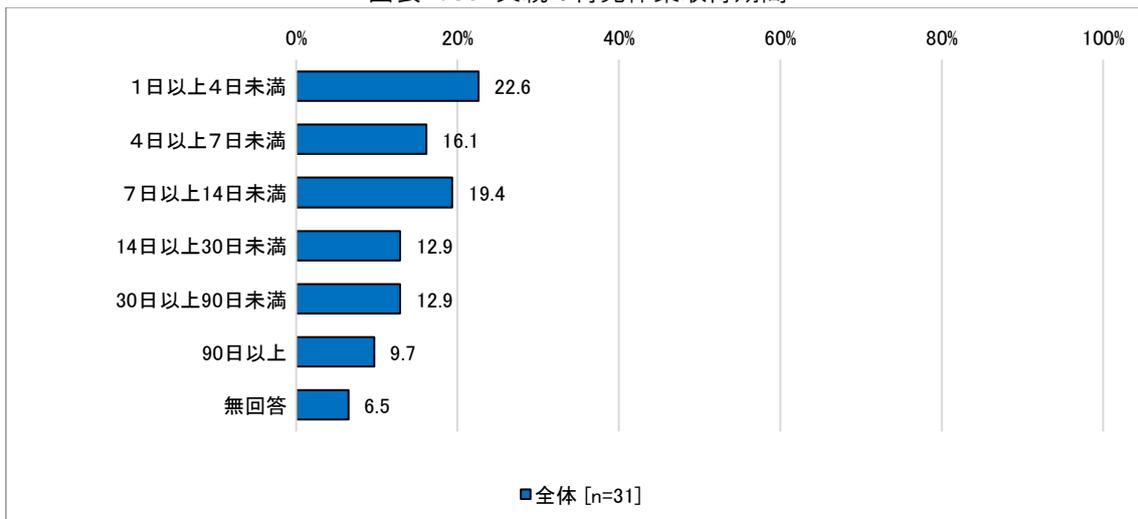
図表 138 母親の育児休業取得期間



(イ) 父親

父親の育児休業の取得期間は、「1日以上4日未満」が22.6%、「7日以上14日未満」が19.4%、「4日以上7日未満」が16.1%となっている。

図表 139 父親の育児休業取得期間

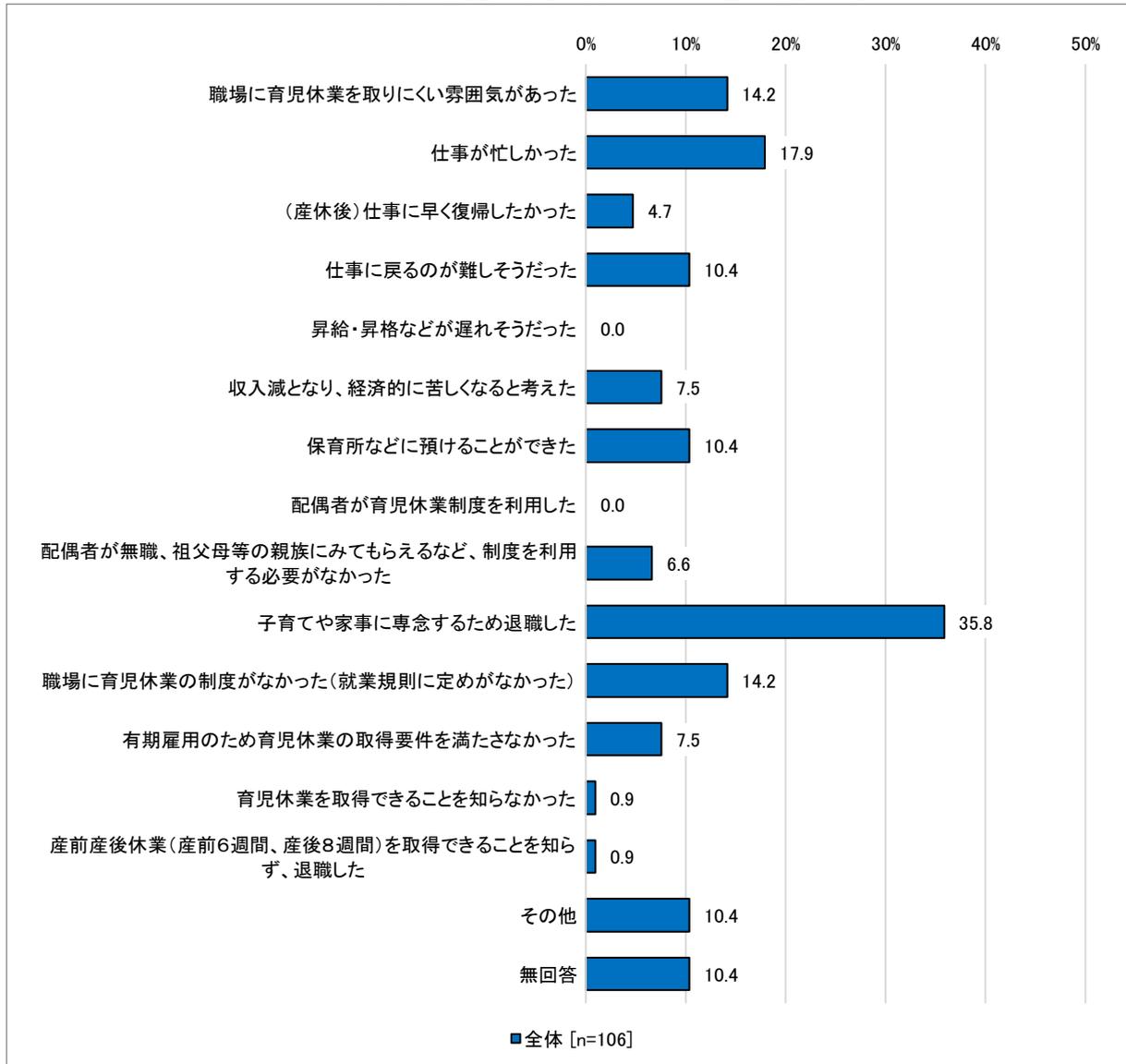


③育児休業を「取得していない」理由

(7) 母親

母親の育児休業を「取得していない」理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が35.8%、「仕事が忙しかった」が17.9%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」がいずれも14.2%となっている。

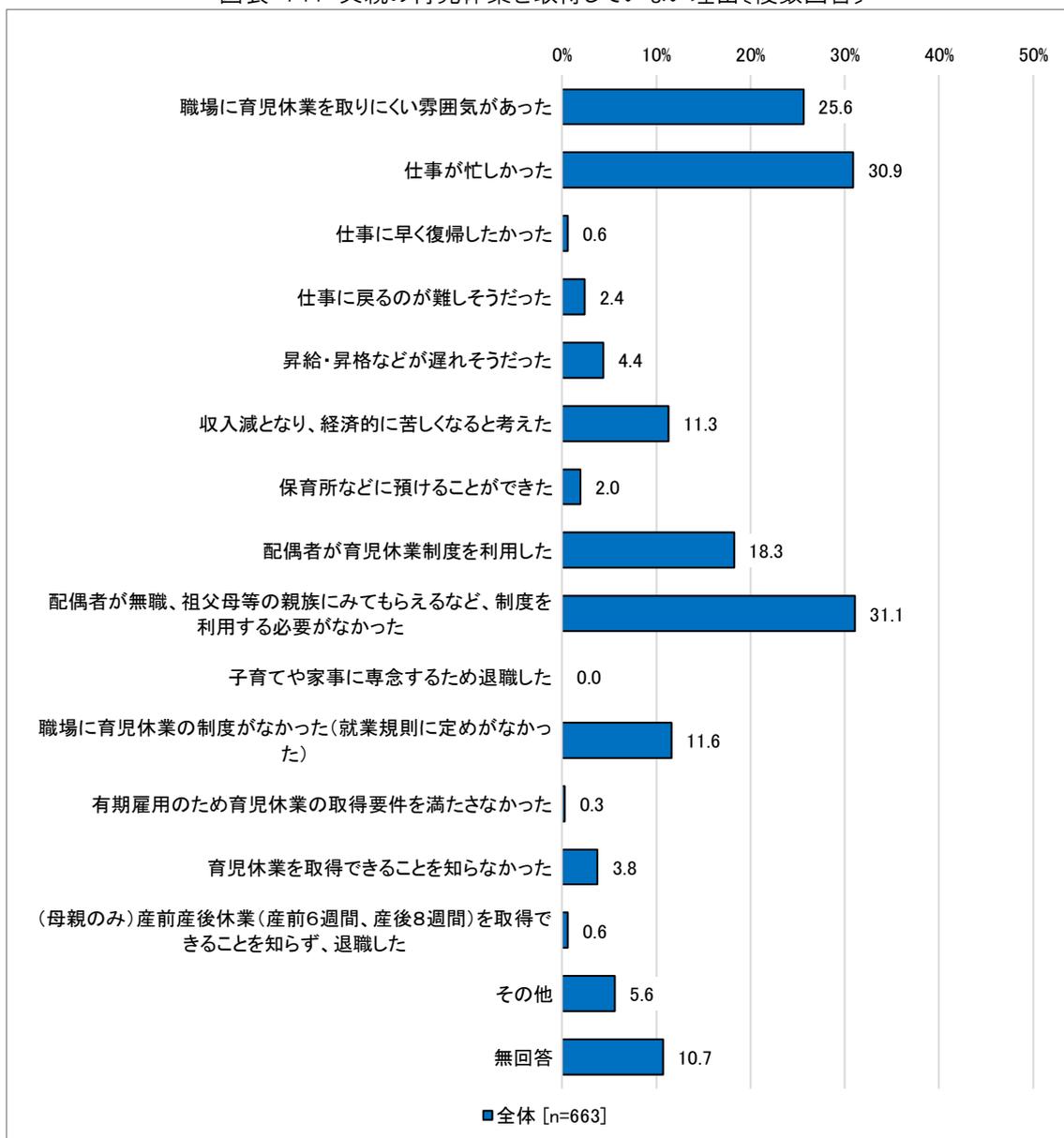
図表 140 母親の育児休業を取得していない理由〔複数回答〕



(イ) 父親

父親の育児休業を「取得していない」理由は、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が31.1%、「仕事が忙しかった」が30.9%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が25.6%となっている。

図表 141 父親の育児休業を取得していない理由〔複数回答〕

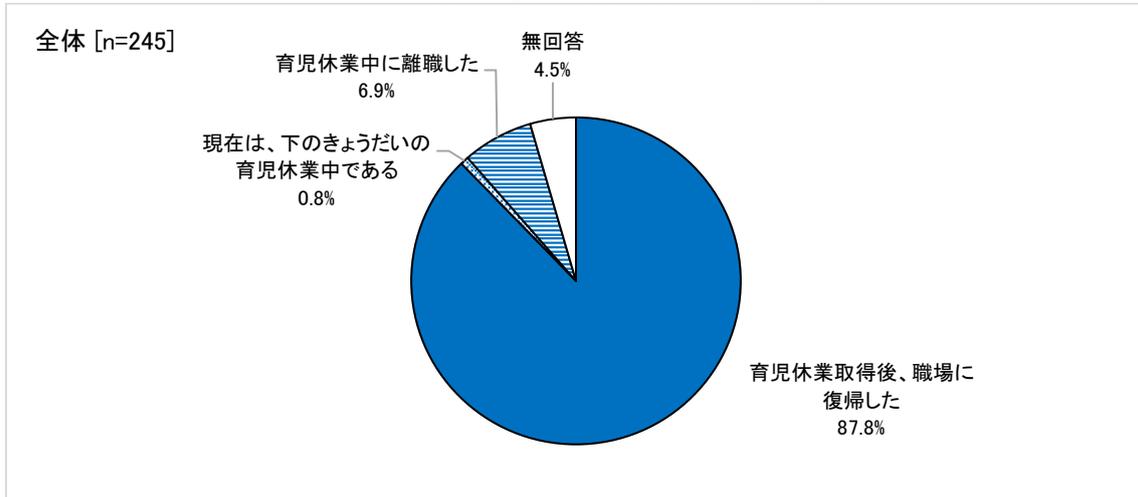


④ 育児休業取得後の職場への復帰

(7) 母親

母親の育児休業取得後の職場への復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が87.8%、「育児休業中に離職した」が6.9%となっている。

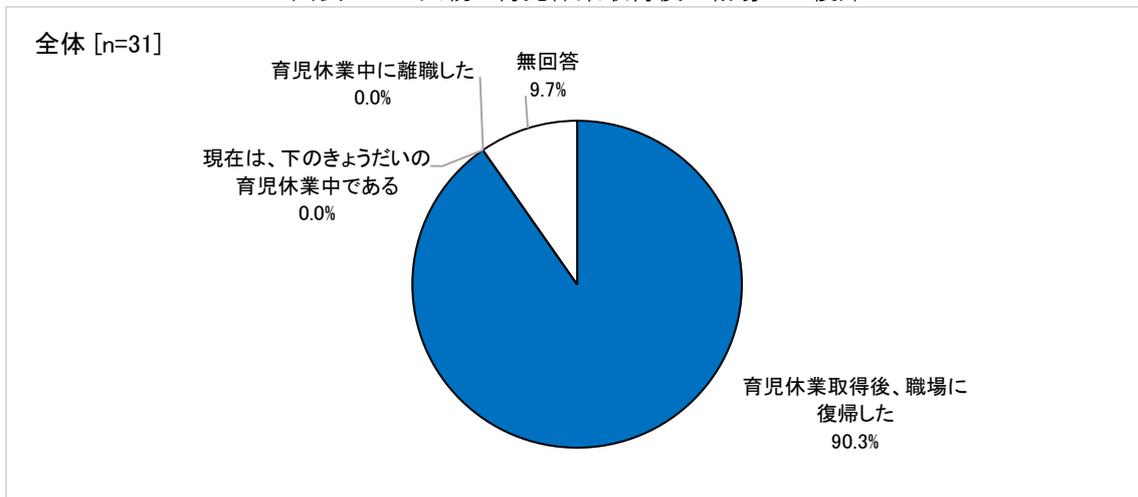
図表 142 母親の育児休業取得後の職場への復帰



(イ) 父親

父親の育児休業取得後の職場への復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が90.3%となっている。

図表 143 父親の育児休業取得後の職場への復帰



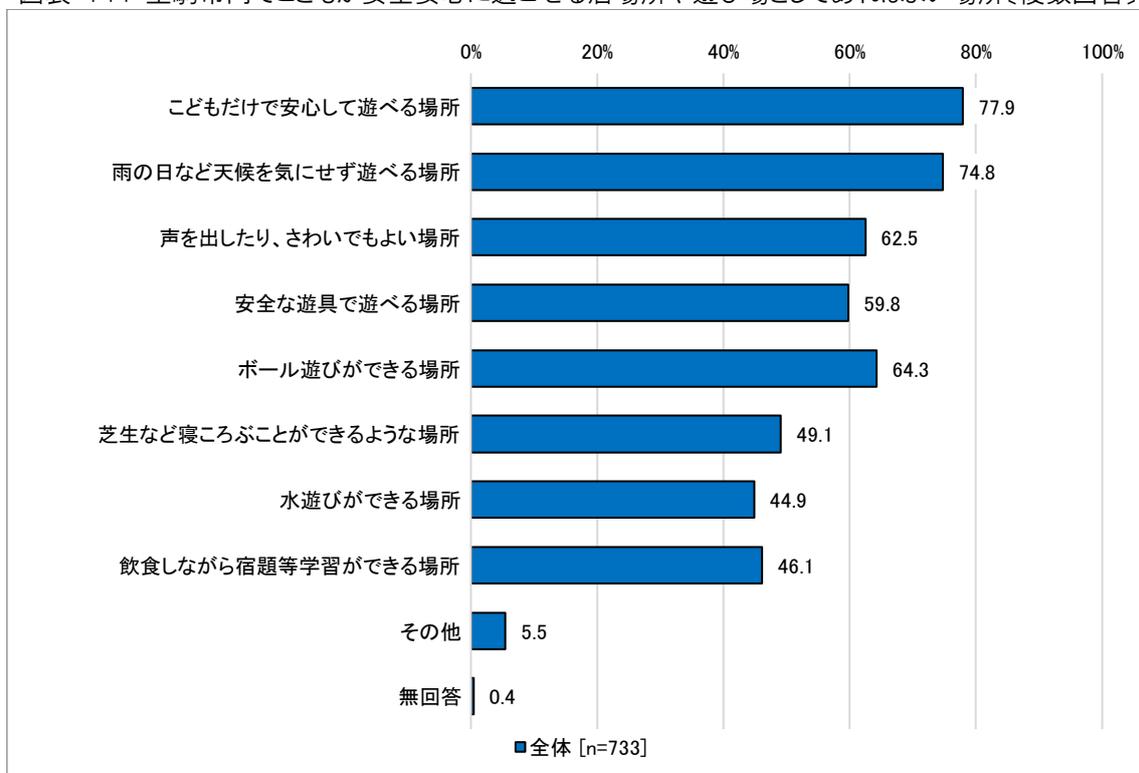
(8) こどもや子育てする保護者にとってあればよい場所

①生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所

生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所は、「こどもだけで安心して遊べる場所」が77.9%、「雨の日など天候を気にせず遊べる場所」が74.8%、「ボール遊びができる場所」が64.3%、「声を出したり、さわいでもよい場所」が62.5%となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校2年生」「小学校6年生」では「声を出したり、さわいでもよい場所」、「小学校4年生」以下では、「安全な遊具で遊べる場所」、また「小学校1年生」では「水遊びができる場所」が他の学年に比べ高くなっている。

図表 144 生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所〔複数回答〕



(クロス集計)

(%)

		合計 (n=)	こどもだけで安心して遊べる場所	雨の日など天候を気にせず遊べる場所	声を出したり、さわいでもよい場所	安全な遊具で遊べる場所	ボール遊びができる場所	芝生など寝ころぶことができるような場所	水遊びができる場所	飲食しながら宿題等学習ができる場所	その他	無回答
全体		733	77.9	74.8	62.5	59.8	64.3	49.1	44.9	46.1	5.5	0.4
学年	小学校1年生	116	77.6	75.9	62.1	71.6	61.2	50.0	59.5	45.7	7.8	0.0
	小学校2年生	121	78.5	77.7	67.8	61.2	62.0	52.9	44.6	45.5	5.8	0.0
	小学校3年生	113	79.6	75.2	61.1	61.9	64.6	43.4	46.0	45.1	6.2	0.9
	小学校4年生	144	78.5	70.8	58.3	59.7	69.4	52.1	44.4	43.8	6.3	0.0
	小学校5年生	117	74.4	76.9	59.0	53.8	68.4	47.0	40.2	45.3	2.6	0.9
	小学校6年生	120	80.0	72.5	67.5	50.8	60.0	49.2	34.2	51.7	4.2	0.8

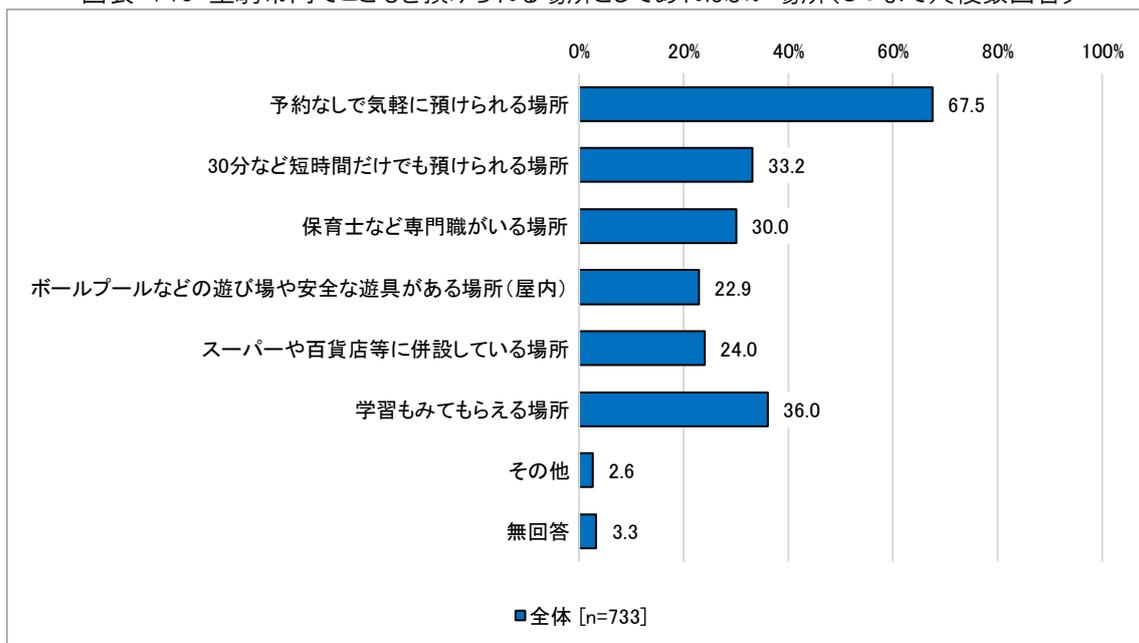
②生駒市内でこどもを預けられる場所としてあればよい場所

生駒市内で、仕事以外の用事（買い物や通院含む）の際にこどもを預けられる場所としてあればよい場所は、「予約なしで気軽に預けられる場所」が67.5%、「学習もみてもらえる場所」が36.0%、「30分など短時間だけでも預けられる場所」が33.2%、「保育士など専門職がいる場所」が30.0%となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校3年生」以下では、「ボールプールなどの遊び場や安全な遊具がある場所（屋内）」、「小学校5年生」では「学習もみてもらえる場所」が他の学年に比べて高くなっている。また、「小学校1年生」「小学校6年生」では、「30分など短時間だけでも預けられる場所」が他の学年に比べやや高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」「父母のどちらかが就労」では、「予約なしで気軽に預けられる場所」が他に比べ高く、「父母とも就労」では「30分など短時間だけでも預けられる場所」が他に比べ高くなっている。また「ひとり親世帯」では、「学習もみてもらえる場所」が「父母とも就労」「父母のどちらかが就労」に比べ高くなっている。

図表 145 生駒市内でこどもを預けられる場所としてあればよい場所(3つまで)[複数回答]



(クロス集計)

(%)

		合計 (n=)	予約なしで気軽に預けられる場所	30分など短時間だけでも預けられる場所	保育士など専門職がいる場所	ボールプールなどの遊び場や安全な遊具がある場所(屋内)	スーパーや百貨店等に併設している場所	学習もみてもらえる場所	その他	無回答
全体		733	67.5	33.2	30.0	22.9	24.0	36.0	2.6	3.3
学年	小学校1年生	116	70.7	41.4	31.9	31.9	26.7	29.3	1.7	1.7
	小学校2年生	121	66.9	29.8	33.1	31.4	22.3	38.8	0.8	1.7
	小学校3年生	113	67.3	31.0	26.5	29.2	24.8	35.4	7.1	4.4
	小学校4年生	144	66.7	30.6	34.0	20.8	22.9	31.3	2.1	2.8
	小学校5年生	117	65.0	30.8	23.1	16.2	22.2	47.0	2.6	4.3
	小学校6年生	120	70.0	36.7	30.8	8.3	24.2	35.8	1.7	5.0
保護者の就労状況	ひとり親世帯	16	50.0	25.0	25.0	25.0	12.5	50.0	0.0	6.3
	父母とも就労	538	68.0	35.9	30.1	23.0	23.0	35.1	3.0	3.7
	父母のどちらかが就労	162	69.8	25.9	30.9	22.8	27.8	35.2	1.2	1.9
	父母ともに就労していない	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	16	43.8	25.0	18.8	18.8	31.3	62.5	6.3	0.0

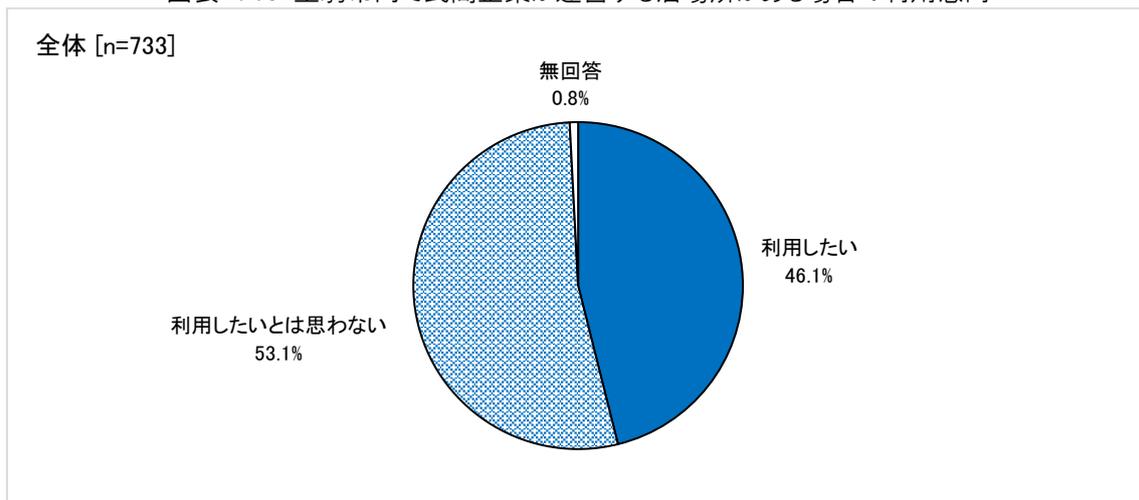
③生駒市内で民間企業が運営する居場所がある場合の利用意向

生駒市内で民間企業が運営する居場所がある場合の利用意向は、「利用したいとは思わない」が53.1%、「利用したい」が46.1%となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校3年生」以下で「利用したい」が「小学校4年生」以上に比べ高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」「父母とも就労」では「利用したい」が他に比べ高くなっている。

図表 146 生駒市内で民間企業が運営する居場所がある場合の利用意向



(クロス集計)

		合計(n=)	利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体		733	46.1	53.1	0.8
学年	小学校1年生	116	56.9	42.2	0.9
	小学校2年生	121	59.5	38.8	1.7
	小学校3年生	113	51.3	48.7	0.0
	小学校4年生	144	41.0	58.3	0.7
	小学校5年生	117	35.9	64.1	0.0
	小学校6年生	120	32.5	65.8	1.7
保護者の就労状況	ひとり親世帯	16	50.0	50.0	0.0
	父母とも就労	538	48.7	50.7	0.6
	父母のどちらかが就労	162	38.9	60.5	0.6
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	100.0
	その他	16	31.3	62.5	6.3

i) 利用したい学年

生駒市内で民間企業が運営する居場所がある場合の利用したい学年は、開始学年が「4年生」で終了学年が「6年生」が94.3%、開始学年が「5年生」で終了学年が「6年生」が92.9%、開始学年が「3年生」で終了学年が「6年生」が73.1%となっている。開始学年が「1年生」の場合には、終了学年は「6年生」が63.4%と最も高くなっている。

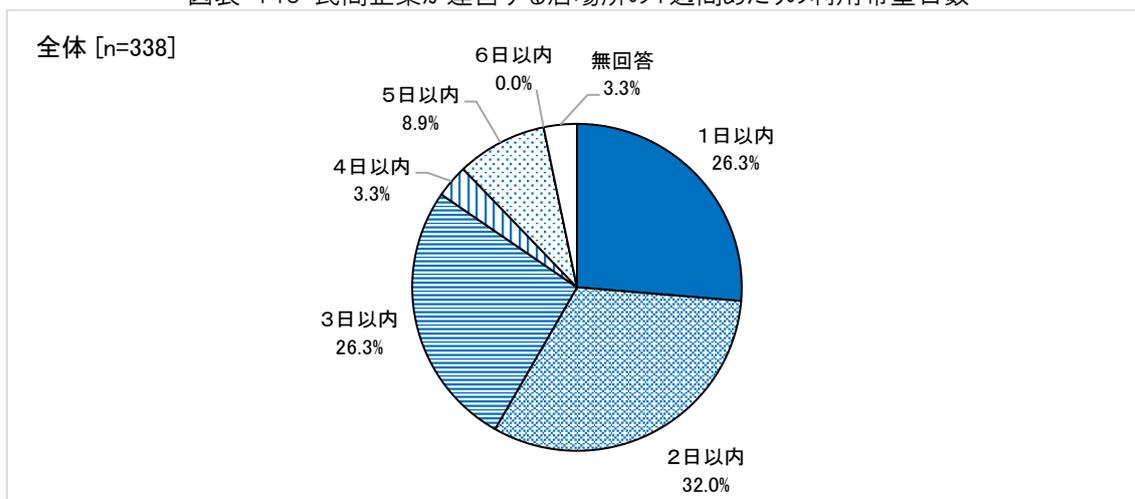
図表 147 民間企業が運営する居場所を利用したい学年

		合計 (n=)	終了学年						
			1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答
全体		338	0.3	0.6	10.9	10.4	4.7	66.9	6.2
開始学年	1年生	227	0.4	0.9	16.3	11.9	4.4	63.4	2.6
	2年生	23	0.0	0.0	0.0	21.7	13.0	65.2	0.0
	3年生	26	0.0	0.0	0.0	11.5	7.7	73.1	7.7
	4年生	35	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	94.3	2.9
	5年生	14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	92.9	7.1
	6年生	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

ii) 1週間あたりの利用希望日数

生駒市内で民間企業が運営する居場所がある場合の1週間あたりの利用希望日数は、「2日以内」が32.0%、「1日以内」「3日以内」がいずれも26.3%となっており、平均で2.3日となっている。

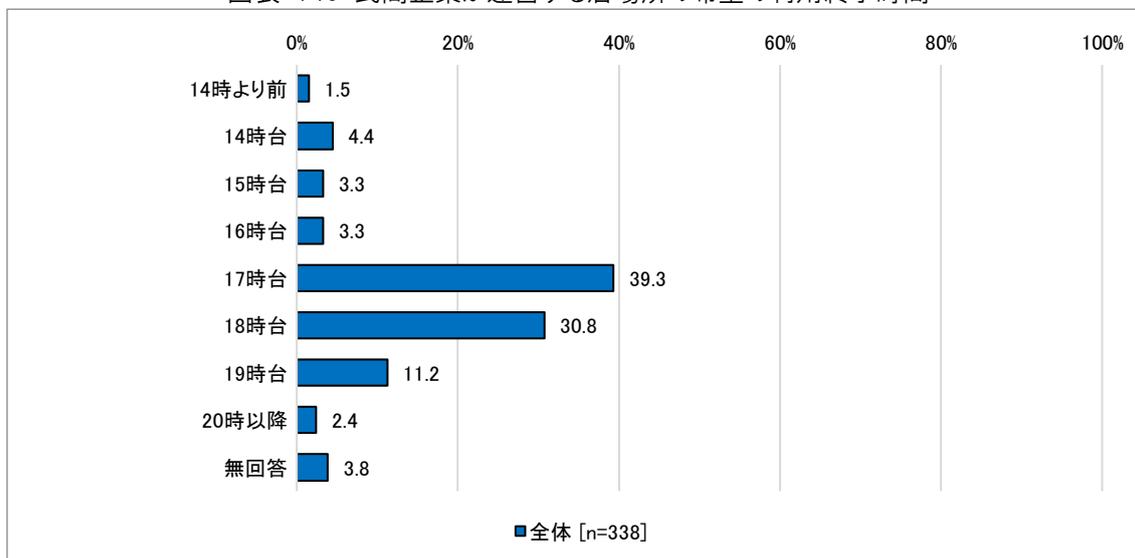
図表 148 民間企業が運営する居場所の1週間あたりの利用希望日数



iii) 希望の利用終了時間

生駒市内で民間企業が運営する居場所がある場合の希望の利用終了時間は、「17時台」が39.3%、「18時台」が30.8%、「19時台」が11.2%となっている。

図表 149 民間企業が運営する居場所の希望の利用終了時間

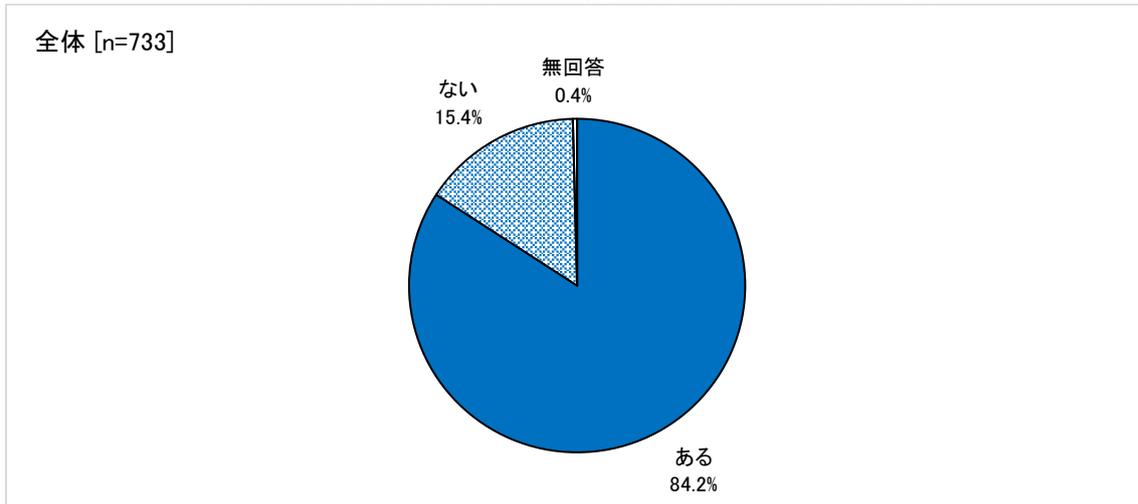


(9) 子育てに関する相談や子育てをするうえでの心配など

①子育てをするうえで、気軽に相談できる人や場所

子育てをするうえで、気軽に相談できる人や場所は、「ある」が84.2%、「ない」が15.4%となっている。

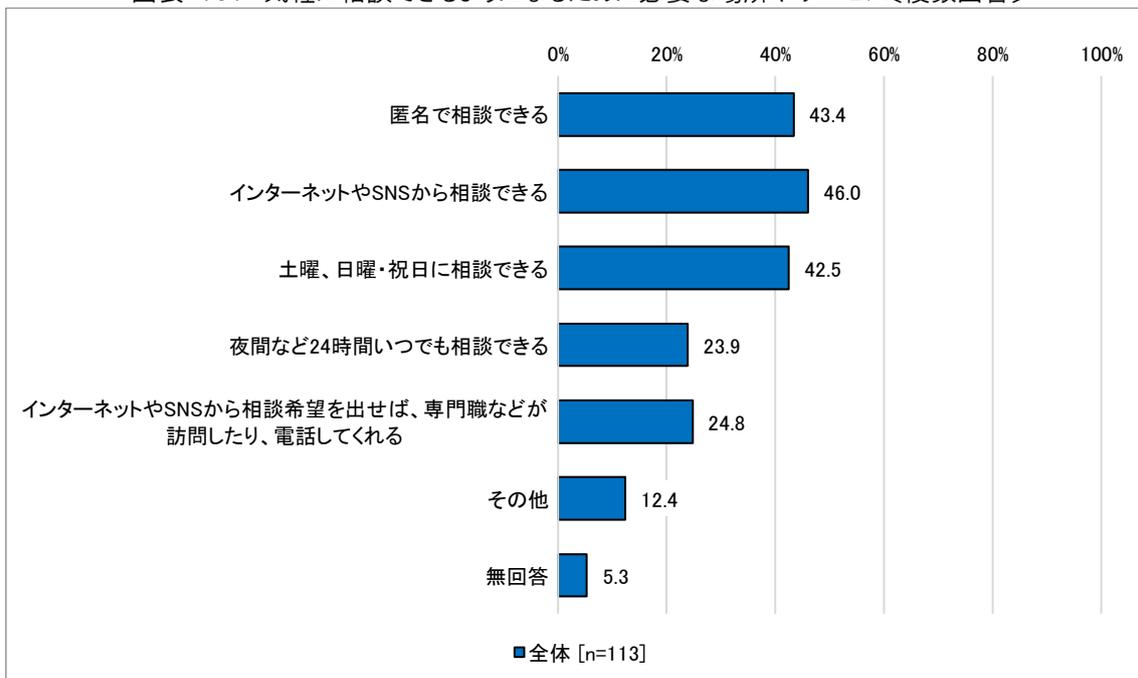
図表 150 子育てをするうえで、気軽に相談できる人や場所の有無



②気軽に相談できるようになるために必要な場所やサービス

気軽に相談できるようになるために必要な場所やサービスは、「インターネットやSNSから相談できる」が46.0%、「匿名で相談できる」が43.4%、「土曜、日曜・祝日に相談できる」が42.5%となっている。

図表 151 気軽に相談できるようになるために必要な場所やサービス〔複数回答〕



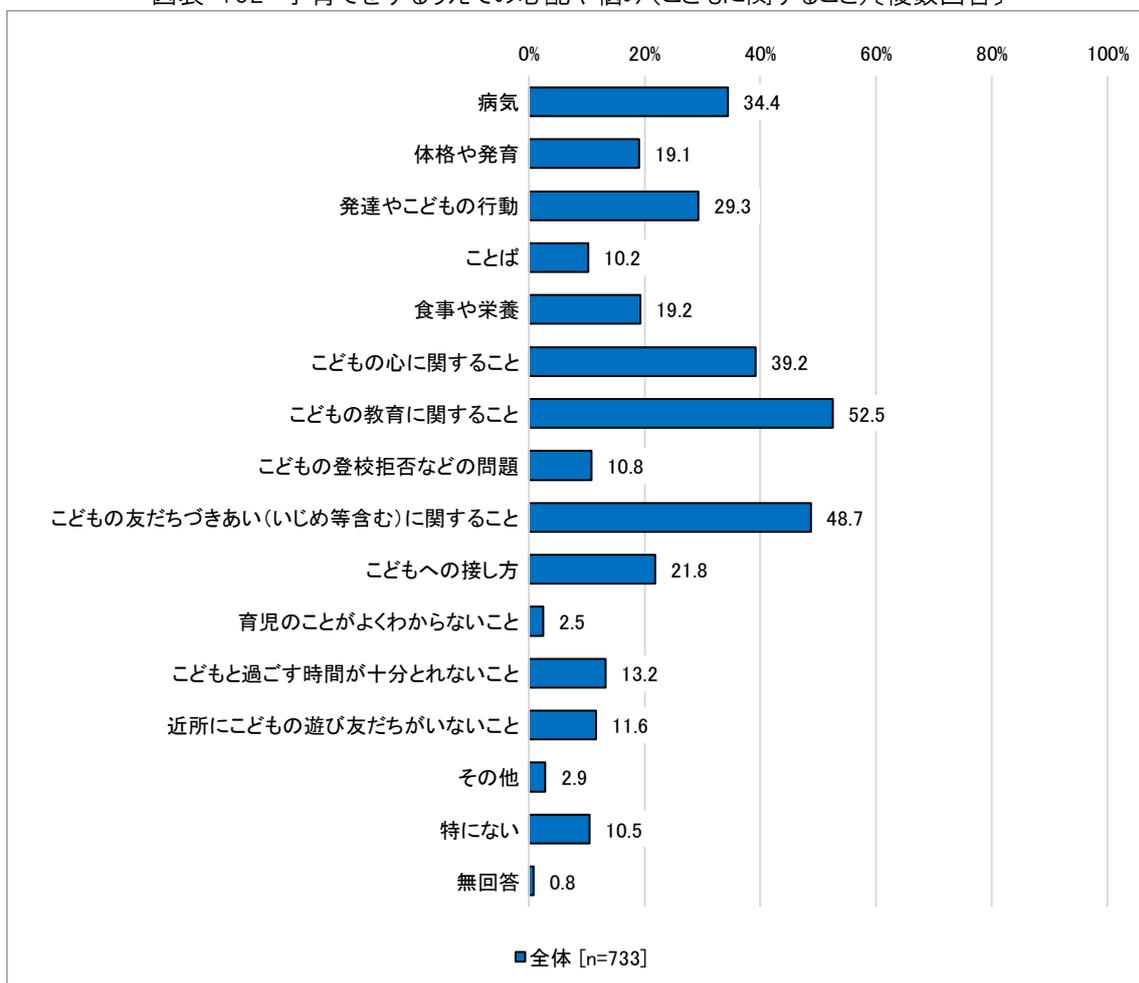
③子育てをするうえでの心配や悩み（子どもに関すること）

子育てをするうえでの心配や悩み(子どもに関すること)は、「子どもの教育に関すること」が52.5%、「子どもの友だちづきあい(いじめ等含む)に関すること」が48.7%、「子どもの心に関すること」が39.2%となっている。

子どもの学年別にみると、「小学校3年生」以下では「発達や子どもの行動」「ことば」が「小学校4年生」以上に比べて高く、また「小学校6年生」では「子どもの教育に関すること」が他の学年に比べやや高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」では「病気」、「父母とも就労」「父母のどちらかが就労」では「子どもの心に関すること」、「父母とも就労」では「近所に子どもの遊び友だちがいないこと」が他に比べ高くなっている。

図表 152 子育てをするうえでの心配や悩み(子どもに関すること)[複数回答]



(クロス集計)

(%)

		合計 (n=)	病気	体格や発育	発達や子どもの行動	ことば	食事や栄養	子どもの心に関すること	子どもの教育に関すること	子どもの登校拒否などの問題
全体		733	34.4	19.1	29.3	10.2	19.2	39.2	52.5	10.8
学年	小学校1年生	116	40.5	25.9	40.5	18.1	21.6	37.9	44.8	10.3
	小学校2年生	121	33.1	24.0	31.4	10.7	22.3	38.8	55.4	11.6
	小学校3年生	113	36.3	19.5	42.5	17.7	24.8	42.5	52.2	9.7
	小学校4年生	144	27.8	13.2	22.9	7.6	13.9	34.0	50.0	5.6
	小学校5年生	117	38.5	14.5	20.5	6.8	19.7	40.2	53.0	9.4
	小学校6年生	120	32.5	19.2	20.8	1.7	15.0	42.5	59.2	18.3
保護者の就労状況	ひとり親世帯	16	56.3	0.0	0.0	0.0	25.0	31.3	43.8	6.3
	父母とも就労	538	33.1	19.7	29.6	10.4	18.8	39.4	53.7	11.9
	父母のどちらかが就労	162	38.3	19.8	32.7	9.9	22.2	40.1	48.1	7.4
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	16	18.8	12.5	18.8	18.8	0.0	31.3	62.5	12.5

		合計 (n=)	子どもの友だちつきあい(いじめ等含む)に関すること	子どもへの接し方	育児のことがよくわからないこと	子どもと過ごす時間が十分とれないこと	近所に子どもの遊び友だちがいないこと	その他	特にない	無回答
全体		733	48.7	21.8	2.5	13.2	11.6	2.9	10.5	0.8
学年	小学校1年生	116	50.9	25.9	3.4	17.2	18.1	4.3	6.9	1.7
	小学校2年生	121	53.7	20.7	3.3	15.7	9.9	3.3	9.1	0.8
	小学校3年生	113	49.6	22.1	1.8	10.6	13.3	2.7	12.4	0.9
	小学校4年生	144	43.8	24.3	2.8	16.7	11.8	2.8	13.2	0.7
	小学校5年生	117	44.4	17.1	0.9	10.3	7.7	1.7	11.1	0.0
	小学校6年生	120	50.8	20.8	2.5	8.3	9.2	2.5	10.0	0.8
保護者の就労状況	ひとり親世帯	16	43.8	18.8	0.0	31.3	6.3	12.5	6.3	0.0
	父母とも就労	538	48.3	22.3	2.8	15.1	13.2	2.8	11.2	0.7
	父母のどちらかが就労	162	51.2	21.6	1.9	3.7	7.4	1.9	8.6	1.2
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	16	43.8	12.5	0.0	31.3	6.3	6.3	12.5	0.0

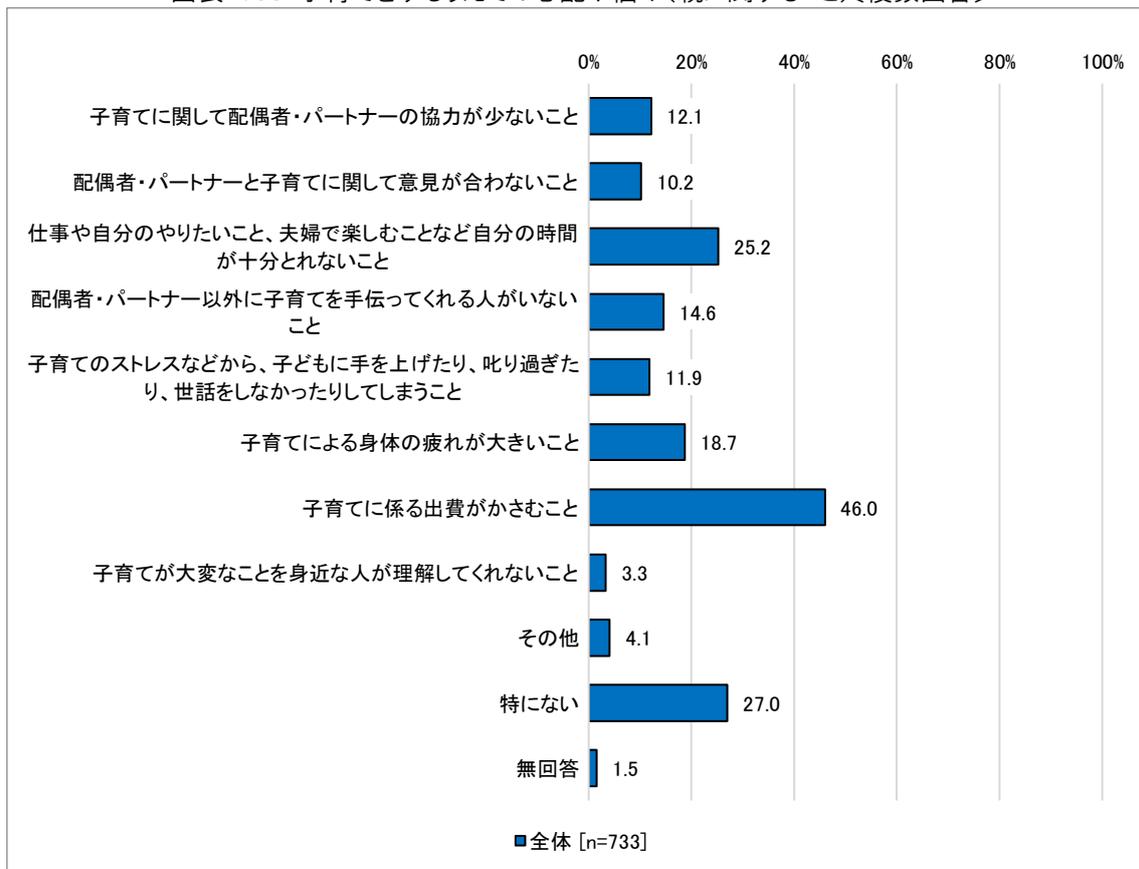
④子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）

子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）は、「子育てに係る出費がかさむこと」が46.0%、「仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと」が25.2%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が18.7%となっており、「特にない」は27.0%となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校1年生」では「仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと」、「小学校1年生」「小学校3年生」では「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が他の学年に比べて高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」では「仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと」が他に比べ高くなっている。

図表 153 子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）〔複数回答〕



(クロス集計)

(%)

		合計 (n=)	子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと	配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	叱り過ぎたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	子育てに係る出費がかさむこと	子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと	その他	特になし	無回答
全体		733	12.1	10.2	25.2	14.6	11.9	18.7	46.0	3.3	4.1	27.0	1.5
学年	小学校1年生	116	13.8	12.1	35.3	14.7	16.4	25.9	50.9	5.2	3.4	20.7	2.6
	小学校2年生	121	13.2	13.2	26.4	17.4	10.7	9.9	37.2	0.8	5.0	32.2	1.7
	小学校3年生	113	14.2	10.6	26.5	20.4	15.9	25.7	43.4	4.4	1.8	27.4	1.8
	小学校4年生	144	6.9	6.9	20.1	13.2	13.2	15.3	47.2	4.9	6.3	25.7	2.1
	小学校5年生	117	12.0	12.0	27.4	15.4	9.4	20.5	45.3	0.9	3.4	26.5	0.0
	小学校6年生	120	14.2	7.5	17.5	7.5	5.8	16.7	50.8	3.3	4.2	30.0	0.8
保護者の就労状況	ひとり親世帯	16	12.5	6.3	6.3	0.0	6.3	12.5	37.5	6.3	12.5	50.0	0.0
	父母とも就労	538	11.7	10.0	28.4	14.3	11.7	18.2	47.0	3.3	3.3	25.5	1.9
	父母のどちらかが就労	162	13.6	12.3	19.1	17.9	13.6	22.2	42.0	3.1	4.3	30.2	0.6
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	16	12.5	0.0	0.0	6.3	6.3	6.3	62.5	0.0	18.8	18.8	0.0

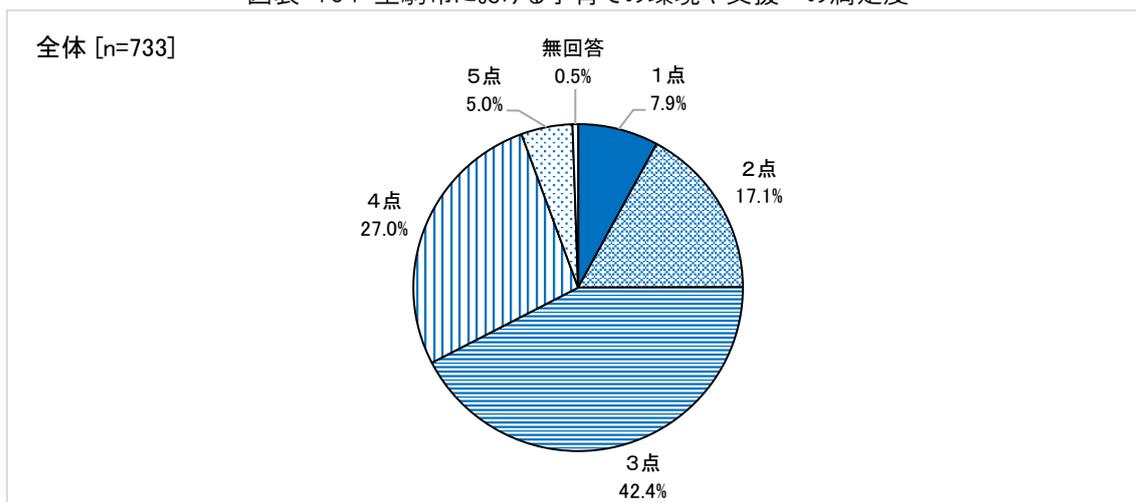
⑤生駒市における子育ての環境や支援への満足度

生駒市における子育ての環境や支援への満足度は、「3点」が42.4%、「4点」が27.0%、「2点」が17.1%となっており、平均で3.04点となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校4年生」以上では、「4点」が3割を超え、「小学校3年生」以下に比べて高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「ひとり親世帯」では「1点」が他に比べ高く、平均点もやや低くなっている。

図表 154 生駒市における子育ての環境や支援への満足度



(クロス集計)

		合計 (n=)	(%)					(点) 平均	
			1点	2点	3点	4点	5点	無回答	
全体		733	7.9	17.1	42.4	27.0	5.0	0.5	3.04
学年	小学校1年生	116	10.3	11.2	49.1	22.4	6.9	0.0	3.04
	小学校2年生	121	8.3	21.5	41.3	21.5	7.4	0.0	2.98
	小学校3年生	113	6.2	16.8	47.8	23.9	4.4	0.9	3.04
	小学校4年生	144	9.0	18.1	37.5	31.3	3.5	0.7	3.02
	小学校5年生	117	8.5	14.5	41.0	30.8	4.3	0.9	3.08
	小学校6年生	120	4.2	19.2	40.0	31.7	4.2	0.8	3.12
保護者の就労状況	ひとり親世帯	16	18.8	12.5	37.5	18.8	12.5	0.0	2.94
	父母とも就労	538	7.8	18.2	41.8	27.0	4.5	0.7	3.02
	父母のどちらかが就労	162	6.8	14.2	45.1	28.4	5.6	0.0	3.12
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	4.00
	その他	16	12.5	12.5	43.8	18.8	12.5	0.0	3.06

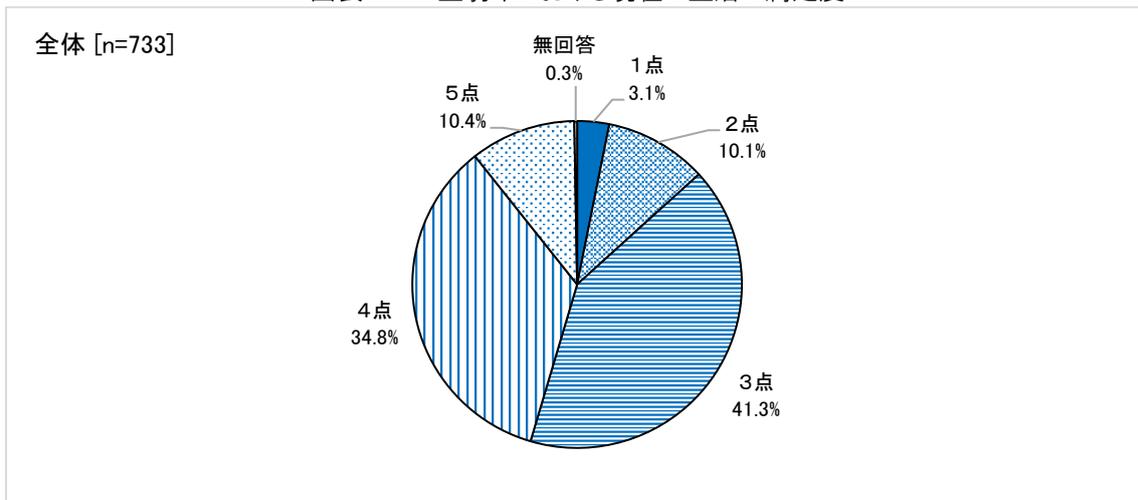
⑥生駒市における現在の生活の満足度

子育てを含め、生駒市における現在の生活の満足度は、「3点」が41.3%、「4点」が34.8%、「5点」が10.4%となっており、平均で3.39点となっている。

こどもの学年別にみると、「小学校3年生」以下では「3点」が「小学校4年生」以上に比べ高く、「小学校4年生」では、「4点」が他の学年に比べ高く、平均点もやや高くなっている。

保護者の就労状況別にみると、「父母とも就労」では「2点」が他に比べやや高く、平均点もやや低くなっている。また「ひとり親世帯」では、「5点」が「父母とも就労」「父母のどちらかが就労」に比べて高くなっている。

図表 155 生駒市における現在の生活の満足度



(クロス集計)

		合計 (n=)	(%)						(点) 平均
			1点	2点	3点	4点	5点	無回答	
全体		733	3.1	10.1	41.3	34.8	10.4	0.3	3.39
学年	小学校1年生	116	4.3	8.6	47.4	31.9	7.8	0.0	3.30
	小学校2年生	121	2.5	7.4	47.9	31.4	10.7	0.0	3.40
	小学校3年生	113	2.7	11.5	46.0	30.1	9.7	0.0	3.33
	小学校4年生	144	2.1	8.3	34.7	43.8	10.4	0.7	3.52
	小学校5年生	117	4.3	10.3	40.2	32.5	12.8	0.0	3.39
	小学校6年生	120	3.3	15.0	32.5	37.5	10.8	0.8	3.38
保護者の就労状況	ひとり親世帯	16	0.0	6.3	43.8	31.3	18.8	0.0	3.63
	父母とも就労	538	3.9	11.3	40.0	34.4	10.0	0.4	3.35
	父母のどちらかが就労	162	1.2	7.4	43.8	38.3	9.3	0.0	3.47
	父母ともに就労していない	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	4.00
	その他	16	0.0	0.0	62.5	12.5	25.0	0.0	3.63

(10) 自由記述

こどもの遊び場やこどものさまざまな経験のために必要なことなどに関する意見を聞いたところ、以下のような主な意見が得られた。

公園や遊び場について
<ul style="list-style-type: none">・ 雨の日でも気軽に遊べる場所がほしい。体育館の開放日を増やしてほしい・ 学童ではないこどもが遊ぶ場所が近くにほしい。安心してこどもが過ごせる場所がほしい・ 学校外での体験の場が少ない。ボール遊び禁止の場所が多すぎる。学童に入っていないなくても、気軽に参加できる所がほしい・ 気軽に遊ぶ場所の少なさ。公園でもボール遊び禁止等、どこで遊べば良いのかと思う・ こどもが笑ったりはしゃいだり、自由に遊べる、過ごせる場所が少ない・ こどもたちだけで安心して遊べる場所がほしい。もう少しこどもをのびのび育てられる場所が必要・ 就園・就学した途端に遊び場が減ったと思った。ダイナミックに水遊びをしたり、ボールを投げたり、走りまわったり、自転車に乗ったりする場所や雨天で過ごせる場所があるとよい。生駒市にも、こどもたちが自由にのびのび遊べる広い公園ができるのが理想。できればプレーパークのように、こども自身で考えて遊べる場所がいい。その横で親は育児講座を聞ける等、こどもも親も同時に楽しめる機会があるとうれしい・ 小学生が安心して遊べる場所がもっとほしい。ショッピングモール、娯楽施設が少ない・ 中高生が自由に遊べる場が少ないと思う。バスケットコートや広いグラウンド、雨の日でも集まれる屋内環境など、作れないか。こどもの居場所づくりとして学校以外の場があると良い・ 小さな公園はあるが大きな公園は車を利用しないと行けない・ 友達と過ごす時間が増えたので、みんなで集まれる大きな公園や駄菓子屋、学校の遊び道具（一輪車など）が使えるなど、こどもたちが集まって遊べる空間がたくさんあればいい・ 安全面への配慮が大変かもしれないが、いろんな動きができる遊具があれば、未就学児から小学校高学年まで幅広く遊べると思うし、異年齢集団の中で遊べば、相手を思いやる気持ちも芽生えるのではないかと思う・ チロル堂のように、大人の目がありつつ、こどもたちが気軽に集まれる場所が増えるとありがたい・ チロル堂の広いバージョンを作ってほしい。狭いので入りづらい
学童や預け先について
<ul style="list-style-type: none">・ 学童保育の利用可能時間について、長期休業中も19時頃までの対応をお願いできたらありがたい。可能であればお弁当の注文が可能となれば大変ありがたい・ 学校の長期休みになると、学童保育に入れないとこどもの預け先がないため、お留守番になってしまい、ゲームやYouTubeの時間が長くなってしまふのが気になる・ 夏休みなどの長期休暇においての過ごし方で困っている。預けるにしても、毎日の弁当づくりはとても負担。遊んだり宿題をしたり昼ごはんを提供してくれる場所があればいい・ 長期休業中のみ利用できる学童保育や預かり事業等の制度があれば利用したい・ こども達がのびのびと声を出して、ボールを使って友達と野球やサッカー、走り回ることが出来るのは、平日の学童の時間のみ。場さえあれば、こどもはTVやゲームより外で遊びたそう・ こどもの放課後の過ごし方について第一子が小学生になったタイミングが一番心配であった

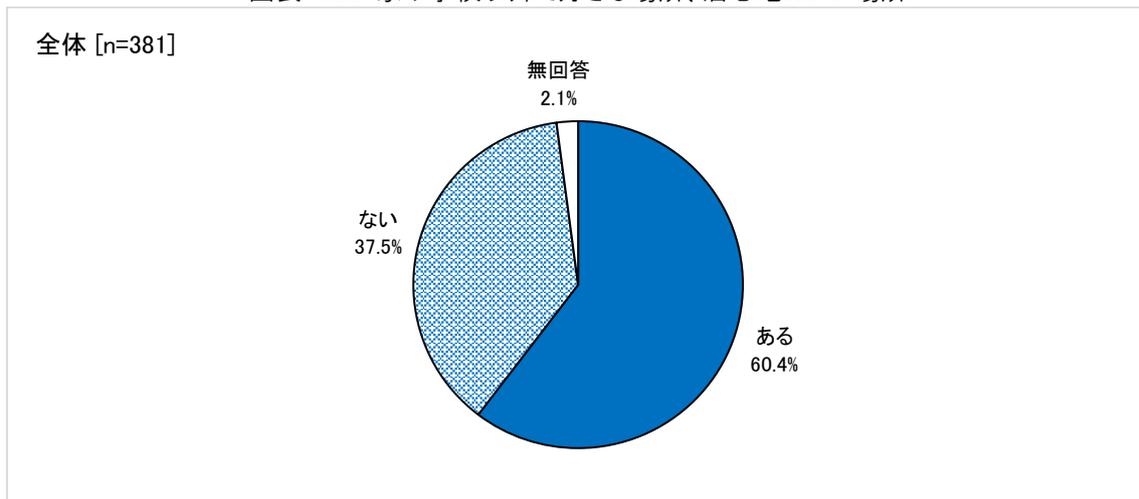
<p>め、民間企業の運営する居場所などがあつたら良かった。放課後児童クラブのあと習い事に行かせて、その習い事に迎えに行くのが大変だった</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然の中で遊び安全に遊べる場所や預かりがあるとよい。学校と塾とは別に、宿題や課題を取り組める場所の提供。学習を見てもらえたり、飲食もできればなお良い ・ フルタイムで働く親にとって学童は不可欠。異年齢の子ども同士の関わり方を学ぶ大切な場所だと感じている。だからこそ、学童の体制を充実させてほしい。指導員を増やして、もっと子ども一人一人に目が届くようにしてほしい ・ あすか野小では月1回程度、放課後まなびいやがあり、様々なスポーツや図画工作、おみせやさんごっこで働くことの大切さも学ばせてもらい、よかった。このような活動がもっと回数があればよい ・ こどもに放課後に習い事などいろいろな経験をさせてあげたいが、親の仕事が忙しく、なかなかかかえてあげられない。他府県にあるような、学校から直接行ける学童のような所で一緒に習い事などができるような場所がもっとあればよい
<p>体験活動等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生駒市は大阪へのアクセスが良いし、自然も残っている地域だと思う。地域特性を活かした体験（農業など）を強化してほしい。竜田川を安全に川遊びが楽しめるように整備してほしい ・ 以前開催された、IKOMA SUN FESTA in山麓 が楽しかった。自然にも触れ合うことが出来、様々なイベントがあった。また開催してほしい ・ こどもを成長させるため、無料で気軽に参加できるイベントを広域の範囲で実施して欲しい ・ 支援が必要な子たちも気軽に習える習い事みたいなものが欲しい
<p>子育て支援や子育て環境について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 知人、友人でもない人と同年代のこどもの悩みを気軽に話したい ・ 育児支援の講座（親向け）は平日休みの乳幼児を育てる母親と、土日休みの乳幼児を育てる父親向けのものばかりで、不定休の母親・父親はほぼ参加する機会がない ・ 美術館や博物館などが生駒市内にあればいい。小さな子どもから年配の方まで皆が集える場所があり、交流できたらと思う ・ まちの中で、親以外の大人との接点が多くあるのが良い。こどもだけ、家庭、学校・・・限られた社会にだけいても、こどもは窮屈だと思う ・ 住んでいる地域に高齢者が多いので、こどもと高齢者が触れ合ったり、いろいろなことを教わったりできる場、機会があればいい ・ 駅周辺の道は狭く、坂も多いため自転車に乗るのが危険。市内の色々な場所へ遊びに行く移動手段(こどもが乗りやすいコミュニティバスなど)があればよいのではと思う ・ 放課後の休日にこどもだけで公園や習い事に行く際の、道路の整備状況が良くない ・ 自転車専用の道路がほしい ・ たくさんのサポート制度はあるが、実際使っている人が周りにいないので、使いにくいし、使いたい時に使えるイメージがない

(11) こどもへのアンケート調査（小学4～6年生）

①家や学校以外で好きな場所、居心地のいい場所

家や学校以外で好きな場所、居心地のいい場所は、「ある」が60.4%、「ない」が37.5%となっている。好きな場所や居心地のいい場所の主な具体例としては、「公園」「おじいちゃん・おばあちゃんの家」「チロル堂」「図書館」などが挙げられている。

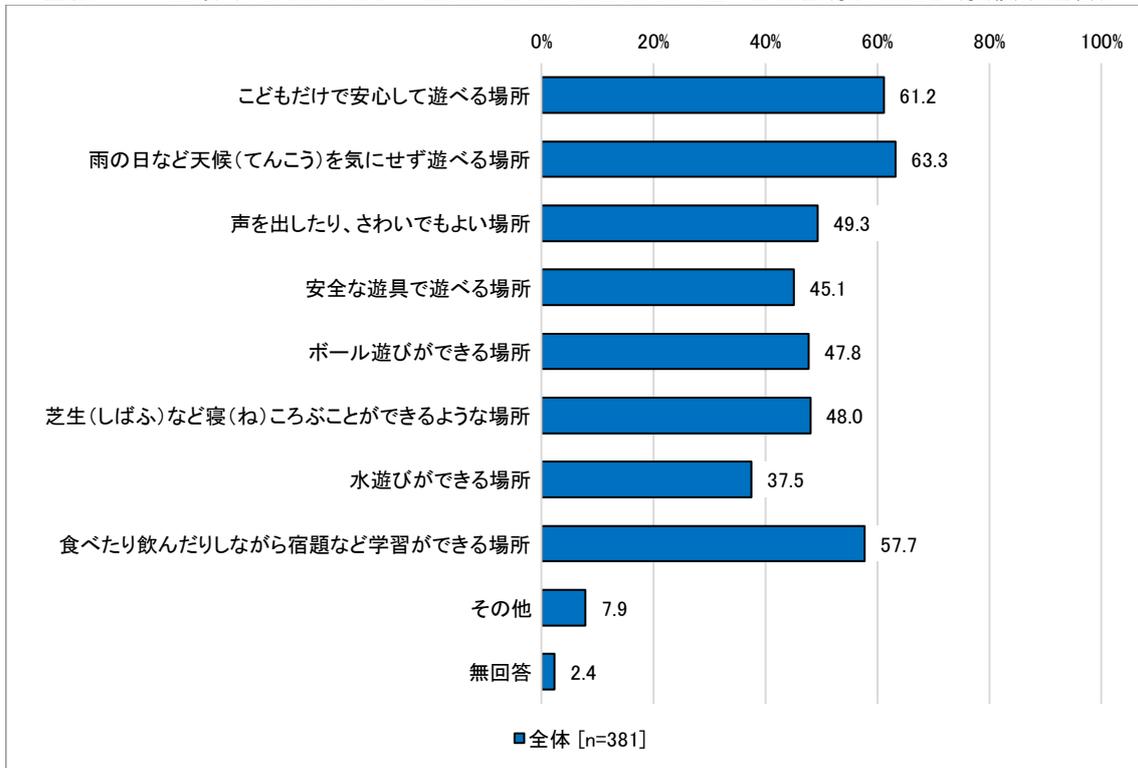
図表 156 家や学校以外で好きな場所、居心地のいい場所



②生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所

生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所は、「雨の日など天候を気にせず遊べる場所」が63.3%、「こどもだけで安心して遊べる場所」が61.2%、「食べたり飲んだりしながら宿題など学習ができる場所」が57.7%となっている。

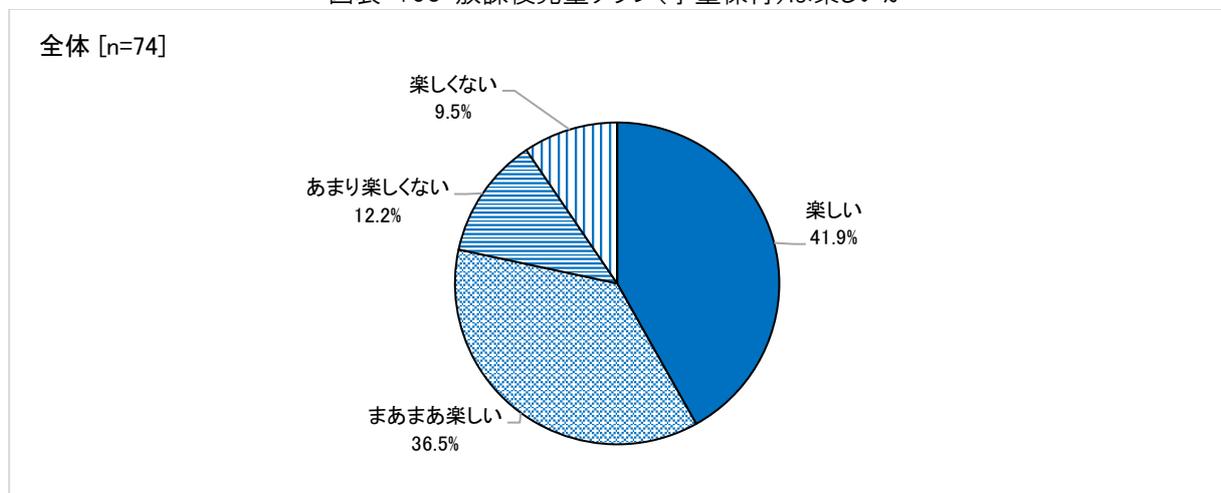
図表 157 生駒市内であればよいと思うこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場〔複数回答〕



③放課後児童クラブ（学童保育）は楽しいか

放課後児童クラブ（学童保育）に行っている場合、放課後児童クラブ（学童保育）は楽しいかについて聞いたところ、「楽しい」が41.9%、「まあまあ楽しい」が36.5%となっている。

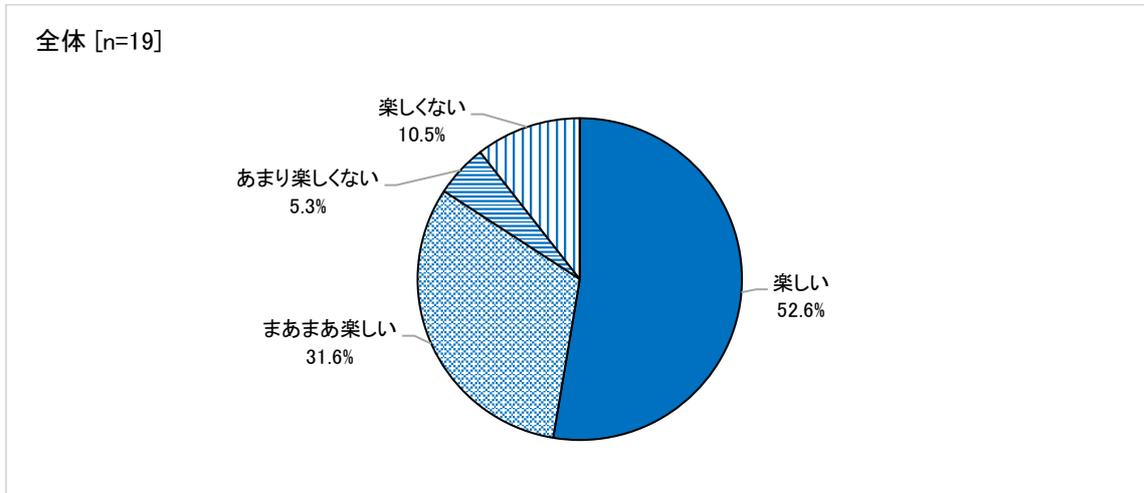
図表 158 放課後児童クラブ(学童保育)は楽しいか



④放課後子ども教室は楽しいか

放課後子ども教室に行っている場合、放課後子ども教室は楽しいかについて聞いたところ、「楽しい」が52.6%、「まあまあ楽しい」が31.6%となっている。

図表 159 放課後子ども教室は楽しいか

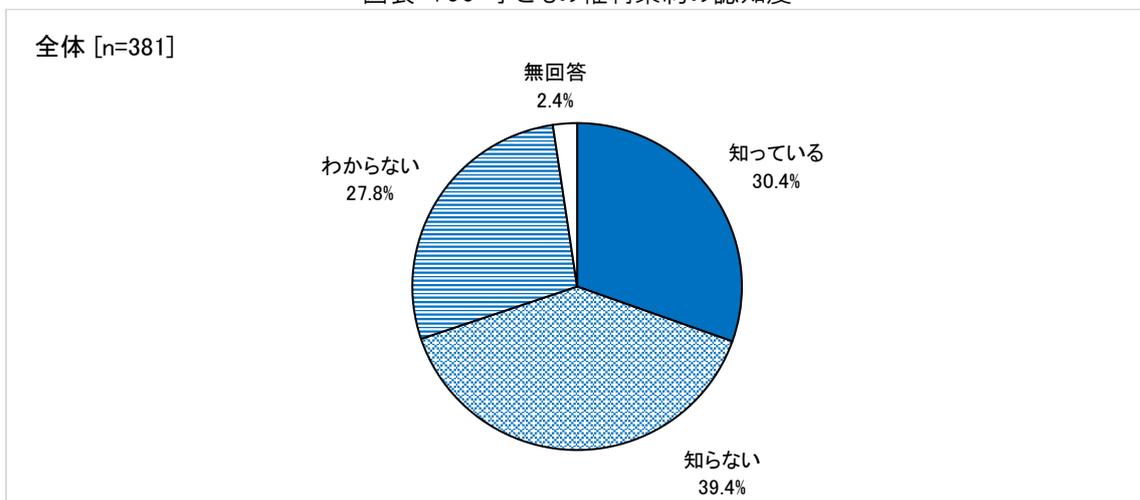


※③④について、放課後児童クラブ（学童保育）、放課後子ども教室に行っている方のみについて聞いた質問であり、無回答には行っていない方が含まれるため、無回答を除いて集計している。

⑤子どもの権利条約の認知度

子どもの権利条約の認知度は、「知っている」が30.4%、「知らない」が39.4%、「わからない」が27.8%となっている。

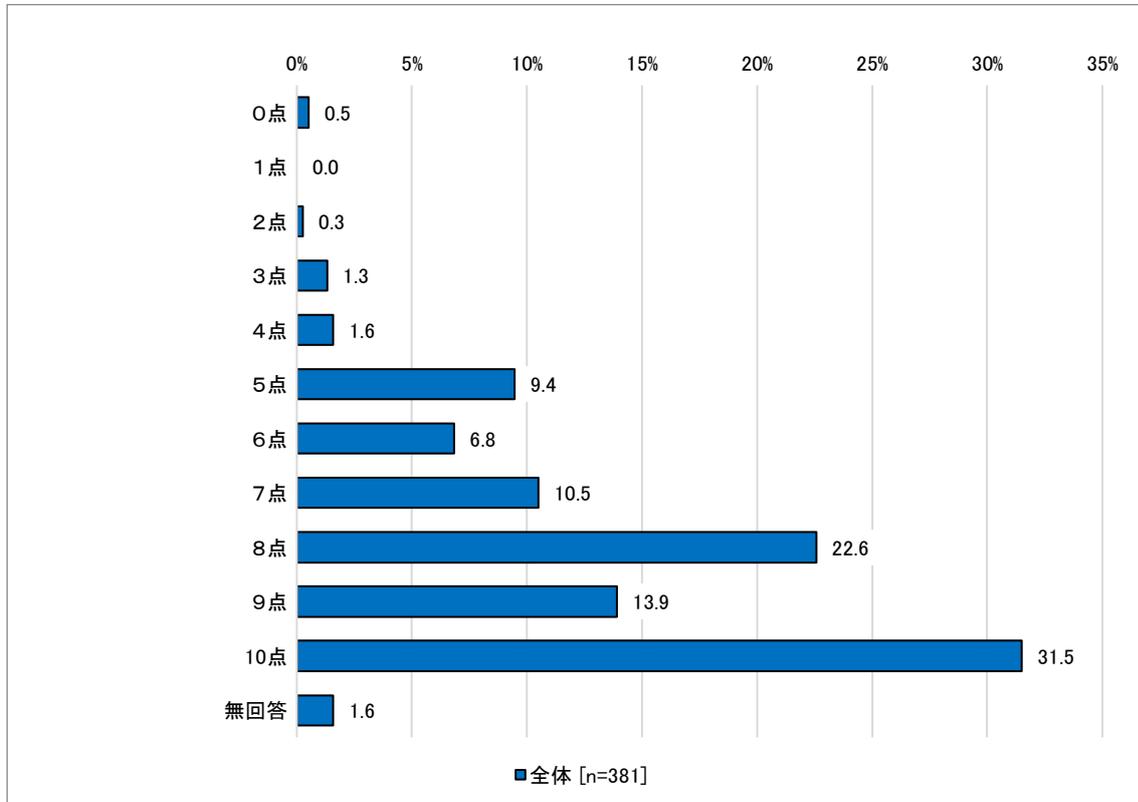
図表 160 子どもの権利条約の認知度



⑥自分自身の人権が守られていると思うか

自分自身の人権が守られていると思うかについては、「10点」が31.5%、「8点」が22.6%、「9点」が13.9%となっており、平均で8.06点となっている。

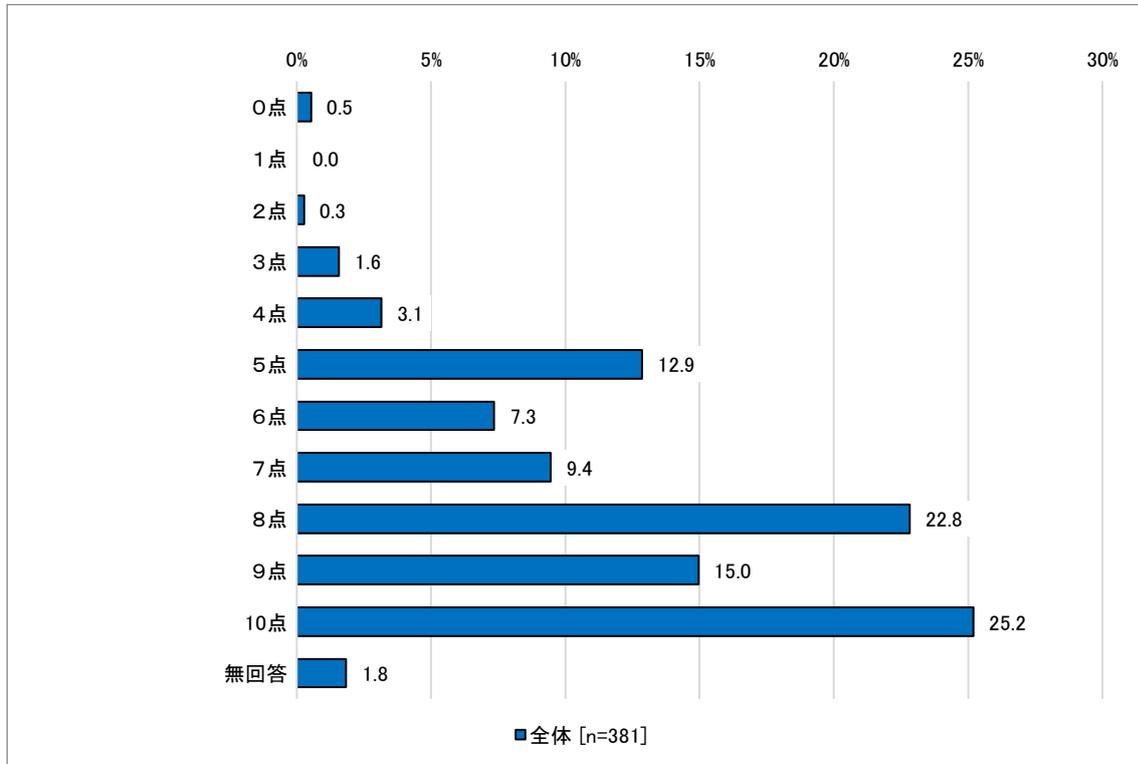
図表 161 自分自身の人権が守られていると思うか



⑦周りの人の人権を尊重して生活していると思うか

周りの人の人権を尊重して生活していると思うかは、「10点」が25.2%、「8点」が22.8%、「9点」が15.0%となっており、平均で7.76点となっている。

図表 162 周りの人の人権を尊重して生活していると思うか



⑧自由記述

生駒ですこやかに楽しく成長していくために、生駒にあったらよいと思うものやことについて、聞いたところ、以下のような主な意見が得られた。（原文のまま記載しています）

- ・ 最近の公園とかは大きな広場にあるのにボール禁止のところが多いので、ボール遊びもラジコンとかもできる公園があるといいなと思います
- ・ ふわふわドームがほしい。公園のトイレがきれいだったらいい。学校の体育館が寒いので暖かいといい
- ・ 小さい子対象のボールプールみたいなのはあるけど、小4～中3くらい対象のボールプールなどはないから、あったら楽しいと思います
- ・ スケート場、キャンプ場、スケボーパーク、川遊び付きのキャンプ場、ロッククライミング、バスの本数（西白庭台）
- ・ スポーツができる場所があればいい。生駒市に大きな公園がほしい。小学校高学年でも楽しめる遊具
- ・ 思いっきり遊べるサッカー場、野球広場。芝生の環境なら最高です（寝ころべるので）
- ・ 遊具が多い自転車が乗れる広い公園
- ・ 大きいプール、室内プール、大きいイオンモール、平らで自転車も借りれて大きな公園
- ・ ラウンドワンみたいな遊べる場所があったらいい、カラオケがあったらいい、野球やサッカーをして遊べる場所があったらいい
- ・ 真夏の暑いときに遊べる、勉強できる、スポーツできる大きな施設が欲しい。ゲームを家でするのではなく、コミュニケーションの取れる場所を希望します
- ・ 放課後に室内で遊べる場所
- ・ 公園とチロル堂の大きい版、せせらぎホールを開放してほしい。室内遊具で遊べる施設が欲しい。こどもだけが自由に遊べる場所が欲しい
- ・ 緑をふやしてだれでも自由に寝転がったりボールで遊ぶ勉強ができるところを区別して同じような風景を作ってほしいです
- ・ 木田文庫のテラスみたいな所（日当たりがよく、本が読めてドリンクOK!）とチロル堂がくつついたみたいな所（手軽に飲食+学習できる）をもっと大きく増やしてほしい。あと、free wi-fiがあるのもっとよい。高山サイエンスのようないろいろなワークショップが出来る所がもっと便利な所（東生駒駅）にあると良い
- ・ 飲んだり食べたりしながら宿題ができるところをもうちょっと増やしてほしいです
- ・ みんなで使えてドリンクが無料で飲めてしゃべってもよい自習室
- ・ 学校に行くのが苦手（学校がきれい）な人が楽しく勉強できる施設
- ・ みんなが安心・安全で過ごせる場所、無料で楽しく過ごせる場所を作ってほしい、雨でも楽しく！！
- ・ 空地などを改装して、こどもたちが楽しく過ごせる場所を作ってほしい
- ・ 誰もが入れて遊ぶことのできる場所がほしい
- ・ だれでも自由に室内などでのんびりできる場所、体が不自由な人でも遊んだり楽しめる場所
- ・ こども達が安心して使える公共の運動施設。集中して勉強に取り組める、こどもだけの図書館、様々な差別がない場所（男女、大人小人、人種、個性・・・）
- ・ 悩みがあったら相談できる場所、時間を気にせずに自分の好きなことができる場所

- ・ 気持ちを自由に共有できる場所をたくさん作ってあげたら不登校の子たちが少しでも心が楽になったり、また学校に行きたいと思えるのではないかと思います
- ・ チロル堂のような遊ぶことができる駄菓子屋がほしい。こどもでも入れるカラオケがほしい
- ・ 子どもだけで安心安全に買い物(文房具や菓子、飲食物)ができたり、気軽に友だちと集まったり飲食できるお店がほしい。チロル堂の存在は知ってるけど、利用の仕方がいまいちわからへん。いつ行っていいのかとか。ちょっと入りづらい感じがする
- ・ アスレチック、奈良の文化を伝える場所、科学館、図工などの体験ができる場所、こども用のジム
- ・ 生駒の人たちが自然とふれあい、自然の大切さと知れるように、大きな自然が広がっている場所があったらいいと思う。そこで自由に遊んだりできるところ
- ・ 子どもが働ける経験ができる場所。大人の目が行き届く遊び場。インターネットや学習ができる駄菓子屋さん
- ・ 近所に駄菓子屋さんがあったらうれしい
- ・ 学童に行っても、行ってなくても7時半くらいまで遊べる施設（お金なしで）
- ・ こども食堂、東大阪のロケット広場みたいなこどもが集まる場所、お金の事を学べる場所、野菜が作れる畑
- ・ 温水プール、坂道を通らなくても良い道、なだらかな道。遊歩道など自然を感じる事が出来る道
- ・ 自転車優先道路を作ってほしいです。自転車で走って公園などで遊びに行く時、歩行者優先道路で走行していると、歩行者とぶつかる場合があるので、とても危ないです
- ・ マンションや家などで田んぼや自然が減ったのもっと増えるべき！マンションはこれ以上いらないと思う
- ・ こどもたちが交流できる場所
- ・ 他の学校の子と意見交換できる機会。簡単に水遊びのできる川。水が地面からピュッと飛び出す程度でも良い
- ・ 地域のお祭りなどの地域交流できる場所がほしいです
- ・ 夏祭りのようにいろいろなイベントがあったらいいと思います
- ・ 竜田揚げをご当地グルメとして発信して観光にもっと力を入れてほしい

4 追加集計

(1) 就学前児童保護者

①生駒市における子育ての環境や支援への満足度について

(ア)地域子育て支援拠点事業の利用有無×生駒市における子育ての環境や支援への満足度

地域子育て支援拠点事業を利用している場合、利用していない場合に比べて、生駒市における子育ての環境や支援への満足度について、「4, 5」点が高く、満足度が高くなっている。

図表 163 地域子育て支援拠点事業の利用有無×生駒市における子育ての環境や支援への満足度 (%)

		合計 (n=)	1, 2 点	3 点	4, 5 点	無 回 答	平均 (点)
全体		1352	25.4	41.1	33.0	0.6	3.07
地域子育て支援 拠点事業 利用の有無	利用している※	245	21.6	39.2	39.2	0.0	3.20
	利用していない	1090	26.0	41.8	31.6	0.6	3.04

※地域子育て支援拠点事業、市で実施している類似事業（「小平尾南児童館」）の両方またはいずれかを利用

(イ)生駒市における子育ての環境や支援への満足度×生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所

生駒市における子育ての環境や支援への満足度別に、生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所をみると、満足度が「1, 2」点の場合、「芝生など寝ころぶことができるような場所」が3点以上に比べ高くなっている。

図表 164 生駒市における子育ての環境や支援への満足度×
生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所〔複数回答〕 (%)

		合計 (n=)	こどもだけで安心して遊べる場所	雨の日など天候を気にせず遊べる場所	声を出したり、さわいでもよい場所	安全な遊具で遊べる場所	ボール遊びができる場所	芝生など寝ころぶことができるような場所	水遊びができる場所	乳児(0歳)でも安心して遊べる場所	その他	無回答
全体		1352	64.0	84.9	69.7	73.5	57.7	62.3	60.9	43.0	7.6	1.0
子育ての環境や支援への満足度	1, 2点	343	65.3	86.6	71.4	76.1	60.9	67.6	65.3	42.6	9.6	0.9
	3点	555	66.1	84.7	67.7	74.4	56.9	60.9	60.0	43.8	8.5	0.7
	4, 5点	446	61.2	84.3	71.1	71.3	57.2	59.9	59.0	42.8	5.2	0.7

(ウ) 生駒市における子育ての環境や支援への満足度×子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）

生駒市における子育ての環境や支援への満足度別に、子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）をみると、満足度が「1, 2」点の場合、「その他」「特にない」以外の全ての項目で、3点以上に比べ高い傾向にあるが、特に「仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと」「配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと」「子育てに係る出費がかさむこと」において高くなっている。

図表 165 生駒市における子育ての環境や支援への満足度×
子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）〔複数回答〕

		(%)											
		合計 (n=)	子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと	配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどから、こどもに手を上げたり、叱り過ぎたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	子育てに係る出費がかさむこと	子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと	その他	特にない	無回答
全体		1352	13.7	10.0	35.9	16.1	13.2	33.7	42.3	4.9	3.3	19.7	2.3
子育ての環境や支援への満足度	1, 2点	343	18.1	14.3	42.9	24.2	16.9	39.1	53.1	6.4	3.5	13.7	1.7
	3点	555	13.0	8.6	33.0	15.0	11.9	33.5	43.2	4.7	2.9	21.3	1.4
	4, 5点	446	11.4	8.5	34.8	11.2	11.9	29.8	33.4	4.0	3.6	22.4	2.9

②相談環境について

(ア)子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無×子育てをするうえでの心配や悩み（こどもに関すること）

子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無別に、子育てをするうえでの心配や悩み（こどもに関すること）をみると、相談先が「ない」場合、特に「体格や発育」「ことば」「こどもへの接し方」「育児のことがよくわからないこと」「近所にこどもの遊び友だちがいないこと」で、相談先が「ある」場合に比べ高くなっている。

図表 166 子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無×
子育てをするうえでの心配や悩み(こどもに関すること)[複数回答]

		合計 (n=)	病 気	体 格 や 発 育	動 発 達 や こ ど も の 行	こ と ば	食 事 や 栄 養	こ ど も の 心 に 関 す る こ と	こ ど も の 教 育 に 関 す る こ と	こ ど も の 登 園 拒 否 な ど の 問 題	(%)
全体		1352	42.5	22.7	42.1	18.5	38.6	36.5	44.9	11.6	
相 談 先 の 有 無	ある	1217	42.4	21.7	42.4	17.6	38.7	35.9	45.2	11.3	
	ない	126	45.2	34.1	42.1	28.6	39.7	43.7	43.7	14.3	
		合計 (n=)	こ ど も の 友 だ ち づ き あ い い じ め 等 含 む に 関 す る こ と	こ ど も へ の 接 し 方	育 児 の こ と が よ く わ か ら な い こ と	こ ど も と 過 ご す 時 間 が 十 分 と れ な い こ と	近 所 に こ ど も の 遊 び 友 だ ち が い な い こ と	そ の 他	特 に な い	無 回 答	(%)
全体		1352	37.4	28.3	8.4	15.9	18.3	1.7	9.4	0.7	
相 談 先 の 有 無	ある	1217	37.0	27.2	7.6	15.6	17.1	1.6	9.7	0.3	
	ない	126	43.7	39.7	15.1	19.0	31.0	3.2	6.3	0.8	

(イ)子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無×子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）

子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無別に、子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）をみると、相談先が「ない」場合、「ある」場合に比べ、多くの項目が高くなっており、特に「子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと」「配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと」「子育てによる身体の疲れが大きいこと」「子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと」では、相談先が「ある」場合に比べ、10ポイント以上高くなっている。

図表 167 子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無×
子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）〔複数回答〕

		(%)												
		合計 (n=)	子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと	配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと	人がいないこと	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	叱り過ぎたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	子育てのストレスなどから、こどもに手を上げたり、子育てによる身体の疲れが大きいこと	子育てに係る出費がかさむこと	子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと	その他	特にない	無回答
全体		1352	13.7	10.0	35.9	16.1	13.2	33.7	42.3	4.9	3.3	19.7	2.3	
相談先の有無	ある	1217	12.7	9.1	35.3	13.8	12.2	32.3	42.6	3.7	3.0	20.7	1.9	
	ない	126	23.0	18.3	42.9	36.5	22.2	49.2	42.1	15.9	5.6	10.3	3.2	

(ウ)子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無×生駒市における子育ての環境や支援への満足度

生駒市における子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所が「ある」場合、「ない」場合に比べて、子育ての環境や支援への満足度について、「4、5」点が高く、満足度が高くなっている。

図表 168 子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無×
生駒市における子育ての環境や支援への満足度

		(%)					
		合計 (n=)	1, 2点	3点	4, 5点	無回答	(平均点)
全体		1352	25.4	41.1	33.0	0.6	3.07
相談先の有無	ある	1217	24.4	41.3	34.0	0.2	3.10
	ない	126	34.9	41.3	23.8	0.0	2.83

③父親の育児休業取得について

(ア)父親の育児休業取得×生駒市における子育ての環境や支援への満足度

父親が育児休業を取得した（取得中である）場合、他に比べて、生駒市における子育ての環境や支援への満足度について、「4，5」点が高くなっている。

図表 169 父親の育児休業取得状況×生駒市における子育ての環境や支援への満足度
(%)

		合計 (n=)	1, 2 点	3 点	4, 5 点	無 回 答	(平 均 点)
全体		1352	25.4	41.1	33.0	0.6	3.07
父親の 育児休 業取 得状 況	働いていなかった	16	18.8	56.3	25.0	0.0	3.19
	取得した(取得中である)	243	21.8	38.7	39.1	0.4	3.19
	取得していない	1047	26.3	41.1	32.3	0.4	3.05

(2) 小学生児童保護者

①生駒市における子育ての環境や支援への満足度について

(ア)(こどもへの調査) 家や学校以外の好きな場所の有無×(保護者への調査) 生駒市における子育ての環境や支援への満足度

こどもへの調査における家や学校以外の好きな場所や居心地の良い場所の有無別に、生駒市における子育ての環境や支援への満足度(保護者への調査)をみると、こどもが家や学校以外の好きな場所や居心地の良い場所が「ない」と回答している場合、「ある」と回答している場合に比べて、保護者の生駒市における子育ての環境や支援への満足度については、「1, 2」点が高くなっている。

図表 170 (こども)家や学校以外の好きな場所や居心地の良い場所の有無×
(保護者)子育ての環境や支援への満足度

(%)

		合計 (n=)	1, 2 点	3 点	4, 5 点	無 回 答	(点) 平均
全体		733	25.0	42.4	32.1	0.5	3.04
き以外(こども)の好きな場所(家や学校)	ある	230	21.3	40.0	37.4	1.3	3.16
	ない	143	31.5	39.2	29.4	0.0	2.88

(イ) 生駒市における子育ての環境や支援への満足度×平日の放課後の過ごし方について不安や気になること

生駒市における子育ての環境や支援への満足度別に、平日の放課後の過ごし方について不安や気になることをみると、満足度が「1, 2」点の場合、「こどもだけで安全安心に過ごせる場所が自宅以外になく、不安」が満足度が「4, 5」点に比べ高くなっている。満足度が「4, 5」点の場合には、「特にない」が「1, 2」点に比べ高くなっている。

図表 171 生駒市における子育ての環境や支援への満足度×
平日の放課後の過ごし方について不安や気になること〔複数回答〕

(%)

		合計 (n=)	特にない	こどもだけで過ごす時間 帯があり、不安	こどもだけで安全安心に 過ごせる場所が自宅以外 になく、不安	公園や友だちの家などで 遊ぶことがあるが、その行 き帰りの安全が気になる	その他	無 回 答
全体		733	52.0	17.2	10.4	29.9	4.1	0.7
子育ての環境 や支援への 満足度	1, 2点	183	43.2	19.7	16.9	32.8	3.8	1.1
	3点	311	49.8	19.6	10.9	31.5	4.2	0.6
	4, 5点	235	61.3	11.9	4.7	25.5	4.3	0.4

(ウ) 生駒市における子育ての環境や支援への満足度×子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）

生駒市における子育ての環境や支援への満足度別に、子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）をみると、満足度が「1, 2」点の場合、「配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと」が、満足度が3点以上に比べ高くなっている。

図表 172 生駒市における子育ての環境や支援への満足度×
子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）〔複数回答〕

		(%)											
		合計 (n=)	子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと	配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどから、こどもに手を上げたり、叱り過ぎたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	子育てに係る出費がかさむこと	子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと	その他	特にない	無回答
全体		733	12.1	10.2	25.2	14.6	11.9	18.7	46.0	3.3	4.1	27.0	1.5
子育ての環境や支援への満足度	1, 2点	183	15.8	11.5	29.0	20.8	14.2	22.4	53.6	3.3	5.5	19.7	1.6
	3点	311	11.6	11.9	27.0	12.9	11.9	19.3	50.5	3.2	3.9	24.4	1.0
	4, 5点	235	9.8	7.2	20.4	11.9	10.2	14.9	34.0	3.4	3.4	36.6	2.1

②相談環境について

(ア)子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無×平日の放課後の過ごし方について不安や気になること

子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所が「ない」場合、「ある」場合に比べて、平日の放課後の過ごし方について不安や気になることについて全ての項目が高くなっている。

図表 173 子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無×
平日の放課後の過ごし方について不安や気になること〔複数回答〕

		合計 (n=)	特 に ない	こ ど も だ け で 過 ご す 時 間 帯 が あ り 、 不 安	こ ど も だ け で 安 全 安 心 に 過 ご せ る 場 所 が 自 宅 以 外 に な く 、 不 安	公 園 や 友 だ ち の 家 な ど で 遊 ぶ こ と が あ る が 、 そ の 行 き 帰 り の 安 全 が 気 に な る	そ の 他	無 回 答
全体		733	52.0	17.2	10.4	29.9	4.1	0.7
相 談 先 の 有 無	ある	617	55.9	14.9	8.6	27.6	3.9	0.5
	ない	113	31.9	28.3	19.5	41.6	5.3	1.8

(%)

(イ)子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無×子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）

子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無別に、子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）をみると、相談先が「ない」場合、「ある」場合に比べ、「特にない」以外の全ての項目が高くなっているが、特に「子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと」「配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと」「子育てによる身体の疲れが大きいこと」「子育てに係る出費がかさむこと」では、相談先が「ある」場合に比べ高くなっている。

図表 174 子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無×
子育てをするうえでの心配や悩み（親に関すること）〔複数回答〕

(%)

	合計 (n=)	子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと	配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどから、こどもに手を上げたり、叱り過ぎたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	子育てに係る出費がかさむこと	子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと	その他	特にない	無回答	
		全体	733	12.1	10.2	25.2	14.6	11.9	18.7	46.0	3.3	4.1	27.0
相談先の有無	ある	617	10.0	8.8	23.5	12.6	10.5	16.5	43.6	2.4	3.2	30.8	1.6
	ない	113	23.9	17.7	33.6	25.7	18.6	29.2	58.4	8.0	8.8	7.1	0.9

(ウ)子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無×生駒市における子育ての環境や支援への満足度

子育てをする上で気軽に相談できる人や場所が「ある」場合、「ない」場合に比べて、生駒市における子育ての環境や支援への満足度について、「4、5」点が高くなっている。

図表 175 子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所の有無×
生駒市における子育ての環境や支援への満足度

(%)

	合計 (n=)	1, 2点	3点	4, 5点	無回答	平均 (点)	
		全体	733	25.0	42.4	32.1	0.5
相談先の有無	ある	617	21.9	43.1	34.5	0.5	3.13
	ない	113	40.7	38.9	19.5	0.9	2.59

③（こどもへの調査）生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所について

(ア)家や学校以外の好きな場所×生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所

家や学校以外の好きな場所の有無別に、生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所をみると、家や学校以外に好きな場所が「ある」場合、「ない」場合に比べ、多くの項目が高くなっているが、特に「雨の日など天候を気にせず遊べる場所」「ボール遊びができる場所」「水遊びができる場所」では、10ポイント以上高くなっている。

図表 176 家や学校以外の好きな場所や居心地の良い場所の有無×
生駒市内でこどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所〔複数回答〕

			(%)									
		合計 (n=)	こどもだけで安心して遊べる場所	雨の日など天候を気にせず遊べる場所	声を出したり、さわいでもよい場所	安全な遊具で遊べる場所	ボール遊びができる場所	芝生など寝ころぶことができるような場所	水遊びができる場所	食べたり飲んだりしながら宿題など学習ができる場所	その他	無回答
全体		381	61.2	63.3	49.3	45.1	47.8	48.0	37.5	57.7	7.9	2.4
家、学校以外の好きな場所	ある	230	64.8	69.1	51.3	47.8	53.5	50.4	42.6	56.5	10.0	0.4
	ない	143	58.0	56.6	47.6	42.7	40.6	44.8	30.1	61.5	4.9	2.1

5 前回調査（令和元年度）との比較

(1) 就学前児童保護者

①母親の就労状況

前回調査に比べ、「就労している」が7割を超え高くなっている。

図表 177 母親の就労状況

	合計 (n=)	就労している※	学生（専門学校生・大学生・大学院生等）	以前は就労していたが、現在は就労していない	就労したことがない	無回答
令和5年度	1352	72.9	—	25.2	1.8	0.0
前回調査	1184	58.5	0.3	37.2	1.5	2.5

※育休・産休・介護休業中含む。

※令和5年度では、「学生」は選択肢に含めていない。

②育児休業取得の有無

(7) 母親

「取得した（取得中である）」が5割を超え、前回調査に比べ、10ポイント以上高くなっており、「働いていなかった」が低くなっている。

図表 178 母親の育児休業取得の有無

	合計 (n=)	働いていなかった	取得した（取得中である）	取得していない	無回答
令和5年度	1352	33.9	56.4	9.1	0.6
前回調査	1183	46.2	44.2	7.7	1.9

(イ) 父親

前回調査では、「取得した（取得中である）」が5%未満だったが、令和5年度では、20%弱となり、前回調査に比べ高くなっている。

また、育児休業取得期間についても、前回調査では、30日以上取得している割合は、4割を下回り、「1日以上4日未満」も約4分の1を占めていたが、令和5年度では、30日以上取得している割合が5割を超え、「90日以上」も2割を超えている。

図表 179 父親の育児休業取得の有無

	合計 (n=)	働いていなかった	取得した（取得中である）	取得していない	無回答
令和5年度	1352	1.2	18.0	77.4	3.4
前回調査	1183	0.8	4.2	91.8	3.3

図表 180 父親の育児休業取得期間

	合計 (n=)	1日以上4日未満	4日以上7日未満	7日以上14日未満	14日以上30日未満	30日以上90日未満	90日以上	無回答
令和5年度	243	6.6	9.5	10.3	16.0	29.6	22.6	5.3
前回調査	49	24.5	16.3	12.2	10.2	30.6	6.1	-

③ 平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無

平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無については、前回と大きな違いは見られない。

図表 181 平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無

	合計 (n=)	生駒市内で利用	他市町村で利用	利用していない	無回答
令和5年度	1352	67.1	5.5	27.1	0.3
前回調査	1184	68.7	4.4	26.8	0.2

④平日に定期的にご利用している教育・保育事業

平日に定期的にご利用している教育・保育事業については、前回調査に比べ、「認可保育所」が低くなり、「認定こども園」が高くなっている。

図表 182 平日に定期的にご利用している教育・保育事業〔複数回答〕

	合計 (n=)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
令和5年度	982	27.4	10.2	29.9	31.8	3.2	0.2	1.2
前回調査	865	31.3	13.3	34.9	26.8	3.0	0.1	1.4

	合計 (n=)	定 自 保 治 育 体 施 設 の 認 証 ・ 認	保 育 施 設	そ の 他 の 認 可 外 の 保 育 施 設	居 宅 訪 問 型 保 育	フ ア ミ リ ー サ ポ ー ト 事 業	そ の 他	無 回 答
令和5年度	982	0.0	2.7	0.0	0.5	2.4	1.4	
前回調査	865	0.7	2.0	0.0	0.0	2.8	0.9	

※平日に定期的な教育・保育事業をしている方のみ回答

(参考) 回答者全数（平日に定期的な教育・保育事業をしていない方も含む）を母数とした場合

	合計 (n=)	利用 して い な い	幼 稚 園	幼 稚 園 の 預 か り 保 育	認 可 保 育 所	認 定 こ ど も 園	小 規 模 な 保 育 施 設	家 庭 的 保 育
令和5年度	1352	27.1	19.9	7.4	21.7	23.1	2.3	0.1
前回調査	1184	26.8	22.9	9.7	25.5	19.6	2.2	0.1

	合計 (n=)	設 事 業 所 内 保 育 施 設	定 自 保 育 施 設 自 治 体 の 認 証 ・ 認	保 育 施 設	そ の 他 の 認 可 外 の 保 育 施 設	居 宅 訪 問 型 保 育	フ ア ミ リ ー サ ポ ー ト 事 業	そ の 他
令和5年度	1352	0.9	0.0	2.0	0.0	0.4	1.8	
前回調査	1184	1.0	0.5	1.4	0.0	0.0	2.0	

⑤平日の定期的な教育・保育事業を利用していない理由

平日の定期的な教育・保育事業を利用していない理由については、前回調査に比べ、「こどもがまだ小さいため、大きくなったら利用したい（前回：（）歳くらいになったら利用したい）」がやや低くなっている。

図表 183 平日の定期的な教育・保育事業を利用していない理由〔複数回答〕

	合計 (n=)	利用する必要がない	こどもの祖父母等の親族がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、教育・保育事業の定員に空きがない	利用したいが、経済的な理由で利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、質や場所など、納得できる事業がない	こどもがまだ小さいため、大きくなったら利用したい	その他	無回答
令和5年度	366	36.9	4.6	0.5	14.8	2.2	1.1	3.0	49.7	4.6	1.6
前回調査	317	36.9	7.3	0.0	11.0	6.9	1.9	1.9	54.6	12.0	2.5

⑥平日の定期的な教育・保育事業の利用意向

平日の定期的な教育・保育事業の利用意向については、前回調査に比べ、「認定こども園」が高くなり、「幼稚園の預かり保育」が低くなっている。

図表 184 平日の定期的な教育・保育事業の利用意向〔複数回答〕

	合計 (n=)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
令和5年度	1352	46.7	31.9	48.4	52.5	8.8	3.1	6.0
前回調査	1184	47.6	37.6	44.3	46.3	9.1	2.8	6.1

	合計 (n=)	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート事業	その他	無回答
令和5年度	1352	2.9	2.9	6.8	9.8	1.1	0.9
前回調査	1184	3.4	2.6	5.3	7.6	1.6	1.9

⑦幼稚園の利用を強く希望するか

平日の定期的な教育・保育事業の利用意向において、幼稚園と幼稚園以外のサービスを回答した方に、幼稚園の利用を強く希望するかを聞いたところ、令和5年度では、前回調査に比べ、「はい」が低くなっている。

図表 185 幼稚園の利用を強く希望するか

	合計 (n=)	はい	いいえ	無回答
令和5年度	339	64.0	34.2	1.8
前回調査	338	74.6	22.5	3.0

⑧土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用意向

(7) 土曜日

土曜日の定期的な教育・保育事業の利用意向については、前回調査に比べ、大きな違いはみられない。

図表 186 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用意向

	合計 (n=)	ない 利用 する 必要は	たい ほほ 毎週 利用し	月に 1 ～ 2 回 利 用 し たい	無 回 答
令和5年度	1352	68.2	7.6	23.5	0.7
前回調査	1184	64.0	8.0	26.9	1.1

(イ) 日曜日・祝日

日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用意向については、前回調査に比べ、大きな違いはみられない。

図表 187 日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用意向

	合計 (n=)	ない 利用 する 必要は	たい ほほ 毎週 利用し	月に 1 ～ 2 回 利 用 し たい	無 回 答
令和5年度	1352	84.9	2.2	12.0	0.9
前回調査	1184	83.4	1.9	13.3	1.5

(ウ)土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業をたまに利用したい理由

土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業を毎週ではなく、たまに利用したい理由については、前回調査に比べ、「保護者のリフレッシュ」が高くなっている。

図表 188 土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業をたまに利用したい理由〔複数回答〕

(%)

	合計 (n=)	月に数回仕事が入るため	平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	親族の介護や手伝いが必要のため	保護者のリフレッシュ	その他	無回答
令和5年度	362	67.4	40.6	4.7	40.6	6.6	1.4
前回調査	360	63.9	36.7	3.3	35.0	13.9	1.4

⑨幼稚園利用者の長期休業中の教育・保育事業の利用意向

(ア)利用意向

幼稚園利用者の長期休業中の教育・保育事業の利用意向については、前回調査に比べ、大きな違いはみられない。

図表 189 (幼稚園利用者)長期休業中の教育・保育事業の利用意向

(%)

	合計 (n=)	利用する必要はない	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	休みの期間中、週に数日利用したい	無回答
令和5年度	269	34.2	12.6	52.4	0.7
前回調査	278	32.4	11.2	54.0	2.5

(イ) (幼稚園利用者) 長期休業中に毎日ではなく、たまに利用したい理由

幼稚園利用者において、長期休業中に毎日ではなく、たまに利用したい理由については、「週に数回仕事が入るため」が前回調査に比べ高くなっており、6割を超えている。

図表 190 (幼稚園利用者)長期休業中に毎日ではなく、たまに利用したい理由 (%)

	合計 (n=)	週に数回仕事が入るため	買い物等の用事をまとめて済ませるため	親族の介護や手伝いが必要なため	保護者のリフレッシュ	その他	無回答
令和5年度	141	62.4	48.2	5.7	49.6	9.2	0.7
前回調査	150	36.0	50.7	4.7	52.7	20.7	-

⑩不定期的に利用している教育・保育事業

不定期的に利用している教育・保育事業については、前回調査に比べ、大きな違いはみられない。

図表 191 不定期的に利用している教育・保育事業 (%)

	合計 (n=)	一時預かり	ファミリーサポート事業	子育て短期支援事業…ショートステイ	子育て短期支援事業…トワイライト	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
令和5年度	1,352	7.2	1.9	0.3	0.0	0.3	0.2	88.9	1.8
前回調査	1,184	9.7	0.8	-	-	0.3	1.6	86.1	2.3

※前回調査では、ショートステイとトワイライトをまとめた選択肢となっている。

(2) 小学生児童保護者

①母親の就労状況

前回調査に比べ、「就労している」が高くなっている。

図表 192 母親の就労状況

(%)

	合計 (n=)	就労している※	学生(専門学校生・大学生・大学院生等)	以前は就労していたが、現在は就労していない	就労したことがない	無回答
令和5年度	730	77.0	—	19.6	2.9	0.5
前回調査	725	71.3	0.1	23.7	3.2	1.7

※育休・産休・介護休業中含む。

※令和5年度では、「学生」は選択肢に含めていない。

②育児休業取得状況

(7) 母親

「取得した(取得中である)」が前回調査に比べ高くなっており、また、「働いていなかった」が前回調査に比べ、10ポイント以上低くなっている。

図表 193 母親の育児休業取得状況

(%)

	合計 (n=)	働いていなかった	取得した(取得中である)	取得していない	無回答
令和5年度	733	51.7	33.4	14.5	0.4
前回調査	727	65.7	26.3	6.5	1.5

(イ) 父親

父親の育児休業取得状況について、前回調査と大きな違いはみられない。

図表 194 父親の育児休業取得状況

(%)

	合計 (n=)	働いていなかった	取得した(取得中である)	取得していない	無回答
令和5年度	733	0.7	4.2	90.5	4.5
前回調査	727	0.8	2.1	90.5	6.6

③ 不定期な教育・保育事業の利用状況

不定期な教育・保育事業の利用状況については、前回調査に比べ、大きな違いはみられない。

図表 195 不定期な教育・保育事業の利用状況

(%)

	合計 (n=)	ファミリー・サポート事業	子育て短期支援事業・ ショートステイ	トワイライト 子育て短期支援事業	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
令和5年度	733	0.5	0.0	0.0	0.4	0.4	96.0	2.6
前回調査	727	0.6	-	-	-	1.0	95.2	3.3

※前回調査では、ショートステイとトワイライトをまとめた選択肢となっている。

参 考 资 料

生駒市子育て支援に関するアンケート調査（就学前保護者用）

～調査ご協力をお願い～

皆様には日頃から市政の推進にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

生駒市では、5年を1期とする、「生駒市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、「子育て楽しいね！いこま」の実現に向け、教育・保育、地域子育て支援事業などに取り組んでいます。

このたび、第3期となる令和7年度からの計画の策定にあたり、その基礎資料として皆様のご意見をおうかがいするため、本アンケートを実施いたします。

このアンケートは、無作為で2,000人の就学前のお子さんがいらっしゃる家庭にお送りし、子育て状況や子育てに関するご意見を把握するものです。何かとご多忙のところ、多ページにわたるアンケートをお送りし、ご負担をおかけすることになりますが、今後生駒市をより子どもにとって過ごしやすい、子育てしやすいまちにしていくためにご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

※この調査は無記名で行い、回答内容は全て統計的に処理しますので、回答者が特定されたり、外部に知られることはありません。

令和6年2月

生駒市長 小紫 雅史

【ご記入に当たってのお願い】

1. アンケートはお子さんの保護者の方がご記入ください。
 2. 回答は宛名のお子さんにつき、1回（紙の調査票かweb回答のいずれか）限りです。
 3. 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
 4. 回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字等をご記入いただく場合がございます。
 5. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
 6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
 7. 回答の参考として、現時点での利用料等を掲載しているものもありますが、変更になる場合があります。
 8. このアンケートは、次の2種類の方法で回答いただくことができます。
 - ①郵送で回答 回答した調査票を、返信用封筒（切手不要）に入れ、お近くのポストに投函
 （2月29日（木）までにご投函をお願いいたします）
 - ②web回答 右の二次元コードからアクセスし、ご回答ください。
 （2月29日（木）までに回答をお願いいたします）
- ※web回答は、途中保存ができません。
 web回答の方が、ご回答が必要な設問だけ表示され、回答しやすくなっています。



■調査主体・お問い合わせ先

生駒市子育て支援総合センター 子ども政策係

電話：0743-73-5582 お問い合わせ受付時間：平日9：00～17：00

※本調査は、生駒市が下記調査会社に委託して実施しています。

■調査委託先

三菱UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地域（当てはまる番号1つに○）

- | | | |
|------------|--------------|---------------|
| 1. 生駒小学校区 | 6. 真弓小学校区 | 11. 壱分小学校区 |
| 2. 生駒南小学校区 | 7. 俵口小学校区 | 12. 生駒南第二小学校区 |
| 3. 生駒北小学校区 | 8. 鹿ノ台小学校区 | 13. わからない |
| 4. 生駒台小学校区 | 9. 桜ヶ丘小学校区 | () (町) |
| 5. 生駒東小学校区 | 10. あすか野小学校区 | |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生まれ年をご回答ください。（当てはまる番号1つに○）

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1. 2023年（令和5年）4月以降 | 5. 2019年（平成31年/令和元年）4月～
2020年（令和2年）3月 |
| 2. 2022年（令和4年）4月～
2023年（令和5年）3月 | 6. 2018年（平成30年）4月～
2019年（平成31年）3月 |
| 3. 2021年（令和3年）4月～
2022年（令和4年）3月 | 7. 2017年（平成29年）4月～
2018年（平成30年）3月 |
| 4. 2020年（令和2年）4月～
2021年（令和3年）3月 | |

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
（当てはまる番号1つに○）

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問4 宛名のお子さんが同居している家族等について、宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
（当てはまる番号すべてに○）

※単身赴任中の家族も含めてください。

※事実婚の場合も含みます。

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. 母親 | 4. 祖父 | 7. その他親族 |
| 2. 父親 | 5. 兄・姉 | 8. その他 |
| 3. 祖母 | 6. 弟・妹 | () |

問5 単身赴任中の家族はいますか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。（当てはまる番号1つに○）

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 母親が単身赴任している | 3. どちらも単身赴任していない |
| 2. 父親が単身赴任している | |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

※母子家庭・父子家庭の場合は、いずれかにお答えください。

(1) 母親について

①就労状況（当てはまる番号1つに○）

- | | |
|---|-------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労している | (2) へ |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である | |
| 3. フルタイム以外で就労している | |
| 4. フルタイム以外で就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ②へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

①で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

②就労又は就学希望はありますか。（当てはまる番号1つに○）

- | | | |
|--------------|----------------|---------|
| 1. 就労又は就学したい | 2. 就労又は就学したくない | → (2) へ |
|--------------|----------------|---------|

②で「1. 就労又は就学したい」に○をつけた方にうかがいます。

③希望の就労又は就学時期を教えてください。（当てはまる番号1つに○）

- | | |
|----------|-------------------|
| 1. 1年より先 | 2. すぐにでも、もしくは1年以内 |
|----------|-------------------|

(2) 父親について

①就労状況（当てはまる番号1つに○）

- | | |
|---|-----|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労している | 問7へ |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である | |
| 3. フルタイム以外で就労している | |
| 4. フルタイム以外で就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ②へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

①で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

②就労又は就学希望はありますか。（当てはまる番号1つに○）

- | | | |
|--------------|----------------|-------|
| 1. 就労又は就学したい | 2. 就労又は就学したくない | ⇒ 問7へ |
|--------------|----------------|-------|

②で「1. 就労又は就学したい」に○をつけた方にうかがいます。

③希望の就労又は就学時期を教えてください。（当てはまる番号1つに○）

- | | |
|----------|-------------------|
| 1. 1年より先 | 2. すぐにでも、もしくは1年以内 |
|----------|-------------------|

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問7-1に示した事業が含まれます。

問7 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業を利用していますか。

(当てはまる番号1つに○)

1. 生駒市内で利用	⇒ 問7-1へ
2. 他市町村で利用 ⇒現在の利用 () 市・町・村	⇒ 問7-1へ
3. 利用していない	⇒ 問7-3へ

問7-1 問7で「1. 生駒市内で利用」または「2. 他市町村で利用」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、現在平日どのような教育・保育事業を利用していますか。(当てはまる番号すべてに○)

教育・保育事業		
1. 幼稚園 (通常の教育時間の利用)	問8へ	}
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の教育時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) ※最大17時まで		
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)		
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	問7-2へ	}
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)		
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等でこどもを保育する事業、いわゆる「保育ママ」)		
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)		
8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) ※生駒市にはありません		
9. その他の認可外の保育施設	問8へ	}
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者がこどもの家庭で保育する事業)		
11. ファミリー・サポート事業 (地域住民がこどもを預かる事業) ※参考をご参照		
12. その他 ()		

【参考】 ファミリー・サポート事業

ファミリー・サポートとは、「子育ての手助けをしてほしい人 (依頼会員)」と「子育てのお手伝いをしたい人 (援助会員)」を市が仲介してつなぎ、一時的・補助的に子育てを支援する活動です (有償)。

なお、ファミリー・サポートの利用料 (送迎のみの利用は対象外) は、「幼児教育・保育の無償化」の対象です。無償化について、詳しくはお問い合わせください。

<援助活動の内容>

- ・保育施設・習い事の送迎
- ・保育施設の開始前や終了後の預かり
- ・療育施設の送迎
- ・学童保育終了後の預かり
- ・保護者の在宅ワーク、通院、外出、リフレッシュのときの預かり など

<依頼会員が援助会員に支払う報酬>

月曜日から金曜日 (午前7時~午後8時) 1時間600円
月曜日から金曜日の上記の時間外 1時間700円
土・日・祝・年末年始の終日 1時間800円

※謝礼金以外に食事代・おやつ代・交通費・ガソリン代など実費が必要な場合もあります。

問7-2 問7-1で「3」~「9」に○をつけた方 (現在、保育施設を利用している方) にうかがいます。

宛名のお子さんが入園可能年齢に達した以降、幼稚園の利用を考えていますか。(当てはまる番号1つに○)

1. 現在の施設から変わるつもりはない	4. 認可保育所、認定こども園以外の保育施設の利用を希望
2. 幼稚園の利用を希望	5. その他 ()
3. 認可保育所、認定こども園の利用を希望	

問7-3 問7で「3. 利用していない」(現在、幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業を利用していない)に○をつけた方にかかいます。

利用していない理由は何ですか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 利用する必要がない	6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
2. こどもの祖父母等の親族がみている	7. 利用したいが、質や場所など、納得できる事業がない
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	8. こどもがまだ小さいため、大きくなったら利用したい →何歳くらいになったら利用したいですか。 () 歳くらい ※ () 内に数字でご記入ください。
4. 利用したいが、教育・保育事業の定員に 空きがない	9. その他 ()
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない	

問8 すべての方にかかいます。

現在、利用している利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に利用したいと考える事業をお答えください。(当てはまる番号すべてに○)

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

教育・保育事業
1. 幼稚園(通常の教育時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常の教育時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) ※最大17時まで
3. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
6. 家庭的保育(保育者の家庭等でこどもを保育する事業、いわゆる「保育ママ」)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) ※生駒市にはありません
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者がこどもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート事業(地域住民がこどもを預かる事業)
12. その他()

問8-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(当てはまる番号1つに○)

1. 生駒市内	2. 他の市町村(具体的市町村名:)
---------	---------------------

問8-2 問8で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ他のサービスにも○をつけた方にかかいます。

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(当てはまる番号1つに○)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問8-3 問8-2で「1. はい」に○をつけた方にかかいます。

その幼稚園は、以下のうちどれに当てはまりますか。(当てはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 公立 | 2. 私立 | 3. どちらでもよい |
|-------|-------|------------|

問8-4 問8-3で「2. 私立」に○をつけた方にかかいます。

なぜそのように思われますか。(当てはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 幼稚園教育が充実している | 4. 施設が充実している |
| 2. 通園バスによる送迎が充実している | 5. 給食がある |
| 3. 1日保育の時間が長い | 6. その他 () |

問8-5 問8で「1. 幼稚園」に○をつけた方にかかいます。

幼稚園を利用する場合、通園バスを使用したいですか。(当てはまる番号1つに○)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 使用したい | 3. 使用したくない(2.の理由以外) |
| 2. 徒歩圏内の幼稚園を希望するため、使用しない | |

問8-6 問8-5で「3. 使用したくない(2.の理由以外)」に○をつけた方にかかいます。

どのような条件であれば、通園バスを使用したいですか。その条件をご記入ください。

--

問8-7 問8で「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけた方にかかいます。

幼稚園の預かり保育について、1週間あたりで利用したい日数をお答えください。

※預かり保育は最大17時までです。また、預かり保育利用時は、通園バスは利用できません。

1週間あたり () 日程度

問8-8 問8で「3」～「9」に○をつけた方(保育施設の利用を希望する方)にかかいます。

延長保育はどの程度利用したいですか。(当てはまる番号すべてに○)

「2」、「4」を選択した場合は、()内に数字をご記入ください。時間は、例：18時のように24時間制でご記入ください。

※現在利用している、利用していないに関わらずお答えください

なお、現在示しているのは、保育標準時間認定の場合の利用時間です。また、延長保育には一定の利用料がかかります。

(参考をご参照)

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1. 朝の延長保育を利用したい(7時～7時30分) | |
| 2. 朝の延長保育を利用したい(7時以前) | →具体的な利用したい時間 ()時から |
| 3. 夕方の延長保育を利用したい(18時30分～20時) | |
| 4. 夕方の延長保育を利用したい(20時以降) | →具体的な利用したい時間 ()時まで |
| 5. 利用するつもりはない | |

【参考】生駒市(公立施設)における延長保育料(保育標準時間認定の場合)※市町村民税非課税世帯等は料金が異なります。

利用時間	延長保育料	
	1月当たりの利用日数が11日以上	1月当たりの利用日数が10日以下
7時～7時30分	月額 1,600円	日額 150円
18時30分～19時30分	月額 3,200円	日額 300円

問10-1 問10で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(当てはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 4. 保護者のリフレッシュ |
| 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため | 5. その他 () |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。 ※平日の教育・保育事業を利用する方のみ

問11 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(問7で「1. 生駒市内で利用」または「2. 他市町村で利用」に○をつけた方)にうかがいます。 利用していない方は、問12にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(当てはまる番号1つに○)

- | | |
|--------|----------------|
| 1. あった | 2. なかった ⇒ 問12へ |
|--------|----------------|

問11-1 問11で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に、宛名のお子さんからみた母親または父親が休みをとりましたか。(当てはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 母親が休みをとった | 3. 保護者が休みをとらずに対応した |
| 2. 父親が休みをとった | |

問11-2 問11で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に、病児・病後児のための保育施設等を利用しましたか。

当てはまる番号1つに○をつけ、利用した日数についても () 内に数字でご記入ください。

- | | |
|---------------------------|-------|
| 1. 病児保育・病後児のための保育施設等を利用した | () 日 |
| 2. いずれも利用しなかった | |

問12 すべての方にうかがいます。

今後、病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いますか。(当てはまる番号すべてに○)

※なお、病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用者負担が発生し、利用前に医療機関の受診が必要となります。病児保育については、利用される病児保育を担当されている医療機関の受診が必要です。(参考をご参照)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 病児のための保育施設等を利用したい | 3. いずれも利用するつもりはない |
| 2. 病後児のための保育施設等を利用したい | |

【参考】 病児・病後児保育

普段は保育園などに通っているお子さんが、下記の病気やけが等で集団保育が難しく、保護者が就労などによって保育を行うことができない場合、病児・病後児保育を行っている施設で一時的にお預かりしています。

<対象疾患>

感冒、消化不良症(感染性胃腸炎)等、お子さんが日常罹患する疾患や感染性疾患(麻疹、水痘、風疹等)、喘息等の慢性疾患および骨折等の外傷性疾患など

※現在の実施箇所(病児保育施設)(現在、病後児保育は行っていません)

- | | |
|-------------------------|---------------------------------------|
| ・ 阪奈中央病児保育園 | <料金> 2,000円(住民税・県税世帯 1,000円、生活保護世帯無料) |
| ・ たけつな小児科クリニック病児保育室/バンビ | <開室時間> 平日 8:30~18:00 |

問13 問8で「3. 認可保育所」「4. 認定こども園」「5. 小規模な保育施設」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

生駒市内には、保育中に微熱を出すなど体調不良になった児童を保護者が迎えに来るまでの間、施設内の医務室において看護師が一時的に保育を実施する保育施設があります（参考をご参照）。そのような体調不良児対応型の保育施設を利用したいと思いますか。（当てはまる番号1つに○）

※利用できるのは該当の保育施設に入園している児童のみです。

1. 利用したい	3. 利用したいが、現在利用している保育施設では実施していない
2. 利用するつもりはない	

【参考】現在の実施箇所（体調不良児対応型保育）

たかやまこども園	はな保育園	生駒ピュアこども園
学研まゆみ保育園	うみ保育園	ソフィア東生駒こども園
いちぶどり保育園	もり保育園	

宛名のお子さんの地域子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問14 宛名のお子さんは現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

<p>1. 地域子育て支援拠点事業</p> <p>（「みっきランド」「はばたきみっき」「てくてく」「ほっとスマイル」「ちどりであそび」「集いの森」「うみのいえ」「COCOテラス」「すくすく」「こもれびひろば）</p> <p>1ヶ月当たり（ ）回程度</p> <p>2. 市で実施している類似の事業（「小平尾南児童館」）</p> <p>1ヶ月当たり（ ）回程度</p> <p>3. 利用していない</p>

宛名のお子さんの不定期な教育・保育事業や一時預かり等の利用についてうかがいます。

問15 宛名のお子さんは現在、日中の定期的な教育・保育事業や病気のため以外に、保護者の用事や不規則の就労等の目的で教育・保育事業を不定期に利用していますか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、○をつけたものについて、この1年間のおおよその利用日数を（ ）内に数字でご記入ください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

利用している教育・保育事業	利用日数
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的にこどもを保育する事業)	1年あたり()日
2. ファミリー・サポート事業	1年あたり()日
3. 子育て短期支援事業：ショートステイ (児童養護施設で一定期間、こどもを保護する事業) ※参考をご参照	1年あたり()日
4. 子育て短期支援事業：トワイライトステイ (児童養護施設で夜間等、こどもを保護する事業) ※参考をご参照	1年あたり()日
5. ベビーシッター	1年あたり()日
6. その他()	1年あたり()日
7. 利用していない	

【参考】 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）

保護者の方が入院や通院、出張や残業などの理由で、一時的に家庭でお子さんがみられなくなったときに、地域の施設でお子さんをお預かりする制度です。

<ショートステイ>

保護者の疾病・出産・看護・事故・災害などで児童の養育が困難になった場合、児童福祉施設等で一時的（7日以内）に児童をお預かりします。

<トワイライトステイ>

保護者が仕事などで帰宅が夜間になる場合、児童福祉施設等で一時的に児童をお預かりします。

※現在の実施施設 いこま乳児院・愛染寮・いかるか園

<ショートステイ> ※1日あたり

世帯区分	区分	保護者負担
生活保護世帯等（※1）	2歳未満児・慢性疾患児	0円
	2歳以上児	
市町村民税非課税世帯（※2）	2歳未満児・慢性疾患児	1,100円
	2歳以上児	1,000円
その他の世帯	2歳未満児・慢性疾患児	5,350円
	2歳以上児	2,750円

<トワイライトステイ> ※1日あたり

世帯区分	区分	保護者負担
生活保護世帯等（※1）	夜間養護事業	0円
	休日預かり事業	
市町村民税非課税世帯（※2）	夜間養護事業	300円
	休日預かり事業	
その他の世帯	夜間養護事業	750円
	休日預かり事業	1,350円

※1 母子寡婦福祉法に規定する配偶者のいない者で現に児童を養育している者の世帯で、市町村民税非課税世帯に該当する場合を含む。

※2 ひとり親家庭、及び養育者世帯を含む。ただし生活保護世帯として取り扱われる世帯を除く。

問16 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外に預ける必要はありましたか。その際に、ショートステイ（児童養護施設等で一定期間、こどもを預かる事業）を利用したいと思いましたが。（当てはまる番号1つに○）

「1」の場合は、利用したいと思った理由について、下記のア～エのうち当てはまるものすべてに○をつけていただき、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

1. 利用したいと思った	1年間で 計（ ）泊
ア 冠婚葬祭	（ ）泊
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	（ ）泊
ウ 保護者や家族の病気	（ ）泊
エ その他（ ）	（ ）泊
2. 利用したいとは思わなかった、または利用する必要はなかった	

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問17 宛名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業（産前産後休業を除く）を取得しましたか。

母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

※母子家庭・父子家庭の場合は、いずれかにお答えください。

母親	父親
1. 働いていなかった ⇒ 問19ハ	1. 働いていなかった ⇒ 問19ハ
2. 取得した（取得中である） ⇒ 問18ハ → 取得期間（ ） 例：〇〇日、〇ヶ月、〇年等	2. 取得した（取得中である） ⇒ 問18ハ → 取得期間（ ） 例：〇〇日、〇ヶ月、〇年等
3. 取得していない ⇒ 問19ハ 理由番号（ ） ※下から番号を選んでご記入ください（いくつでも）	3. 取得していない ⇒ 問19ハ 理由番号（ ） ※下から番号を選んでご記入ください（いくつでも）

【理由】

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
2. 仕事が忙しかった	10. 子育てや家事に専念するため退職した
3. （産休後）仕事に早く復帰したかった	11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	13. 育児休業を取得できることを知らなかった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなると考えた	14. 産前産後休業（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
7. 保育所などに預けることができた	15. その他（ ）
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	

問18 問17で母親・父親が「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（当てはまる番号1つに○）

母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である } ⇒問19ハ	2. 現在も育児休業中である } ⇒問19ハ
3. 育児休業中に離職した } ⇒問19ハ	3. 育児休業中に離職した } ⇒問19ハ

問18-1 問18で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかかいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所等入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(当てはまる番号1つに○)

※年度初めからの認可保育所入所を希望し申請したうえで、より早い時期(例えば2月など)に一時的に認可外保育所に入所し職場に復帰した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めからの入所を希望して復帰したが、実際には希望する認可保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

母親	父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問18-2 問18で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかかいます。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。()内に数字でご記入ください。

また、その復帰時期は希望通りでしたか。(当てはまる番号1つに○)

母親	父親
実際の復帰時期 宛名のお子さんが()歳()ヶ月の時 → (こちらもお答えください) 1. 希望通りの時期であった ⇒ 問19へ 2. 希望より早い復帰であった ⇒ 問18-3へ 3. 希望より遅い復帰であった ⇒ 問18-4へ	実際の復帰時期 宛名のお子さんが()歳()ヶ月の時 → (こちらもお答えください) 1. 希望通りの時期であった ⇒ 問19へ 2. 希望より早い復帰であった ⇒ 問18-3へ 3. 希望より遅い復帰であった ⇒ 問18-4へ

問18-3 問18-2で「2. 希望より早い復帰であった」に○をつけた方にかかいます。

希望より早く復帰した理由をお答えください。(当てはまる番号すべてに○)

母親	父親
1. 希望する保育所に入所するため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や仕事の節目の時期に合わせるため 5. その他()	1. 希望する保育所に入所するため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や仕事の節目の時期に合わせるため 5. その他()

問18-4 問18-2で「3. 希望より遅い復帰であった」に○をつけた方にかかいます。

希望より遅く復帰した理由をお答えください。(当てはまる番号すべてに○)

母親	父親
1. 希望する保育所に入所できなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪くなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他()	1. 希望する保育所に入所できなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪くなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他()

<宛名のお子さんが、年中クラス、年長クラス（4歳～6歳）の方のみお答えください>

※その他の方は問22へ

宛名のお子さんの小学校就学後の過ごし方についてうかがいます。

問19 宛名のお子さんについて、小学校就学後、放課後児童クラブ（学童保育）※1、放課後子ども教室※2を利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけていただき、利用したい場合は、利用したい日数と時間、どの学年で利用したいか（ ）内に数字でご記入ください。時間は、例：18時のように24時間制でご記入ください。

	利用希望	利用予定
①放課後児童クラブ (学童保育)	1. 利用したい 1週間あたり（ ）日程度 （ ）時まで	（ ）年生～ （ ）年生まで
	2. 利用したいとは思わない	
②放課後子ども教室	1. 利用したい	
	2. 利用したいとは思わない	

⇒問20へ

問21へ

※1放課後児童クラブ（学童保育）…保護者が就労などにより放課後家庭こいないことに対して、小学校の敷地内等において支援員（指導員）のもと、適切な遊びや生活の場を提供するものです。利用には一定の利用者負担が発生します。

※2放課後子ども教室…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校の空き教室などで学習・文化芸術活動などを体験する取組です。

問20 問19で「①放課後児童クラブ（学童保育）」で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、小学校就学後の土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期休業中に放課後児童クラブ（学童保育）の利用を希望しますか。

それぞれについて当てはまる番号の欄に○をつけ、「1」に○をつけた方は、それぞれの希望時間と、どの学年で利用したいか（ ）内に数字でご記入ください。時間は、例：18時のように24時間制でご記入ください。

	利用希望時間	利用したい学年
土曜日	1. 利用したい （ ）時から （ ）時まで	（ ）年生 ～ （ ）年生
	2. 利用する必要はない	
日曜日・祝日	1. 利用したい （ ）時から （ ）時まで	（ ）年生 ～ （ ）年生
	2. 利用する必要はない	
長期休業中	1. 利用したい （ ）時から （ ）時まで	（ ）年生 ～ （ ）年生
	2. 利用する必要はない	

- 問21 宛名のお子さんについて、小学校就学後の放課後（平日の小学校終了後）や土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期休業中にファミリー・サポート事業の利用を希望しますか。（当てはまる番号すべてに○）
「1」に○をつけた方は、1週間あたりに利用したい日数を（ ）内に数字でご記入ください。
※なお、利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | |
|----------------------------|
| 1. 平日に利用したい → 1週間あたり（ ）日程度 |
| 2. 土曜日に利用したい |
| 3. 日曜日・祝日に利用したい |
| 4. 長期休業中に利用したい |
| 5. 利用を希望しない |

（すべての方におうかがいします）

子どもや子育てをする保護者にとってあればよい場所についてうかがいます。

- 問22 生駒市内で、子どもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場として、どのような場所があればよいと思いますか。
（当てはまる番号すべてに○）

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 子どもだけで安心して遊べる場所 | 6. 芝生など寝ころぶことができるような場所 |
| 2. 雨の日など天候を気にせず遊べる場所 | 7. 水遊びができる場所 |
| 3. 声を出したり、さわいでもよい場所 | 8. 乳児（0歳）でも安心して遊べる場所 |
| 4. 安全な遊具で遊べる場所 | 9. その他（ ） |
| 5. ボール遊びができる場所 | |

- 問23 生駒市内で、保護者が仕事以外の用事（買い物や通院含む）の際に宛名のお子さんを預けられる場所として、どのような場所があればよいと思いますか。（当てはまる番号3つまでに○）
※利用には一定の料金がかかるものとしてお考えください。

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 予約なしで気軽に預けられる場所 | 5. スーパーや百貨店等に併設している場所 |
| 2. 30分など短時間だけでも預けられる場所 | 6. 乳児（0歳）でも預けられる場所 |
| 3. 保育士など専門職がいる場所 | 7. その他（ ） |
| 4. ボールプールなどの遊び場や安全な遊具がある場所（屋内） | |

- 問24 生駒市内で、放課後児童クラブ（学童保育）とは別に、民間企業が運営する居場所（居場所の中で習い事や体験活動などを実施）があれば、小学校就学後以降、利用したいと思いますか。（当てはまる番号1つに○）
「1」に○をつけた方は、利用したい学年と1週間あたりの日数を（ ）内に数字でご記入ください。
※利用には一定の料金がかかるものとしてお考えください。

- | |
|---|
| 1. 利用したい → 利用したい学年（ ）年生～（ ）年生
1週間あたり（ ）日程度 |
| 2. 利用したいとは思わない |

生駒市子育て支援に関するアンケート調査（小学生保護者用）

～調査ご協力のお願い～

皆様には日頃から市政の推進にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

生駒市では、5年を1期とする、「生駒市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、「子育て楽しいね！いこま」の実現に向け、教育・保育、地域子育て支援事業などに取り組んでいます。

このたび、第3期となる令和7年度からの計画の策定にあたり、その基礎資料として皆様のご意見をおうかがいするため、本アンケートを実施いたします。

このアンケートは、無作為で1,200人の小学生のお子さんがいらっしゃる家庭にお送りし、子育て状況や子育てに関するご意見を把握するものです。何かとご多忙のところ、多ページにわたるアンケートをお送りし、ご負担をおかけすることになりますが、今後生駒市をより子どもにとって過ごしやすい、子育てしやすいまちにしていくためにご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

※この調査は無記名で行い、回答内容は全て統計的に処理しますので、回答者が特定されたり、外部に知られることはありません。

令和6年2月

生駒市長 小紫 雅史

【ご記入に当たってのお願い】

- アンケートはお子さんの保護者の方がご記入ください。ただし、13ページ以降の小学校4年生以上のお子さんへの調査には、お子さん自身がご回答ください。
 - 回答は宛名のお子さんにつき、1回（紙の調査票かweb回答のいずれか）限りです。**
 - 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
 - 回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字等をご記入いただく場合がございます。
 - 選択肢の場合、お選びいただく数か設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
 - 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
 - 回答の参考として、現時点での利用料等を掲載しているものもありますが、変更になる場合があります。ご了解いただき、現時点でのご判断でお答えください。
 - このアンケートは、次の2種類の 방법으로回答いただくことができます。
 - ①郵送で回答 回答した調査票を、返信用封筒（切手不要）に入れ、お近くのポストに投函
（2月29日（木）までにご投函をお願いいたします）
 - ②web回答 右の二次元コードからアクセスし、ご回答ください。
（2月29日（木）までに回答をお願いいたします）
- ※web回答は、途中保存ができません。
web回答の方が、ご回答が必要な設問だけ表示され、回答しやすくなっています。



■調査主体・お問い合わせ先

生駒市子育て支援総合センター 子ども政策係

電話：0743-73-5582 お問い合わせ受付時間：平日9：00～17：00

※本調査は、生駒市が下記調査会社に委託して実施しています。

■調査委託先

三菱UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地域（当てはまる番号1つに○）

1. 生駒小学校区	6. 真弓小学校区	11. 壱分小学校区
2. 生駒南小学校区	7. 俵口小学校区	12. 生駒南第二小学校区
3. 生駒北小学校区	8. 鹿ノ台小学校区	13. わからない
4. 生駒台小学校区	9. 桜ヶ丘小学校区	() 町
5. 生駒東小学校区	10. あすか野小学校区	

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの学年をご回答ください。（当てはまる番号1つに○）

1. 小学校1年生	4. 小学校4年生
2. 小学校2年生	5. 小学校5年生
3. 小学校3年生	6. 小学校6年生

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
（当てはまる番号1つに○）

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問4 宛名のお子さんが同居している家族等について、宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
（当てはまる番号すべてに○）

※単身赴任中の家族も含めてください。
※事実婚の場合も含みます。

1. 母親	4. 祖父	7. その他親族
2. 父親	5. 兄・姉	8. その他
3. 祖母	6. 弟・妹	()

問5 単身赴任中の家族はいますか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。（当てはまる番号1つに○）

1. 母親が単身赴任している	3. どちらも単身赴任していない
2. 父親が単身赴任している	

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

※母子家庭・父子家庭の場合は、いずれかにお答えください。

(1) 母親について

①就労状況（当てはまる番号1つに○）

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労している	}	(2) へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である		
3. フルタイム以外で就労している	}	②へ
4. フルタイム以外で就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない		
6. これまで就労したことがない		

①で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

②就労又は就学希望はありますか。（当てはまる番号1つに○）

1. 就労又は就学したい	2. 就労又は就学したくない	→ (2) へ
--------------	----------------	---------

②で「1. 就労又は就学したい」に○をつけた方にうかがいます。

③希望の就労又は就学時期を教えてください。（当てはまる番号1つに○）

1. 1年より先	2. すぐにも、もしくは1年以内
----------	------------------

(2) 父親について

①就労状況（当てはまる番号1つに○）

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労している	}	問7へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である		
3. フルタイム以外で就労している	}	②へ
4. フルタイム以外で就労しているが、現在育休・産休・介護休業中である		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない		
6. これまで就労したことがない		

①で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

②就労又は就学希望はありますか。（当てはまる番号1つに○）

1. 就労又は就学したい	2. 就労又は就学したくない	⇒ 問7へ
--------------	----------------	-------

②で「1. 就労又は就学したい」に○をつけた方にうかがいます。

③希望の就労又は就学時期を教えてください。（当てはまる番号1つに○）

1. 1年より先	2. すぐにも、もしくは1年以内
----------	------------------

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの現在の平日の放課後（小学校終了後）の過ごし方について、不安に感じることや気になることはありますか。（当てはまる番号すべてに○）

1. 特にない
2. こどもだけで過ごす時間帯があり、不安
3. こどもだけで安全安心に過ごせる場所が自宅以外になく、不安
4. 公園や友だちの家などで遊ぶことがあるが、その行き帰りの安全が気になる
5. その他（ <input type="text"/> ）

問8 宛名のお子さんについて、現在の放課後児童クラブ（学童保育）※1、放課後子ども教室※2の利用の有無をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけていただき、現在利用している場合は、利用状況と何年生まで利用したいかお答えください。時間は、例：18時のように24時間制でご記入ください。

	利用状況	利用予定
①放課後児童クラブ （学童保育）	1. 利用している 1週間あたり（ <input type="text"/> ）日程度 （ <input type="text"/> ）時まで	（ <input type="text"/> ）年生まで
	2. 現在利用していないが、利用したい	（ <input type="text"/> ）年生まで
	3. 現在利用しておらず、今後も利用する必要はない	
②放課後子ども教室	1. 利用している	
	2. 現在利用していないが、利用したい	
	3. 現在利用しておらず、今後も利用したいと思わない	

※1放課後児童クラブ（学童保育）・・・保護者が就労などにより放課後家庭にいないこどもに対して、小学校の敷地内等において支援員（指導員）のもと、適切な遊びや生活の場を提供するものです。利用には一定の利用者負担が発生します。

※2放課後子ども教室・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校の空き教室などで学習・文化芸術活動などを体験する取組です。

問9 問8で「①放課後児童クラブ(学童保育)」で「1. 利用している」または「2. 現在利用していないが、利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期休業中に放課後児童クラブ(学童保育)の利用を希望しますか。

それぞれについて当てはまる番号の欄に○をつけ、「1」に○をつけた方は利用を希望する時間、利用したい学年も()内に数字でご記入ください。時間は、例：18時のように24時間制でご記入ください。

		利用希望時間	利用したい学年
土曜日	1. 利用したい	()時から()時まで	()年生 ~ ()年生
	2. 利用する必要はない		
日曜日・祝日	1. 利用したい	()時から()時まで	()年生 ~ ()年生
	2. 利用する必要はない		
長期休業中	1. 利用したい	()時から()時まで	()年生 ~ ()年生
	2. 利用する必要はない		

問10 宛名のお子さんについて、平日の放課後や土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期休業中にファミリー・サポート事業の利用を希望しますか。(当てはまる番号すべてに○)

「1」に○をつけた方は、1週間あたりに利用したい日数を()内に数字でご記入ください。

※なお、利用には、一定の利用者負担が発生します。(※参考をご参照)

<p>1. 平日に利用したい → 1週間あたり()日程度</p> <p>2. 土曜日に利用したい</p> <p>3. 日曜日・祝日に利用したい</p> <p>4. 長期休業中に利用したい</p> <p>5. 利用を希望しない</p>

【参考】 ファミリー・サポート事業

ファミリー・サポートとは、「子育ての手助けをしてほしい人(依頼会員)」と「子育てのお手伝いをしたい人(援助会員)」を市が仲介してつなぎ、一時的・補助的に子育てを支援する活動です(有償)。

<援助活動の内容>

- ・習い事の送迎
- ・療育施設の送迎
- ・学童保育終了後の預かり
- ・保護者の在宅ワーク、通院、外出、リフレッシュのときの預かり など

<依頼会員が援助会員に支払う報酬>

月曜日から金曜日(午前7時~午後8時) 1時間600円

月曜日から金曜日の上記の時間外 1時間700円

土・日・祝・年末年始の終日 1時間800円

※謝礼金以外に食事代・おやつ代・交通費・ガソリン代など実費が必要な場合もあります。

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問11 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで教育・保育事業が利用できなかったこと（学校を休んだり、放課後児童クラブ（学童保育）が利用できなかったこと）はありますか。（当てはまる番号1つに○）

- | | |
|--------|----------------|
| 1. あった | 2. なかった ⇒ 問12へ |
|--------|----------------|

問11-1 問11で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に、宛名のお子さんからみた母親または父親が休みをとりましたか。（当てはまる番号すべてに○）

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 母親が休みをとった | 3. 保護者が休みをとらずに対応した |
| 2. 父親が休みをとった | |

問11-2 問11で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に、病児・病後児のための保育施設等を利用しましたか。

当てはまる番号1つに○をつけ、利用した日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

- | | |
|-------------------------|-------|
| 1. 病児・病後児のための保育施設等を利用した | () 日 |
| 2. いずれも利用しなかった | |

問12 すべての方にうかがいます

今後、病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いませんか。（当てはまる番号すべてに○）

※なお、病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用者負担が発生し、利用前に医療機関の受診が必要となります。病児保育については、利用される病児保育を担当されている医療機関の受診が必要です。（参考をご参照）

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 病児のための保育施設等を利用したい | 3. いずれも利用するつもりはない |
| 2. 病後児のための保育施設等を利用したい | |

【参考】 病児・病後児保育

普段は学校などに通っているお子さんが、下記の病気やけが等で集団生活が難しく、保護者が就労などによって保育を行うことができない場合、病児・病後児保育を行っている施設で一時的にお預かりしています。

<対象疾患>

感冒、消化不良症（感染性胃腸炎）等、お子さんが日常罹患する疾患や感染性疾患（麻疹、水痘、風疹等）、喘息等の慢性疾患および骨折等の外傷性疾患など

※現在の実施箇所（病児保育施設）（現在、病後児保育は行っておりません）

・ 阪奈中央病児保育園	<料金> 2,000円（住民税非課税世帯 1,000円、生活保護世帯無料）
・ たけつな小児科クリニック病児保育室/バンビ	<開室時間> 平日 8:30~18:00

宛名のお子さんの地域子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問13 下記の事業について、令和5年4月以降で、宛名のお子さんについて利用したことがあるものをお答えください。
(①～③の事業ごとに、当てはまる番号1つに○)

①こどもサポートセンターゆう	1. 利用したことがある	2. 利用したことがない
②教育支援施設 (教育相談室、のびのび・いきいきほっとルーム)	1. 利用したことがある	2. 利用したことがない
③子ども・若者総合相談窓口 (ユースネットいこま)	1. 利用したことがある	2. 利用したことがない

【参考】各事業の概要

こどもサポートセンターゆう	18歳に達するまでのこどものことについて、またご家庭で心配なことや児童虐待など、専門の相談員が相談をお受けする他、必要な支援を行います。
教育支援施設 (教育相談室、のびのび・いきいきほっとルーム)	「教育相談室」では、教育相談員や臨床心理士が、こども・保護者からの学校生活や家庭での悩みなどに関する相談やカウンセリングの他、こどもの発達や特別支援教育に関する相談支援も行います。 ほっとルームは、学校に通いづらいこどもの気持ちを受け止め、こどもたちが自分らしく安心して活動できる「心の居場所」づくりを目的に運営しています。 「のびのびほっとルーム」は主に小学生を対象に、「いきいきほっとルーム」は主に中学生を対象に、個別学習の支援や、個別・小集団での様々な体験活動の他、学校との連携を密にしながら、無理のない形で学校復帰を含め、それぞれの子どもたちに応じた支援を行っています。
子ども・若者総合相談窓口 (ユースネットいこま)	不登校やニート、ひきこもりなど様々な困難を抱えるこども・若者やそのご家族の相談を受け、今後の自立に向けた一歩を踏み出すためにどうすればいいかを一緒に考え、支援することを目的に運営しています。 専門の相談員や臨床心理士が課題解決に向けて、面談、情報提供など必要な支援を行います。

宛名のお子さんの不定期な教育・保育事業や一時預かり等の利用についてうかがいます。

問14 宛名のお子さんは現在、日中の定期的な教育・保育事業や病気のため以外に、保護者の用事や不定期の就労等の目的で教育・保育事業を不定期に利用していますか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、○をつけたものについて、この1年間のおおよその利用日数を（ ）内に数字でご記入ください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

利用している教育・保育事業	利用日数
1. ファミリー・サポート事業	1年あたり（ ）日
2. 子育て短期支援事業：ショートステイ (児童養護施設で一定期間等、こどもを保護する事業) ※参考をご参照	1年あたり（ ）日
3. 子育て短期支援事業：トワイライトステイ (児童養護施設で夜間等、こどもを保護する事業) ※参考をご参照	1年あたり（ ）日
4. ベビーシッター	1年あたり（ ）日
5. その他（ ）	1年あたり（ ）日
6. 利用していない	

【参考】 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）

保護者の方が入院や通院、出張や残業などの理由で、一時的に家庭でお子さんがみられなくなったときに、地域の施設でお子さんをお預かりする制度です。

<ショートステイ>

保護者の疾病・出産・看護・事故・災害などで児童の養育が困難になった場合、児童福祉施設等で一時的（7日以内）に児童をお預かりします。

<トワイライトステイ>

保護者が仕事などで帰宅が夜間になる場合、児童福祉施設等で一時的に児童をお預かりします。

※現在の実施施設 いこま乳児院・愛染寮・いかるが園

<ショートステイ> ※1日あたり

世帯区分	区分	保護者負担
生活保護世帯等（※1）	慢性疾患児	0円
	その他の児童	
市町村民税非課税世帯（※2）	慢性疾患児	1,100円
	その他の児童	1,000円
その他の世帯	慢性疾患児	5,350円
	その他の児童	2,750円

<トワイライトステイ> ※1日あたり

世帯区分	区分	保護者負担
生活保護世帯等（※1）	夜間養護事業	0円
	休日預かり事業	
市町村民税非課税世帯（※2）	夜間養護事業	300円
	休日預かり事業	
その他の世帯	夜間養護事業	750円
	休日預かり事業	1,350円

※1 母子寡婦福祉法に規定する配偶者のいない者で現に児童を養育している者の世帯で、市町村民税非課税世帯に該当する場合を含む。

※2 ひとり親家庭、及び養育者世帯を含む。ただし生活保護世帯として取り扱われる世帯を除く。

問15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外に預ける必要はありましたか。その際に、ショートステイ（児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業）を利用したいと思いましたか。（当てはまる番号1つに○）

「1」の場合は、利用したいと思った理由について、下記のア～エのうち当てはまるものすべてに○をつけていただき、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

1. 利用したいと思った	1年間で 計（ ）泊
ア 冠婚葬祭	（ ）泊
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	（ ）泊
ウ 保護者や家族の病気	（ ）泊
エ その他（ ）	（ ）泊
2. 利用したいとは思わなかった、または利用する必要はなかった	

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問16 宛名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業（産前産後休業を除く）を取得しましたか。

母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

※母子家庭・父子家庭の場合は、いずれかにお答えください。

母親	父親
1. 働いていなかった ⇒ 問18へ	1. 働いていなかった ⇒ 問18へ
2. 取得した（取得中である） ⇒ 問17へ → 取得期間（ ） 例：〇〇日、〇ヶ月、〇年等	2. 取得した（取得中である） ⇒ 問17へ → 取得期間（ ） 例：〇〇日、〇ヶ月、〇年等
3. 取得していない ⇒ 問18へ 理由番号（ ） ※下から番号を選んでご記入ください（いくつでも）	3. 取得していない ⇒ 問18へ 理由番号（ ） ※下から番号を選んでご記入ください（いくつでも）

【理由】

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
2. 仕事が忙しかった	10. 子育てや家事に専念するため退職した
3. （産休後）仕事に早く復帰したかった	11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	13. 育児休業を取得できることを知らなかった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなると考えた	14. 産前産後休業（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
7. 保育所などに預けることができた	15. その他（ ）
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	

問17 問16で母親・父親が「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方うかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（当てはまる番号1つに○）

母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在は、下のきょうだいの育児休業中である	2. 現在は、下のきょうだいの育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

(すべての方にかがいます)

子どもや子育てをする保護者にとってあればよい場所についてうかがいます。

問18 生駒市内で、子どもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場として、どのような場所があればよいと思いますか。
(当てはまる番号すべてに○)

1. こどもだけで安心して遊べる場所	6. 芝生など寝ころぶことができるような場所
2. 雨の日など天候を気にせず遊べる場所	7. 水遊びができる場所
3. 声を出したり、さわいでもよい場所	8. 飲食しながら宿題等学習ができる場所
4. 安全な遊具で遊べる場所	9. その他 ()
5. ボール遊びができる場所	

問19 生駒市内で、保護者が仕事以外の用事(買い物や通院含む)の際に宛名のお子さんを預けられる場所として、どのような場所があればよいと思いますか。(当てはまる番号3つまでに○)
※利用には一定の料金がかかるものとしてお考えください。

1. 予約なしで気軽に預けられる場所	5. スーパーや百貨店等に併設している場所
2. 30分など短時間だけでも預けられる場所	6. 学習もみてもらえる場所
3. 保育士など専門職がいる場所	7. その他 ()
4. ボールプールなどの遊び場や安全な遊具がある場所(屋内)	

問20 生駒市内で、放課後児童クラブ(学童保育)とは別に、民間企業が運営する居場所(居場所の中で習い事や体験活動などを実施)があれば、利用したいと思いますか。(当てはまる番号1つに○)
「1」に○をつけた方は、利用したい学年と1週間あたりの日数、時間を()内に数字でご記入ください。
※利用には一定の料金がかかるものとしてお考えください。

1. 利用したい → 利用したい学年 () 年生～ () 年生 1週間あたり () 日程度・() 時まで
2. 利用したいとは思わない

問5 あなたは、子どもの権利や子どもの権利条約について知っていますか。(当てはまる番号1つに○)

1. 知っている	3. わからない
2. 知らない	

「子どもの権利条約(けんりじょうやく)」は、子ども(18歳(さい)未満(みまん)を権利(けんり)をもつ主体(しゅたい)と位置(いち)づけ、おとなと同(おな)じく、ひとりの人間(にんげん)としてもっている権利(けんり)を認(みと)めています。さらに、おとなへと成長(せいちょう)する途中(とちゅう)にあり、弱(よわ)い立場(たちば)にある子どもたちには保護(ほご)や配慮(はいりよ)が必要(ひつよう)な面(めん)もあるため、子どもならではの権利(けんり)も定(さだ)めています。また、すべての子どもに保障(ほしょう)される権利(けんり)のほか、難民(なんみん)や少数民族(しょうすうみんぞく)の子ども、障(しょう)がいのある子どもなど、特(とく)に配慮(はいりよ)が必要(ひつよう)な子どもの権利(けんり)についても定(さだ)めています。

子どもたちには、どんな権利があるの？

この条約の定める権利には、大きく分けると以下のようなものがあります。

 <p>生きる権利</p> <p><small>住む場所や食べ物があり、医療を受けられるなど、命が守られること</small></p>	 <p>育つ権利</p> <p><small>勉強したり遊んだりして、もって生まれた能力を十分に伸ばしながら成長できること</small></p>	 <p>守られる権利</p> <p><small>紛争に巻きこまれない、難民になったら保護され、暴力や搾取、有害な労働などから守られること</small></p>	 <p>参加する権利</p> <p><small>自由に意見を表したり、団体を作ったりできること</small></p>
---	--	---	--

※日本ユニセフ協会ホームページより

問5-1 上に書いてある子どもの権利を読んで、あなたは「あなた自身の人権が守られている」と思えますか。(「まったく守られていない」を0点、「とても守られている」を10点として、あてはまる数字に○をご記入ください)

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

まったく守られていない ←————→ とても守られている

問5-2 自分の人権が守られることと同じように他の人の人権を尊重することも重要ですが、あなたは「あなたの周りの人の人権を尊重して生活している」と思えますか。(「まったく尊重できていない」を0点、「たいへん尊重できている」を10点として、あてはまる数字に○をご記入ください)

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

まったく尊重できていない ←————→ たいへん尊重できている

問6 生駒ですこやかに楽しく成長していくために、生駒にあったらよいと思うものやことはありますか。あれば、自由にお書きください。



以上でアンケートは終了です。
 お忙しい中、最後までアンケートにご記入いただきまして、ありがとうございます。
 ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、2月29日(木)までに郵便ポストにご投函ください。なお、切手を貼っていただく必要はありません。

令和5年度生駒市子育て支援に関するアンケート調査結果報告書

編集・発行 生駒市 子育て健康部 こども政策課
〒630-0257 生駒市元町1丁目6番12号
電話：0743-73-5582

.....

公式ホームページ <https://www.city.ikoma.lg.jp/>